

第三章 後嵯峨院時代以降の和歌

第一節 京極派和歌研究

一、「玉葉和歌集」の巻頭部

「玉葉和歌集」(以下「玉葉集」と略称する)は京極派の最初の撰集として、正和元(二三二二年)二月撰進されたが、永仁以来の伏見院及び京極派の人々の祈願がやっと結実したものであった。歌数二八〇〇首と歴代勅撰集最大の歌数を持ち、撰者京極為兼と撰集下命者伏見院の京極派新風具現の意気込みを窺うことができるが、一方ではその膨大な量から散漫な編集との評価もされてきた。しかし、近年、後藤重郎先生「玉葉和歌集四季部巻頭歌に関する一考察」(『名古屋大学国語国文学』一九六一・一〇)や浜口博章「玉葉和歌集の表現―字余り歌について―」(『国語と国文学』一九六九・四)、岩佐美代子「二十一代集各巻の巻頭・巻軸歌作者とその玉葉集における特色」(『和歌文学研究』一九八一・八)などによって、「玉葉集」各巻の巻頭歌や巻軸歌は周到な構想のもとに配され、為兼的世界ひいては京極派的特色を具現していることが明らかにされている。これら先学の御高説はいずれも達見であるが、「玉葉集」は巻頭・巻軸歌のみならず、かなり細部まで意をはらって編纂されているように思われる。特にその巻頭歌から九首は「玉葉集」の特質を明らかにすべく深長な配慮の上に撰定されたようである。そこで本項では、先学の御指摘を踏まえつつ、この九首について考察を加え、「玉葉集」の特質を追ってみたいと思う。

(一)

さて、ここで採り上げる九首は次の如くである。

はるたつ日よめる

紀貫之

けふにあけて昨日ににぬはみな人の心に春のたちにけらしも(1)

堀河院に百首歌たてまつりける時、立春の心をよみ侍りける

源俊頼朝臣

庭もせにひきつらなれるもろ人のたちゐるけふや千世の初春(2)

後京極摂政左大将に侍りける時、家に六百番歌合し侍りけるに元日宴といふことを

前中納言定家

春くればほしのくらみにかげ見えて雲ゐのはしにいづるたをやめ(3)

初春のころを

入道前太政大臣

梓弓はるたつらしものふのやのかみ山かすみたなびく(4)

早春霞といふことをよませ給うける

院御製

春きぬとおもひなしぬる朝けより空も霞の色になりゆく(5)

従三位為子

はる霞かすみなれたるけしきかなむつきもあさき日数と思ふに(6)

早春の心を

前関白太政大臣

いつしかもかすみにけらしみよしのやまだふる年の雪もけなくに(7)

新院御製

世ははやも春にしあれや足曳の山へのどけみ霞たなびく(8)

山中春望といふことをよみ侍りし

前大納言為兼

鳥のねものどけき山のおさあけに霞の色ははるめきにけり(9)

これらは巻頭から三首が立春の詠、次の六首が早春の詠である。この後には、子曰詠四首、若菜詠二首、若草詠二首と続いて配されている。この巻頭部分の九首が特別の意味を持って配されたものであることを指摘されたのは次田香澄氏であり、氏は1の詠に「古今集」、2の詠に「金葉集」、3に「新古今集」を暗示する意識を認め、初めの三首に為兼の和歌史観が示されているとされ、4と9はそれを受けて当代の主要歌人詠を配して、「玉葉集」撰進の意気込みを示していると述べられた。氏のこの御指摘は首肯すべきものであるが、この九首は序にかえて「玉葉集」の特色を巻頭において明示すべく置かれたものと思われるので、細かに検討することによって、氏の御指摘以上に深長な意味を読みとることができるのではないかと考える。

(二)

この九首は、巻頭から三首の立春詠と次の六首の早春詠とが対照的に置かれている。まず、1と3は前代歌人の詠で、1は「古今集」撰者貫之、2が「金葉集」撰者俊頼、3が「新古今集」撰者定家であり、一方、4と9はすべて当代歌人、しかも京極派の歌人詠(7の基忠も準京極派歌人と見てよい。このことは後に述べる)である。この構成から見て、1と3は為兼が「玉葉集」に先立つ重要な歌人、あるいは主要な勅撰集と見るものを示し、4と9はそれを継承して京極派歌風が形成されたことを象徴していると思われる。次田氏の言われる如く、ここには為兼の和歌史観及び京極歌風を「玉葉集」に具現しようとした意気込みが強く示されていると言えよう。

また、1は「人の心に春のたちにけらしも」とあり、暦の改まった朝、心に春の訪れを意識したという「観念的立春」（後藤重郎先生の御指摘）を詠じ、2・3は元旦の拝賀及び元旦宴を詠じたもので、元旦の宮中行事に春の華ぎを見出している。すなわち、1・3は人の意識や行為によって春の訪れを詠じたものである。一方、4・9は一転して震という自然現象によって春の訪れを詠じているが、これらは初春あるいは早春であって、暦の春第一日を詠じてはいない。すでに後藤先生の御指摘のように、春の巻頭は震によって立春を詠じるのが常套であった。しかし、現実には暦が改まったからと言って即座に震が棚引くわけではない。立春と共にまず春を意識するのはあくまで人の心においてであり、1に言う如く「昨日ににぬ」人の改まった気分である。そして次には、暦と共に進行する新春の行事においてであろう。そうして何日かする間に、いつのまにか自然の中にも春らしい変化が生じてくるのである。「玉葉集」は撰者の常識に縛られることなく、現実の立春の姿をあるがままに再現しようとしている。後藤先生や岩佐氏が指摘されたように、巻頭歌は「反二条の新風」を主張し、「心」を重視する京極派の特質を示しているのであるが、2以下の詠も含めて見ると、あるがままに対象を捉えて詠じようとした京極派のあり方が「玉葉集」の構成の中にも具現されていることがわかる。さらに、1・3に当代歌人を置かず、4・9に京極派歌人の震の歌を置いているのは、自然観照歌に特色が示しやすいという京極派和歌の性格をよく捉らえた構成と言えよう。

こうした巻頭歌の構成は四季巻末の、

百首御歌の中に、おなじ心を

院御製

としくるるけふの雪げのうすくもりあすの霞やさきだちぬらん（四）

今年はやあすにあけなん足曳の山に霞のたてりやとみん（四）

里に侍りけるが、しはすのつごもりうちにまゐりて、御物いみなりければつほねにうちふしたるに、人

のいそがしげにゆきかふおとをききて思ひつづけける

紫式部

としくれて我が世ふけ行く風のおとに心のうちのすさまじきかな（四）

の三首と呼応している。岩佐氏が御指摘になった如く、四は巻頭歌と呼応して「玉葉集」四季部が貫之の屏風歌の中におさまった形で構成されているし、さらに四は巻頭歌と共に四季の変化も「心」の問題として捉えようとする為兼の態度を強調する形で四季部を締め括っている。また、冬部巻末の歳暮詠は四・四までであるが、引用した三首の前四までは歳月の流れの早さや老の悲哀を詠じたもので、比較的伝統的な歳暮詠である。ところが、四は「雪げのうすくもり」という眼前の情景から「あすの霞」をイメージすることで待春の心を示し、四は「霞のたてりや」とそのイメージを広げている。こうした春を予感する意識は、巻頭の早春詠4・9と同じ霞を素材とすることで首尾一貫した構成を意図したものである。巻頭歌四は前の二首とは対照的に再び歳暮の花しい現実を心の中に認識したことを詠じたもので、巻頭三首の主體的に立春を感じたという詠と呼応し、さらに、巻頭歌の「昨日ににぬ」の表現を際立たせて立春の喜びの意識を効果的にしている。この三首は歌人構成も四が当代歌人で巻頭の4・9と呼応し、四・四は前代歌人で1・3と呼応するよう構成されており、巻頭部九首と対照的に組み合わせて、「玉葉集」四季部を統一あるものに纏めている。この四季部巻頭と巻末では、特に待春の心と迎春の期待が強調されているが、それは、巻頭部分の2・3に宮中の元旦の華やかさを詠じた歌を置くことによって暗示されているように、持明院宮廷に訪れた春であり、持明院皇統にようやく政権が廻ってきて、「玉葉集」を撰じ得た喜びが込められているからであろう。したがって、「玉葉集」の巻頭部に、持明院の和歌、すなわち京極派和歌の本質を示すべき歌を配したのが当然の編纂態度だったのである。

さらに、個々の歌について検討する。

まず、巻頭歌は前述の如く先学によって多々考察されているが、いずれの御指摘もこの詠が為兼及び京極派の撰集であることを象徴しており、その歌風・歌論を具現したものであることを明らかにされている。したがって、この巻頭歌は為兼が細心の配慮の下に撰んだものであることは想像に難くないが、二条派の人々から見れば逆に最も批難すべき一首であつたらう。「玉葉集」完成直後に著わされた「歌苑連署事書」では、周知の如く、

此歌知家卿家集にいれ、少しやらむことばちとかはれり。おほかたなどやらむその人の風体にもあらず。巻頭の器用ともいひがたし。すべてそのものともみえず。こゝろにたゝむ春もことせばくや。秋のけしきなどせさはしつけて侍る。株をまもるゆゑにや。……

と、言葉を尽くしてこの歌を批難している。初めの「知家卿家集にいれ」の部分は意味が解しにくいだが、知家がさかしらに貫之の家集にこの歌を入れたの意であろうか。1はそのように素性のよくない歌で、その風体も貫之らしくないし、巻頭歌としても相応しくない。「こゝろにたゝむ」と詠ずるのは秋ならばよいが春の詠には適さない。時に応じた詠じ方をしていないと批難している。この批難は的確と言いが、この詠が字余り句を持つ歌（浜口氏に拠れば為兼の改作）で、当時の勅撰集の伝統を破った「観念的立春」を詠じたものであるから、四季の感覚を内的意識としては捉えず、歌がらの素直さを主張する二条派にとつては認め難い巻頭歌であつたのである。さらに「歌苑連署事書」は続けて、巻頭歌人として貫之を置いたことを批難している。巻頭歌は人によって撰ぶべきではないのに、「玉葉集」では貫之ほどの歌人が勅撰集の巻頭歌人となつていないという理由で撰んでいるので適切でないといふのである。確かに、貫之が勅撰集の巻頭を飾っているのは、「玉葉集」以前では受納されなかつた「金葉集」初

度本のみであるが、これは、貫之の秀歌はすでに採り尽くされていて相応しい歌がないからだとする考えが、二条派の人々の間にあつた。しかし、「歌苑連署事書」が執拗に貫之に拘っているのは、それ以上に、「統後撰集」以後、巻頭歌は御子左家の歌人で飾るといふ形式が固定しており、それに異を唱えた編纂態度に対する反撥があつたからであらう。

こうした二条派の撰集観を否定して、敢えて為兼が貫之のこの詠を巻頭歌とした意味は大きかつたと言えよう。これは、後藤先生や次田氏の御指摘の如く「反二条の新風」の主張であり、「古今集」を重んずる為兼の和歌観の表明であることは言うまでもないが、さらに次田氏の御指摘のように、「延慶両卿訴陳状」において「古今集」の伝授について批難されたことへの為兼の解答という意味もあらうし、「玉葉集」が「古今集」を継承し、「長継たる皇位継承者伏見院」の命によって撰進された正統な勅撰集である事の主張の意味もあつたらう。ただ、勅撰集において、「古今集」の継承を強く主張している集は、「新古今集」にしろ、「統古今集」にしろ、集の命名から撰者構成・序文の有無に至るまで「古今集」の形式を踏襲するのが常であつた。これに対して「玉葉集」の場合は集の命名方法も異なり、単独撰で序文もない。しかし、伏見院が最初に撰集を計画した永仁の折は、為兼・為世・雅有・隆博の四人を撰者として撰進させる予定であつたのであり、その時には形式の踏襲も意識されていたと思われる。それが中断し、延慶の撰者争いを経て「玉葉集」として結実した時には為兼の単独撰となり、現存の形態となつた。その裏には、為兼と為世の対立とか、雅有・隆博の死といった外的事情もあつたが、外形的継承でない、「玉葉集」独自の「古今集」継承の態度を示そうとする意図があつたのではなからうか。すなわち、僅かに一句に手を加えただけで（浜口説に拠れば、字余り句は為兼の改作）京極派歌風を象徴し得るような貫之詠を置くことによって、「玉葉集」と「古今集」の距離の近さを示し、「玉葉集」が「古今集」の本質を継承し得ていることを主張していると思われる。ここには京極派和歌の正統性に対する為兼の自負と自信が示されていると言えるのである。

(四)

続いて2の詠であるが、これは前述の如く「金葉集」を意識して置かれたものであり、これによって、巻頭歌で明らかにされた為兼の意図はより明確になっている。「玉葉集」の命名は「歌苑連署事書」に批難されているように、当時の大方の勅撰集の命名と異なり、「金葉集」と同種の方法に拠っている。「新」「統」の字によって伝統を継承するあり方を避けて、和歌への賛辞によって命名していることは、為兼が形骸化した伝統を否定して和歌そのものを見つめようとしていることを示しており、2の詠はこうした為兼の態度を明瞭に示すものである。また、巻頭歌が貫之であったことから、「金葉集」初度本が最終的には勅撰集と成り得なかつたため実現しなかつたものを再現する意味も含まれていたと見る事ができる。この構成によって、為兼は「金葉集」の中でも撰者俊頼の意図が最も素直に表れている初度本を重視する態度を示したのである。俊頼は特異な表現の目立つ自由な詠法を好んだ歌人であり、為兼の主張と合致する部分も多かつたので、為兼の俊頼に対する関心は高かつた。

ところで、この詠は「堀川百首」中のものであるが、この百首は「金葉集」成立の土壌となつた歌壇で詠じられたものであり、中世和歌の出発点とも位置付けられるものである。橋本不美男・滝沢貞夫両氏の評されたところに拠れば、この詠は「この百首が試みた写実的で深遠な象徴性をも含んだ詠風、また人間が全く歌の中に顔を出していない一見純写生風の客観的和歌」であつて、「玉葉集」の特色と共通する点が多い。さらにこの詠について両氏は「内裏に詠歌の場を求め斬新な立春の歌」「新春ばかりか聖代も寿々意をこめて、朝儀(小朝拜か)を素材とし、夕ツチが荒くやや概念的で抒情性が乏しい嫌いはあるが、感覚の鮮烈さには刮目させられる」と評されている。このような斬新な詠を撰んでここに配したのは、この詠によって「玉葉集」の新風の源泉を示そうとしたためと見る事ができよう。

3は定家の「六百番歌合」の歌である。これが「新古今集」を意識したものであることは前述したが、2と同様、元日の宮中行事を詠じており、俊頼が獲得した新鮮な感覚を定家あるいは「新古今集」が継承し、為兼の時代に伝えていることを象徴してもいるであろう。「六百番歌合」においては、この詠は「元日宴」題四番左の歌で隆信の「いつしかと袖をつらぬるもしきによろづよめぐるはるのさかづき」(8)と番えられて負となつたものである。判に拠れば「左、歌さま心ゆかぬ」と人々から難じられたと記されているが、「手弱女」を素材としたことが元日宴に相応しくないというのであろうか。あるいは上下句の間の結びつきが弱いというのであろうか。ともかく、「玉葉集」には敢えて負歌が撰ばれているのである。糸賀きみ江氏は「玉葉集」における定家詠は、文治・建久頃のいわゆる達磨歌が多いのであり、そうした自由新奇な新古今歌風が「玉葉集」には受け入れられた」と指摘しておられるが、この詠はそうした新古今風の新しいと共に、第三句が「玉葉集」に多く見られる「て止め」になつており、星・雲の縁語を上・下句に配して京極派の双貫句法と共通する詠風であり、定家あるいは「新古今集」も京極派歌風の拠つて来る所として示すのに、この詠は相応しかつたであろう。また、2の歌と共に、華やかな宮廷の春の情況を詠んだこの歌は、長い苦節の時期を抜け出した持明院宮廷を象徴するかのようで、この面からも巻頭部に置くに相応しい一首だったのである。

(五)

次に4と9の早春詠について検討する。

まず、4は西園寺実兼詠であるが、これは、「万葉集」巻十の、

久方之 天芳山 此夕 霞霏微 春立下(幽)

(ひさかたのあめのかぐやまこのゆふへかすみたなびくはるたつらしも)

などを念頭に置きながら、「万葉集」の歌枕である「矢野の神山」にかかる霞を感動を込めて詠じている。「万葉集」を尊重した「玉葉集」の特徴が当代歌人群の第一首目ではつきりと示されている。また、実兼は当時の政界の最大の実力者であると共に、伏見院中宮永福門院の父であり、為兼の庇護者でもあり、京極派の代表的歌人の一人でもあって、「玉葉集」成立に寄与した力は大きかった。当代歌人群の第一首目に実兼を置いているのは、こうした存在に意を払ったものであろう。

つぎの5は撰集下命者伏見院の詠である。「あめつちの心」(一九七九・九 笠間書院)の中で岩佐氏が評された如く、「拾遺集」巻頭歌、

はるたつといふばかりにや三吉野の山もかすみてけさは見ゆらん(一)

を参考歌として早春の情景を詠じているが、「おもひなしぬる」という主観的表現によって春の訪れを「心」の問題として捉え、それを霞で見えてくる空に対象化しているのである。「霞」はやつと訪れた春の象徴であり、「霞の色になりゆく」の表現でそれを噛みしめている。時間の推移、「霞の色」といった京極派好みの表現によって「玉葉集」の特色が強く示された詠である。

続いて6は為兼の姉、為子の詠である。為子は伏見院宮廷にあつて、京極派歌風の形成期から活躍していた同派を代表する女流歌人であつた。この詠は5と同題で、おそらく同じ時に詠まれたものであろうが、「玉葉集」においては、4で「はるたつらしも」と春の訪れに気付いた感動を詠み、5はそれを心の内に確認したが、6では早春の日数はまだ浅いのに「かすみなれた」景色となったと詠じて、刻々と変る早春の情景を集中に展開させる一翼を荷っている。「はる霞かすみなれたる」の同語反復はリズムカルであるが、伝統的に避けられてきた同音同意を重ねた表現であり、伝統的詠風を否定した「玉葉集」の新奇な特色が窺える詠である。

7は鷹司基忠の詠で、4・9の内、明らかに京極派と断じ得ない唯一の歌人の詠である。基忠は「玉葉集」成立

直後の正和元(一一三二)年六六歳で出家し、その翌年薨じているが、「玉葉集」には二五首も入集しているし、その子冬平も「玉葉集」には一四首入集しており、権門の中でも比較的「玉葉集」で優遇されている存在である。基忠と京極派との間に深い結びつきを見出すことはできないが、基忠の母と実兼の母は姉妹であり、基忠の弟兼忠は後伏見院の東宮傅、冬平は春宮権大夫・春宮大夫を歴任しており、さらに花園院の東宮傅も勤めているので、比較的持明院に近い存在であつたと思われる。また、「玉葉集」中の基忠詠を見ると、

ふりくらす雨しづかなる庭の面にちりてかたよる花の白波(壘)

さ枝もるかげそほどなきくれ竹のよわたる月の明けやすき比(壘)

かりにきてたつ秋霧の曙にかへるなごりも深草のさと(壘)

そもそもなるならしのはがしは枯れおちて時雨をうくるおとのさびしさ(壘)

など、光や音に注目し繊細な感覚を詠じて、京極派的特色を十分に感じさせる詠が多く、「玉葉集」においては権門歌人というだけでなく、京極派的詠者の一員と見做し得る歌人である。この7の詠は「古今集」春上の、

春霞たてるやいづこみよしののよしのの山に雪はふりつつ(壘)

と前掲の「拾遺集」巻頭歌を参考歌として、「らし」「なくに」といった古い表現を用いた歌で、4の実兼詠と共に「玉葉集」の復古的な一面を示している。

8は後伏見院の詠である。「世ははやも春にしあれや」とやや口語的な表現によって、春の訪れを認知した喜びを詠じているが、それだけに止まらず、5の伏見院の詠と共に持明院に政権が戻ってきた喜びを噛みしめている気持が秘められているのであろう。

さて、9は撰者為兼の詠で、巻頭の当代歌人群を締め括っている。「井蛙抄」に花園院の話として、この歌を為兼自身が最大の自讃歌として挙げていたことが記されている。この詠は聴覚と視覚の二つの感覚を働かせて、「鳥のね」

と「霞の色」によって山中の春景を捉え、作為を勞せずそのまま詠じ切っている点は「心のまゝに詞のほひゆく」「為兼卿和歌抄」という自己の主張を具現した詠であろう。今まで見てきた如く、4と9は京極派の代表的歌人詠によつて、「玉葉集」に示そうとした新風のすべてを表わそうとしたものであり、9は撰者白らの自讃歌によつてその意図を完了しようとしたのである。4から順次、春の訪れが確かなものとなつていく時間の推移に従つて配されておき、9は8と共に「のどけし」の語が用いられて春らしさの広がりや表現されているが、「はるめきにけり」と言い切っている表現には春の巻頭部分をまとめる効果も計算されているようである。また、「霞の色」の語は5の伏見院詠にも見え、撰集下命者と撰者の共通した意識を暗示している。さらに、「玉葉集」中にはこの詠と類似した素材を扱った歌、例えば、

鳥の声霞の色をしるべにて面かけ匂ふ春の山ぶみ（園定家）

霞かは花うぐひすにとぢられて春にこもれる宿の曙（園定家）

山もとの鳥の声声明けそめて花もむらむら色ぞ見え行く（勝永福門院）

などが見える。園や暁を見ると、9の為兼の歌の源を窺うことができるようであるが、それはともかく、鳥と霞、鳥と花という聴覚と視覚による素材の組合せは「玉葉集」春部の主要なテーマとして、春の諸層を表わすよう巻内の所要所に配されている。9はその最初の詠であり、暮春の引く羽及び宿の花鳥によつて春を惜しむ詠と呼応して、春部に統一感を与えているのである。

(六)

以上見てきたように、「玉葉集」巻頭部九首は、「玉葉集」において為兼が主張しようとしたものを端的に具現して、その自信と意欲を示すべく、特に注意を払つて配されたものであることが知られる。この九首は、1と3と4

と9の二群に分かれ、前半は前代歌人詠によつて、為兼の和歌史観あるいは「玉葉集」世界の提つて来たるところを明らかにし、後半は当代の京極派歌人詠によつて、「玉葉集」歌風の特徴を余す所なく示している。それは、巻頭歌をはじめとして二条派の伝統を否定した新奇な詠歌を採り、それを構成したものであった。また、これらの詠は巻頭歌から時間の推移を配慮して配列され、さらに春部や四季部末尾の構成とも緊密に関連すべく、周到に計算されて置かれていたのである。この九首によつて春の訪れを告げた後、「玉葉集」では子曰・若菜といった春の行事詠が展開する。

こうした「玉葉集」巻頭部分の構成は、序を持たない「玉葉集」の、言わば序的役割を荷つて、為兼が京極派の手になる勅撰集の特色と正統性を「玉葉集」によつて明示しようとしたことを物語っていると共に、自分達の詠歌にいかにも自信を持っていたかをも明瞭に示しているのである。

注(1) 後藤重郎先生、浜口博章氏、岩佐美代子氏の論の引用は特に断らない限り、以下すべてこれらの論文による。猶、岩

佐氏の論考はその後、「京極派和歌の研究」(一九八七・一〇 笠間書院)に収録され、さらに、「玉葉和歌集全注釈上巻」(一九九六・三 笠間書院)も刊行されたので、これをも参照した。

(2) 次田香澄「玉葉集の形成」(『日本文学士院紀要』一九六四・三)

(3) 橋本不美男・滝沢貞夫「校堀河院御時百首和歌とその研究」(『研究本論文』(一九七六・三 笠間書院))

(4) 糸賀きみ江「玉葉集における新古今歌人の位置」(『共立女子短期大学紀要』一九六六・一二)

(5) 3の詠については菊池仁「玉葉集における定家受容―六百番歌合の負歌をめぐって―」(『国学院雑誌』一九七四・八)、小林守「玉葉和歌集と六百番歌合」(『文芸研究』一九九四・九)にも論及がある。

二、「玉葉和歌集」の為兼詠

中世和歌史において特異な位置を占めた京極派の和歌は、京極為兼によって開かれ、「玉葉集」「風雅集」として結実した。京極歌風についての論究は多く、その特徴についてはすでにかんがりの指摘がされているが、これらの論を挙げるまでもなく、その基底には為兼の和歌観があったことは言うまでもなからう。為兼の和歌観については次項で論ずるように、「為兼卿和歌抄」(以下「和歌抄」と略称する)において「心のまゝに詞のほひゆく」と主張された如く、唯識説や空海の言語観を背景として、詠歌主体の強い主体性を確立しようとするものであった。本項はそうした為兼の和歌観が具体的な和歌表現にいかん詠まれているかを、為兼の最も油の乗った時期の為兼自身の撰集である「玉葉集」に採歌された為兼詠の検討を通して考察してみようとするものである。「玉葉集」は他の勅撰集同様、一つの纏まった作品として編纂された歌集であり、そこに入集した和歌はそれ自体で完成した作品であると同時に、歌集の一部分という二重の性格を有している。「玉葉集」中の為兼歌は各々の一首が為兼作品であり、「玉葉集」もまた為兼作品であるから、この二つの面を考慮に入れながら考察を進めたいと思う。

(一)

1 露おもる小萩がすゑはなびきふして吹きかへす風に花ぞ色そふ(秋上訓)

2 ねやのうへはつもれる雪におともせでよこぎるあら窓たたくなり(冬訓)

これらの詠は「玉葉集」四季部に収められた為兼歌で、為兼の代表作としてしばしば挙げられるものである。主観的な詞を全く排除して対象の情況だけを明瞭に写し出している。詠者の視覚や聴覚が研ぎ澄まされて自然と対峙し

て得られた表現である。一方、為兼は、

3 さらにまたつつみまさるとときからにうき恋しさもいはずなる比(恋一箇)

4 つらきあまりうしともいはずす日をうらみぬにこそ思ひはてぬれ(恋五箇)

といった恋歌を「玉葉集」に収めている。これらは景象的表現を全く用いず、心的表現に徹している。具体的情況などほとんど問題とせず、自己の内面だけを見ているのである。「叙景と抒情がよく分離している」と言われる京極派の特徴を正にそのまま示しているが、京極派の指導者為兼自身の撰集中の自詠であるから、当然のことといえは当然のことであろう。

ところで、「和歌抄」(『日本古典文学大系』による)を見ると、

花にても、月にても、夜の明け、日の暮るゝけしきにても、う事コトに向きてはその事になりかへり、そのまこと
をあらはし、其のありさまを思ひとめ、それに向きてわが心のはたらくやうをも、心に深くあづけて、心に詞
をまするに、有興ありきおもしろき事、色をのみ添ふるは、心をやるばかりなるは、人のいろひ、あながち憎むべき
にもあらぬ事也。こと葉にて心をよまむとすると、心のまゝに詞の匂ひゆくとは、かはれる所あるにこそ。何
事にもあれ、其の事にのぞまば、それになりかへりて、さまたげまじはる事なくて、内外とゝのほりて成ず
る事、義にてなすとも、その気味になりいりて成すと、はるかにかはる事也。

と述べており、雑物を排して対象と対峙し、それに同化して得られる感動を詠ずることが強調されている。したがって、対象が自然ならば自然の景物と、恋ならば恋する人の心と対峙することになり、「其のありさまを思ひとめ」で詠ずるので、自ずと叙景と抒情の分離が明確になるのであろう。しかし、いずれの場合も、対象の表面的な情況を詠ずるのではなく、「そのまこと」(本質)を詠ぜよと言っているのであり、そのためには「その気味になりいりて成す」こと、対象と詠者が一体化して詠ずることが必要だといっているのである。

対象と詠者の一体化については、「和歌抄」には、

境に随ひて起る心を声に出し候事は、花になく鶯、水にすむかはづ、すべて一切生類みな同じことに候へば、生きとし生けるものいづれか歌をよまざりけるともいひ、乃至草木を風吹きて枝をならずも何は歌也とて、それまでも歌なるよし撲揚大師も見せられて候とかや。

とある。「古今集」の和歌観を継承しつつ、撲揚大師の言葉の形で、自然の中に起こる音声に歌の本質を捉えている。そして、また、

大方物にふれてことに心と相応したるあはひを能々心みんことの、必ず草木鳥獸ばかりに限るべからざる故に、よろづの道の邪正も志とはいへるにこそ。景物につきて心ざしをあらはさむも、心をとめ、深く思ひ入るべきにこそ。

とも記し、自然と相応した心に自ずと湧き上ってくる感動をそのまま詠ずれば、それが正に前述の自然の音声と同質のもので、天地の本性を表現するものだといふのである。こうした考えの基底には井口牧二氏の指摘されたように、空海の「声字実相義」に見られる言語観や中国詩論の影響が窺われるが、この点については次項に譲って、今は深入りしない。

最初の引用にもどると、このように詠歌主体を対象と相応（一体化）させたならば、わざと詞など選ばなくとも、心に感じたままを詠ずれば自ずと真実の歌が詠めるといふことになる。必要なことは相応させた心の動きを確かに詠じ出すこと、心の主体性を失しないことなのである。したがって、四季歌においても、恋歌においても大切なことは、詠者の心であり、その心が感じた対象の本性ということができよう。但し、

「必ずよく四時に似たるをもちひよ、春夏秋冬の気色、時にしたがひて心をなして、これをもちひよ」とも侍れば、春は花のけしき、秋は秋のけしき、心をよく叶へて、心にへだてずなして言にあらはれば、折節のまこと

ともあらはれ、天地の心にも叶ふべきにこそ
と言ひ、

恋の歌をば、ひきかづきて人の心に代りても、泣く／＼その心を思ひやりてよみけるとぞ。

とも言ひ、四季の詠には四季の、恋歌には恋の本性があり、それを感じるに相応しい境があるので、それを捉えよと言う。本性が異なれば当然ながら表現も異なるのであって、為兼の和歌観や詠歌の方法に違いがあるのではない。ちなみに、「玉葉集」中の為兼詠は三六首、この内一六首が四季部、一二首が恋部に入集し、八割程がこの両部に収められている。確かに他の部立は叙情と叙景が混合したような性格があり、為兼は自己の歌の有り様を示すには四季・恋歌を示せば十分であったのだろう。残りの部の歌を見ても、巻によって比較的叙情・叙景はよく分離しているのである。しかし、例えば旅部の二首は、

5とまるべきやどをば月にあくがれてあすの道ゆく夜はの旅人（旅114）

6旅の空雨のふる日はくれぬかとおもひて後もゆくぞ久しき（旅124）

であるが、5は「夜旅」の題で詠じられたもの、6は「雨中旅」題で詠じられたものである。5は「旅人」が作者自身の対象化であるか、他の旅人を詠じたものか問題ではあるが、少なくとも旅人は、この詠歌の境においては対象として現前しているものであり、旅人の外からの視点で捉えられた詠である。一方、6は「おもひて後もゆく」のは旅人自身であり、「久しき」と思うのも旅人であって、言わば旅人の内側の視点で捉えられた旅の歌である。旅の歌の多くは6の如く、旅人自身がその体験を詠ずる形式である。5の如く旅人を景として捉える詠法は「新古今集」あたりからしか見出せないのであるが、「玉葉集」においてはこの視点の詠が比較的多い。しかしながら、5の「とまるべきやどをば月にあくがれてあすの道ゆく」と言うのは旅人の心の問題であり、旅人の内面に入らなければできない表現である。したがって、この詠は旅人を外の視点で捉えながら、その表面を見るのではなく、心の内を見、

それを対象化した表現ということになる。5の表現も旅人の視点は心の内面に向いているのであり、本質的には6と同質である。すなわち、旅の歌においては、為兼は旅人の心を見据えることが旅の本性を見ることがなると考えていたのである。このように、叙情に叙景が混同しやすい詠の場合、視点は内に置かれる場合も外にある場合もあるが、いずれもその時の詠歌主体の心を対象としており、周囲の景象や叙事的描写は極力排除して、その心の本性のみを詠じようとしている。この点では、恋部の詠と少しも変わらない態度で詠じられているのである。

(二)

春歌の中に

7 思ひそめき四の時には花の春はるのうちにも明ぼの空(春下別)

右の一首は春下、桜歌群中に見えるものである。この歌について「玉葉集」批難の書「歌苑連署事書」は、

ひごろより自歎歌ときこえき。たゞ春のあけぼのといへるほかはなにとみえず、もじくさりなどのやうにぞきこゆる。おそれある申しごとなり。

と、言葉遊びのようで内容のない歌だと批難しており、皮肉な語調で「自歎歌」と言っているが、為兼自身は、勿論この詠を「玉葉集」にふさわしい一首と評価して入集したはずであり、自信の一首であったに違いない。しかし、右の詠は二条派が批難した如く、四季の中では花咲く春、春の内では曙が最もよい、という全く観念的な表現で、写実的な対象は何も示されていない。しかも、春曙の美は誰もがすぐ思い起こす「枕草子」初段があり、それに続く多くの作品群があつて、すでに常識化したものである。さらに、花の春となれば「古今集」を挙げるまでもなく、王朝的美の典型であつて、為兼の独創的意識は見出し難い。ただ、ここで注目されるのは、為兼はこの一首に独自の美観を詠じていないにもかかわらず、第一句に「思ひそめき」と言い切り、二句以下の表現を自らの主体的な対

象の把握として詠じている点である。これは「き」と言う言い切りによつて、自らの心の感動を確認しているのであつて、形式的美感に追従する態度ではない。とすれば、この一首は(一)に示した「和歌抄」の主張の如く、四季という対象と相応した作者が、四季の中で花咲く春の曙を最高之美と認めたことを主張した一首ということになる。勿論、この時為兼は伝統的美としての春曙を知らなかつたのではないし、無視したのではない。「延慶兩卿訴陳状」の記述によれば、為兼は為家から「古今集」を伝授されているし、伏見院の東宮時代の宮廷の雰囲気から見ても、為兼は相当古典には精通していたと考えられる。伝統的古典美の世界を承知した上で、改めて為兼自身の美観を主張しているのである。

ところで、為兼歌と古典との関わりを見ると、例えば、

8 梅の花くれなみにほふ夕暮に柳なびきて春雨ぞふる(春上83)

の詠は、「万葉集」巻十九の家持詠、

春苑 紅尔保布 桃花 下照道尔 出立感嬌(48)

(はるのそのくれなみにほふもものはなしたでるみちにいでたつをとめ)

の影響が認められるし、あるいは「古今集」春上の、

みわたせば柳桜をこきまぜて宮こそ春の錦なりける(56)

や、王維の「田園楽七首」(「漢詩大系」による)中にある、

桃紅復含宿雨。柳緑更带春煙。

などを始め、漢詩中に多く見出せる「柳緑花紅」という色彩的な春の表現の影響も考えられよう。また、

9 枝にもる朝日のかげのすくなきにすずさふかき竹のおくかな(夏48)

この詠も為兼の秀歌と評価されている一首であるが、やはり「万葉集」巻十九の家持詠、

和我屋度能 伊佐左村竹 布久風能 於等能可蘇氣伎 許能由布敷可母 (33)

(わがやどのいささむらたけふくかぜのおとのかそけきこのゆふへかも)

の影響や、「和漢朗詠集」晩夏、

竹亭陰合偏宜夏 水檻風涼不待秋 (18)

あるいは「新撰朗詠集」納涼の、

緑竹掛衣涼処憩 清風展簟困時眠 (19)

など、竹に清涼感を見る漢詩的意識の影響下に成った一首といふことができよう。さらに、(一)に示した1の詠は露にぬれた萩に風が吹くという伝統的な秋の景色だが、一瞬の動きを見逃さず捉らえて斬新な一首としたものである。「千載佳句」(平安時代文学と白氏文集)による)に見える殷堯藩の、

雲取 碧海連 天水 風動 紅蕉 滴 露 花 (眺望節)

の下句と共通した対象の捉え方が見出されるし、2の詠には「和漢朗詠集」(23)にも採られている有名な白楽天の「上陽白髮人」の、

瀟瀟暗雨打窓声。

と同様の閨中の孤独が読みとれる。恋歌にしても、忍恋、待恋のせつなさ詠じ、絶えてゆく逢瀬を歎くあり方は王朝以来のものである。このように、為兼歌のほとんどが漢詩文や和歌などの古典を踏まえて詠じられている。特に詠歌の対象とした世界は古典世界と変りがないと言ってもよい程である。為兼は四季に似つかはしく、恋歌に相應しい対象を求める時は、古典世界を見、それと同質の美意識で捉らえていたということになる。しかし、為兼がその対象と心を相應させて詠じた詠は1であり2であり、あるいは3・4・8・9であって、決して古典と同じものではない。

古典について「和歌抄」には、

稽古に力入るる人も、才学を好み、義を案じてもちてばかり問答をする時、古人の詞をも我がかたの趣にのみとりなし、心は入れてひがさまにことほり、我が物に得るところもなし。

と述べ、我が心を入れないで古歌の詞を使うことを否定している。「心のまま」を主張する為兼としては当然であるが、また、

いにしへにたちならばんと思はゞ、古に劣らぬところは、いづくよりいかにぞすべきぞと、叶はぬまでも、これこそ委しき大事にてもあるに、たゞ姿・詞のうはべをまなびて立ちならびたる心地せんは、叶ひ侍りなんや。古人はわれと心ざしを述ぶ。これはそれをまなばんとする心なれば、大きにかはれる也。

と言ひ、古歌については姿・詞を学ぶのではなく、古人が自らの心を表現した詠歌態度を学べというのである。さらに「和歌抄」によれば、特に範とすべきは「寛平以往」すなわち「万葉の頃」で、この時代は詞などの形式的制約がなく、心のままに自由に表現したからだという。後代においてもこれと同質の歌を詠じたのは、俊成・定家・西行・慈円などであり、新古今の時代だといふのである。したがって、為兼の古歌への関心は、詠者の心を重視して自由に詠じた時代や歌人の方法にあったのであって、古歌の詞で表現された世界ではなかった。

しかし、古人の心を学ぶにはどうするか。(二)で見た如く、為兼は、四季歌には四季の、恋歌には恋の、詠歌するに相應しい境が必要と主張していた。その境と心を相應じさせれば「天地の心にも叶」う真の歌が詠めるといふ。逆に言えば、真の歌であれば、詠歌に相應しい境と心が相應して詠まれたものであるはずで、それに学べば詠歌に相應しい境を知ることができよう。そのために、為兼は心のままに歌を詠み出していた「万葉の比」や新古今時代の歌は勿論、中国漢詩など、真の詩歌と認められるものに学ぼうとした。それが為兼を古典世界に引き込み、そこに為兼自身の心を置くことで、自身の心の発露を知り、独自の感動を詠み出したのであろう。

7の詠に再び目を向けてみると、前述した如く、この詠は為兼自身が、四季という概念の中で、知識でも伝統の踏襲でもなく、自らの四季体験を通して、伝統的美意識と同じく、春曙に最高の美を認めたとしたのである。すなわち、為兼は、現実の中に古典と同じ美を見出したということであろう。確かに為兼は「万葉の比」を理想としたけれども、多くの影響が見えるのは、前述した如く、「万葉集」の中でも王朝的表現に近い家持が中心であり、漢詩にしても「和漢朗詠集」や「新撰朗詠集」などに採られるような句であって、高い関心を示したのは、7の詠のようには王朝の伝統的な美観に近いものだったのである。かつて定家が、

見わたせば花も紅葉もなかりけり浦の夕暮（新古今集）

と詠じて、現実における美的場の喪失を宣言したが、為兼は逆に現実の中で同じ美的場を再発見しようとしたと言えるのではないか。

10この葉なきむなしき枝に年くれてまためぐむべき春ぞちかづく（冬廻）

11むなしきをきはめをはりてそのうへによをつねなりとまたみつるかな（釈教22）

11は「般若心経の畢竟空の心」を詠んだものであるが、一切空を悟り切って心を清浄にすると、現実の世界にそのまま恒久の真実を見ることができるといふ仏教思想を詠じており、こうした考えが現実世界に心向けさせたのであろう。10も季節の本性を現前に見ている詠である。そして、

12めぐりゆかば春にはまたも逢ふとてもけふのこよひは後にしもあらじ（春下廻）

これは三月尽の詠であるが、ここにはより強い現在への詩的執着がある。

このように、為兼は詠歌すべき対象を、美的場を、現実の中で見出そうとした。その主体的宣言が7の詠であったと言えよう。それゆえにこの詠を「玉葉集」に収めたのである。

(11)

山中春望といふことをよみ侍りし

13鳥のねものどけき山のおさあけに霞の色ははるめきにけり（春上り）

この詠について「井蛙抄」には、

冷泉殿云、風雅集撰之比、常に秋原殿参候之時、法皇御物語に云、為兼卿我歌には、（13の歌略）
所存之歌にて、本にもすべき様に申き云々。

とあり、花園院の伝えるところによれば、この詠が為兼自身の最高の自讃歌だといっているのである。春曙の境に心を置いて詠じた春の歌だが、鳥のさえずる山の春曙それ自体には特に新しさはない。しかし、「春めきにけり」と言い切る表現にはやはり詠者の確かな感動が読みとれる。この一首において、「春めく」のは「霞の色」であり、鳥の音のさえずる山の春曙はそれを感じさせる背景でしかない。「霞」は元来春を告げるものであり、それを改めて「春めく」と表現するのはどのようなことが。まず、「霞の色」だが、現実の霞は白くほやけたもので大した色彩感はない。ただ色に敏な京極派歌人達はこの語を好み、「玉葉集」「風雅集」には何例か見える。それ以前にはほとんど見出せないが、「霞色」の語は漢詩文、特に平安期の和製漢詩文中に多く見出せる。「色」は背景とか雰囲気といったような意味で、漢語としては春色、秋色など非常に多い。「かすみのいろ」はこの「霞色」を和語化した詞であるが、中岡において「霞」は季節感のない朝焼けを意味し、赤色をイメージした。和製漢文においてはほとんど元の意味でなく、春がすみの意で使われているが、「霞色」の語には元の色彩感的語感が残っているのではないか。和語化した「霞の色」にもそうした語感が息づいているように思われる。特に8の詠では「あさあけに霞の色」とあるから、ある程度は赤色を帯びた霞をイメージすることができる。本来季節感のない漢語的語感を背負っているからこそ、「春め

く」と言い得たのであり、それによって、為兼は伝統的美的対象に感じた独自の感動を表現し得ているのである。このように季節に最も似つかわしい対象から、自己の真の感動を表現し得たこの詠は、為兼にとって最も自信の作であったのだろう。8のみならず、為兼の秀歌には古典によって典型化された美的対象に、新鮮な感動を見出し、詠じたものが多いのである。

(四)

百首歌中に

従二位家隆

海のはて空のかぎりも秋の夜の月の光のうちにぞ有りける(秋下⁸⁸)

月をよみ侍りける

西行法師

人も見ぬよしなき山の末までにすむらん月の影をこそ思へ(同⁸⁹)

前中納言定家

こしかたはみな面かげにうかびきぬ行末てらせ秋の夜の月(同⁹⁰)

院みこの宮と申し侍りし比、をのことも題をさぐりて歌合し侍りし時、月前懐旧といふことを

前大納言為兼

14 いかなりし人のなさけか思ひいづるこしかたかたれ秋のよの月(同⁹¹)

月歌の中に

15 秋ぞはかる月と空とはむかしにて世世へしかげをさながらぞみる(同⁹²)

右の歌は秋下、月歌群中の詠である。14・15が為兼詠であるが、まず、14は「月前懐旧」の題の通り、不変の月に過去への思いを感じるという伝統的月のイメージを基盤として詠じている。過去を見続けてきた月に詠者の見知

らぬ故人の心を語り聞かせよというのである。15は時の流れに従って移ってゆく秋は人と共に変化したが、月と空は不変であり、輝き続けてきた光が今もそのまま輝いているというのである。14・15と並べて読めば、過去をそのまま語り伝えるものとしての月のイメージ、作者の希求する故人の心を、過去とは変ってしまったこの秋に、確かに今伝えてくれるのは月だという月への作者の思いは明白である。それでは、為兼が月に見た故人の心とはどんなものなのだろうか。88・89まで順次に読んでゆくと、実は88・89がそれを表しているのではないか。すなわち、家隆において「海のはて空のかぎり」を、西行において「人も見ぬよしなき山の末」まで照し出した月によって対象の本性を見極めたことを示し、88の定家の詠によって、さらに過去をも照し出す月が、自分たちが見た過去・現在の真の姿を未来へと伝えてほしいと望むのである。次に14・15を置くことによって、為兼が家隆や西行の美的心、特に定家の美的心とそれを伝えようとする心を今に継ぎ、現前に見ていることを示そうとしたのではないか。88は久保田淳氏が「松浦宮物語」の末尾の表現との類似を指摘されているように、一首を独立して読めば物語的イメージを持つが、このように配された「玉葉集」中では、むしろ詩的美の継承を詠じたものと読めるのではなからうか。定家をはじめ、西行や家隆など新古今時代の人々を「いにしへにたちならばん」として歌を詠じた、すなわち真の歌を詠じた歌人と捉える為兼は、その心を学び、それに立ち並ぼうとした。その態度をこの一群の詠歌によって示そうとしたのではなかったか。この為兼の二首は、伏見院の東宮時代の歌合の歌であると詞書に断っており、それは若き日からの為兼の和歌観だったのである。

(五)

三十首歌人人によませさせ給ひし時、草花露を 院御製

なびきかへる花のすゑより露ちりて萩のはしろき庭の秋かぜ(秋上⁹³)

入道前太政大臣
数教に月の光もうつりけりありあけの庭の露の玉萩(同題)

前大納言為兼

1 露おもる小萩がすゑはなびきふして吹きかへす風に花ぞ色そふ(同題)

右の1は(一)でも示した如く、為兼の名歌として知られた詠であるが、「玉葉集」中には右の配列で収められている。「三十首歌」とは嘉元元(二二〇三)年の「伏見院三十首」のことである。この年間四月為兼が佐渡の配所から帰京し、伏見院歌壇は一変して、活発となり、京極歌風が確立したと言われており、この「三十首」もその活動の一翼である。現在のこの「三十首」は現存しないので、全貌は不明であるが、先学の散佚拾遺によればかなり大規模な催しで、百首歌を詠進させなかった「玉葉集」の当代資料としては最も重要な資料の一つであった。その「三十首」から同題で、伏見院・実兼・為兼の詠を採り並べているのは、非常に象徴的である。三人はそれぞれ、撰集下命者、宮廷最高の実力者であり京極派の庇護者、そして撰者であつて、三人とも京極派を代表する歌人であるから、「玉葉集」成立を内外から支えた三人というわけである。伏見院と為兼の詠は露の重みで撓んだ萩が風に揺られて、露を散らすという全く同じ対象を詠じている。両首とも、静と動の萩の姿を捉え、京極派らしい対照美を詠じているが、伏見院が散る露や萩の葉の白さを言葉にすることによって、花の色や風の動きを読者のイメージに描かせるよう表現し、「庭の秋かせ」の末句によって広い視野を確保しているのに対し、為兼の方は視点が萩の枝末に集中しており、「吹きかへす風」「花ぞ色そふ」と風の動き、花の色の表現も直接的である。特に末句の表現は動的であり華やかで、刹那の美をよく捉えている。この二首は間に実兼の詠を挟んでいるが、その類似性と相違をよく示して、緊密に結び合いながら個性を保ち続けた両者の在り様をよく示しているのである。伏見院と為兼の詠の間に実兼詠をおいて、両者の間に在りて撰集を支えた実兼の実際の在り方をこの配列はそのまま象徴している。その詠は夜深

い朝露に有明の月が光るのを詠じて、絵画的だが比較的静的詠であり、前後二人の詠とは対照的である。

さらに、為兼詠が院と並べて配された箇所は四例(書陵部蔵、図書番号四〇〇・七)本などでは五例¹⁾あるが、²⁾贈答歌は別としても、右の場合のように類似した詠を配していることが多く、両者の関係を詠歌によって強く示そうとしていると言えよう。もう一組見てみる。

山家嵐

前大納言為兼

16 山風はかきほの竹に吹きすてて峰の松よりまたひびくなり(雑三例)

三十首歌めされし時おなじ心を

院御製

山あらしの過ぎぬとおもふ夕暮におくれてさわか軒の松がえ(同題)

伏見院詠の「山あらし」の歌語は院独特のものだという岩佐美代子氏の御指摘があるが、この語の特殊性に気づいていたのは為兼で、「玉葉集」編纂にあたって、この詠の前に自分の「山家嵐」の題を配したのではなからうか。この如くに相互に熟知していることを示すために。さて、両首はいずれも松に吹く山風を詠じているが、風の動きにつれて静と動の瞬間が捉えられている。ただ、伏見院の方は山の夕暮色から松が枝に視点が集中していくのに対し、為兼詠は「かきほの竹」から「峰の松」へ一首の前半と後半で視点が一転するのである。前述の1と同様、瞬時の対象の動きに対する為兼の感覚は鋭い。そして上下句の対照が明瞭で、その落差の表現が為兼においては実に巧妙である。対句的表現、いわゆる京極歌風の一つの特色としてあげられている双貫句法は、為兼詠にこそもっとも効果的に使われているようである。一方、伏見院の場合は対象の一点を中心に捉えながら、時間的にも空間的にも対象を大きく捉えることに巧みだったと言えるのではないか。

ひびきくる松のうれより吹きおちて草にこゑやむ山の下風(雑二例伏見院)

この伏見院詠も山風の動きを時間と共に聴覚を働かして捉えて巧妙であるが、やはり一首の視点は空間から一点に

収束する形である。

17 さゆる日のしぐれの後の夕山にうす雪ふりて雲ぞ晴行く(冬州)

18 波のうへにうつる夕日の影はあれどとほつこじまは色くれにけり(雑二五五)

などは為兼の詠としては対象を大きく捉えたものであるが、

よひのまのむら雲つたひかげ見えて山のはめぐる秋の稲妻(秋上四伏見院)

この伏見院詠のような視野と動的感動には及ばないのである。したがって、為兼の場合、伏見院のような心の大きさはなく、その対象を瞬時に捉える鋭さは抜きん出ていたと言うことができよう。

(六)

他の勅撰集の多くがそうであるように、「玉葉集」においても、入集歌の作者を当代と前代に区別し、それを構成上考慮した意識が見られるが、当代の内でも特に京極派歌人の詠ばかりを集中的に構成して、自派の特徴を強調しようとする傾向が強い。例えば、冒頭の前代歌人三首に続く4〜9までの六首などはその性格が顕著であるが、こうした傾向は恋部において特に多いようである。為兼の恋歌も、一二首すべて京極派歌人の中に収められており、大きい歌群は六首から九首の歌群を形成している。

待恋の心を

院御製

ちぎりしをわすれぬ心そこにあれやたのまぬからにけふのひさしき(恋二四四)

くらしがたきけふのながめの心にてまたぬいくかをいかですぎけん(同四四)

19 まつことの心にすすむけふの日はくれじとすれやあまり久しき(同四四)

前大納言為兼

永福門院

おとせぬがうれしきをりもありけるよたのみさだめて後の夕暮(同四四)

院新宰相

こよひぞとまつゆふぐれの玉章はまたさはるかとおけまくもうし(同四四)

夕恋のころを

今上御製

おもひたえてまたぬもかなしまつもくるしわすれつつある夕暮もがな(同四四)

掌侍遠子

ちぎりしをよもとたのまぬこのゆふべまつとはなしにしづ心なき(同四四)

これらは恋二に見られる七首からなる歌群であるが、いずれも京極派歌人詠で、全て恋人を待つ夕暮の心情を詠じている。恋歌に多い比喩表現や情況描写を極力除けて、その時の心理状態だけを直接に詠じたものである。恋歌の場合、為兼は(一)で示した如く、「ひきかづきて人の心に代りて」「その心を思ひやりて」詠むべきだと言い、「和歌抄」の上陽人を詠ずる比喩においても、

その才学をのみ求めて、つゞけてよむ中にも、よしあし多けれど、一つ輪の中なり。又、それよりは心に入れて、きはありつらむと思ひやりてよめるは、あはれもまさり、古歌の体にも似る也。猶深くなりては、やがて上陽人になりたる心地して、泣くく故郷をも恋しう思ひ、雨をも聞き明かし、朝夕につけて耐へ忍ぶべき心地もせざらむ所をも、能々なりかへりみて、其の心よりよまん歌こそ、あはれも深く通り、うち見る。まことにこたへたる所も侍るべけれど、いふに委しき心をかし。

と述べているように、設定された情況の人物の心と全く一体化してその心情を詠せよと言うのであって、設定された情況を一首の対象としているのではない。こうした為兼の主張が右の七首の構成にも示されているのである。心

の状態だけを詠もうとする京極派詠は、情況設定が十分把握できず、しばし難解なことが多いのだが、右の七首は一応さまざまな方向からの待恋の心理を詠んでいるようである。1374の伏見院と為兼詠は待恋の心理を時間の感覚で表現し、1382の永福門院は信頼しきつた恋人を待つ余裕のある心を、1383は恋の不安を、1384は待つ苦しみを、1385は恋人への不信を詠じているが、1379と1381と1382と1385にはやや表現に違いがある。1382と1385が待つ心情をそのまま詞にしているのに対して、1381と1384は待つ心の状態を分析し、客観化して捉えようとするあり方が見られるのである。「人の心」になり切つて詠むという点では七首とも為兼の主張に適っているけれども、1379と1381の三首は待つ心の内側を見つめ、その本質を捉えようとしているのである。四季歌においても単に景色を描写するのではなくその本質を見ようとしたことと同じ態度であり、為兼の主張の極限と言うことができるかもしれない。この三首が伏見院と為兼の詠であることは、やはり両者が京極派中でも特別な位置にあることを示している。特に為兼の場合は

20をりをりのこれやかぎりもいく思ひそのあはれをばしる人もなし（恋四〇〇）

21ことのはにいでしうらみはつきはてて心にこむるうさになりぬる（恋四〇一）

など、19と同質の表現が多い。心を分析しているとまで言えなくとも、

22ありし世の心ながらにこひかへしいはばやそれにいままでの身を（恋五〇四）

のように、あるいは（一）に挙げた3・4などもそうであるが、対象とする心そのものが自省的で内面へと向つているのであり、冷めた表現になっている。小西甚一氏が「自分を見つめる自分でない自分」と言う言い方で自分の心を見る視点が京極派にあることを説かれたが、為兼においてはそれは特に明瞭である。岩佐美代子はこれを唯識説に裏付けられたものと指摘された。このように情況描写を払底した自省的表现は勢い抽象的となり、全く個人的対象を詠じているのであるが、これがかえって普遍的表現となつているのである。ここに為兼の方法の本質があつたと言えよう。

このように、為兼は恋部中でも各所に京極派歌群を連ねてその特徴を誇示しているが、その中で為兼詠はその特徴の極限ともいべき詠で、歌群の中心を成している事が多いのである。

(七)

以上の如く、「玉葉集」中の為兼詠を検討して、為兼の歌論、歌風が最も結実した歌集の表現を見てきたが、為兼は「和歌抄」に記した主張をよく実践し、それを、初期の「看聞日記紙背詠草」などの荒削りな表現から、「玉葉集」までに洗練された美的表現を完成させていたことが知られる。こうした為兼の表現は、心を重視する主体的詠出の主張と王朝的美との結合によって確立されたこと、その美の追求には漢文学や王朝文芸に対する為兼の深い造詣が寄与していたことが見てとれるのである。また、個々の一首一首ではなく、「玉葉集」の構成の上には、この為兼のあり方が京極派歌風を代表するものであり、新古今時代、特に定家の美意識、歌道を継承しようとする自覚のもとに達成されたものであることが示されているのである。さらに、為兼と共に京極派の両翼を荷い、撰集下命者でもあつた伏見院の詠が為兼詠と集中に並べられて、その共通性と相異が明瞭に示されてもいる。

このように、為兼は「玉葉集」に収めた自己詠によって、自己の和歌表現の特質を強い自覚と自信を持って主張しようとしたのである。

注(一) 京極歌風を論じたものについては、福田秀一「中世和歌史の研究」(一九七二・三 角川書店)四一六頁に、研究史を踏まえつつ明瞭に整理がされている。その後も岩佐美代子氏の「連の御論考」特に、「京極派和歌の研究」(一九八七・一〇 笠間書院)には京極為兼の和歌についての詳述がある。また、個々の詠については、同「玉葉和歌集全注釈上・中・下」(一九九六・三・一九九六・九 笠間書院)を参照した。

(二) 第三章第一節三参照。また、為兼歌論と唯識説については、岩佐美代子「京極為兼の歌風形成と唯識説」(「創立二十

周年記念鶴見大学文学部論集』一九八三・三）及び注（一）の『京極派和歌の研究』に詳述されている。

（3）注（1）の福田秀一『中世和歌史の研究』四一三頁参照。

（4）井口牧二『為兼歌論と仏教思想』（『国文学研究』一九八〇・一〇）

（5）第三章第一節三参照。

（6）第一章第一節二参照。

（7）蘇軾の詩「柳緑花紅真面目」の影響といった具体的な個別の表現というより、色彩的な春の風景を捉えた類似の表現。

（8）第一章第二節一参照。

（9）久保田淳『訳注藤原定家全歌集上』223（一九八五・三 河出書房新社）

（10）岩佐美代子『京極派歌人の研究』序章（一九七四・四 笠間書院）など。

（11）三村晃功『伏見院三十首』歌をめぐって—中世散佚歌集の整理—（『中世文学研究』一九七六・七）

（12）岩佐美代子『あめつちの心』一一七頁（一九七九・九 笠間書院）

（13）第三章第一節一参照。

（14）小西甚一『玉葉集時代と宋詩』（『中世文学の世界』一九六〇・三 岩波書店）

（15）注（2）の岩佐美代子『京極為兼の歌風形成と唯識説』参照。

三、京極為兼の歌論——空海の詩論との関わり——

鎌倉時代末期から南北朝時代にかけて、歌壇に異彩を放った京極派和歌は京極為兼の指導の下に成立した。その為兼の歌論は、京極派の歌合判詞や「為兼卿記」「花園院宸記」「延慶両卿訴陳状」などに断片的に見ることができ、まとまった主張は為兼唯一の歌論書である「為兼卿和歌抄」があるのみである。「為兼卿和歌抄」については、すでに土岐善麿氏・久松潜一氏・浜口博章氏の注釈・解説をはじめ、次田香澄氏・福田秀一氏・岩佐美代子氏・八島正治氏・井口牧二氏などが考察を加えておられ、それぞれ傾聴に値するものであるが、為兼の主張の背景にあるものと京極歌風の関わりについてはまだ考察の余地があると思われるので、僅かながら私見を述べたいと思う。右に挙げた各氏の論は、以下断らない限り、注（1）～（8）の論考による。

（一）

「為兼卿和歌抄」（『日本古典文学大系』による。以下「和歌抄」と略称する）はその冒頭に、

（a）哥と申し候物は、この比花の下に集る好事などのあまねく思ひ候様にばかりは候はず。心にあるを志といひ、言にあらはるゝを詩哥とは、皆知りて候へども、耳にきゝ口にたのしみ候ばかりにて、心におさめ候かたくらく候故に、たゞ知らざると同じ事になりはて候ひにけるよし、沙汰し候。

とあって、地下連歌師の台頭につれて和歌の本質が見失われてゆく現状の危機を指摘している。鎌倉中期の連歌の動向について、木藤才藏氏は「文永前後の堂上連歌においては、賦物が複式から単式に移行するとともに、寄合や去嫌いを中心にする連歌が形成されつつあった。同様の現象は寛元・宝治期以後目ざましい発展を遂げて来た地下

連歌の上にも起こり、道生等の地下連歌の指導者たちは、去嫌い連歌のための初歩的な式目を制作した。やがて寄合や去嫌い連歌をいっそう徹底させた新鋭の連歌師たちが文永の末年から建治にかけて台頭して来て、道生等の式目とは別に新しい式目を制定した。道生等の式目が本式と呼ばれたのに対して、このほうは新式と呼ばれることになった。と述べられ、文永以後地下連歌が寄合や去嫌いを中心とするものとなり、そのための寄合集や式目が制定されたことを指摘されている。

(b) 花の下の輩、風情の好事が沙汰する心は、上の句に「旅衣」といひたるに、「日数重ねて」とも「又たちかへる」ともいへるは、心ありと定め、いたく衣の才学詳しくせで、旅の嵐・夜半の露にしほる、衣のありさまにつけても故郷の恋しき、などいひなせるばかりはよはし、など定むるも、必ずしもさのみあるまじき事いや。

この「和歌抄」の記述を考え合わせると、冒頭はこうした寄合や去嫌い指摘のために和歌表現が利用される状況を、為兼が批判したのではなからうか。土岐氏は冒頭の記述を二条為世が花下連歌に出かけたことを暗に批難したもので、二条派批難の記述と指摘されている。確かに二条家の為氏・為世・為藤らは連歌書にもしばしば名が見え、特に為世は「筑波問答」に式目制定者としても挙げられており、「菟玖波集」にも多数の入集を見ているのに、為兼は「菟玖波集」に一首も入っていない。すでに島津忠夫氏が指摘されているように、二条派の人々は花下連歌に近い関係を持ち、為兼はそれに否定的であったことが窺われるので、「花の下に集る好事」を持ち出すのは二条派と対立する歌論上の主張が込められているのであろうし、次田氏の御指摘の如く、当時の歌壇の情況から見ても、為兼の反二条の意識は見逃すことができない。しかし、「和歌抄」には二条派や為世を直接批難した記述は見出せないのであって、「和歌抄」の主張は二条派批難よりむしろ、為兼自身の和歌論を展開することに重きが置かれていると見るべきであろう。

「和歌抄」は初めに和歌の本質を述べ、次いで歌人の心構えを述べるが、その中で、

(c) 歌はいかなる物ぞ、いかにと向きて、いかにとよむべきぞ、よしとはいかなるをいひ、あしとはいかなるを知るべきぞ、昔今のかはれるは、いづくか変わるぞとも、いかにして人のさかし愚かなるをも知り、われも人となりすんべきなどは、先づはじめの一重なる不審にもせられぬべきを、さは皆向かはらずして、入られぬ道より入らむとし、及ばれぬ方より昔にも及ばんなどのみする輩、我がくらきまゝに、人の心のかやうに問ふをもそねみ、あらぬ方へのみいひなす也。

と述べて、つねに本質を見つめた詠作態度を主張している。また、右の記述は現在の和歌が昔とは変形していることを認めた上で、昔の和歌を理想とし、その本質を見極めて自分の詠作に反映させよと言っているのである。このことは、右に続く次の記述でより明瞭に示されている。

(d) いにしへたちならばと思はゞ、古に劣らぬところは、いづくよりいかにぞすべきぞと、叶はぬまでも、これこそ委しき大事にてもあるに、たゞ姿・詞のうはべをまなびて立ちならびたる心地せんは、叶ひ侍りなんや。古人はわれと心ざしを述べ、これはそれをまなばんとする心なれば、大きにかはれる也。

「古に立ち並ばん」と言い、古人の詠作態度を学べと主張しているのであって、表面的な知識や表現を問題とはしていないのである。

このように為兼は、和歌の本質が歪められてしまった現状に対して、それが正しく生きていた古に学んで、それと同質の和歌の再現を主張しているのである。ただ、否定すべき現状が前述した如く、「花の下に集る好事」や「さは皆向かはらずして……及ばんなどのみする輩」に因るのであり、これらが暗に二条派の歌人たちを指していることは十分に窺えることではある。

(一)

では、為兼が求める和歌の本質とは何か。冒頭に「心にあるを志といひ、言にあらはるゝを詩哥」と述べ、さらに古歌について「古人はわれと心ざしを述ぶ」と指摘している。前者は「和歌抄」冒頭の記述であり、「和歌抄」の和歌観の基をなすものと思われるが、これは「詩経」(『新釈漢文大系』)大序の、

詩者志之所之也。在心為志、發言為詩。情動於中、而形於言。

によつて、「古今集」の序文に、

人之在世不能無為思慮易遷哀樂相變感生於志詠形於言(真名序)

世中にある人ことわざしげきものなれば、心におもふことを見るものきくものにつけていひいだせるなり(仮名序)

と記されたのに拠っている。心と詞の二元論による和歌観であるが、同内容のことを「和歌抄」ではさらに、

(e) 和漢の字により候ひて、からの哥・やまと哥とは申し候へども、中に動く心を外にあらはして紙に書き候事は、さらにかはるところなく候にや。文と申し候もひとつことばに候よしは、弘法大師の御旨趣にも委しく見えて候にこそ。

と述べ、この和歌観の源に弘法大師(空海)の考えがあることを記している。この部分は、空海の「文鏡秘府論」(『弘法大師空海全集』第五巻による)の「南卷論文意」あるいは「文筆眼心抄」(同書による)の「凡例」に見える、

詩本志也。在心為志、發言為詩。情動於中而形於言。然後書之於紙也。

(詩は志に本づくなり。心に在るを志と為し、言に発するを詩と為す。情中に動きて、言に形はれ、然る後に之を紙に書くなり)

に拠っていると思われるが、また両書には、

夫文章興作、先動氣。氣生乎心、心發乎言、聞於耳、見於目、録於紙。意須出万人之境、望古人於格下、攢天海於方寸。詩人用心、當於此也。

(夫れ文章の興作は、先づ氣を動かす。氣は心に生じて、心は言に発し、耳に聞き、目に見、紙に録す。意は須く万人の境に出でて、古人を格下に望み、天海を方寸に攢む。詩人の心を用ふるは、當に此に於てすべきなり。)

ともあり、この他にも文章と詩を同一視して論じている部分がある。「和歌抄」はこれを受けて、文章・詩・和歌を同一視した上で心と詠作の問題を論じているのである。ただ、両書の右の文について、宮坂有勝氏は「この作詩の説明にもあるように、心のはたらきがことばとなり、ことばのはたらきが身体的な行為となって表現されるとき、われわれの人格的全行為が完全に実現されるのである。」の意と解されており、空海の密教においては、あらゆる人間の行為はすべて三密行(身口意)によつており、これは文学活動のそれを説明したものと指摘されるのである。真言密教の開祖である空海の活動はすべてその宗教観に基づくものであり、文筆活動もその一環であるから、両書的主旨が密教思想によるものであるのは当然であろう。この「和歌抄」において、(e)のすぐ前の部分に、

(f) 此の道は浅きに似て深く、易きに似て難く、仏法ともひとへに候なれば、邪正をたづねきはめられ候はん時は、私あらむところは叶はずや候はんずらむ。

と記しており、為兼が「歌道仏道一如」とする立場に立っていることが知られる。また、「花園院宸記」(『神皇正統記』)による「正中二(一二三三)年二月二十八日条裏書に、

弘法大師文筆眼心、專為兼之哥義、所依馮也、近代有新渡書、号詩人玉屑、詩之髓腦也、与和哥義全不異、見此等之書、哥義自可披蒙

とあり、また同じく元弘二(一二三二)年三月二十四日条には、為兼が仏道修行に専心すれば歌道の奥義も達せられると語ったことを伝えた後に、「弘法大師文筆眼心、並詩人玉屑、能述奥義」とあって、為兼の和歌観が空海の「文筆眼心抄」と同一の立場であることを指摘しているので、「和歌抄」においても空海の詩論及び思想の影響を認めてもよいであろう。

(三)

さて、(e)に続く「和歌抄」は、

(g) 境に随ひて起る心を声に出し候事は、花になく鶯、水にすむかはづ、すべて一切生類みな同じことに候へば、生きとし生けるものいづれか哥をよまざりけるともいひ、乃至草木を風吹きて枝をならすも何は哥也とて、それまでも哥なるよし撲揚大師も見せられて候とかや。されば、天地を動かし、鬼神をも感ぜしめ、治世道ともなり、群徳之祖、百福之宗也とも定められ、邪正をたゞす事はより近きはなし、など候にや。

とある。右の文は「古今集」「新古今集」の序文を利用し、あるいは撲揚大師の言(典拠未詳)を利用してはいるが、「境に随ひて起る心」といふのは「文鏡秘府論」あるいは「文筆眼心抄」の、

思若不來、即須放情却寬之、令境生。然後以境照之。思則便來、來即作文。如其境思不來、不可作也。

(思ひ若し來たらざれば、即ち須く情を放にして却つて之を寬やかにし、境を令て生せしむべし。然る後に境を以て之を照らせば、思ひは則ち便ち來たり、來たれば即ち文を作る。如し其れ境思來たらざれば、作る可からざるなり。)

と通じるものであらうから、ここにも空海思想が反映していると考えられる。ところで、井口氏は「和歌抄」の主張が、空海の「声字実相義」に負うところが多いことを指摘し、この部分の「草木を風吹きて枝をならすも何は

哥也」もそれによつていとされている。「声字実相義」(弘法大師空海全集「第二巻による」)はその題名を釈して、

内外の風氣、纔かに発すれば、必ず響くを名づけて声といふなり。響は必ず声に由る。声はすなはち響の本なり。声発つて虚しからず。必ず物の名を表するを号して字といふなり。名は必ず体を招く、これを実相と名づく。

と述べて、空海は独自の言語観を展開している。万有一切の発する音響をすべて「声」と名付け、その「声」の名はすべて文字によつて示されるもので、実相を意味することと捉えるのである。さらに、「声字実相義」には、

五大にみな響あり 十界に言語を具す 六塵ごとごとく文字なり 法身はこれ実相なり

とあり、「宇宙の天地万物すべてがことばであり、ことばの本源は法身大日如来として真実在のものだ」(宮坂有勝・梅原猛「生命の海」一五二頁)と主張するのである。これは、空海の根本的主張の一つである「即身成仏」の思想、万物は一本一草山河大地に至るまで悉く成仏するという考えによつて、万有一切すべてが絶対者である大日如来の具現したもので、万物自然には大日如来のことば(真言)が常に語られていると考える。したがって、すべての存在がそのままの姿で誤りのない真言そのものである。(g)はこうした言語観を背景として記されたものと見てよいであろう。「境」とは詠作の対象であるから、それに随ひて起る心というのは(a)の「志」、(e)の「中に動く心」をより具体的に述べたものと言えよう。「声に出し」は「言にあらはるゝ」「外にあらはし」と同じことであるから、「一切生類」の声も人間の詩歌も同じである。したがって、詩歌は絶対者の真言を表したものであることになるのである。

また、境について空海は「即身成仏義」(弘法大師空海全集「第二巻による」)の中に、次のように述べている。

色すなはち心、心すなはち色、無障無碍なり。智すなはち境、境すなはち智。智すなはち理、理すなはち智、無碍自在なり。能所の二生ありといへども、都て能所を絶せり。法爾の道理に何の造作かあらん。能所等の名

はみなこれ密号なり。

これはいわゆる心色不二の思想によっており、心と物質は本来同一のものであり、主観たる智と客観たる対象(境)とは相互に自由に通じ合っているというのである。さらに、続けて、

かくの如くの六大法界体性所成の身は無障無碍にして互相に渉入相應し、常住不変にして同じく實際に住せり。故に頌に「六大無碍常瑜伽」といふ。無碍とは渉入自在の義なり。常とは不動不壊等の義なり。瑜伽とは翻じて相應といふ。相應渉入はすなはちこれ即の義なり。

と述べる。結局、宇宙の万物一切は自由に交渉し相應しあつて、永遠不変であり、そのまま真実を示しているというのである。したがって、「境に随ひて起る心」とは、心と対象とが相應しあつて一体となつたところに表われる永遠不変の真実ということになる。また、「和歌抄」の中で、

(h) 大方物にふれて心に心と相應したるあはひを能々心みんことの、必ず草木鳥獸ばかりに限るべからざる故に、よろづの道の邪正も志とはいへるにこそ。

というのと同じことである。この「境に随ひて起る心」「物にふれて心に心と相應したるあはひ」が言語表現にとつて最も重要なものであつて、姿や詞はそれによって自然と決つてくるのであるから問題にならないのである。これを「和歌抄」ではまた「志」と呼ぶ。したがって、「われと心ざしを述」べた古人の詠作態度が称揚されることになる。

ここで注意せねばならぬことは、(h)において「物にふれて心に心と相應したるあはひを能々心みんこと」と記していることである。ここには井口氏も指摘されている如く、二つの心(感動主体と観照主体)の考え方が認められる。井口氏はこれについて、「相應」の仏教用語としての原義(唯識説において心王へ心のはたらきの主体となる識と心所へ心王ともなつてはたらく従属的な心の作用)の和合結合関係をいう)の検討から、心王と心所の文芸的应用と

指摘された。岩佐氏もこれを受けて、さらに唯識説の「和歌抄」における影響を明らかにしておられる。確かに右の部分(前者の「心」が心所(感動主体)、後者の「心みん」が心王(観照主体)の働きと見ることができると、さらに、「和歌抄」の、

(i) 万葉の比は、心の起る所のまゝに、同じ事ふたゝびいはるゝをも憚らず、衰暗もなく、哥詞、たゞのこ
と葉ともいはず、心の起るに随ひ而、ほしきまゝに云ひ出だせり。心自性をつかひ、中に動く心を外にあらは
すに巧みにして、心も詞も体も性も優に、勢ひもをしなべてあらぬ事なる故に、高くも深くも重くもある也。

の部分においても、詠作のメカニズムを「心自性」(心王)が「中に動く心」(心所)を観照・詠出するものと捉えている。また、

(j) 景物につきて心ざしをあらはさむも、心をとめ、深く思ひ入るべきにこそ。「必ずよく四時に似たるをも
ちひよ、春夏秋冬の気色、時にしたがひて心をなして、これをもちひよ」とも侍れば、春は花のけしき、秋は
秋のけしき、心をよく叶へて、心にへだてずなして言にあらはれば、折節のまこともあらはれ、天地の心にも
叶ふべきにこそ。「気性は天理に合ふ」とも侍るにや。

(k) 花にても、月にても、夜の明け、日の暮るゝけしきにても、う事「こと」に向きてはその事になりかへり、その
まことをあらはし、其のありさまを思ひとめ、それに向きてわが心のはたらくやうをも、心に深くあづけて、
心に詞をまするに、有興「ありきょう」おもしろき事、色をのみ添ふるは、心をやるばかりなるは、人のいろひ、あながちに
憎むべきにもあらぬ事也。

の部分も心が心を観る働きを念頭に置いた記述である。これによれば、心に起つた感動(志・境に随ひて起る心・中に動く心)はそのまま表現されるのではなく、一度もう一つの心(観照主体)によって冷静に捉え直されてから表現されるのである。(i)において、その具現された詠歌として万葉歌を挙げるが、勿論同じ「志」の尊重でも「われ

と心ざしを述」べた素朴な古人の意識とは自ずと異なっている。為兼が「古人」あるいは「寛平以往」すなわち万葉の頌を尊重するのは、「心の起る所のま」、「心の起るに随ひ而、ほしきま」に表現した万葉歌人の詠歌が、為兼の詠作方法と一致したまでであって、万葉歌人の詠作意識が為兼と同じであったということではない。ただ為兼が万葉歌に自己の和歌観の理想を見、その再現をめざしたということである。「和歌抄」の新古今歌人尊重、明恵尊重もその延長上にある。但し、俊成・定家の歌論との関わりについてはさらに多くの問題を有すると思われるが、これについては別稿で論じたい。

さて、二つの心の考え方は、空海においても「心数心王殺摩に過ぎたり」(即身成仏義)とあり、「心王」と「心数」(「心所」として同様の考え方が見えるが、詳しい論述はないので、井口氏・岩佐氏の御指摘の如く、「和歌抄」の心が心を観るといふ思想は唯識説に基づくものであろう。しかし、「相応」について見ると心と心の関係については「和歌抄」では「相応」の語を使ってはいない。井口氏も指摘されているところであるが、「和歌抄」ではむしろ、和歌の発想の根本として、物と心の「相応」(志)に重きが置かれていたのである。この点、前に引用した「即身成仏義」の「相応」の主張に近いのであり、密教と唯識説の融合したところに為兼歌論の基盤を見ることが出来る。物と心の「相応」について、前述の(j)(k)は次の「文鏡秘府論」の表現を引用しあるいは援用しながら、具体的に詠作の方法を述べている。

夫置意作詩、即須凝心、目撃其物。便以心撃之、深穿其境。

(夫れ意を置きて詩を作るには、即ち須く心を凝らして、其の物を目撃すべし。便ち心を以て之を撃ち、深く其の境を穿つ。)

詩費銷題目中意尽。然看所見景物与意慳者、当相兼道。若一向言意、詩中不妙及無味。景語若多、与意相兼不緊、雖理通亦無味。昏旦景色、四時氣象、皆以意排之、令有次序、令兼意説之為妙。……所説景物、必須好似

四時者。春夏秋冬気色、隨時生意。取用之意、用之時、必須安神淨慮。目觀其物、即入於心。心通其物、物通即言。言其状、須似其景。語須天海之内、皆納於方寸。

(詩は題目中の意を銷かし尽すを貴ぶ。然らば見る所の景物の意と慳ふを看ば、当に相ひ兼ねて道ふべし。若し一向に意を言はば、詩中妙ならず及び味はひ無し。景語若し多くして、意と相ひ兼ねること緊ならざれば、理通ずと雖ども亦た味はひ無し。昏旦の景色、四時の氣象は、皆な意を以て之を排ねて、次序有ら令め、意を兼ね令めて之を説くを妙と為す。……説く所の景物は、必ず須く好く四時に似る者なるべし。春夏秋冬の気色は、時に随ひて意を生ず。之の意を取り用ふるには、之を用ふるの時に、必ず須く神を安んじ慮を淨くすべし。目もて其の物を觀れば、即ち心に入る。心に其物に通じ、物通ずれば即ち言ふ。其の状を言うこと、須く其の景に似るべし。語は須く天海の内を皆な方寸に納むべし。)

夫文字起於皇道、……道合気性、性合天理。

(夫れ文字は皇道より起る、……道は気性に合し、性は天理に合す。)

(——部分は直接引用)

これらの論旨を巧みに利用しつつ、(j)(k)でも、真の歌を詠むためには対象となる景物と相応して本来の姿を捉えることが必要だと強調している。そのための方法として、四季あるいは自然の景物をそれぞれの最も似つかわしい情況に求め、それと心を相応することが最善の方法だといふのである。空海によれば、宇宙万物はそのままの姿で即真言なのであるから、対象の本来の姿を詠出するにはそのまま対象の景物そのものを詠み出せばよいのである。したがって、四季あるいは自然をそのまま写し出すことで万物一切の本質を見ようとするのであり、この考えが京極派の特徴とされる叙景歌を生み出したと言えよう。

また、一方、

(1) 恋の哥をば、ひきかづきて人の心に代りても、泣くく、その心を思ひやりてよみけるとぞ。かやうに向かはぬ人の哥は、さはくとも、おもしろきやうなるはあれど、いかにぞいふのそひ、勢ひの深き事はなくて、古哥にかはれる事也。

とも見える。恋歌を詠むには恋する心に一体化してその心を詠めというのである。この部分の前には上陽人を詠ずる場合の具体例を挙げ、「能々なりかへりてみて、其の心よりよまん哥こそ、あはれも深く通り、うち見る、まことにこたへたる所も侍る」と述べ、同様に対象の心との一体化を強調している。しかし、これは四季歌と恋歌によって詠作方法に違いがあるということではない。いずれの場合も対象と心を相応させてそこに起る心を詠ずるだけなのである。ただ前述の(1)(k)で見たように、対象が自然であれば、それをそのまま写し出して叙景歌となるのであり、ここでは対象が恋心であるから心の動きだけを詠ずることになるので、所謂観念的な歌が詠出されることになるのである。

このように見てくると、「和歌抄」の有名な一節である、

(m) こと葉にて心をよまむとすると、心のまゝに詞の匂ひゆくとは、かはれる所あるにこそ。何事にてもあれ、其の事にのぞまば、それになりかへりて、さまたげまじはる事なくて、内外とゝのほりて成ずる事、義にてなすとも、その気味になりいりて成すと、はるかにかはる事也。

も当然のことなのである。境に随って起る心があれば、その対象のさまそのまに詞は自然と表れるのであり、真の歌を詠ずるには、詞を考えるよりも対象と一体化して「内外依正具」より成ずるものを待つべきなのである。

(四)

(二)(三)で見た如く、「和歌抄」には「文鏡秘府論」に学んだ空海の思想が強く反映していると思われるが、

その文芸論は漢詩・和歌さらには文章にも共通するものであり、延いては言語表現全てに通ずるものである。「和歌抄」の、

(n) 凡そ一切のこと成就するには、相応をさきとし候なればにや、伊勢太神宮・八幡・賀茂をはじめ奉りて、和国にあとをたれ給ふ諸神も、仏・菩薩も、権者も、代々の聖主、仁徳天皇・聖武天皇・聖德太子・弘法大師・伝教大師以下、皆是をよみ給ふ。(この部分に婆羅門僧正と行基菩薩の歌の贈答を記す)和国に來れば相応の詞をさきとして、和哥をよめり。すべて和国は神国なる故に、神明は殊に和哥をもてのみ、多くは心ざしをもあらはし給ふも相応の故と申すにこそ。

すなわち、前述の如く、いかなる言語表現によつても真実の表現はできるのだが、和国において対象と心を相応させて「心ざし」を表現するには、神国である和国「相応の詞」、和歌によつて行うのが最良の方法だということである。ここには神本仏迹の思想が反映していることは明らかだが、この思想は、例えば「沙石集」巻五本の「和歌ノ道フカキ理アル事」にも見られるものである。「沙石集」(『日本古典文学大系』による)では「大日経」や「声字実相義」を援用しながら、

一行禪師ノ大日経疏ニモ、「随方ノコトバ、皆陀羅尼」ト云ヘリ。仏モシ我国ニ出給ハ、只和国ノ詞以テ、陀羅尼トシ給ベシ。……和歌ノ徳、惣持ノ義、陀羅尼ト一ニ心ウベシ。……

とあって、和歌の宗教的効用が強調されている。これは所謂和歌陀羅尼説と呼ばれる思想であるが、これについて菊地仁氏は、中世の顕密体制を背景とする三国(天竺・震旦・本朝)的世界観と密教思想に基く神本仏迹思想が和歌に及んだものと指摘されている¹⁵⁾。空海の影響の強い「和歌抄」にこの思想が見られるのは当然のようであるが、この思想は中世歌学には非常に広範囲に見出されるのであり、反為兼の書である「野守鏡」にもまた顕著なものである。「和歌抄」の場合、引用した(n)の部分以外に神本仏迹思想は見られないし、政教性も(g)などに断片的に

表れているだけで、むしろこの思想の影響は弱いと言えよう。「野守鏡」をはじめ多くの歌字書が顕密体制的な色彩を強く持ち、体制保護の立場に立っているのに対して、「和歌抄」は歌道改革の立場で和歌の本質を論じている点に全く独自の立場が見られるのである。それは為兼が御子左庶流であったという歌壇的位置にもよるであろうが、空海の著作の中でも宗教書でなく詩論を直接典拠とし、文芸的立場を離れなかったことに拠るであろう。それでも(11)の如く、和歌陀羅尼説に触れねば和歌論とならないところに、この時代の神本仏迹思想の広がりを感じないわけはいかない。

(五)

もう一度「和歌抄」と「文鏡秘府論」の関係を見てみると、「和歌抄」が引用あるいは影響を受けたのは、「文鏡秘府論」の「南卷」「論文意」の前半、宮内庁書陵部本に「王氏論文云」と注のある部分からのみである。小西基一氏によると、「文鏡秘府論」のこの部分は表現がそのまま現存の王昌齡の「詩格」と一致しているわけではないが、内容の符合する点が多く、「詩格」よりの引用と見てよいことである。「和歌抄」の引用部分が空海独自の記述ではなく、唐の「詩格」の引用であるとなると、「和歌抄」にはまた、王昌齡の詩論の影響も認めねばならない。王昌齡の詩論について、小西氏は「特に「意」を重く視る」思想と指摘し、さらに「この「意」は、表現的意象とでも謂はるべきものであるが、心のはたらかきである点において人の性情そのものに連なり、表現意識である点において修辭や韻律への志向をも含む。」と述べられている。

「意」は中国詩学においては「氣」と対立する根本的概念で、荒井健氏は「意」は字書によれば「志」なりと訓じられる(「説文」および「広韻」)通り、原義は意志であり、文芸作品の生成を論ずるに際しては「人間の心の活動の総体をさし」(小川環樹・山本和義「蘇東坡」三〇頁)、さらに広くしては一切の事物の「根本の精神、本質」(福永光

司「芸術論集」三七〇頁)と定義される」とし、「氣」の詩学が「天地万物を形成する根源たるべき要素で、感覚的なもの」である「氣」の作用によって詩が生れるとするのに対して、「意」の詩学は「主体の精神」を重んずる考えと説明された²⁰。中国には「氣」の詩学が古くから主張されており、唐の「詩品」から宋の「滄浪詩話」に継承されたが、「意」の詩学は北宋代になって広く行われたという²¹。したがって、王昌齡の詩論は唐代においては斬新なものであり、にもかかわらず空海がこの詩論を引用したというのは、空海がいかに詠作時の主体の心を重んずることを重要と考えていたかを示している。もっとも、「文鏡秘府論」に引用され、さらに「和歌抄」に影響を与えた部分に「氣」の思想が見られないわけではない。例えば、「道合気性、性合天理。」や「文章興作、先動氣。氣生乎心。」などである。空海が絶対者である大日如來の真言と共通したものを「氣」に見たとすれば、「意」と共に論ぜられることは可能であろう。ところで、「和歌抄」には「意」の語は使われていない。しかし、(j)(k)の部分を「文鏡秘府論」と比較すると、「意」は「心さし」または「心」と言い換えられているが、「和歌抄」では詠作にとつて最も重んじられたものであることがわかる。したがって、「和歌抄」は空海の思想を通しながら、王昌齡の主張を継承していると言えよう。ただ、「和歌抄」の「文鏡秘府論」からの影響箇所を見ると、修辭や韻律に関する部分はないので、「和歌抄」は王昌齡の「意」を重んずる詩論の内、詠作の発想に際しての心の働きを問題とした部分だけを対象としているのである。

また、荒井氏は、唐から宋にかけて発達した「景・情」の説の最も古い例が「文鏡秘府論」に引かれていることを指摘されている²²。これは所謂「客観的形象」と「主観的心象」の二要素で詩篇を考えようとするものだが、これも「和歌抄」の(j)(k)などに反映していると思われる。

このように見ると、「文鏡秘府論」の「論文意」前半に引かれた詩論は唐代では斬新で時代に先駆けたものであり、むしろ宋代に至って主流を占めた論であった。それを為兼が「文鏡秘府論」を通して吸収し、「和歌抄」に反

映させたのがわかる。前に引用した「花園院宸記」に為兼歌論と宋代の詩論書「詩人玉屑」の共通性が指摘されていたが、「詩人玉屑」との直接関係は簡単には認められない。しかし、「文鏡秘府論」の影響を受けた為兼歌論と宋代詩論とは類似点が多かったのである。小西氏が京極派和歌と宋詩の類似を指摘されたが、これもこうした為兼歌論の性格を念頭に置けば当然のことであろう。

(六)

以上、「和歌抄」を空海の詩論との関わりを中心に検討したが、「和歌抄」は「文鏡秘府論」を利用して記されており、それによって、空海の詩論及び思想の影響を強く受けている。「和歌抄」の歌論は真言密教の言語観に唯識説の認識主体のあり方を加味し、さらに中国詩学の王昌齡の詩論の影響を受けつつ、「志」を重んずる独自の文芸論を展開している。さらにそこに、中世的神本仏迹思想、反二条派的歌壇意識が加わって、「為兼卿和歌抄」の歌論の特質は成っているのである。

注 (1) 土岐善麿「訳注為兼卿和歌抄」(一九六三・一〇 初音書房)

(2) 久松潜一「歌論集能楽論集」(『日本古典文学大系』所収 一九六一・九 岩波書店)

(3) 浜口博章「陽明文庫蔵為兼卿和歌抄/京都大学附属図書館蔵為兼卿記」(一九七九・七 和泉書院)

(4) 次田香澄「為兼の文学の問題点―新たな資料と視点から―」(『文学』一九六四・八)

(5) 福田秀一「中世和歌史の研究」(一九七二・八 角川書店)

(6) 岩佐美代子「京極派歌人の研究」(一九七四・四 笠間書院)及び「京極派和歌の研究」(一九八七・一〇 笠間書院)

(7) 八島正治「初期為兼の世界」(『和歌文学研究』一九七三・一二)

(8) 井口牧二「為兼香論と仏教思想」(『国文学研究』一九八〇・一〇)

(9) 木藤才蔵「連歌史論考上」(一九七三・三 角川書店)

(10) 「文永・弘安の比より本式・新式などいふ物いでき侍り。……當時用るたる新式は、大納言為世卿作られ侍るにや。」とある。

(11) 島津忠夫「連歌の研究」(一九七三・三 角川書店)

(12) 為兼が「文鏡秘府論」によったか「文筆眼心抄」によったかは明らかではないが、一箇所「文鏡秘府論」のみにある文を引用しているのが、本稿の引用はすべて「文鏡秘府論」に拠った。猶、「和歌抄」中の「文鏡秘府論」の典拠箇所については、すでに土岐氏・久松氏が指摘しておられる。「文鏡秘府論」については、「弘法大師空海全集」第五卷(筑摩書房)を参照したが、小西甚一「文鏡秘府論考攻文篇」(一九五一・三 大日本雄弁会講談社)も参考にした。

(13) 宮坂有勝・梅原猛「仏教の思想9 生命の海へ空海」(一九六八・一一 角川書店)。以下、空海の思想については宮坂氏の著述から多くの御教示を得た。

(14) 引用部分は、底本とした(2)では「何は」とあるが、(1)及び(3)では「柯は」と翻字している。いずれにしても文意は通じにくいのが、井口氏は「柯」としている。

(15) (1)の「気性は天理に合ふ」の表現を考えると、小西甚一「文鏡秘府論考攻文篇」の本文「皇道合気性、気性合天理。」の方が近いかもしれない。

(16) 菊地仁「和歌陀羅尼攷」(『伝承文学研究』一九八三・一)

(17) 唯識説との関わりにも王法思想に基づく政教一致観の影響があったと思われる。すなわち、藤原氏の寺である興福寺と法相宗への関心が唯識説の考えをも呼び込んだ一面があったであろうということである。

(18) 小西甚一「文鏡秘府論考研究篇下」(一九五一・三 大日本雄弁会講談社)

(19) (18) 参照。

(20) 荒井健「秋風鬼雨」(一九八二・一一 筑摩書房)

(21) 小西甚一「玉葉集時代と宋詩」(『中世文学の世界』一九六〇・三 岩波書店)

(22) (20) 参照。

(23) (21) 参照。

第二節 中世和歌資料紹介

一、「いさよひ物語」翻刻と研究

名古屋大学附属図書館の神宮皇学館文庫に「いさよひ物語」と題する歌書が蔵されている。「物語」の名を持つが、内容は四六題、一二三首の恋歌を収める類題歌集であり、そこに収められた歌は、後述する如く、「風雅集」より「新統古今集」までの五勅撰集の恋部に見えるものである。本書は、中世後期、次々と撰ばれた類題歌集の一つであり、研究資料としても興味深いものであるが、現在のところ、他に伝本も知られておらず、孤本と思われる。「私撰集伝本書目」(類題和歌集研究会・和歌史研究会編)に紹介されているに過ぎないので、ここに簡単な解題を付して、翻刻しておきたいと思う。猶、近年、本書の成立については三村晃功氏の論考が発表された。

(一) 解題

本書は、名古屋大学附属図書館蔵神宮皇学館文庫、皇W・九一・一四・H。縦一六・三釐、横一五・五釐の枳形、鳥の子列帖装一冊本。香色地銀花唐草紙の表紙に左上に題簽を貼り、「いさよひ物語」と墨書する。内題はない。墨付一六丁、巻頭巻末に各一丁の白紙。一面一〇行書、一首二行書。奥書、識語の類はない。巻頭に「神宮皇学館大学図書館之印」「名古屋大学図書館」「来田家蔵」の印がある。表紙見返しに極札二枚が添付されている。一

枚は「高辻殿、適長卿 いさよひ物語」とあり、いま一枚には「和歌四天王之内淨弁」と記されている。書写者は不明であるが、少なくとも極札にいう「淨弁」は、興国五(三三四)年までかなり高齢で生存が確認されている人物であり、「新統古今集」歌を収める本書の内容から見ても、時代があわなない。「適長」の方は「尊卑分脈」、及び「群書類従」所収の「菅原系図」には該当する人物が見当らず真偽のほどは判断できない。室町後期写か。

最初に序文があり、続いて、「寄月恋」七一首、「寄雲恋」八首、「寄葵恋」以下「寄水恋」までは各一首、合計四六題、一二三首を収める。「いさよひ物語」の書名は、序文の「十六夜に撰んだ」という記述から付けられたものであろう。但し、これが当初からの著名かどうかは不明。歌に作者名は記されていないが、第三首目(三)の歌を除いて、全ての歌が「風雅集」から「新統古今集」までの五勅撰集の恋部に見出される。これらの歌の作者は、時代の古いものは村上天皇から、新しいものは足利義教まで広範囲に渡っているが、鎌倉期以降の作者のものが多いようである。題は全て「寄恋」の形式となっており、概ね、五勅撰集から該当の題の歌を撰んでいるが、「寄月恋」のみは、月を詠み込んだ恋歌を広く集めている。また、本書には各勅撰集の歌がある程度まとまった形で見出され、本書と五勅撰集の間に関連のある事を窺わせる。しかし、本書と勅撰集の歌を比較すると、3の歌が勅撰集に見出せないことや、翻刻の項に注した如く、両集の間に歌句の違いの大きい歌があることから、直接、勅撰集を資料として本書が編まれたと見ることは疑問である。ところで、「風雅集」から「新統古今集」までの五勅撰集をもとにして撰ばれた類題歌集に、「統五明題集」(永正二(一五二五)年、今川氏親、東素純撰)がある。この集は、五集の歌三七〇〇余首を四季・恋・雑の別に類題に編纂し直したものである。この集と本書の間に直接の関連は認め難いが、この集の恋部と本書を比較すると、歌の配列などに共通する点も多く、歌の分類に共通した意識を見出すことができる。あるいは、このような類題歌集をもとにして、本書は編まれたのではなからうか。いずれにしても、本書は「新統古今集」までの歌を持っているのであるから、その成立は「新統古今集」の成立以後ということになる。

ところが、「寄月恋」の最後に「右七十一首 参議為家」、また「寄雲恋」の末尾にも「八首之詠為家卿」とある。これによれば、「寄月恋」及び「寄雲恋」の歌は、為家詠あるいは為家撰と考えられるが、後の注に記した如く、本書の内容と矛盾する。本書は為家とは無関係に成ったと思われるので、何ゆえにここに為家の名が記されたのか判然としない。想像を逞しくすれば、あるいは本書を無理に為家と関係付けようとする意図があったかもしれない。本書の所収歌の作者の内、歌数の多いものをあげると、為定五首、為家四首、为重三首、為氏三首、為藤三首、尊氏三首であり、二条派系の歌人が多い（逆に冷泉家関係の歌人詠は少ない）。こうしたことから、撰者も二条派の流れを引く人物と考えられる。とすれば、歌道家の祖ともいべき為家を持ち出して、本書に權威付けをしようとしたと見ることもできるのではなからうか。室町後期、大きな類題歌集から歌を抜き出して編纂し、「為」の字の付く名を付した私撰集（「為定集」「為冬集」など）がいくつか編まれている（井上宗雄氏、三村晃功氏他論考³）が、そうしたものの編纂と共通した意識を本書にも見てよいのではないか。書名に「いさよひ物語」とするのも、為家の後妻、阿仏尼の「いさよひ日記」を念頭においた命名であろうか。それにしても書名に「物語」を用いるのは、歌集としては奇妙な感が拭えない。書名は題簽で付けられているので、これは本来の書名ではなく、他の書の題簽を誤って添付してしまったという可能性もあるかもしれない。

本書の編纂された目的は、他の類題歌集の多くと同様、詠歌の手引とするためであつたらう。正徹の「清敵茶話」に「初心のときは寄月恋、寄花恋などのよせ物の恋はよみにくきやうに覚ゆる也。」とあることなどから見て、本書は特に初心者のための恋歌の手引書として編まれたものであろう。

本書は、室町後期の和歌資料として、まだまだ興味深い点が多いが、今後の研究に待ちたいと思う。最後に、本書と五勅撰集との共通歌数を参考までに記しておく、「風雅集」二四首、「新千載集」三五首、「新拾遺集」二二一首、「新後拾遺集」一一首、「新統古今集」三〇首である。

注 (1) 類題和歌集研究会・和歌文学研究会編「私撰集伝本書目」(一九七五・一一 明治書院)。

(2) 三村晃功「いさよひ物語の成立」(「中世類題集の研究」一九九四・一 和泉書院)。

(3) 井上宗雄「中世歌壇史の研究」(室町後期) (一九七二・一二 明治書院) 及び三村晃功「中世類題集の研究」など。

(4) 美濃部重克氏から口頭で御教示いただいた。

(一) 翻 刻

凡 例

- 1、翻刻にあたっては、できるだけ底本に忠実に行なつたが、底本通りには改行しなかつた。歌は一首一行書とした。また、改行箇所は「」を付して示した。丁の改まる箇所には「」を付し、漢数字と片仮名で丁数、並びに表・裏の別を付した。例えば、第二丁の表は「一才、同裏は「一ウとした。
- 2、歌には便宜上、通し番号を付した。
- 3、字体は新字体に改めた。
- 4、歌の後に「」を付して、その歌の収められた勅撰集、及び作者を記した。
- 5、本文中に*を付して、勅撰集（「新編国歌大観」による）との校異を歌の下に「」を付して示した。一句以上の校異は末尾に注記で示した。但し、漢字仮名表記、仮名遣いの相違は無視した。
- 6、本文に〔注〕として、末尾に若干の注記を記した。

本文

比はやよひの十六のよひくも井に「あそふ月をなかくてむかしも」いとなつかしくこひしく侍りぬい」にしへをおもひいて、くちすき」ひしたるやまとうた人の心の「たねとやならんともしほくさかき」あつめつゝしるし侍りぬ」

寄月恋^注

- 1 いかにしてなみたつゝまんかけやとす」月こそ袖の色にいつとも」^{一〇}（新拾遺為定）
- 2 もらすなよ露のよすかの袖の月」くさはの外のやとり有とも」^{（新千四浄弁）}「に」「とは」
- 3 つらきにもひとりや月のやとるらん」こゝろにしまぬひとをこふとて^注」
- 4 月たにもしのは、しらしわか袖に」かゝるなみたのやとりありとも」^{（新千四俊光女）}「忍べば」「とは」
- 5 月見ればねられぬ夜半といひなして」なみたはかりをなをつゝむかな」^{（新千四長綱）}
- 6 人とは、月ゆへ落るならひそと」こたへてそてのなみたとめまし」^{（新千四義詮）}
- 7 ひとしれぬ夜はの思ひのかよはすは」おなしねさめの月を見ましや」^{（新千四遊義門院）}
- 8 さのみまたねられぬまゝに月もみし」まつよふけぬとひともしらまし」^{（新千四為量）}「こそしれ」
- 9 こよひまたむなしき袖にふけぬとは」なみたにやとる月そしるらん」^{（新拾遺冬定）}
- 10 よるのまのしけき人まのやすらひに」まつほと過て月そふけゆく」^{（新拾遺基氏）}「人め」
- 11 たのめすはさてもねぬへきよみゝに」^注つらきにかへて月を見るかな」^{（新拾遺顯実母）}「の」「つらき」
- 12 よなゝの月もなみたにくもりにき」かけたに見せぬひとをこふとて」^{（新千四定家）}
- 13 有明の月のかた見もまたしらす」つれなきはうき人のこゝろに」^{（新千四実氏）}

- 14 とひこかしまたおなし世の月をみて」かゝるいのちのこるちきりは」^{（風四定家）}「に」「を」
- 15 いまはまた有しそのよのおもかけも」つらきかた見に月そのこれる」^{（新後拾遺冬通）}
- 16 わかれちをいそく^注こゝろの鳥よりも」またそらたかき月そうれしき」^{（風四後伏見院）}
- 17 うきまゝにさのみかこたしきぬゝの」かた見は後も有明の月」^{（新後拾遺資教）}
- 18 かたみそといはぬはかりのわれかちに」のこるもつらき有明の月」^{（新後拾遺頼元）}
- 19 これとても身に^注そひこむかた見かは」おきわかれゆく袖の月かけ」^{（新統古四忠嗣）}「身にそひはてん」
- 20 むつこともまた月かけのふかき夜に」なにいそくらん人のわかれち」^{（新統古四治仁王）}
- 21 おもかけを後しのへとや有明の」月にもひとのおきわかるらん」^{（新拾遺基隆）}
- 22 つらき名のたくひまでやはかこつへき」わかれしそての有明の月」^{（新後拾遺後円融院）}
- 23 わするなよまたあふまでの契とも」しらぬかた見のありあけの月」^{（新後拾遺為氏）}
- 24 長月の有明の月はいてにけり」こひしき人のかけはみえねと」^{（新統古四橘為仲）}「は」「も」
- 25 有明の月をその夜のかた見にて」なくさむほとちきりたになし」^{（新統古四光経）}
- 26 いかにせんこぬよあまたのそての露」月をのみまつ夕くれのそら」^{（新統古四後鳥羽院）}「露に」
- 27 みよかしなほつかあまりの月たにも」今まで人にわかればはする」^{（新後拾遺頼政）}「またれ」
- 28 たのめねはこぬをうしとはかこたねと」かゝる月よをひとり見よとや」^{（風四俊兼）}
- 29 あまくものたへまゝをゆく月の」みえてすくなきいもにこひつゝ」^{（風四公陸）}「みらく」
- 30 せきわふるなみたをたにももらさすは」いくよもやとれそての月かけ」^{（新千四経有）}
- 31 そらにまたさそひなすてそ夜半の月」人にこゝろのあこがるゝ身を」^{（新千四為藤）}「そへそ」「あくがるる」
- 32 あはれなと月のかつらのよそにのみ」手にもとられぬかけをこふらん」^{（新千四公雄）}

- 33 我恋はむらくものそらに行月の「あひ見かたくもなりまさるかな」(新千四光厳院)
 34 さもこそは身のならばしの影ならめ「あふよもそてにくもる月かな」(新千四為定)
 35 又いつとたのめぬ月の有明に「みのうきくもそみねにわかる」(新千四後宇多院)
 36 むくひあらはたか契にかなか月の「有明の月をひとり見るかな」(新千四具行)「らむ」
 37 我そてにおほえす月そやとりける「問人あらはいか、こたへむ」(風説実朝)
 38 月はたゝむかふはかりのなかめかな「こゝろのうちにあらぬおもひに」(風説祝子内親王)
 39 思河かけ見し水のうすこほり「かさなる夜半の月もうらめし」(新統古田家隆)
 40 わすらるゝそてにはくもれ空の月「みし夜にゝたる影もうらめし」(風説邦省親王)「よは」
 41 おもかけは我身にそへるつらさにて「うらみぬ月にぬるゝそてかな」(新千四経継)
 42 見てもなを物おもへとやうき人の「わかおもかけを月にそへけむ」(新千四為定)
 43 人をこそうら見はつとも面かけの「わすれぬ月をいか、いとほん」(新千四藤)「えやは」
 44 おもはずよまためぐりあふ月をみて「かはるちきりをかこつへきとは」(新千四後醍醐天皇)「へし」
 45 ふけし夜のつらさににたる月影も「いつまで待しかた見なるらん」(新千四経忠)「なりけん」
 46 たのめしはよゝのつらさになりはてゝ「かた見に月そ袖にのこれる」(新千四行房)「契」(の)
 47 ちきりしはあらぬ此世にすむ月や「むかしの袖のなみたなるらん」(新千四実冬)「も」(とふ)
 48 音^注つるゝはつかの月のつらさより「ねまちのかけもまたやつたへむ」(風説為兼)
 49 ほのかなるおもかけはかりみか月の「われておもふとしらせてしかな」(風説師継)
 50 ふけにけり真木のいたとのやすらひに「月こそ出れ人はつれなし」(風説隆祐)「ける」
 51 わすれずは夜よしと人はつけすとも「月みる度に待としらなん」(風説和氏)「に」

- 52 見る度^{*}に恋しさをのみもよをして「人をさそはぬ月もうらめし」(風説為相)「から」
 53 かはらぬもなかゝつらしもろともに「みしよの月はおなし面かけ」(風説隆清)
 54 思わひいく夜の空にかこつらん「ちきらぬ月のわすれかたみを」(新千四忠経)
 55 うき人のおもかけそへてたのむよも「こぬよもひとり月を見るかな」(新千四邦省親王)
 56 つれなさのかきりをそしるたのめつゝ「こぬ夜の月の有明のそら」(新千四在夏)
 57 むら雲のそら行月もあるものを「たへゝにたる見えぬ君かな」(新千四公忠)「にたに」
 58 をのつからおもひも出は忘れしと「契しまゝの月やみるらん」(新千四栄子内親王)
 59 あまの川ひかりとゝめすゆく月の「はやくもひとに恋やわたらん」(新千四資季)
 60 月かけに身をやかへましあはれてふ^注「心のこゝろをいかてみるへき」(新千四天曆)「いりて」
 儀同三司母の歌なるへし^注
 61 ふけてこそ思ひたゆともみか月の「宵の間はかりみるかけもかな」(新千四為重)
 62 山のはのはつかの月のはつゝと「みしはかりにやくくは恋しき」(新千四説人不知)「はつゝくに」
 63 せきとめて月みる程もなみたさへ「あまればそてにかけもたまらず」(新千四永能)「の」
 64 たれゆへの袖のなみたとしられすは「やとるはかりの月はいとはし」(新千四基隆)
 家長卿の歌なるへし^注
 65 しるらめやほのかにみえしみか月の「そらにも人を恋やわたらん」(新千四行家)「わたるとは」
 66 ありし夜の面かけ残る月にさへ「涙くもりてとをさかりぬる」(新千四頼之)
 67 ありし夜のゆめはなこりもなき物を「またおとるかすやまの端の月」(新千四基綱)
 68 もろともにみしはむかしのそての上に「いまはなみたをかこつ月かな」(新千四説人不知)

69 おもかけはわすれかた見になからへて 我ためつらき夜半の月かな (新統古188為氏)
 70 まちえても人のちきりそうかりける おなしうらみのやまのはの月 (新統古189教定)
 71 身をさらぬ面かけはかりさやかにて 月のためうき我なみたかな (新統古190公雄)
 右七十一首 参議為家

寄雲恋

72 ものおもふこゝろの色に染られて めに見るくも、人や恋しき (風125為兼)
 73 恋あまるなかめを人はしりもせし われと染なす雲のゆふくれ (風126花園院)
 74 今しもあれ人のなかもかゝらしを きゆるもおしき雲の一むら (風127永福門院)
 75 待なれしむかしににたる雲の色よ あらぬなかめのくれそかなしき (風128朔平門院)
 76 ふきまよふあらしの空のうき雲の 行あふへくもなきちきり哉 (新千129為定)
 77 あしひきの山のはとをき天雲の かゝるかたなき身の契かな (新千130良基)
 78 あまくもの八重かさなれる峰なれや 恋もうらみもはれぬこゝろは (新千131徽安門院一条) (空)
 79 しられしな人の心のうきくもは 我そてはれぬしくれなりとも (新千132・新後拾遺133尊氏)
 右八首之詠歌為家卿

寄葵恋

80 ほのかにも人をみあれのおふひ草 こゝろにかけて恋ぬ日もなし (新統古132秀茂)

寄葛恋

81 秋かせにたままく葛のしたつゆや うらみにたへぬなみたなるらん (新拾遺親清女妹)
 寄薄恋

82 たのまじな秋のさかりのはなすき おもふこゝろはかせによすとも (新千133為家)

寄女郎花恋

83 をみなへしたおるそてこそ匂ひぬれ ころめたしといふもやとかめむ (新統古134通俊) (うしろ)

寄篠恋

84 おもひいて、うきふしなからしのふかな よなく、わけしみちのさ、はら (新千135義詮)

寄竹恋

85 うきふしにまたかへるともよしやた、一夜はなひけいさ、むらたけ (新統古136説人不知) (せめて)

寄木恋

86 おもひ川みにかゝる埋木の なかれてさへの名こそおしけれ (新千137為氏) (みわた)

寄杉恋

87 初瀬川またあひ見んとたのめてし するしやいつち二もとの杉 (新拾遺138公賢) (いつら)

寄松恋

88 たけくまのまつほとふりてとはぬかな むかしは見しと思ひいてすや (新統古139為忠) (過ぎて) (みき)

寄鳥恋

89 あし^注かもをりるる池の水浪の 立ことやすき我名なりける (新拾遺140実雄) (けり)

寄泉恋

90 我こひの^{*}をほろの清水岩こえて せきやるかたもなき心かな (新千141俊頼) (は)

寄池恋

91 こやの池のみくさにしつむあしのはの したにそ袖のくちはてぬへき (新統古142秀能)

- 92 みさこいる入江の水はあさけれと^レ たへぬを人のこゝろともかな^レ (新統古1370待賢門院堀川)
- 寄滝恋^{たき}
- 93 うかりける人のこゝろの滝つ瀬に^レ ^{十一イ}をちそふ物はなみたなりけり^レ (新統古158堯尊)
- 寄河恋^{かは}
- 94 しらせはやをのれくたけてよしの川^レ 岩うつ浪のいはぬ思ひを^レ (新統古1062経嗣)
- 寄湊恋^{みなと}
- 95 おもふことみなとにちかふはやふねの^レ とまりもあへぬ恋もするかな^レ (新千1196信実)
- 寄海恋^{うみ}
- 96 おなしくはおもふこゝろのおくの海を^レ 人にしらせてしつみはてなん^レ ^{十二ツ} (新統古1383義教)
- 寄獣恋^{けたもの}
- 97 駒のあしもつまつくとてや青つゝら^レ くる夜もしらぬ中となりけむ^レ (新統古1543為盛)
- 寄猪恋^{いのしし}
- 98 ひとりねはいかにふすみのとこなれば^レ ゆめちもやすくかよはさるらん^レ (新千1167・新後拾1017^{注四}尊氏)
- 寄虫恋^{むし}
- 99 たへねた^レ おもふもかなしき^レ かにの^レ ^{いと}はれなからかゝるちきりは^レ (風1318為家) (はと)
- 寄蛛恋^{くも} ^{十三イ}
- 100 わすれてし人は軒はの草の葉に^レ かけてもまたすくものふるまひ^レ (新後拾1049覚普法親王)
- 寄人恋^{ひと}

- 101 一すしにうきよりも猶うかりける^レ 有しにかはる人のこゝろは^レ (風130永福門院右衛門督) (けり) (なさけ)
- 寄身恋^み
- 102 みをしらぬおもひと人やおもふらん^レ うきをはをけるうへのおもひを^レ (風1172教良女)
- 寄心恋^{こころ}
- 103 おもはぬになす心しもいかなれや^レ ^{十三ツ}つねはなかめてなみたのみうく^レ (風1196花園院兵衛督)
- 寄情恋^{なさけ}
- 104 わひつゝは人にまかせてうらみぬを^レ うきをもしらぬこゝろとや思ふ^レ (風1321公宗)
- 寄夢恋^{ゆめ}
- 105 たのましょゆめのたゝちのこの山^レ いま^{*}やわすれぬちきりなりとも^レ (新千1177藤経) (いさや)
- 寄枕恋^{まくら}
- 106 しきたへのまくらもうとくなるまでに^レ さてもぬる夜のつもりぬるかな^レ ^{十四イ} (新拾1084鷹司院帥) (ねぬ)
- 寄筵恋^{むしろ}
- 107 いたつらにくらせるよみのさむしろは^レ ゆめをた^{*}にみてねんかたもなし^レ (新拾1106信実) (憑みて)
- 寄衣恋^{ころも}
- 108 から衣また身になれぬとしをへて^レ なみたの色やちしほなるらん^レ (新千1066尊氏)
- 寄紐恋^{ひも}
- 109 よゝかけてなにもむすひけむしたひもの^レ とけぬにしるき中のちきりを^レ (新千1216顕実母)
- 寄帯恋^{おび} ^{十四ツ}
- 110 いにしへのしつはた帯のいくかへり^レ 我かたこひに^{*}むすほゝるらん^レ (新千1218順徳院)

- 寄布恋ぬの
 III よとゝもにむねあひかたき我恋の^レ たくひもつらき今日の細布[」] (新拾105伏見院)
 寄糸恋いと
 IIII あふまてとちきりもまたす夏引の^レ 手ひきのいと恋のみたれば[」] (新拾106為家) (の)
 寄鏡恋かみみ
 IIII 涙さへへたつる中のおもかけや[」] 十五イ 遠山鳥のかゝみなるらん[」] (新千125為定)
 寄虫恋しよ
 IIII なにとなくうちもをかれぬ玉つさよ[」] あはれなるへきふしはなけれと[」] (風125公宗女)
 寄弓恋ゆみ
 IIII をしかへし猶やうらみんあつきゆみ[」] 我にはひかぬこゝろなりとも[」] (新統古145実躬) (つよさを)
 寄玉恋たま
 IIII かさしけんぬしはしらたましらねとも[」] 手にとるからにあはれとち思ふ[」] 十五ウ (風122師継)
 寄箱恋はこ
 IIII かひなしやうら島か子の玉くしけ[」] やかて明行夜半の契は[」] (新千140為明) (の子か)
 寄繩恋なほ
 IIII おきつ島とまる小舟のいかりなほ[」] いかてくるしき程をしらせむ[」] (新統古156為家)
 寄船恋ふね
 IIII うきなからよるへをそまつ難波江の[」] あし分小舟よそこにこかれて[」] (新千163為親)
 寄網恋あみ
 十六イ

- 130 をくあみのひく手あまたに袖ぬれて[」] さてもうらみぬ浪のまそなき[」] (新拾108知家)
 寄蓬恋よま
 131 あふ事はなきさのとまやいたつらに[」] あれゆく中はあきかせそ吹[」] (新統古136読人不知) (も) (浦風)
 寄鐘恋かね
 132 ひとりぬる霜夜のかねのひゝきより[」] 秋にふけゆくちきりをそしる[」] (新拾122為重)
 寄水恋みづ
 133 ともすれば岩間つたひに行水の[」] 十六ウ とゝこほりてもぬるゝ袖かな[」] 十七オ (新千109為藤)

- 注一 「寄雲恋」以下の題と異なり、本来は別の題で詠まれた歌でも、「月」を素材としている場合は題ごとにまとめて撰んでいる。
 注二 3の歌は、勅撰集及び管見に及んだ文献には見出せない。したがって、作者・出典とも不明。他の一二三首は全て、勅撰集に見出されるので、この3も「風雅集」から、「新統古今集」までの五集のいずれかに、本来入集していた可能性もあろう。
 注三 「つらむ」とも読みうるが、それでは文意が通じないので「つゝむ」と読んだ。
 注四 「新千載集」では、四・五句が「こたへやせまし袖の涙を」となっている。
 注五 「新千載集」の版本には「藤原為重朝臣」とある。写本(『新編国歌大観』など)には「藤原為量朝臣」とある。いずれが正しいとも判断できないが、一応、写本に従っておく。
 注六 「風雅集」では、二・三句が「いそがすとの声よりも」となっている。
 注七 「風雅集」の「夜がれそむるねまちの月のつらさよりはつかの影も又やへだてん」と歌句の違いが大きい。同じ歌の異伝と見られる。
 注八 60の歌に付された注記であろうか。但し、この歌は、典拠と見られる「新後拾遺集」では「天曆御製」となっている。また、「村上御集」「万代集」では「広幡御息所」、「玉葉集」では「源詞子」の詠(村上天皇への返歌)となっている。い

ずれにしても、「儀同三司母」の歌ではなく、この注記がなぜ付されているかは不審。

注九 「家長卿」に概当する人物は見出せない。後鳥羽院の和歌所開闢であった「家長」とすれば、「卿」と記すのは不適當である。あるいは「家良」の宛字とも考えられるが、それにしても、65の歌は「宝治百首」の「行家」の歌であるから、この注記も不審である。

注一〇 「参議為家」と呼び得る人物は、御子左家の「為家」しか考えられないが、為家が参議であったのは嘉祿二（一二二六）年から嘉禎二（一二三六）年までであり、その後、権大納言となり、建治元（一二七五）年薨じている。「右七十一首参議為家」は、為家詠の意とも、為家撰の意とも解せるが、「七十一首」中の多くが為家没後の詠であるから、いずれも当たらない。

注一一 76、78が「新千載集」を典拠としているので、79の歌も「新千載集」より撰ばれたと見るべきかもしれない。

注一二 この一行も注一〇に記したと同様、不審である。

注一三 一句は「ありかももの」とも読み得るが、それでは文意が通じないので「あしかもの」と読んでおく。

注一四 「新千載集」「新後拾遺集」いずれを典拠とするとも判断できない。

注一五 「新千載集」では、四・五句が「わがかた恋の末にむすばん」となっている。

注一六 稲田利徳氏「新統古今集」の「説人しらず歌」をめぐって（『中世文学研究』一九七六・七）に拠れば、道隆寺本「新統古今集」に、この歌は「三方若狭守惟宗忠治」とあるとのことである。

付記 本翻刻にあたっては、本書の存在をはじめ、種々の面に渡って、後藤重郎先生に御教示を賜りました。

結章 勅撰和歌集の撰集における鎌倉中期

勅撰和歌集の編纂は、「古今和歌集」以来「新統古今和歌集」(以下、各勅撰集とも「古今集」の如く略称する。)まで、二一集に及んだ。「三代集」「八代集」「二十一一代集」「十三代集」などの呼称に象徴されるように、歴代の為政者が一代の事業として勅撰集の撰集を行った。最初の勅撰集として「古今集」が選ばれた意義は量りしれないが、最初から御世一代の事業として意識されたわけではない。第二番目の勅撰集「後撰集」は、その名称及び「古今集」入集歌を除いていることから見て、すでに「古今集」を撰集の先例と見る意識があったことは窺われる。「拾遺集」もまた、その名称及び先行の二集の歌が入集歌から除かれていることから、「古今集」「後撰集」両集の跡を襲った集であることが意識されているとわかるが、「拾遺集」の撰集は花山院が退位した後の事業であり、「拾遺抄」と「拾遺集」類似した二集の存在があり、両者の関係や具体的撰集に携わった撰者についても明確ではない。先行の二集とは明らかに事情を異にしている。未だ勅撰集を御世の事業とする意識はあまり大きくなかったように思われる。一方、例えば、「統古今集」の序文に「代代の勅撰」あるいは「十代集」「代代の集」といった表現が見えたり、また、冒頭に記した「代集」の呼称や、歴代の勅撰集について記した書物が成立し、これが「代々勅撰次第」とか「代々集目録」などといった呼称を持つのは、勅撰集が御世一代の事業として意識されていたことを裏付けるものである。勅撰集に対する意識は撰集毎に大きくなっていったように思われるが、勅撰集が御世一代の事業として意識されるようになったのは何時からか。かつて、後藤重郎先生が「中古・中世の和歌史の中心をなすものは、勅撰和歌集であるといつても過言ではないであろう」(十三代集基礎的研究¹)と述べられたように、勅撰集が選ばれていた平安時代から室町時代にかけての和歌は、勅撰集に象徴的にそれぞれの時代の和歌の特徴が表れている。こうしたことを念頭に、勅撰集に対する意識の変化を見ることで、後嵯峨院の時代が和歌史において一つの分岐点となっていたことを明らかにしておきたい。

(一) 名称

勅撰和歌集二一集の名称は、今更改めて述べるまでもなく、さまざまな意図を持って命名されており、それぞれについてあるいは二一集を通観して、すでに多くの先学が論及されているところであるが、今一度いくつかの類型に分けて検討を加えてみたい。

- 1、古今集
- 2、後撰集・拾遺集・後拾遺集
- 3、新古今集・統後撰集・統古今集・統拾遺集・新後撰集・統千載集・統後拾遺集・新千載集・新拾遺集・新後拾遺集・新統古今集
- 4、新勅撰集
- 5 a、金葉集・詞花集・玉葉集
- b、千載集・風雅集

最初の勅撰集である「古今集」は、その仮名序に

あをやぎのいとたえずまつのはのちりうせずしてまさきのかづらながくつたはりとりのおとひさしくとどまれば、うたのさまをもしりことの心をえたらむ人はおほぞらの月を見るがごとくにいにしへをあふぎていまをこひざらめかも

とあって、古今の正しき和歌を収め、これを長く後の世に伝えるという自負と願望を込めた命名と考えられるが、先行の「万葉集」(多数の歌を収めた集の意か)は意識されていたのであろう。「古今集」以降の勅撰集の命名は多かれ少なかれ、「古今集」を意識した命名となつてゐる。まず、「古今集」に続いて撰ばれた三集は、2に分類したよう

に、「古今集」の後に撰ばれた集、或いは「古今集」の遺漏を拾つた集といった命名で、「古今集」に続くという類似的発想によるものと考えられる。これに対して、「後拾遺集」の後に撰ばれた「金葉集」「詞花集」「千載集」の三集は、5に分類したように全く異なつた基準に拠るものだった。「金葉集」「詞花集」は和歌を寿ぐ命名、集の大きさも一〇巻仕立となつており、それまでの二〇巻の体裁とは異なつてゐた。この二集が撰定された時期は和歌の流れが大きく転換しつつあつた時期であり、二集の命名もこうした和歌の流れの中で新しい形態を模索してゐたことの表れであろうか。また、「千載集」はその序文に「いまゆくさきもはるかにとどまらむため、この集をなづけて千載和歌集といふ」とあるように、この歌集が千年も長く世に伝わるようにと命名された。「古今集」の序において「後拾遺集」の序においても、さらには以後のどの勅撰集の序文においても、その撰集が後世まで長く伝わることを願う記述は入つてゐるのだが、「千載集」の撰ばれた時代は、源平の動乱の最中、撰者にとって将来への不安は大変なものであり、それがこうした命名を採らせたものと考えられる。

続いて撰ばれた「新古今集」は、鎌倉時代に入つて最初の勅撰集である。幕府が開かれ、王朝時代とは全く異なつた武家中心の政治が始まつた中で、和歌は後鳥羽院の庇護の下、定家らが新風を庶幾して、未曾有の隆盛期を迎える。「新古今集」はそうした情況で編纂されたのであるが、その序文にも「訪延喜天曆二朝之遺美 定法河歩虚五輩之英豪」(真名序)、「古今、後撰のあとをあらためず、五人のともがらをさだめて」(仮名序)とあり、真名序・仮名序の両序を備えており、撰集全体が強く「古今集」への回帰を意識したものであつたことが窺われ、命名もこれに拠つてゐる。次の「新勅撰集」も「延喜天曆のむかし、ときすなほに、たみゆたかによるこべりしまつりことをしたふのみにあらず、又寛喜貞永のいま、世をさまり、人やすくたのしきことはをしらしめむために、ことさらにあつめえらばるるならし」と仮名序に述べてゐるように、やはり「古今集」「後撰集」の時代を意識してゐることが窺われるが、定家の単独撰であることもあつて、「いはゆる古今後撰ふたつの集のみにあらず」とも述べ、「後拾

遺集」を強く意識し、さらに、「金葉集」以降通例化していた院宣によるのではなく、天皇の勅によつた撰集ということに強調して、初心を新たにしたい撰集の意を込めて命名したものと考えられる。

「統後撰集」以降の撰集は、京極派の撰んだ「玉葉集」「風雅集」の二集を除くと、3に分類したように、「古今集」「後撰集」「拾遺集」「後拾遺集」の最初の四集の何れかに「統」または「新」の字を付した命名である。この四集を元にしていうことは、「統後撰集」以降の勅撰集には王朝時代への強い憧憬が読み取られるが、典型的で形骸化した撰集という感は免れない。この命名の最初は、前述した「新古今集」であるが、「統後撰集」以降においては、まず「統」字を付した集が作られ、その後「新」字を付した集が作られている。「新古今集」はこうした慣習の生じる以前のものであり、「統後撰集」が「新古今集」を「古今集」に見立てて命名されたことから、この慣習が始まったものと思われる。次いで、「統古今集」が撰ばれたのであるが、この集の場合は、「古今集」「新古今集」「二集を範とし、その跡を襲つて撰ばれた集であることが強調されている。「統古今集」の仮名序には次のようである。

この集を統古今といへることは、延喜に古今集をえらばれてのち、他の勅撰おほくへだたれども、かさねて元久に新古今と名づけらる、そのうへ古今の字をなほもちあるは、すなはちこの三たびの集をもちて、とりわきまさしきただちとあひつぎてながきよにもつたへ、ときの人にもしらしめむがためなり、かつははからざるにかの二代のあとかはらず、いまも又乙丑のとしにめぐりあひて、ときにいたりことわりかなへるべし、

ここには、「古今集」「新古今集」が正しい和歌の道を伝えており、「古今集」が撰ばれた延喜五(九〇五)年、「新古今集」が撰ばれた元久二(一一〇五)年がともに乙丑であったことが指摘され、今また乙丑が廻つてきたので、正しい和歌の道を継承する集を撰び、これを「統古今集」と命名したとしている。このことについてはすでに多くの先学及び筆者も指摘してきたところであるが、さらに、真名序では、

於是聴政事之次、命侍臣而曰、皇帝君臨之第六載、遍葉万寧民黎子来而、自万方皆献華祝、衆正之聖習易決、万機之諮詢多隙、屢乘余閑、将撰一集、万葉集者平城皇朝、課英俊兮被降芝詔、古今集者醍醐聖代、勅四人而欲伝百王、自爾以来、継芳塵而総編及十代、挺佳句而類聚余万首、察之往時、何有遺漏、然而霍山之玉、拾而不尽、麗水之金、採而有余、物皆如此、歌亦相同、肆賞延喜元久之勝跡、殊卜枝幹相応之佳期、乙者木也、其性如空虚、厥形有花葉、壯觀無過之、即為歌体、丑者土也、居終始之際、得紐結之名、万品顯自之、又為歌徳、云乙丑、同体同徳、故古今集序曰、和歌者託其根於心地、発其華於詞林、上句者土也、下句者木也、木非土不生之故也、此一句之趣、叙二字之理、相当此歳、恢弘我道、兩代兩集、有以有由哉

と、政教一致の和歌観が強く全面に打出され、乙丑は歌徳の表れる歳と位置付けられ、「統古今集」の正統性が強調されている。

「統後撰集」「統古今集」が続けてこうした命名をとつたことで、それ以後の勅撰集の命名方法が類型化してしまつたようである。「統」を付けるか「新」を付けるかにそれほど大きな相違は見出し難いのであるが、これらの集はそれぞれの名称の元となつた集の形態を多く踏襲する形で作られており、それぞれの撰集の意識や事情がそこに反映していることは認められる。例えば、「新統古今集」の名称は、撰者が「新古今集」撰者の一人であった飛鳥井雅経以来、初めて飛鳥井家出身の雅世が撰者となつたことが命名に関係しているなど、それぞれの集によつて、何等かの拠り所を求めて命名していたようである。こうした中で、「玉葉集」「風雅集」二集はこれらとは全く別の命名方法を採用している。「玉葉集」の場合は「万葉集」「金葉集」の命名が意識されているのであろうが、「風雅集」の命名は、初め「正風」集と名付けようとしたように、正しき風雅(和歌)の道を示したものであるという自負を表明したもので、全く斬新なものであった。この二集が固定化した撰集の慣習の中にあつて、いかに独自の主張を持った集であつたかがよくわかる。

(二) 撰者

ところで、二一集の勅撰集の撰者を挙げてみると次の如くである。

- 古今集 〔紀友則(大内記)・紀貫之(御書所預)・凡河内躬恒(前甲斐少目)・壬生忠岑(右衛門府生)〕
 後撰集 大中臣能宣(讃岐権掾)・清原元輔(河内権少掾)・源順(文章生)・紀時文(近江少掾)・坂上望城(御書所預)
 拾遺集 花山法皇
 後拾遺集 藤原通俊(正四位上参議右大弁)
 金葉集 源俊頼(從四位上前木工頭)
 詞花集 藤原顕輔(正三位左京大夫)
 千載集 藤原俊成(正三位前皇太后宮大夫、出家)
 新古今集 源通具(正三位参議右衛門督)・藤原有家(正四位下大藏卿)・藤原定家(正四位下左近権中将)・藤原家隆(從四位下前宮内卿)・藤原雅経(正五位下左近少将加賀権介)・〔寂蓮(從五位上前中務少輔)、出家〕
 新勅撰集 藤原定家(正二位前権中納言)
 統後撰集 藤原為家(正二位前権大納言)
 統古今集 藤原基家(正二位前内大臣)・藤原為家(正二位前権大納言、出家)・藤原行家(正三位侍從)・藤原光俊(正四位前右大弁、出家)・〔藤原家良(正二位前内大臣)〕
 統拾遺集 二条為氏(正二位前権大納言)
 新後撰集 二条為世(正二位前権大納言)

- 玉葉集 京極為兼(正二位前権大納言)
 統千載集 二条為世(正二位前権大納言)
 統後拾遺集 〔二条為藤(正二位権中納言)〕・二条為定(正四位下参議)
 風雅集 花園院監修・光厳上皇撰
 新千載集 二条為定(正二位前権大納言、出家)
 新拾遺集 〔二条為明(正三位権中納言)〕・〔頼阿父子助撰、冷泉為邦後補〕
 新後拾遺集 〔二条為遠(從二位権大納言)〕・二条为重(正三位権中納言)
 新統古今集 飛鳥井雅世(正二位権中納言)
 ※〔一〕は奏覽時の官位。〔二〕は撰集途上で死亡した者。
 「拾遺集」「風雅集」撰者については問題があるが、それには考察で触れたので、一応このようにしておく。
 「新拾遺集」は為明は返納後に死亡、以後新たな撰者の任命はなかったが、頼阿父子が補い、冷泉為邦によって奏覽された。
- これもすでにしばしば指摘されてきたことだが、二一集の撰者はいくつかの類型に分類できる。
- 1、多数撰者―古今集・後撰集・新古今集・統古今集
 - 2、単独撰者 a 御子左家(二条家)―統拾遺集・新後撰集・統千載集・統後拾遺集・新千載集・新拾遺集・新後拾遺集
 遺集
 b 御子左家(二条家以外)―千載集・新勅撰集・統後撰集・玉葉集
 c その他―後拾遺集・金葉集・詞花集・新統古今集
 - 3、撰集下命者親撰―拾遺集・風雅集

まず、撰者の人数について見ると、多数撰者としているのは、「古今集」が四人の撰者によって撰ばれたことを踏襲するもので、「古今集」の跡を襲う意識が強い。序を持たない「後撰集」は除かねばならないが、他の三集は真名序・仮名序を有し、福田秀一氏が指摘しておられるように、これらの序には「文章者経国之大業」という政教一致の観が強調されていて、勅撰集を公的事業として位置付ける意識が強い。「新古今集」「純古今集」で事業の完成を祝う竟宴が行われたのも、こうした立場によるのであろう。また、後藤重郎先生が指摘されたように、「新古今集」「純古今集」においては、序文は撰集下命者の立場で記されており、実際にどれほど撰集に関与したかはともかく、撰集下命者の親撰という立場が採られていて、撰者はあくまで撰集下命者の親撰を補助する者として位置付けられている。¹³一方、3に分類したものは撰集下命者（厳密には、撰集下命すべき人物が自身で撰集に当ったため、撰集下命はなかった）の親撰の集である。「拾遺集」については、「拾遺抄」との問題もあり、撰者にも不明な部分が多いが、例えば、「後拾遺集」序文に「花山法王はさきのふたつのしふにいらさるうたをとりひろひて拾遺集となつたまへり」とあるのをはじめ、花山法皇親撰がもつとも有力である。¹⁴もう一集の「風雅集」も撰者については問題はあるが、概ね花園法皇監修・光厳上皇親撰と考えてよいようである。¹⁵いずれにしても、院自らが撰集に当っていると見え、当然近臣が補助したであろうから、君臣一体となった撰集であつたと思われる。特に、「風雅集」の場合は、時の治天の君の撰集であるから、前述の1の場合と同様な公的事業の様相が強かつた。花園法皇が治天の君の立場で記した真名序・仮名序両序を備えており、そこには「迴温元久故事」（真名序）、「元久のむかしのあとを尋ねて」（仮名序）とあって、「新古今集」を範としていることが明記されていることなどにも、これは表れていよう。しかし、この二集は勅撰集としてはやはり特殊な形態と言ふべきであろう。

単独撰者による勅撰集は「後拾遺集」が最初で、2に示した如く、勅撰集の半数以上を占めている。単独撰者の場合は時の歌壇の有力者が任命されるのが当然であつたが、例えば、「後拾遺集」では当時歌壇の実力者であつた源経信を差し置いて、白川院の寵臣であつた藤原通俊が撰者に任命されたなど、撰集下命者との個人的な親密度によつて、撰者に選ばれた場合などもあり、多数撰者の集に比べると、私的な様相が強い。「後拾遺集」はさらに、「袋草紙」に「但或人云、私撰之後、取御気色云々」とある。これの真偽についてはすでに多く論じられているが、¹⁶ともあれ「後拾遺集」の私的な側面をよく示している伝承である。また、「千載集」は実際私的に撰集を行つてきたところに撰集下命を受けて勅撰集としたものであつた。¹⁷また、後藤先生が、単独撰者の場合、序を有する場合は撰者の立場で書かれた仮名序のみであつたと指摘されている。¹⁸これもこれらの撰集が私的な立場だつたことを裏付けている。

この単独撰者の撰集は、a・b・c三種に分けられるように思う。大雑把に捉えれば、「玉葉集」「新統古今集」二集の例外はあるが、c↓b↓aの順に変遷していったと言えよう。cは御子左家が歌道の家として確立する以前の段階で、時の歌壇の有力歌人が撰者に任せられた時代、bは御子左家が俊成・定家・為家三代で歌道家の地位を確立した時代、aは御子左家の嫡流二条家が歌壇の中心となつた時代の撰集ということになる。例外の一つ「玉葉集」は、二条家と対立した京極為兼の単独撰で撰定されたが、これ以前の永仁元（二九三年八月、伏見院は勅撰集の撰集を計画、この時は為世・為兼・雅有・隆博の四人撰者とする予定だつた。撰集下命の時期や撰歌範囲などについて為世と為兼の論争もあつたが、為兼の佐渡配流でこの計画は挫折してしまつた。乾元二（一三〇三年、為兼が帰京して再び撰集の計画が持上がり、「延慶兩卿訴陳状」で知られる為世・為兼の激しい撰者争いの末、為兼に命が下つて撰進されたという複雑な経緯を辿つていた。「伏見院宸記」や「延慶兩卿訴陳状」及びそれに関わる書状や文書¹⁹によつても明らかのように、為世は二条家当主として、代々の文書を伝えており、撰集故実などにも精通している²⁰ので、撰者に相応しいことを主張している。為兼も祖父為家から「古今集」を伝授されており、和歌の文書なども伝えていと反論している。為兼は鎌倉後期から南北朝期にかけて、持明院の宮廷で、一世を風靡した京極

歌風の指導者であったが、結局は撰集下命者伏見院と為兼の個人的な結びつきによって決着した感があり、ここにも単独撰者の私的な側面が窺われる。また、「新統古今集」は飛鳥井家の雅世の撰であるが、これは二条家が後継者を失い断絶し、二条派の中心人物堯孝と飛鳥井雅世が歌壇の中心となっていたことによる。aの時期は、歌道の家としての二条家の歌壇における盛衰がそのまま撰者の任命に表れていると言えよう。しかし、これらの集の撰集は、例えば、撰集に先立って百首歌を召すこと²⁰や、和歌所を設置して開闔を置き、さらには寄人あるいは連署も置いて、撰者を補佐することなどが慣習化しており、さらには一代に一集を召す慣習²¹これについては後述する。「新千載集」以降は室町將軍各代の武家執奏によって勅撰集が始められるといったさまざまな形式が確立し、撰者は単独でも、c・bの時代と違つて、宮廷を挙げて、さらには幕府まで含んで、撰集が計画・推進された跡が著しい。²²「新後拾遺集」が二条良基の記した仮名序を持ち、「新統古今集」が一条兼良による仮名序・真名序を備えているのも、撰集が撰者一人のものではなかったことをよく示している。

また、このように撰者の家が固定してくる背景には、撰者の資格として、重代の者であることが強調された背景があった。例えば、「統古今集」の撰集に関わつて藤原為家が飛鳥井教定に宛てた「書状」(文永元〜二六四)年九月一七日付²³の中には、

季経・々家卿以重代雖望申、於歌不堪不可知優劣²⁴。以有家朝臣被召加、御殿親相公社年浅位、依重代²⁵器量被清撰候、且佳例也。追元久家跡御鏡望之条、争無採用候哉。

とあつて、「新古今集」の撰者では重代の者であることと個人の器量の兼備が必要だった、そして、これが以後の撰集の佳例だと述べている。為家は自身が俊成・定家と続いた「三代の撰者」であつたことを自負しており、それがこの言述となつたと思われるが、勅撰集に重代の撰者が任ぜられたのは、すでに「後撰集」からである。時文は貫之の子であることは言うまでもないが、能宣は頼親の子、望城は是則の子であつた。時文・望城ともに「後撰集」

撰進以前の歌人としての業績はほとんどない。重代であつたことが撰者に任ぜられた理由と思われる。「金葉集」撰者源俊頼は源経信の子、「詞花集」撰者顕輔は六条藤家の顕季の子で、いずれも重代の歌人であると同時に、当代の第一人者でもあつた。為家の指摘は、かなり早い時期から勅撰集の撰者の任命には意識されていたことであつた。ただ、「新統古今集」にも、

おほよそ一人に勅する事いそのかみふるきあとをたづぬるに、みな時にのぞみてそのうつはものをえらぶといへども、代代につたへてその家をさだむる事なし、いはゆる後拾遺、金葉、詞花、千載これなり、しかるに前中納言定家卿はじめてたちねのあとをつぎて、新勅撰をしるしたてまつり、前大納言為家卿又三代につたへて続後撰をえらびつかうまつりしよりこのかた、あしがきのまぢかき世にいたるまで、ふぢ河のひとつながれにあひうけて家の風こゑたえず、こと葉の花にほひのこれりしかば、これをおきて外にもとめざりけらし、そもそも参議雅経卿は新古今五人のえらびにくははれるうへ、この道にたづさひてもすでに七代にすぎ、その心をさとれる事も又一すぢならざるにより、ことさらに御ことのりするむねは、まことに時いたりことわりかなへる事なるべし、

と述べられていて、特に「新古今集」以降、御子左家の確立とともに歌道の家意識が明確となり、歌道の家でなくては撰者の資格がないように考えられるようになったことが窺われる。為家が「統古今集」の撰集に際して、撰集の心構えを子の為氏に残した(「統古今和歌集撰進覚書」²⁶)り、撰者についての考えを飛鳥井教定に書き送つた(前述の「砂巖」所収「為家書状」及び冷泉家時雨亭文庫蔵「為家書札」²⁷)りしているのは、「統古今集」が追加撰者の事などで混乱していた事態にもよるであろうが、この頃から勅撰撰者の資格が固定化し、撰集の形式が固まって、撰集故実が重要となつてきたことを示している。前に触れた「玉葉集」撰者をめぐる論争の折にも、撰集に関する文書・故実を伝えているのが撰者の資格として論議され、その中で為家の讓状(「統古今和歌集撰進覚書」²⁸)が問題とされている。

るのも、これを裏付けていよう。この後は、文書を伝えている御子左家だけが勅撰の家として撰者を独占することになった。右のように序文に記す「新統古今集」では、撰者飛鳥井雅世は、冷泉為之が撰集文書を渡さなかつた²⁵ために、実のところはずいぶん苦心したのである。

ところで、各勅撰集の撰者の官位を見ていくと興味深いことに気づく。右に示した如く、最初の二集「古今集」「後撰集」では、撰者は殿上人以下の身分の者ばかりである。ところが、「後拾遺集」の藤原通俊は正四位上参議右大弁で、公卿の列に加わっている。これについて、藤原定家は「新勅撰集」の序文に、

おほやけごとにならずらへてあつめしるされたるためし、むかしといひいまといひ、その名おほきこゆれど、このへの雲のうへにめされて、ひさかたの月にまじはれるともがら、このことをうけたまはりおこなへるあとはなほまれなり、しらかはのかしこき御世、ことわざしげきまつりごとへのぞませたまひて、ななそぢあまりの御よはひたまたせたまひしはじめ、後拾遺をえらべるひとたびなむありける、…定家、はままつのとしつもあり、かはたけの世世につかうまつりて、ななそぢのよはひにすぎ、ふたしなのくらゐをきはめて、しものことをききてかみにいれ、かみのことをうけてしものぶるつかさをたまはれる時にあひて…

と記している。「新勅撰集」以前に月卿雲客に連なる撰者が撰んだ集は「後拾遺集」だけだったが、定家は二位中納言で、その跡を襲うことになったと、わざわざ断っている。しかし、前表の如く、「後拾遺集」の後、「金葉集」の俊頼は従四位上前木工頭だが、「詞花集」の藤原顕輔は非参議だが正三位だったし、俊成もまた、撰集時にはすでに出家してはいたが、正三位であった。さらに、「新古今集」撰者の内、通具は正三位参議右衛門督であった。にもかかわらず、「新勅撰集」仮名序に「ひとたび」というのは、顕輔・俊成ともに非参議であったこと、特に俊成は出家後の撰集であったこと、また、通具は多数撰者の一人で単独撰者でなかつたことによるのであろうが、「後拾遺集」以降、撰者の官位が「古今集」「後撰集」に比べて格段に上がったことは確かである²⁶。この時期、和歌は遊戯的な

性格を脱して、歌会や歌合も文芸性が強調されるようになっていたし、和歌に対する意識が変化し、勅撰集の編纂も政道の表舞台で行われるようになったということである。「後拾遺集」の仮名序には、

おほせをうけたまはるわれら、あしたにみことのりをうけたまはり、ゆふべにのべのたぶことまことにしげし、このおほせところにかかりておもひながら、としをおくることこのかへりのはるあきになりけり、いぬる応徳のはじめのとしのなつ、みな月のはつかあまりのころほひ、やくらのつかさにそなはりていつかのいとまもさまたげなし、

とあって、撰集の下命を受けてから九年間は政務の多忙で撰集が進まなかつたが、参議に列したことで、五日の暇ができ、ようやく撰集が進んだと記されている。政道の中樞にいる者が勅撰集撰者となったことがよく読み取れる。

一方、「新古今集」撰者の一人源通具について、前述の飛鳥井教定宛「為家書状」には、

新古今撰者沙汰之時、土御門内府雖為其仁、依無大臣之例、子息頭中将奉之。

と記されており、「新古今集」の頃は大臣が勅撰集の撰者となることは抵抗があつたようだ。ところが、「統古今集」では、藤原(九条)基家と藤原(衣笠)家良二人の前内大臣が撰者に任命されている。弘長二(一二六二)年の追加撰者の折にこのことが問題となった形跡はない。前職だから問題とならなかつたのだろうか。「統古今集」の編纂は、「外記日記」(文永二(一二六五)年四月二十八日条)などから窺うところでは、撰者は勿論下命されていたが、後醍醐院の下に関白左大臣(実経)・前太政大臣(公相)・前左大臣(実雄)以下が一堂に会して、撰集について詮議して行われていたらしい。「統古今集」の頃には、勅撰集の撰集事業は政道の公的事业となっており、もはや大臣が撰者になつても相応しい状況になつていたのであろう。

(三) 撰集下命者

「三代集」という呼称が見出される古い例は、現在のところ、「俊頼髓脳」の歌病を述べた部分に「これらはみな三代集にいれり」、落題について述べた部分に「されど古き歌にて三代集どもに各々いたり」とあるものである。俊頼のいう「三代集」とは「古今集」「後撰集」「拾遺抄」と考えられるが、この呼称には、醍醐・村上・花山の各御代の集という意識が表れている。この後、「三代集」の語は、藤原清輔の「袋草紙」²⁸にも見えるし、藤原定家には「三代集間事」と題した注釈書もある。一方、藤原範兼は「五代集歌枕」を編んでいる。「五代集」とは「万葉集」「古今集」「後撰集」「拾遺抄」「後拾遺集」で、やはり五つの御代に撰ばれたことを意識した呼称と言えよう。これらから見ると、院政期には勅撰集を御代を象徴するものと見る意識が芽生えていたことは知られる。

ところで、「千載集」の序によると、

たましきたひらのみやこにしては、延喜のひじりの御世には古今集をえらばれ、天曆のかしこきおほむとときに
は後撰集をあつめたまひ、白河のおほんよには後拾遺を勅せしめ、堀川の先帝はもちのうたをたてまつらし
めたまへり、……よりて代代の御かどもこのみちをばすてたまはざるをや、ただしまた、集をえらびたまふあ
とはなほまれになんありける……かの後拾遺集ののち、おなじく勅撰になずらへてえらべるところ金葉、詞華
のふたつの集あり……

とあって、「古今集」「後撰集」「後拾遺集」が各御代を代表する集であること、「金葉集」「詞花集」は勅撰集に準じたものであることを述べている。さらに代々の帝が和歌を重んじたが、撰集を行った帝は少なかつたとも述べており、撰集は聖代の証で、撰集が行われたほど栄えた御世は多くなかつたが、当代はその稀代なのだといった意識が読み取れる。このことは「新勅撰集」の序文においても、「寛喜貞永のいま、世をさまり、人やすくたのしきことのはをしらしめむために、ことさらにあつめえらばるるならし」とあって、同様の意識が見える。

	撰集下命者	治世君(院政者)	在位君	将軍(鎌倉・足利)
古今集	60 醍醐天皇			
後撰集	62 村上天皇			
拾遺集	65 花山法皇			
後拾遺集	72 白河天皇	① 白河法皇	75 崇徳天皇	
金葉集	72 白河法皇	② 鳥羽法皇	76 近衛天皇	
詞花集	75 崇徳上皇	③ 後白河法皇	82 後鳥羽天皇	
千載集	77 後白河法皇	④ 後鳥羽上皇	83 土御門天皇	
新古今集	82 後鳥羽上皇	⑦ 後嵯峨上皇	86 後堀河天皇	
新勅撰集	86 後堀河天皇	⑧ 龜山上皇	89 後深草天皇	
統後撰集	88 後嵯峨上皇	⑩ 後宇多上皇	90 龜山天皇	宗尊親王
統古今集	88 後嵯峨上皇	⑪ 伏見上皇	91 後宇多天皇	
統拾遺集	90 龜山上皇	⑫ 後宇多法皇	94 後醍醐天皇	
新後撰集	91 後宇多上皇	イ 光厳上皇	94 後醍醐天皇	
玉葉集	92 伏見上皇		94 後醍醐天皇	
統千載集	91 後宇多法皇		94 後醍醐天皇	
統後拾遺集	94 後醍醐天皇		94 後醍醐天皇	
風雅集	イ 光厳上皇		口 光明天皇	(直義)
新千載集	ニ 後光厳天皇		ニ 後光厳天皇	① 足利尊氏
新拾遺集	ニ 後光厳天皇		ニ 後光厳天皇	② 足利義詮
新後拾遺集	ホ 後円融天皇		ホ 後円融天皇	③ 足利義満

新統古今集 一 肥後花園天皇

肥後花園天皇 一 ④足利義教

※治世君・足利將軍については院政を行った順・將軍となった順に○番号を付した。光厳天皇以降の北朝の天皇の代敷については、後藤重郎先生「十三代集基礎的研究校折」の系図を参考とした。

ところが、右のように撰集下命者を表にして見る（勅撰和歌十三代集研究文献目録「附表1」をもとに補訂）と、確かに歴代の天皇には勅撰集を撰ばなかった天皇も多いのであるが、「後拾遺集」以後は、後高倉法皇と後深草上皇の二代の治世を除いて、治世君（院政が執られなかった時は、天皇自身が政務に当っており、治世君と同等にみなすことができる）が代々勅撰集を撰んできたことがわかる。後高倉院は承久の乱後の混乱の中で、後堀河天皇が即位したため、太上天皇となって院政を行ったが、僅か二年程で終っており、また、後深草院も院政を行ったのは伏見天皇即位後の僅か二年ほどで、撰集をする時間はなかったであろう。したがって、勅撰集の撰集は、白河院以後は治世君が自らの御世繁栄の証として一代に一集撰んだということになるが、最初の白河院の頃は、「千載集」の場合などのように、撰集下命者主導の撰集でなかった場合も多く、また、前述した「後拾遺集」や「千載集」の序文からみても、一代一集の意識は強くなかったと思われる。

一代一集という意識が何時から強くなったか、具体的な資料は見出し難いが、冷泉家時雨亭文庫蔵の「代々勅撰次第」（冷泉家時雨亭叢書40）に影印、宮内庁書陵部蔵の「代々勅撰次第」はその臨模）は、その奥書により建長七（二二五）年八月七日、親心なる人物が書き記したもので、当初は「万葉集」から「続後撰集」までの撰集下命者と撰者と歌数、奏覧日など及び巻頭歌を記していた。末尾に「統古今集」「続拾遺集」が別人の後補によって追加されている。これについては、「冷泉家時雨亭叢書40」に付された佐藤恒雄氏の解説に詳しいが、同じく冷泉家時雨亭文庫に蔵されている「代々勅撰集事」（冷泉家時雨亭叢書40）に影印、冷泉為相筆か。「古今集」から「万葉集」までの勅撰集に

ついて記すこの資料的存在と考えられるという。親心なる人物が未詳なので、この書の成立の詳細な経緯は明らかではないが、「代々勅撰集事」は冷泉為相が勅撰集編纂のための参考に編んだものと思われる。内容から見ても、「代々勅撰次第」も同様の目的で撰ばれたものと思われるが、こうしたものが撰ばれたということは、代々の勅撰集という意識が固定化して、撰集が御世に一度行われると考えられるようになったからではなからうか。後醍醐院の時代は、朝廷中心の時代の再興を夢見て、白河院の御世を一つの理想の時代と位置付けており、また、和歌の隆盛は御世の繁栄を象徴するものとみていたので、宮廷を挙げて和歌行事なども催しており、勅撰集の撰集もその一環であったから、白河院以後代々の治世君が撰集を行ってきたことを、朝廷中心の時代の慣習として捉えたのであろう。

この後、観応・文和（二三五〇〜五五）頃には冷泉為秀が「代々集目録」（勅撰次第）とも、彰考館文庫・島原文庫など蔵、「風雅集」まで）を撰んでいるし、康応元（二三八九）年六月一日には羽林郎將藤（二条為右か）が「代々勅撰部立」（九州大学図書館細川文庫蔵。「九州国文資料影印叢書」第二期6に影印。「新後拾遺集」まで、「新統古今集」は後人による付加）を書写している。また、神宮文庫蔵「勅撰歌集一覽」（原本は「新拾遺集」まで、「新後拾遺集」「新統古今集」は書写者の後補）も同じ頃に成立している。こうした歴代の勅撰集の記録が次々と纏められているのは、「代々の勅撰集」の意識がさらに確かなものとなっていったことを裏付けていよう。しかし、「新千載集」は、「關太曆」によると、足利尊氏が後光厳天皇に撰集を奏議し撰者も推挙した。以後の勅撰集は歴代の足利將軍が撰集のことを執奏する慣習となり、治世君というより將軍一代一集という形になり、勅撰集も武家先行の時代となって、もう一つ変質してしまったと言えよう。そうであっても、一代一集という慣習は、現実はどうであれ、御世繁栄の証として認知され、実行されようとしたのであった。

(四) まとめ

このように、歴代の勅撰集を見てみると、勅撰集の撰定は第一集の「古今集」を先例に、それを継承・変化させる形で受け継がれていったが、「新古今集」を一つの分岐点として「古今集」への回帰が図られた。撰集は聖代の証として、御世の繁栄した代にのみ実現するものと考えられてきたが、十三代集においては一代一集の慣習が固まっていた。撰者についても重代、歌道の家ということが重視され、二条家の代々が概ね撰者となった。政教一致の和歌観に基づいて、治世君を中心に権力者も歌道家も一体となって、御世の繁栄の証として撰ばれたのが勅撰集であった。こうした形態が固まったのが、ちょうど後嵯峨院の「続古今集」成立前後の時期であったと考えられるのである。

注 (1) 後藤重郎編「勅撰和歌十三代集研究文献目録」(一九八〇・一二 和泉書院)

(2) 各集研究の論考の他、風巻景次郎「十三代集の集名に現れた一問題」(一九四四・三、「風巻景次郎全集第七巻」再録)、本田義彦「勅撰和歌集部立考」(熊本女子大学学術紀要一九六三・三)、福田秀一「勅撰和歌集の撰定意識―序・部立構成から見た―」(成城文芸一九六七・七)、後藤重郎「勅撰和歌集序に関する一考察」(名古屋大学文学部研究論集一九六八・三)など。

(3) 「古今集」の仮名序には「万えふしふにいらぬふるさうたみづからのをもたてまつらしめたまひてなむ」とあって、「万葉集」が「古今集」の編纂時に意識されていたことが窺われる。また、「万葉集」を勅撰集の一つと見ていたかどうかについては、例えば、「後拾遺集」の序文には「ならのみかどは万葉集廿巻をえらびてつねのもてあそびものとしたまへり」とある他、「袋草紙」には「島守遠高云、古今・後撰・拾遺等ヲ号三集。拾遺花山院御撰也。而花山院以往大嘗会御調度有 三集御手筈、如何。重云、不知此事。尤有興、件事如何。島守答云、秘事也。以往相加万葉

集号三集。而拾遺出来之後、棄万葉用拾遺云々」とあって、「万葉集」を三集集に加えた例があったことを指摘している。さらに、「五代集歌枕」も「万葉集」を加えた呼称であり、他に「無名草子」にいう「八代集」の呼称も「万葉集」を加えたものと考えられる。これらは「万葉集」を勅撰集と見ていた証と思われる。「万葉集」を勅撰集と見る見方が存したことは勅撰集に対する見方を考える時、興味深い問題であるが、本項でこの問題に触れることは論点の混乱を招くので、この問題については稿を改めて考えたい。

(4) 注(2)に挙げた後藤重郎「勅撰和歌集序に関する一考察」には、「後拾遺集」は仮名序を持つなど「古今集」を範とする意識が強かったことが指摘されている。

(5) 「新古今集」が「古今集」への回帰を強く意識した集であることは、すでにさまざまな角度から言及されているところである。

(6) 「新勅撰集」の名称については、田中裕「新勅撰集序の問題」(語文一九五六・七、「中世文学論研究」再録)などに言及がある。

(7) 「続後撰目録序」(樋口芳麻呂「続後撰目録序残欠とその意義」による)によって知られる。「続後撰集」の名称については、佐藤恒雄「続後撰和歌集の撰集意識―集名の考察から―」(言語と文芸一九六八・三)などに言及がある。

(8) 家郷隆文「続古今和歌集研究―その外形をめぐって―」(国語国文研究一九五七・四)、谷山悦子「続古今和歌集の基礎的研究」(同志社文学一九六七・三)、本書第二章第一節など。

(9) 一三代集においては、部立構成などが各撰集の命名に深く関わっていることは、注(2)に挙げた福田秀一「勅撰和歌集の撰定意識―序・題号・部立構成から見た―」に詳しく述べられている。

(10) これについては、次田香澄「風雅集の形成(上)」(国語と国文学一九六三・五)、井上宗雄「中世歌壇史の研究」(鎌倉朝刊一九六五 明治書院)などで明らかにされている。

(11) 注(2)に挙げた福田秀一「勅撰和歌集の撰定意識―序・題号・部立構成から見た―」に序の形態からの考察がある。

(12) 注(4)の後藤重郎先生の論考に序の形態からの考察がある。

(13) この二集では、撰集下命者の作者名には「御製」の語が付いていないなどが指摘されている。「明月記」や「家長日記」などの記述から後鳥羽院が実際に「新古今集」の撰集に関わっていたことはよく知られているところである。また、「続古今集」の撰集については、後嵯峨院が個々の撰歌にどれほど関わっていたかは明らかではないが、公卿詮議

といった公的な場で撰歌が検討された形跡があるなど、宮廷を挙げて撰集に当たっていたらしいことは、本書第二章第一節で指摘した。

- (14) 片桐洋一「拾遺抄」(一九七七 大学堂書店) 他。小町谷照彦「拾遺集研究の現段階と展望」(『三代集の研究』所収 一九八一・五)に諸説が整理されている。
- (15) 注(10)の論考の他、鹿目俊彦「風雅和歌集の基礎的研究」(一九八六・三 笠間書院)など。
- (16) 上野理「後拾遺前後」(一九七六 笠間書院)などに詳しい。
- (17) 久保田淳・松野陽一「千載和歌集」(一九七〇 笠間書院)などに詳しい。
- (18) 注(12) 参照。
- (19) 福田秀一「中世和歌史の研究」(一九七二 角川書店)、「冷泉家古文書」(『冷泉家時雨亭叢書51』一九九三・六 朝日新聞社)などに影印・翻刻・紹介されている。
- (20) 深津睦夫「応制百首和歌に関する一考察」百首が召された際の勅撰集における役割の変遷を中心に(『名古屋大学国語国文学』一九八三・一一)、深津睦夫「応制百首と勅撰和歌集」後代の勅撰集への影響をめぐって(『皇学館大学紀要』一九八四・一)などに詳しいが、勅撰集撰集に先立って召す習慣は「続後撰集」の折の「宝治百首」が直接の先例となったと考えられる。これについては本書第二章第二節二でも触れた。
- (21) 開闔を置くことは、「新古今集」で源家長が任せられたのが最初で、「続古今集」の時も置かれたが、「続拾遺集」以降、単独撰者でも京極派の撰集である「玉葉集」「風雅集」及び「新拾遺集」を除く、全ての集に置かれた。また、連署は「新後撰集」「続千載集」「続後拾遺集」「新千載集」「新後拾遺集」に置かれた。後藤重郎「十三代集基礎的研究」折に詳しい。
- (22) 各集の撰集過程については、井上宗雄「中世歌壇史の研究」(南北朝期)及び「中世歌壇史の研究」(室町前期) (一九六一 風間書房)などに詳しい。
- (23) 「砂巖」所収、福田秀一「中世和歌史の研究」による。
- (24) 「冷泉家時雨亭叢書6」(一九九四・二 朝日新聞社)に影印。
- (25) この間の事情については井上宗雄「中世歌壇史の研究」(室町前期)に詳しい。
- (26) 「拾遺集」「風雅集」二集は、撰集下令すべき人物が自ら撰集に当たってしまった集で、撰者の問題を考える上では特殊であり、他の集と同一には扱えない。特に、院自身を下令された撰者とは同一に考えるべきではなからうから、この二

集は除外して考察する。

- (27) 平安時代には「拾遺集」より「拾遺抄」の方が重んじられており、ここでも「拾遺抄」の方が念頭に置かれていたと考えられる。参考、橋本不美男「歌論集」(一九七五・四 小学館日本古典文学全集)など。
- (28) 注(3)に引用した「袋草紙」雑談に「拾遺出来之後、葉万葉用拾遺云々」とあり、「三代集」がこの頃から「古今・後撰・拾遺」を言うようになったことが窺われる。
- (29) 佐藤恒雄「後嵯峨院の時代とその歌壇」(『国語と国文学』一九七七・五)など。
- (30) 福田秀一「私撰和歌集研究序説」(『和歌文学研究』一九四四・四)、井上宗雄「中世歌壇史の研究」(南北朝期) 参照。
- (31) 佐藤恒雄「神宮文庫本「勅撰和歌集一覽」について」(『和歌史研究会会報』一九六九・一一) 参照。

一旦離れた大学に、やはり研究が忘れられなくて、戻ってからすでに二十年。学部生の頃、後藤重郎先生のもとで読んだ「玉葉集」の魅力に惹かれて、卒業論文ではこれを扱ったが、再び戻ってからは、華やかな「新古今集」と「玉葉集」の時代、その間となる鎌倉中期の和歌が何となく気になって、亀の歩みの如くながらこの時代との関わりを続けてきた。生来の怠け者のくせに、気が多いもので、あちこち脇見をしながらで、論考を纏めようと思っ
て、もう十年近くなってしまうた。その間に、恩師松村博司先生も他界され、先生の御恩に答えることもできずに
終ってしまった。

あとがき

最近になって、ようやく「新古今集」と「玉葉集」の時代を繋ぐこの時代の姿が少し見えてきたように思う。書き溜めてきた論考を、この考えを元に改めて見直し、新たな論考もいくつか加えて、私の中世和歌研究の現段階として本書に纏めた。末尾に付けた二つの目録は、「新編国歌大観」のCD-ROM版までも出て、和歌の検索といったことが容易になった今、不用かとも思ったが、私の研究を大いに助けてくれた目録であるし、まだまだ色々なことを語ってくれるように思ったので、付けることとした。

学部生の頃から、勝手ばかり言い、いつも危い私を、見守り続け、御指導下さった後藤先生には、本書を纏めるに当たっても大変なお世話になった。いくら感謝してもきれない気持である。また、本書が成ったのは、拙い論考を発表する度にいろいろと御教示を賜った先生方や研究仲間・職場の方々、そして、ずっと同じ道を歩いて、励ましてくれた夫文吉のお蔭である。また、校正は名古屋大学大学院の後輩、早川由美・平野美樹・中島泰貴各氏にお

手伝いいただいた。最後に本書の出版をお引き受け下さった和泉書院廣橋研三氏にも大変お世話になった。心から感謝したい。

一九九七年七月

安田徳子

最後に、既成論文にも大幅に手を加えたが、一応、本書と既成論文との関係掲げておく。

第一章 中世的和歌表現の形成

第一節 旅歌の変遷

一、実詠から題詠へ―羈旅歌の変容―

「実詠から題詠へ―羈旅歌の変容をめぐって―」(『聖徳学園岐阜教育大学国語国文学』一九九一・三)

二、旅人のいる風景―中世的表現の形成―

「旅人のいる風景―羈旅歌の変遷をめぐって―」(『名古屋大学文学部研究論集』一九八八・三)

三、「新古今和歌集」羈旅部の構造

「『新古今和歌集』羈旅部の構造―羈旅歌表現の展開―」(『後藤重郎先生古稀記念国語国文学論集』一九九一・二)

二)

第二節 四季歌材の変遷

一、歌語「かすみ」の成長―四季感と色彩感―

「歌語「かすみ」成立と「霞」―四季感と色彩感に注目して―」(『和漢比較文学』一九八九・一一)

二、「かすみ」詠の変遷―和歌表現と漢詩―

「「かすみ」詠の変遷―和歌表現の展開と漢詩―」(『聖徳学園岐阜教育大学国語国文学』一九九〇・三)

三、「藤」詠の変遷

1、上代から平安期へ

「藤詠考―古今歌人の詠歌基盤―」(『古今集と漢文学』和漢比較文学叢書11 一九九二・九)

2、中世の「藤」詠 書き下ろし

四、「春雨」詠の変遷

「「春雨」歌考―「玉葉集」表現の形成をめぐって―」(『名古屋大学文学部研究論集』一九八四・三)

第二章 後嵯峨院時代の和歌

第一節 歌集研究

一、「統古今和歌集」研究

1、「統古今和歌集」の撰集について

「『統古今和歌集』の撰集について」(『中世文学』一九八二・三)

2、「統古今和歌集」の性格―政教性について―

「『統古今和歌集』の性格―その政教性をめぐって―」(『名古屋大学国語国文学』一九八三・二)

3、「統古今和歌集」賀部について

「『統古今和歌集』賀部の考察―撰集意図との関わりをめぐって―」(『和歌文学研究』一九八三・二)

二、「万代和歌集」研究

1、「万代和歌集」の伝本

「『万代和歌集』伝本考」(『文学・語学』一九七九・二)

- 2、「万代和歌集」の成立と撰者
「万代和歌集」に関する一考察―成立と歌人の面から―（名古屋大学国語国文学）一九七七・七）及び「万代和歌集」（和歌文学大系）明治書院）解題の一部
 - 3、「万代和歌集」の歌人構成
「万代和歌集」に関する一考察―成立と歌人の面から―（名古屋大学国語国文学）一九七七・七）
 - 4、「万代和歌集」と「万葉集」
「反御子左派の撰集と「万葉集」―「万代集」の場合を中心として―」（国語と国文学）一九七八・六）
（付）「人麿集」の伝来と「万代和歌集」
 - 5、「人麿集」の伝来―「万代集」人麿歌の検討を中心に―（和歌文学研究）一九七八・三）
「勅撰集と「万代集」―「統後撰集」以後の勅撰集との共通歌をめぐって―」（名古屋大学文学部研究論集）文学一九八二・三）
 - 6、「万代和歌集」と「栄花物語」書き下ろし
（付）―「万代和歌集」入集の一無名歌人―資子内親王
「資子内親王の生涯―円融朝歌壇の一側面―」（名古屋大学文学部研究論集）文学一九八三・三）
- 第二節 歌合・百首歌・秀歌撰研究
- 一、「建長三年九月十三夜影供歌合」研究
「建長三年九月十三夜影供歌合について」（名古屋大学文学部研究論集）文学一九八五・三）
 - 二、「弘長百首」研究

三、「新統歌仙」翻刻と研究
「弘長百首について」（名古屋大学文学部研究論集）文学一九八二・三）

「新統歌仙」翻刻と解説」（翻刻篇）（名古屋大学国語国文学）一九七八・七）及び「新統歌仙」翻刻と解説」（解説篇）（名古屋大学国語国文学）一九七八・一二）

第三節 歌人研究

一、九条基家研究

- 1、青年期―仁治年間まで―
「青年期の九条基家―仁治年間まで」（名古屋大学国語国文学）一九八〇・七）
 - 2、壮年期―文永三年まで―書き下ろし
 - 3、老年期―「統古今和歌集」成立以降―書き下ろし
- 二、「新撰六帖題和歌」の為家詠
「新撰六帖」の為家詠の性格をめぐって」（松村博司先生古稀記念国語国文学論集）一九七九・一一 笠間書院）

第三章 後嵯峨院時代以降の和歌

第一節 京極派和歌研究

- 一、「玉葉和歌集」の巻頭部
「玉葉和歌集」巻頭部に関する一考察」（後藤重郎教授停年退官記念国語国文学論集）一九八四・四 名古屋大学出版会）
- 二、「玉葉和歌集」の為家詠

「為兼の表現―「玉葉集」中の為兼歌をめぐって―」(名古屋大学文学部研究論集) 文学 一九八六・三)

三、京極為兼の歌論―空海の詩論との関わり―

「為兼歌論の性格―空海の詩論との関わりを中心に―」(松村博司先生喜寿記念国語国文学論集) 一九七九・一

一 右文書院)

第二節 中世和歌資料紹介

一、「いさよひ物語」翻刻と研究

「『いさよひ物語』翻刻」(名古屋大学国語国文学) 一九七九・七)

結章 勅撰和歌集の撰集における鎌倉中期

「勅撰和歌集の撰集意識―後醍醐院時代の位置に注目して―」(聖徳学園岐阜教育大学国語国文学) 一九九七・

三)

付録

万代和歌集副文献一覧 未発表

玉葉和歌集副文献一覧

「玉葉和歌集の研究―作者部類並びに副文献資料目録」(一九七三・五 私家版)として作成したことから、
「新編国歌大観」を底本に、新たに作成。

番号	作者名	副 文 献
2779	弁内侍 (後深草院)	
2780	朝子 (従二位)	玄玉集39・今撰集167・今鏡39
2781	公什	
2782	後白河院	歌枕名寄8397
2783	熊野権現 (かんなぎ)	歌枕名寄8398
2784	良守	万代集1739・歌枕名寄8399
2785	増基	増基法師集(国三42・私42)
2786	西行	万代集1604・閑月集444・拾遺風体集483・夫木抄(15968・17312)・山家集(国三1095・私I1095)・西行法師家集(国三383・私II382)・西行物語(文明本)181・心敬私語165・聞書全集・源平盛衰記70
2787	春誓	
2788	俊成	長秋詠藻(国三567・私I567)・明題和歌全集11523
2789	忠良	秋風集634
2790	師光	
2791	清寿	明題和歌全集11524
2792	為守	明題和歌全集11525
2793	雅経	明日香井集(国四618・私618)・明題和歌全集7474
2794	実朝	金槐集(国四643・私I643・私II643)・夫木抄8059
2795	覚助法親王	嘉元百首2296・明題和歌全集11526
2796	教良	夫木抄15284・明題和歌全集11534
2797	慈順	歌枕名寄1430・明題和歌全集11652
2798	実泰	
2799	為実	明題和歌全集11540
2800	慈鎮	拾玉集(国三4412・私4438)
2801	後鳥羽院	風雅集622・題林愚抄4157・後鳥羽院御集(国四1646・私1646)・明題和歌全集4940
2802	道潤	
2803	躬恒	万代集107・夫木抄640・躬恒集(国三384・国七29・私I129・私II39・私III29・私IV384)
2804	赤人	後撰集23・万葉集2332・人麿集(国三164・私I162・私II6・私III39)・家持集(国三21・国三47・私I21・私I46・私II21・私II47)
2805	説人不知	明題和歌全集3865
2806	行念	新後撰集386
2807	小町	風雅集1232・万代集2267・小町集(国三84・私I83)
2808	公任	公任集(国三190・私190)
2809	堀川 (待賢門院)	新後撰集1556・西行物語文明本209
2810	伏見院	拾遺集75・拾遺抄51・伏見院御集(国七147・国七310・私147・私311)
2811	人麿	万葉集40・歌枕名寄4810・人麿集(私II220・私III615)
2812	上東門院	新統古今集911・万代集3319

番号	作者名	副 文 献
2813	人麿	拾遺集802・拾遺抄360・古今六帖3164・人麿集(私II447・私III714)・定家八代抄1413
2814	家良	新後撰集1052・弘長百首508・家良集(私II255)・明題和歌全集7995
2815	御形宣旨	御形宣旨集(国七11・私11)
2816	雅定	新後撰集651・月詣集872・山家集(国三732・私I732)・西行法師集(国三496・私II495)
2817	公任	公任集(国三290・私290)
2818	俊成	新後撰集618・長秋詠藻(国三461・私I461)・明題和歌全集11239

番号	作者名	副 文 献
2705	慶政	万代集3708・夫木抄17341・六華集1769(能因)・明題和歌全集11417
2706	盛弘	檜葉集560(観心)
2707	後鳥羽院	後鳥羽院遠島百首67
2708	雅成親王	万代集1719
2709	蓮生	閑月集514・明題和歌全集11464
2710	忠良	
2711	師季	万代集1718・明題和歌全集11350
2712	道長	栄花物語207
2713	たけぐま の尼	栄花物語198
2714	尊助法親王	
2715	慶政	明題和歌全集11445
2716	顯俊	明題和歌全集11474
2717	高弁	明恵上人集(国四107・私107)
2718	二条太皇太 后宮撰津	前斎院撰津集(国七27・私27)
2719	運秀	明題和歌全集11410
2720	忠通	今鏡63・閑月集541
2721	伏見院	伏見院御集(国七1080・私1085)・明題和歌全集11054
2722	為兼	明題和歌全集11362
2723	伏見院	
2724	泰光	万代集1705
2725	家隆	壬二集(国三3191・私2840)・明題和歌全集11081
2726	高弁	
2727	(伊勢太 神宮)	歌枕名寄4563
2728	(春日明神)	
2729	(彦山権現)	夫木抄9084
2730	(賀茂明神)	
2731	(住吉明神)	歌枕名寄8860
2732	(熊野権現)	
2733	(春日明神)	檜葉集500・沙石集1・春日権現験記
2734	(新熊野 権現)	
2735	(日吉聖 真子)	
2736	(春日明神)	春日権現験記
2737	(賀茂明神)	万代集1537
2738	(熊野権現)	
2739	(大原野 明神)	万代集1538・袋草紙201
2740	(清水寺地 主権現)	
2741	(熊野権現)	

番号	作者名	副 文 献
2742	(清水寺地 主権現)	
2743	(熱田明神)	
2744	(北野)	和漢兼作集983
2745	(祇園)	とはずがたり75・歌枕名寄1652
2746	良経	老若五十首歌合(二百二番右勝)404・秋篠月清集(国三940・私940)・夫木抄14123
2747	実朝	金槐集(国四616・私I 659・私II 616)・夫木抄16147
2748	後鳥羽院	鶴御祖社歌合建永二年(十三番左)25・後鳥羽院御集(国四1692・私1692)・題林愚抄9593・明題和歌全集10817
2749	実兼	拾遺風体集487(西谷関白)
2750	経顕	
2751	匡長	明題和歌全集11519
2752	良助法親王	
2753	忠源	
2754	増基	万代集1602・増基法師集(国三63・私63)
2755	行尊	万代集1599・行尊集(国三207・私I 207・私II 69)
2756	後白河院	歌枕名寄8568・明題和歌全集11520
2757	良実	
2758	為兼	
2759	忠良	
2760	隆良	
2761	少将内侍 (後深草院)	
2762	実氏	明題和歌全集11535
2763	道良女	夫木抄8856
2764	後深草院	
2765	通光	院御歌合宝治元年(百十九番左持)237
2766	定家	拾遺愚草(国三183・私183)
2767	顯輔	顯輔集(国三42・私42)・歌枕名寄111
2768	忠盛	忠盛集(国三158・私I 38・私II 156)・歌枕名寄1000
2769	慈鎮	拾玉集(国三2103・私2092)
2770	良覚	
2771	頼舜	
2772	説人不知	万代集1576・公任集(国三338輔昭・私338輔昭)・歌枕名寄1001
2773	弁内侍 (後深草院)	
2774	冬基	
2775	小弁	万代集1568
2776	俊成	万代集1596・長秋詠藻(国三569・私I 569)・拾遺風体集488
2777	祐賢	明題和歌全集11521
2778	泰方	明題和歌全集11522

番号	作者名	副 文 献
2625	[地藏菩薩]	万代集1639・今昔物語46・古今著聞集4・地藏菩薩靈驗記
2626	(天人)	万代集1640
2627	行基	夫木抄12743・万葉集時代雜事40・六花集注362
2628	善珠	万代集3462
2629	慶政	明題和歌全集11418
2630	慶政	明題和歌全集11485
2631	花山院	
2632	蓮子内親王	万代集1668・発心集(国三33・私III33)・明題和歌全集11033
2633	高弁	夫木抄15846・六華集1906・明惠上人(国四154・私154)・六花集注364・明題和歌全集11034
2634	高弁	明惠上人(国四155・私155)・明題和歌全集11035
2635	源空	六華集1930・明題和歌全集11036
2636	基忠	明題和歌全集11037
2637	行円	明題和歌全集11038
2638	経長	明題和歌全集11039
2639	惠淳	明題和歌全集11040
2640	兼経	
2641	顯頼	万代集1678・明題和歌全集11144
2642	雅通	万代集1681・拾遺風体集512・宝物集566・明題和歌全集11145
2643	忠通	田多民治集(国三188・私188)・明題和歌全集11150
2644	頼舜	明題和歌全集11171
2645	行成	明題和歌全集11155
2646	宣時	明題和歌全集11174
2647	真浄	
2648	親盛	親盛集(国七115・私115)・明題和歌全集11184
2649	崇徳院	有房集(国四449・私II449)・明題和歌全集11193
2650	道長	万代集1662・田多民治集(国三173・私173)・明題和歌全集11198
2651	読人不知	明題和歌全集11199
2652	経正	経正集(国七112・私112)・月詣集1049・明題和歌全集11217
2653	赤染衛門	蓮子内親王集(私III32)・明題和歌全集11218
2654	実氏	拾遺風体抄523(宗泰)・明題和歌全集11226
2655	源承	明題和歌全集11227
2656	読人不知	明題和歌全集11229
2657	源信	明題和歌全集11228
2658	源信	明題和歌全集11231
2659	源信	万代集1650・夫木抄16204・明題和歌全集11242
2660	康能	明題和歌全集11243
2661	長方	長方集(国三202・私201)・夫木抄5463・明題和歌全集11042
2662	俊成	長秋詠藻(国三414・私I414)・夫木抄16208・明題和歌全集11253
2663	実聡	明題和歌全集11233
2664	崇徳院	明題和歌全集11261
2665	行宗	行宗集(国七175・私175)
2666	勝命	宝物集550・明題和歌全集11292

番号	作者名	副 文 献
2667	崇徳院	明題和歌全集11281
2668	公任	万代集1666・明題和歌全集11282・公任集(国三275・私275)・栄花物語176
2669	寂蓮	寂蓮法師集(国四103・私I103・私II524)・明題和歌全集11305
2670	慈鎮	万代集1675・夫木抄16245・拾玉集(国三2522・私2512)・明題和歌全集11319
2671	公什	明題和歌全集11141
2672	実経女	
2673	光俊	明題和歌全集11468
2674	猷円	明題和歌全集11340
2675	小弁	万代集1710・明題和歌全集11369
2676	隆寛	
2677	公朝	明題和歌全集11366
2678	長親	明題和歌全集11383
2679	良経	秋篠月清集(国三300・私300)・後京極殿御自歌合建久九年(百番左)199・明題和歌全集11088
2680	為子 (從三位)	明題和歌全集11083
2681	資隆	禪林瘡葉集(国七90・私90)
2682	為子 (從三位)	
2683	教長	教長集(国三875・私875)・明題和歌全集11099
2684	季広	
2685	長雅	明題和歌全集11426
2686	実兼	明題和歌全集11357
2687	良経	六華集1919・秋篠月清集(国三260・私260)・明題和歌全集11043
2688	永福門院	
2689	源惠	明題和歌全集11045
2690	道珍	明題和歌全集11046
2691	覚円	明題和歌全集11047
2692	良信	
2693	為家	
2694	道玄	明題和歌全集11049
2695	読人不知	明題和歌全集11351・為兼集
2696	堀川 (待賢門院)	万代集1671・閑月集497・夫木抄16268・久安百首1090・明題和歌全集11050
2697	顯昭	明題和歌全集11068
2698	忠源	
2699	尊助法親 主	
2700	実伊	人家集88
2701	円空	閑月集544
2702	聖成	明題和歌全集11051
2703	寛性法親王	出観集(国七755・私755)・安撰集465・明題和歌全集11052
2704	実兼	明題和歌全集11053

番号	作者名	副文	献
2550	惟規	惟規集(国七15・私15)	
2551	説人不知	惟規集(国七16・私16)	
2552	少輔命婦	朝忠集(国三18・私118・私1131)	
2553	忠度	忠度集(国三101・私101)・月詣集837・一品経和歌懐紙(解2)	
2554	忠良		
2555	説人不知		
2556	寛門		
2557	行尊	行尊集(国三209・私1209・私1171)	
2558	花山院	万代集3599	
2559	伊勢	万代集3607・古今六帖2117・伊勢集(国三206・私1206・私11210・私11209)・言葉集244	
2560	徽子女王 (斎宮女御)	斎宮女御集(国三34・私1134・私1126・私1111)	
2561	孝標女	更科日記19	
2562	為世	題林愚抄9503・為世集(国七134)・明題和歌全集10743	
2563	為子 (從三位)		
2564	為子 (從三位)	題林愚抄9568・明題和歌全集10798	
2565	長雅		
2566	家親	題林愚抄9580・明題和歌全集10810	
2567	為教		
2568	実兼		
2569	源惠		
2570	公禪	題林愚抄9532・明題和歌全集10762	
2571	忠快		
2572	実時		
2573	親世		
2574	斎時		
2575	道昭		
2576	具氏		
2577	能清		
2578	土御門院	万代集3602・土御門院御集(国七304・私304)	
2579	遊義門院		
2580	基忠		
2581	説人不知		
2582	為子 (從三位)		
2583	新宰相 (伏見院)		
2584	伏見院	伏見院御集(国七1170・私1176)・明題和歌全集9460	
2585	朔平門院		
2586	為子 (從三位)		

番号	作者名	副文	献
2587	伏見院		
2588	内侍(永福門院)		
2589	定家	拾遺愚草(国三488・私488)	
2590	慈鎮	拾玉集(国三2085・私2074)	
2591	慈鎮	拾玉集(国三2090・私2079)	
2592	為家		
2593	後伏見院		
2594	皇子内親王		
2595	俊忠	長方集(国四209・私208)・明題和歌全集10920	
2596	良実		
2597	則俊		
2598	永福門院		
2599	参河内侍 (二条院)	万代集3747・宝物集560	
2600	為相	藤谷集(国七260・私260)	
2601	家親		
2602	義行		
2603	小馬命婦	小馬命婦集(国三63・私63)	
2604	清輔	清輔集(国三444・私444)・柿本人麿勘文76・中古六歌仙114	
2605	寂蓮	寂蓮法師集(国四77・国四338・私177・私11221・私11523)	
2606	為子 (從三位)		
2607	行尊	行尊集(国三81・私181・私115)	
2608	高弁	明惠上人集(国四145・私145)	
2609	弁内侍	弁内侍日記41	
2610	秀茂	題林愚抄9600・明題和歌全集10824	
2611	行深		
2612	貞重		
2613	広範	題林愚抄9601・明題和歌全集10825	
2614	慈鎮	慈鎮和尚自歌合(十禅師十一番左勝)176・拾玉集(国三3043・私3070)・夫木抄14279・歌枕名寄3719	
2615	伏見院		
2616	伏見院		
2617	(善光寺阿 弥陀如来)	夫木抄16389・沙石集118	
2618	(石清水社)		
2619	(石清水社)		
2620	(真如堂)	夫木抄16352(一遍)	
2621	(石清水社)	夫木抄16388	
2622	(清水寺)	統詞花集477・夫木抄16387	
2623	(粉河観音)	夫木抄8994・粉河寺縁起・多武峰略記	
2624	(粉河観音)	粉河寺縁起	

番号	作者名	副 文 献
2475	寂惠	
2476	能因	能因法師集(国三71・私I 71・私II 144)
2477	伊綱	隆信集(国四926・私II 924)
2478	忠良	万代集3727
2479	西行	西行法師家集(国三639・私II 638)
2480	通忠女	
2481	西行	山家集(国三922・私I 922)・西行法師家集(国三642・私II 641)
2482	弁乳母	弁乳母集(国三98・私97)
2483	実氏	
2484	道助法親王	
2485	覚助法親王	
2486	雅経	明日香井集(国四625・私625)
2487	高弁	明恵上人集(国四63・私63)
2488	高弁	明恵上人集(国四14・私14)
2489	慶政	
2490	高遠	高遠集(国三310・私310)
2491	親子 (従三位)	歌苑連署事書41
2492	読人不知	
2493	為子 (従三位)	
2494	西行	宮河歌合(十五番左負)29・山家集(国三401・私I 401)・西行法師家集(国三195・私II 195)・明題和歌全集10779
2495	読人不知	
2496	雅平女	
2497	実定	玄玉集109・治承三十六人歌合23・夫木抄5134・林下集(国三295・私296)・歌仙落書5
2498	右京大夫 (建礼門院)	建礼門院右京大夫集(国四206・私205)
2499	永光	
2500	小侍従	小侍従集(国三167・国七110・私I 167・私II 110)・頼輔集(国七125・私125)
2501	房子 (従三位)	明題和歌全集10778
2502	慈鎮	拾玉集(国三1390・私1379)
2503	慈鎮	拾玉集(国三2046・私2035)
2504	齋子女王 (齋宮女御)	齋宮女御集(国三233・私II 234)
2505	童子内親王	大齋院御集(国三39・私II 39)
2506	式子内親王	式子内親王集(国四153・国四360・私153・私359)
2507	西行	山家集(国三405・私I 405)・西行法師家集(国三446・私II 445)
2508	増基	秋風集1115・増基法師集(国三84・私84)
2509	大夫(延子 内親王家)	
2510	高弁	明恵上人(国四53・私53)

番号	作者名	副 文 献
2511	教長	久安百首238・教長集(国三401・私401)
2512	清少納言	万代集2919・清少納言集(国三26・私II 26)
2513	実定	六華集1772・林下集(国三297・私298)
2514	定家	定家名号七十首68
2515	丹後 (宣秋門院)	万代集3633
2516	忠良	
2517	信兼	題林愚抄9529・明題和歌全集10759・為兼集
2518	長明	万代集3712・長明集(国四90・私89)・拾遺風体集456
2519	家隆	万代集3722・洞院撰政家百首1821・壬二集(国三1532・私1184)
2520	宗尊親王	竹風抄(国七480・私IV 480)
2521	実雄	
2522	実重	嘉元百首790
2523	聖勝	
2524	読人不知	
2525	為相女	
2526	政長	
2527	宣時	
2528	宗尊親王	
2529	読人不知	夫木抄17342(他阿)・他阿上人集(国七163・私164)
2530	為相	藤谷集(国七257・私257)
2531	慈鎮	拾玉集(国2056・私2045・私2656)
2532	伏見院	
2533	為相	歌合永仁五年当座(二十二番右勝)44・藤谷集(国七259・私259)・題林愚抄9354・明題和歌全集10455
2534	為子 (従三位)	
2535	隆博	
2536	為家	
2537	範憲	
2538	為相	藤谷集(国七258・私258)
2539	為藤	為兼集・嘉元百首1982・明題和歌全集10118
2540	資宣	
2541	実房	御室五十首92・宝物集559
2542	式子内親王	式子内親王集(国四94・私94)
2543	西行	山家集(国三1327・私I 1327)・西行法師家集(国三367・私II 366)
2544	増基	増基法師集(国三41・私41)
2545	本院侍従	万代集3589・本院侍従集(国三28・私28)・明題和歌全集11973
2546	和泉式部	万代集3713・和泉式部集(国三429・私I 429・私IV 252)・和泉式部続集(国三440・私II 440)
2547	和泉式部	和泉式部集(国三338・私I 338・私IV 253)
2548	花山院	
2549	俊頼	散木奇歌集(国三1456・私I 1448)

番号	作者名	副 文 献
2402	重家	重家集(国七603・私603)
2403	惟方	万代集3508・粟田口別当入道集(国七223・私223)・治承三十六人歌合(三番右)57
2404	中納言典侍(二条院)	万代集3509・粟田口別当入道集(国七224・私224)
2405	俊成	長秋草(国七194・私II195)・拾遺愚草(国三2775・私2774)・正徹物語81
2406	右京大夫(玄關門院)	
2407	経親	歌枕名寄1075
2408	行宗	行宗集(国七4・私4)
2409	堀川	待賢門院堀河集(国三126・私126)
2410	忠盛	忠盛集(私I29・私II139)・後葉集417・今鏡23
2411	永福門院	
2412	兼行	
2413	良経	秋篠月清集(国三592・私592)・夫木抄17022(慈鎮)・拾玉集(国三1890・私1879)
2414	惟方	粟田口別当入道集(国七221・私221)
2415	全真	
2416	右京大夫(建礼門院)	建礼門院右京大夫集(国四259・私258)
2417	匡房	江帥集(国三492・私I492)
2418	忠良	万代集3546
2419	倫子(従一位)	万代集3563・栄花物語123
2420	宣旨(後一条院中宮)	栄花物語富岡本
2421	和泉式部	和泉式部集(国三366・私I366・私IV246)・栄花物語324
2422	兵衛佐	今鏡122
2423	儀同三司(伊周)	万代集3488・栄花物語29
2424	家持	万葉集468・古今六帖2431・秋風集1310・別本和漢兼作集10・源氏物語古注(河海抄)1156
2425	小一条院	栄花物語277
2426	為兼	
2427	伏見院	
2428	良助法親王	
2429	雅有	隣女集(国七2594・私I2593)
2430	四条(安嘉門院)	阿仏仮名諷誦(九条家本十六夜日記合綴)
2431	参河(宗尊親王)	
2432	時村	
2433	選子内親王	
2434	弁乳母	弁乳母集(国三29・私28)

番号	作者名	副 文 献
2435	定家	拾遺愚草(国三2872・私2874)
2436	人麿	万葉集146・古今六帖2902・人麿集(私III701)・夫木抄13695・古今風体抄36・俊頼髓腦231・和歌童蒙抄699(有馬皇子)・柿本人麿勘文5・袖中抄817・歌枕名寄8557・歌林良材522
2437	俊成	長秋詠藻(国三372・私I372)
2438	顯輔	長秋詠藻(国三373・私I373)
2439	赤染衛門	万代集3065・伊勢大輔集(国三129・国七93・私I93・私II129・私III57)
2440	円俊	
2441	永福門院	
2442	遊義門院	
2443	公経	万代集3686・洞院拱政家百首(解193)
2444	西行	山家集(国三71・私I71)・西行法師家集(国三94・私II94)
2445	長方	按納言集(国四215・私214)・夫木抄16763・題林愚抄9971・明題和歌全集10939
2446	宣子(従三位)	題林愚抄10005・明題和歌全集10976
2447	寂蓮	寂蓮法師集(私II522)・明題和歌全集10494
2448	為家	日吉社撰歌合寛喜四年(五十番右)100・夫木抄14125
2449	実兼	
2450	為教	
2451	為守	
2452	貞時	
2453	祐臣	
2454	基忠	
2455	俊成女	建保名所百首1169・夫木抄10657・明題和歌全集10676
2456	為氏	
2457	伏見院	六華集1793・題林愚抄9654・明題和歌全集10878
2458	遊義門院	
2459	実兼	
2460	寛助法親王	題林愚抄9655・明題和歌全集10879
2461	為仲	題林愚抄9656・明題和歌全集10880
2462	義政	題林愚抄9657・明題和歌全集10881
2463	国時	題林愚抄9658・明題和歌全集10882
2464	(小侍従)	
2465	実重室	
2466	保季	千五百番歌合(千四百七番左勝)2814
2467	西行	万代集3723・拾遺風体集455・西行法師家集(国三638・私II637)
2468	頼政	頼政集(国三625・私I625)
2469	為氏	
2470	道洪	
2471	兼経	万代集3729
2472	実兼	
2473	種成	
2474	宗尊親王	

番号	作者名	副 文 献
2335	内侍 (永福門院)	
2336	徽子女王 (齋宮女御)	万代集3561・齋宮女御集(私III89・私IV43)・村上御集(国七55・私55)
2337	(信実)	明月記寛喜二年八月十五日
2338	定家	
2339	宣陽門院	
2340	季経	季経集(国七86・私86)・月詣集964
2341	親子 (從三位)	
2342	忠快	
2343	行盛	
2344	資盛	建礼門院右京大夫集(国四222・私221)
2345	西行	山家集(国三817・私I817)・西行法師家集(国三636・私II635)
2346	西行	山家集(国三820・私I820)・西行法師家集(国三421・私II420)・夫木抄17016・歌枕名寄1400
2347	朱雀院	朱雀院御集(国七11・私11)・延喜御集(国七36・私36)
2348	博通	万葉集311・古今六帖2899・歌枕名寄8711・宗祇抄
2349	博通	万葉集312・古今六帖2911・夫木抄14331・歌枕名寄8712
2350	道济	万代集3480・道济集(国七45・私45)
2351	六条 (八条院)	万代集3520
2352	堀川(待賢 門院)	待賢門院堀河集(国三121・私121)
2353	右京大夫 (建礼門院)	建礼門院右京大夫集(国四269・私268)
2354	右京大夫 (建礼門院)	建礼門院右京大夫集(国四262・私261)
2355	源惠	六華集1789
2356	生子 (女御藤原)	栄花物語269
2357	伏見院	歌枕名寄1080
2358	範藤	
2359	西行	山家集(国三785・私I785)・西行法師家集(国三409・私II408)・月詣集982
2360	師房女	万代集3493・栄花物語489
2361	躬恒	躬恒集(国三265・私II277・私IV265)
2362	和泉式部	和泉式部集(国三575・私I575・私IV245)
2363	兵衛 (上西門院)	万代集3557・統詞花集912・今撰集179・久安百首1191・宝物集113
2364	出羽弁	栄花物語429
2365	兼房	栄花物語430
2366	豊子(從三 位藤原)	栄花物語421

番号	作者名	副 文 献
2367	少将内侍 (後一条院)	万代集3467・拾遺風体集207(中将内侍)・栄花物語422
2368	崇徳院	長秋詠藻(国三582・私解2)
2369	御匣(枇杷 皇太后宮)	栄花物語155(命婦乳母)
2370	伏見院	
2371	永福門院	
2372	為子 (從三位)	
2373	西行	富河歌合(三十二番左持)63・山家集(国三783・私I783)・西行法師家集(国三394・私II393)・古今著聞集253・西行物語文明本212
2374	実兼	
2375	定頼母	栄花物語189
2376	兼輔	兼輔集(国三105・私I104・私II12・私IV100)
2377	西行	山家集(国三781・私I781)・西行法師家集(国三426・私II425)
2378	実兼	
2379	実時	六華集1821
2380	基平	
2381	隆博	
2382	左衛門佐 (章善門院)	
2383	利行	
2384	行子 (從二位)	
2385	公顯	
2386	俊成	長秋詠藻(国三361・私I361)・夫木抄17013・歌枕名寄1343
2387	忠通	今鏡24
2388	兼教	
2389	為子 (從三位)	
2390	民部卿典侍 (後堀川院)	後堀河院民部卿典侍集(国七81・私81)・秋風集1298
2391	紫式部	紫式部集(国三52・私I52・私II53)
2392	少将	栄花物語323
2393	上東門院	栄花物語71・讃岐典侍日記4
2394	長家	
2395	赤染衛門	赤染衛門集(国三581・私I581・私II215)・秋風集1292
2396	親世	
2397	家隆	壬二集(国三3144・私2794)・拾遺愚草(国三2816・私2816)
2398	参河内侍	
2399	大輔 (般富門院)	万代集3556・般富門院大輔集(国三194・国七80・私I194・私II93)
2400	中納言	建春門院中納言日記8
2401	親宗	重家集(国七602・私602)

番号	作者名	副 文 献
2256	宗秀	題林愚抄8784・明題和歌全集9887
2257	定家	拾遺愚草(国三394・私394)・夫木抄13034
2258	為氏	為氏集・宝治百首3340・明題和歌全集10239
2259	慈道法親王	
2260	後嵯峨院	題林愚抄9108・明題和歌全集10209
2261	基忠	嘉元百首281・明題和歌全集10210
2262	後伏見院	
2263	伏見院	明題和歌全集10391
2264	良経	秋篠月清集(国三793・私793)・正治初度百首497
2265	寂蓮	夫木抄12884・寂蓮法師集(私11519)・今物語41・歌苑連署事書40・平家物語覚一本67
2266	蓮子内親王	
2267	後嵯峨院	明題和歌全集9122
2268	土御門院	土御門院御集(国七339・私339)
2269	伏見院	加藤正治氏蔵広沢切・題林愚抄9371・明題和歌全集10472
2270	伏見院	題林愚抄9372・明題和歌全集10473
2271	顯昭	
2272	頼朝	拾玉集(国三5465・私5489)
2273	西行	山家集(国三802・私1802)・西行法師家集(国三634・私11633)
2274	為子 (從三位)	題林愚抄9370・明題和歌全集10471
2275	新大納言 (延政門院)	
2276	内経	
2277	後二条院	
2278	伏見院	
2279	為子 (從三位)	明題和歌全集9237
2280	実氏	
2281	伏見院	
2282	実兼	
2283	寂惠	
2284	為氏	
2285	道綱母	蜻蛉日記133
2286	二条院	万代集2832・栄花物語461
2287	上東門院	万代集2833・栄花物語462
2288	三河 (法性寺入道 前関白家)	二条院讃岐集(国四89・私89)
2289	讃岐 (二条院)	二条院讃岐集(国四90・私90)
2290	慈鎮	拾玉集(国三2107・私2096)
2291	貫之	古今六帖4076・夫木抄6430(読人不知)・秋風集476(読人不知)・歌枕名寄6186
2292	俊成	久安百首900・長秋詠藻(国三99・私199)・後葉集594・秋風集1351

番号	作者名	副 文 献
2293	隆信	隆信集(国四423・私11423)
2294	伊勢	万代集3463・歌枕名寄5439・伊勢集(国三420・私1420・私11424・私11463)
2295	公任	万代集3524・公任集(国三459・私459)
2296	雅成親王	万代集3528・夫木抄12506
2297	道命	道命阿闍梨集(国七53・私53)
2298	紫式部	紫式部集(国三40・私140・私1140)・秋風集1290(読人不知)
2299	和泉式部	和泉式部集(国三566・私1566・私11244)
2300	俊成	長秋詠藻(国三364・私1364)
2301	公任	万代集3491・公任集(国三243・私243)
2302	高光	万代集3490・高光集(国三3・私3)・源氏物語古注(河海抄)1305
2303	実房	万代集3517・拾遺風体集208
2304	通親	高倉院昇遐記85
2305	実頼	
2306	龜山院	
2307	兼教	
2308	兼忠	
2309	上東門院	万代集3470・栄花物語511
2310	俊成	長秋詠藻(国三586・私解6)
2311	伊尹	一条摂政御集(国三42・私42)
2312	長家	
2313	長家	秋風集1282
2314	資業	統詞花集401・栄花物語73
2315	寂蓮	寂蓮法師集(国三322・私11205・私11520)
2316	経房	寂蓮法師集(国三323・私11206・私11521)
2317	全性	
2318	行盛	
2319	実兼	題林愚抄9698・明題和歌全集10922
2320	実定	林下集(国三251・私252)
2321	近衛院	後葉集495・保元物語1・今鏡33
2322	宗尊親王	竹風抄(国七956・私11956)
2323	実伊	
2324	本院侍從	本院侍從集(国三33・私33)
2325	寛昭法親王	
2326	為信	法性寺為信集(国七356・私356)
2327	御匣 (式部門院)	法性寺為信集(国七357・私357)
2328	静賢	三百六十番歌合正治二年(三十七番左)649・治承三十六人歌合77
2329	出羽弁	栄花物語466
2330	村上天皇	万代集3471
2331	俊頼	散木奇歌集(国三847・私1847)
2332	蓮子内親王	宝物集117
2333	清輔	万代集3507・清輔集(国三331・私331)・中古六歌仙110
2334	忠経	万代集3489・歌枕名寄3039

番号	作者名	副 文 献
2186	西行	山家集(国三1358・私I1358)・西行法師家集(国三458・私II457)・平家物語延慶本48・源平盛衰記43・西行物語文明本199
2187	市原王	万葉集1046・歌枕名寄8147
2188	貫之	貫之集(国三251・私I251)
2189	貫之	
2190	躬恒	万代集3081・題林愚抄9057・明題和歌全集10158・躬恒集(国三26・国七210・私I48・私II276・私III209・私IV26・私JV413・私V69)
2191	実朝	金槐集(国四695・私I586・私II694)
2192	順	順集(国三265・私I117・私II264)・歌枕名寄8100
2193	敵教	歌枕名寄8135
2194	兵衛	林下集(国三308・私309)
2195	伏見院	歌合乾元二年五月(二十一番左持)41・明題和歌全集10169
2196	道良女	題林愚抄9069・歌合乾元二年五月(二十七番左持)53・明題和歌全集10170
2197	親子 (従三位)	題林愚抄9070・歌合乾元二年五月(三十番右持)60・明題和歌全集10171
2198	為子 (従三位)	題林愚抄9071・歌合乾元二年五月(二十一番右持)42・明題和歌全集10172
2199	家親	明題和歌全集9960
2200	慈順	題林愚抄8936(慈円)・明題和歌全集10039(慈円)
2201	忠景	明題和歌全集9961
2202	如願	如願法師集(国七838・私838)・題林愚抄8966・明題和歌全集10068
2203	師教	嘉元百首488
2204	実兼	題林愚抄8860・嘉元百首388・明題和歌全集9963
2205	為世	六華集1754・題林愚抄8861・嘉元百首987・明題和歌全集9964・為兼集・為氏集
2206	為相	六華集1749・題林愚抄8862・嘉元百首1891・藤谷集(国七268・私268)・明題和歌全集9965
2207	権大納言 典侍 (後二条院)	嘉元百首2690・題林愚抄8863・明題和歌全集9966
2208	経信	万代集3194・経信集(国三148・私I106・私III148)
2209	良経	後京極殿自歌合建久九年(八十八番左負)175・秋篠月清集(国三583・私583)・夫木抄14447・題林愚抄8864・明題和歌全集9967
2210	良経	秋篠月清集(国三1505・私1505)・夫木抄14451・題林愚抄8865・明題和歌全集9968
2211	為家	為家集(国七1241・私I1238)
2212	後嵯峨院	
2213	寛助法親王	嘉元百首2291・題林愚抄8866・明題和歌全集9969
2214	実兼	
2215	宗尊親王	六華集1753・題林愚抄8867・明題和歌全集9970
2216	行円	題林愚抄8868・明題和歌全集9971
2217	顯範	題林愚抄8869・明題和歌全集9972
2218	丹後 (宣秋門院)	正治初度百首2192・題林愚抄8870・明題和歌全集9973

番号	作者名	副 文 献
2219	花園院	
2220	為兼	題林愚抄8938・明題和歌全集10041
2221	伏見院	題林愚抄8939・明題和歌全集10042
2222	教良女	
2223	道平	
2224	実氏	
2225	実氏	
2226	光俊	洞院摂政家百首1664・明題和歌全集9974
2227	実香	題林愚抄8872・明題和歌全集9975
2228	冬平	嘉元百首580
2229	為家	歌枕名寄9499
2230	花山院	
2231	月花門院	
2232	冬基	夫木抄8418
2233	後伏見院	
2234	和泉式部	和泉式部統集(国三533・私II533)
2235	後鳥羽院	千五百番歌合(九百三十一番右持)1860・後鳥羽院御集(国四463・私463)
2236	定家	拾遺愚草(国三2697・私2696)・夫木抄16719・題林愚抄8472・明題和歌全集9572
2237	順徳院	万代集3167・夫木抄10182・題林愚抄8873・明題和歌全集9976・紫禁集(国七795・私795)
2238	内経	夫木抄8105・六華集1741・歌枕名寄8089・六花集注393
2239	実氏	歌枕名寄3516・明題和歌全集9698
2240	西行	山家集(国三1207・私I1207)・西行法師家集(国三627・私II626)・夫木抄14490
2241	寂然	山家集(国三1209・私I1209)・歌枕名寄423
2242	阿一	夫木抄8386
2243	御形宣旨	御形宣旨集(国七7・私7)
2244	道命	万代集2890・道命阿闍梨集(国七257・私255)
2245	為子 (従三位)	題林愚抄8792・明題和歌全集9895
2246	実泰	題林愚抄8794・嘉元百首889・明題和歌全集9897
2247	定家	拾遺愚草(国三1773・私1773)・御室五十首543・夫木抄14309・題林愚抄8779・明題和歌全集9882
2248	実兼	題林愚抄8780・明題和歌全集9883
2249	徽子女王 (斎宮女御)	万代集3099・夫木抄9851・斎宮女御集(国三42・私I89・私II42・私III33)
2250	赤人	万葉集381・古今六帖1680・題林愚抄8678・綺語抄102・明題和歌全集9781
2251	定家	定家家隆尚卿撰歌合(四十七番左)93・定家朝百首自歌合(八十九番左持)177・拾遺愚草(国三390・私390)
2252	為子 (従三位)	題林愚抄8781・明題和歌全集9884
2253	俊成	長秋詠藻(国三363・私I363)
2254	慶隆	歌枕名寄294
2255	盛継	

番号	作者名	副 文 献
2116	俊平	万代集3253・夫木抄10535・題林愚抄9279・明題和歌全集10380・宝治百首3428
2117	為氏	宝治百首3899・夫木抄10611
2118	実氏	題林愚抄8734・宝治百首3360
2119	親範	
2120	公基	
2121	祐春	
2122	忠久	
2123	永福門院	
2124	覚性法親王	出觀集(国七814・私814)・題林愚抄8514・明題和歌全集9620
2125	伏見院	題林愚抄8515・三百六十首和歌229・明題和歌全集9621
2126	伏見院	題林愚抄8516・明題和歌全集9622
2127	親子 (從三位)	題林愚抄8517(從三位親王)・後伏見院宸筆十五番歌合(十三番左勝)25・明題和歌全集9623
2128	時春	
2129	重顕	
2130	少将内侍 (後深草院)	宝治百首3234・題林愚抄9231
2131	永福門院	題林愚抄8518・明題和歌全集9624
2132	実重室	題林愚抄8519・明題和歌全集9625
2133	基顕	題林愚抄8520(基俊)・明題和歌全集9626(基俊)
2134	内侍 (永福門院)	題林愚抄8521・明題和歌全集9627
2135	祐世	題林愚抄8522・明題和歌全集9628
2136	久明親王	題林愚抄8523・明題和歌全集9629
2137	時元	題林愚抄8524(時光)・明題和歌全集9630(時光)
2138	為子 (從三位)	
2139	兼行	
2140	清雅	
2141	読人不知	明題和歌全集9656
2142	山田	万代集3056・山田法師集(国七4・私4)
2143	西行	山家集(国三712・私1712)・西行法師家集(国三567・私11566)
2144	雅有	
2145	邦長	
2146	経親	
2147	行生	
2148	家雅	題林愚抄9314・明題和歌全集10415
2149	伏見院	題林愚抄9289・伏見院御集(国七1110・私1116)・明題和歌全集10390
2150	親子 (從三位)	
2151	久明親王	
2152	永福門院	
2153	資宣女	

番号	作者名	副 文 献
2154	伏見院	伏見院御集(国七1626・私1638)
2155	定家	夫木抄7685・雨中吟10
2156	定成	永仁元年内裏御会95
2157	為守女	
2158	躬恒	躬恒集(国三106・私11275・私IV106・私V230)
2159	右京大夫 (建礼門院)	建礼門院右京大夫集(国四252・私251)
2160	永福門院	
2161	為子 (從三位)	
2162	伏見院	伏見院御集(国七1150・私1156)
2163	伏見院	金玉歌合(五十一番左)101・伏見院御集(国七1146・私1152)・題林愚抄8652・明題和歌全集9755
2164	下野 (後鳥羽院)	宝治百首3277・題林愚抄9317・明題和歌全集10418
2165	兼子 (從一位)	題林愚抄9318・明題和歌全集10419
2166	新宰相 (伏見院)	
2167	定家	道助法親王家五十首994・拾遺愚草(国三2053・私2053)・題林愚抄9333
2168	家隆	道助法親王家五十首997・壬二集(国三1786・私1438)・明題和歌全集10435
2169	伏見院	題林愚抄9328・金玉歌合(五十六番左)111・明題和歌全集10429
2170	為子 (從三位)	題林愚抄9329・明題和歌全集10430
2171	永福門院	題林愚抄8496・明題和歌全集9596
2172	永福門院	永福門院百番自歌合(八十八番右)176
2173	内侍 (永福門院)	題林愚抄8499・明題和歌全集9599
2174	季子 (從三位)	題林愚抄8962・明題和歌全集10064
2175	花山院	
2176	惟方	粟田口別当入道集(国七103・私103)
2177	二条院	粟田口別当入道集(国七104・私104)
2178	俊惠	源平盛衰記24・古今著聞集17
2179	伏見院	題林愚抄8476・金玉歌合(五十二番左)103・伏見院御集(国七1158・私1164)・明題和歌全集9576
2180	伏見院	題林愚抄8470・明題和歌全集9570
2181	宮内卿 (後鳥羽院)	
2182	基忠	嘉元百首280・題林愚抄9015・明題和歌全集10117
2183	為道	題林愚抄9063・明題和歌全集10164
2184	為子 (從三位)	題林愚抄9064・明題和歌全集10165
2185	西行	山家集(国三941・私1941)・西行法師家集(国三568・私11567)

番号	作者名	副 文 献
2043	定家	拾遺愚草(同2727・私2726)・明月記建保四年十二月十二日
2044	実兼	
2045	基忠	
2046	為家	
2047	源全	
2048	観意	題林愚抄5874・明題和歌全集6865
2049	澄覚法親王	閑月集460
2050	紫式部	紫式部集(国三11・私I11・私II11)
2051	少将 (灌壁門院)	
2052	基忠	
2053	忠守	
2054	為子 (從三位)	
2055	定家	定家名号七十首66
2056	相模	題林愚抄6043・相模集(国三561・私I561)
2057	経尹	明題和歌全集7120
2058	章義門院	明題和歌全集7121
2059	堀川 (待賢門院)	待賢門院堀河集(国三49・私49)・題林愚抄6128・明題和歌全集7122
2060	西行	題林愚抄6165・山家集(国三574・私I574)・西行法師家集(国三311・私II310)・西行物語文明本34・西行物語伝阿仏筆本29・明題和歌全集7159
2061	読人不知	万葉集1884・古今六帖1207・夫木抄1700・五代集歌枕660・人麿集(私III686)
2062	俊成	六華集598・題林愚抄8608・俊成五社百首288・長秋草(国七79・私II79)・玄玉集374・歌枕名寄497・明題和歌全集9711
2063	為子 (從三位)	明題和歌全集9870
2064	遍昭	貫之集(国三52・私I52)・古今六帖1703
2065	赤染衛門	万代集83・赤染衛門集(国三488・私I488・私II28)
2066	四綱	万葉集574
2067	家持	万葉集319(旅人)・古今六帖1530・五代集歌枕1266(波多朝臣)・歌枕名寄2192
2068	伊勢	伊勢集(国三66・私I66・私III65)・古今六帖1343
2069	藤原(實持藤原朝臣)	蜻蛉日記176(登子)・歌枕名寄8495(満子)
2070	隆国	歌枕名寄328・明題和歌全集9847
2071	冬隆	歌枕名寄1492
2072	為氏	弘長百首593・題林愚抄8693・歌枕名寄329・明題和歌全集9796・為氏集
2073	皇子内親王	
2074	順徳院	建保名所百首1081・紫禁集(国七705・私705)・明題和歌全集10620
2075	定家	建保名所百首1083・拾遺愚草(国三1291・私1291)
2076	善信	歌枕名寄4480
2077	讃岐 (二条院)	歌枕名寄4481
2078	読人不知	万葉集1049・夫木抄14225(福丸)

番号	作者名	副 文 献
2079	人麿	万葉集31・人麿集(私II257・III716)・柿本講式・袖中抄481・古来風体抄18・夫木抄10404・歌枕名寄5982
2080	読人不知	万葉集1232・夫木抄11665
2081	実氏	宝治百首3520・題林愚抄9343・明題和歌全集10444
2082	為氏	
2083	崇徳院	教長集(国三884・私884)・歌枕名寄8294
2084	為家	万代集3293・新撰六帖972・夫木抄(11709・13202)・歌枕名寄9643
2085	時藤	
2086	隆祐	明題和歌全集10530
2087	行家	
2088	順徳院	紫禁集(国七798・私798)・明題和歌全集5075
2089	実兼	嘉元百首387・夫木抄12112
2090	為子 (從三位)	
2091	俊言	題林愚抄8728(俊頼)・明題和歌全集9830(俊頼)
2092	土御門院	土御門院御集(国七172・私172)
2093	公相	宝治百首3486・現存六帖160・題林愚抄9182
2094	按察 (鷹司院)	題林愚抄9183・宝治百首3510・明題和歌全集10284
2095	為兼	明題和歌全集10534・為兼集
2096	雅有	題林愚抄9062・明題和歌全集10163
2097	読人不知	万葉集1239・和歌童蒙抄757
2098	読人不知	万葉集297・古今六帖(1813角鷹・1834)・秋萩集11
2099	読人不知	万代集3291(人麿)・万葉集1156・古今六帖1831・夫木抄10247(人丸)・人麿集(私II202・私III699)・隆源口伝13類歌
2100	行慶	今鏡120・明題和歌全集10669
2101	兼行	題林愚抄9436・明題和歌全集10535
2102	新宰相 (伏見院)	明題和歌全集10536
2103	実兼	実兼集(国七32・私32)
2104	頼景	明題和歌全集6483
2105	範秀	
2106	躬恒	躬恒集(私II274・私V326)・源氏物語古注(河海抄)1262
2107	人麿	万葉集3631・夫木抄10341(読人不知)・人麿集(私II221・私III622・私III738・私III739)・柿本人麻呂勘文54・万葉抄出・歌枕名寄4113
2108	重之	万代集3298・重之集(国三314・私314)
2109	重之	重之集(国三294・私294)
2110	為相	藤谷集(国七256・私256)
2111	伏見院	伏見院御集(国七1102・私1108)・明題和歌全集10678
2112	宗尊親王	
2113	行家	歌枕名寄7911(行能)・明題和歌全集10377
2114	隆祐	万代集1446・秋風抄(序)・歌枕名寄7906
2115	時綱	

番号	作者名	副 文 献
1968	重員	
1969	守覚法親王	秋風集1176・正治初度百首357・守覚法親王集(国四解53・私II90)・夫木抄4861
1970	実氏	
1971	定家	
1972	成範	
1973	重村	
1974	読人不知	
1975	実兼	
1976	実兼	
1977	花園院	
1978	忠兼	
1979	為成	
1980	龜山院	
1981	公経	千五百番歌合(六百九十五番左持)1388
1982	為子 (從三位)	
1983	道潤	
1984	高定	
1985	伊予	
1986	宗行	
1987	能海	
1988	為相	嘉元百首1845・藤谷集(国七124・私123)
1989	元輔	元輔集(国三169・私I149・私II169)
1990	郁芳門院	万代集2981
1991	式部命婦 (後冷泉院)	四条宮下野集(国三107・私107)
1992	下野(四条 太皇太后)	四条宮下野集(国三108・私108)
1993	実兼	
1994	隆弁	
1995	為家	
1996	秀茂	
1997	清輔	清輔集(国三146・私146)
1998	少将内侍	
1999	実雄	
2000	近衛太皇 太后宮	今鏡88・平家物語覚一本7・平家物語延慶本9・源平盛衰記15
2001	冬基	
2002	為家	
2003	師員	雲葉集504
2004	為顯	拾遺風体抄379
2005	道助法親王	道助法親王家五十首507・雲葉集503

番号	作者名	副 文 献
2006	忠良	
2007	崇徳院	
2008	大輔 (般富門院)	般富門院大輔集(国三54・国七30・私I54・私II30)
2009	基家	六華集858・雲玉集246・三十六人大歌合弘長二年(一番右)4
2010	基有	
2011	読人不知	明題和歌全集3191
2012	宣時	
2013	頼重	
2014	読人不知	
2015	為子 (從三位)	
2016	景綱	蓮愉集(国七254・私254)
2017	仲覚	題林愚抄4728
2018	行念	題林愚抄4729・明題和歌全集5617
2019	幸平	
2020	重経	題林愚抄4816・明題和歌全集5733
2021	実兼	
2022	宣方	題林愚抄8793・明題和歌全集9896
2023	具平親王	
2024	和泉式部	和泉式部統集(国三616・私II616)・和泉式部集(私IV215)
2025	良実	新三井集315(道家)
2026	後伏見院	
2027	為子 (從三位)	
2028	和泉式部	和泉式部集(国三163・私I163・私III24・私IV54)・和泉式部統集(国三559・私II559)・夫木抄6723
2029	真昭	東撰六帖抜粹本363
2030	如願	夫木抄6386・如願法師集(国七88・私88)
2031	読人不知	
2032	宗秀	
2033	久時	
2034	泰朝	
2035	信雅	
2036	宗尊親王	
2037	俊成	万代集1376・夫木抄6669・久安百首853・長秋詠藻(国三53・私I53)
2038	仁澄	
2039	西行	山家集(国三1364・私I1364)・西行法師家集(国三509・私II508)・明題和歌全集6772
2040	良経	夫木抄7273・六華集1276・題林愚抄5782・秋篠月清集(国三578・私578)・拾玉集(国三1862・私1851)・六花集注148・明題和歌全集6773
2041	為家	題林愚抄5897・歌枕名寄9358・明題和歌全集6890
2042	貫之	貫之集(国三618・私I602)

番号	作者名	副文獻
1891	成実	
1892	泰基	
1893	祐春	
1894	親方	
1895	円朝	
1896	長舜	六華集194
1897	泰時	万代集281
1898	蓮生	
1899	猷門	明題和歌全集1375
1900	基頼	東撰六帖196
1901	淑氏	題林愚抄1075・明題和歌全集1451
1902	雲聖	
1903	公経	
1904	淳子内親王	
1905	雅言	
1906	栄昭	題林愚抄1117(覚昭)・明題和歌全集1514(覚昭)
1907	朝貞	題林愚抄1118・明題和歌全集1515
1908	頼宗	万代集2807・後葉集522・入道右大臣集(国三5・私5)
1909	実頼	清慎公集(国三96・私96)
1910	後鳥羽院	後鳥羽院遠島百首15
1911	赤染衛門	万代集2761・題林愚抄1324・赤染衛門集(国三489・私I 489・私II29)・明題和歌全集1750
1912	紀伊(祐子内親王家)	祐子内親王家紀伊集(国三32・私32)
1913	祐親	
1914	宗泰	
1915	俊成	長秋詠藻(国三122・私I 122)・題林愚抄1681・明題和歌全集2179
1916	堀川(待賢門院)	題林愚抄1660・待賢門院堀河集(国三12・私12)・明題和歌全集2158
1917	上東門院	和泉式部集(国三455・私I 455・私IV222)
1918	和泉式部	和泉式部集(国三456・私I 456・私IV223)
1919	為子(從三位)	
1920	久宗	
1921	公雄	嘉元百首1517・題林愚抄1809・明題和歌全集2314
1922	時敦	
1923	公篤	
1924	読人不知	
1925	基輔	
1926	右京大夫(建礼門院)	建礼門院右京大夫集(国四267・私266)
1927	良覚	
1928	読人不知	

番号	作者名	副文獻
1929	俊定	題林愚抄2181・明題和歌全集2706
1930	増基	増基法師集(国三99・私99)
1931	兼教	
1932	読人不知	
1933	信実	新撰六帖84・信実集(国七29・私29)・歌枕名寄6577
1934	頼清	
1935	国道	津守集62
1936	景久	題林愚抄2411・明題和歌全集2981
1937	泰宗	
1938	澄覚法親王	
1939	西行	山家集(国三1077・私I 1077)・西行法師家集(国三467・私II466)・夫木抄13774・水無瀬の玉藻・歌枕名寄8461
1940	経久	題林愚抄2748・明題和歌全集3345
1941	惟継	
1942	家経	万代集737・範永集(国三解1・私解35)
1943	紀伊(祐子内親王家)	祐子内親王家紀伊集(国三31・私31)
1944	公雄	明題和歌全集3491
1945	良栄	題林愚抄2885(良意)・明題和歌全集3492(良意)
1946	道玄	歌枕名寄9119
1947	基任	
1948	長清	
1949	読人不知	
1950	伏見院	
1951	俊成	長秋詠藻(国三399・私I 399)
1952	永福門院	
1953	為兼	
1954	具顕	
1955	今出河院近衛	
1956	赤染衛門	万代集2869・赤染衛門集(国三220・私I 220)
1957	重之	重之集(国三266・私266)・夫木抄5413
1958	重明親王女	斎宮女御集(国三38・私II38・私III29)
1959	為実	
1960	定兼	
1961	仁澄	
1962	月花門院	
1963	大納言典侍(後嵯峨院)	
1964	基政	
1965	盛久	六華集613・歌枕名寄6683・三百六十首和歌217
1966	定家	拾遺愚草員外(国三654・私3639)・夫木抄5559
1967	実兼	

番号	作者名	副 文 献
1817	後伏見院	
1818	徽子女王 (齋宮女御)	万代集2719・齋宮女御集(国三241・私II242)
1819	和泉式部	万代集2724・和泉式部集(私IV101)・和泉式部統集(国三260・私II260)
1820	二条 (女藏人)	万代集2556・統後拾遺集886詞
1821	伏見院	金玉歌合(三十七番左)73・題林愚抄8461
1822	定家	水無瀬殿恋十五首歌合(二十六番右負)52・拾遺愚草(国三2541・私2540)・明題和歌全集8401
1823	和泉式部	万代集2704・和泉式部集(国三812・私I 812・私IV100)
1824	花山院	万代集2740
1825	素性	素性法師集(国三63・私I 66)
1826	肥後(京極 前關白家)	肥後集(国七15・私15)・統詞花集5
1827	道瑜	
1828	西音	
1829	説人不知	
1830	慈鎮	拾玉集(国三2012・私2001)
1831	大輔 (殿富門院)	殿富門院大輔集(国七4・私II4)
1832	門融院	万代集2758・閑月集9・門融院御集(国七57・私57)
1833	俊成女	宝治百首196・俊成卿女集(国四222)
1834	兼経	
1835	俊成	長秋詠藻(国三107・私I 107)・題林愚抄432・明題和歌全集522
1836	賢助	
1837	実兼	題林愚抄248・明題和歌全集318
1838	俊成	題林愚抄213(実兼)・長秋詠藻(国三105・私I 105)・明題和歌全集283
1839	為相	藤谷集(国七12・私13)
1840	時邦	
1841	清正	清正集(国三3・私3)
1842	右京大夫 (建礼門院)	建礼門院右京大夫集(国四67・私67)
1843	重之女	万代集94・重之女集(国七6・私6)
1844	元輔	元輔集(国三175・私I 158・私II175)
1845	西行	山家集(国三991・私I 991)・西行法師家集(国三600・私II599)
1846	和泉式部	和泉式部集(国三15・私I 15・私IV201)
1847	定忠	
1848	康衡	題林愚抄175・明題和歌全集220
1849	和泉式部	和泉式部統集(国三451・私II451)・和泉式部集(私IV200)
1850	光俊	新撰六帖755
1851	重之	重之集(国三191・私191)
1852	俊成	題林愚抄763・俊成五社百首111・明題和歌全集933
1853	貞広	

番号	作者名	副 文 献
1854	為顯	
1855	信生	信生法師集(国七57・私57)・新和歌集18・吾妻鏡建曆二年二月一日
1856	俊誉	
1857	隆教	
1858	宗尊親王	題林愚抄588・明題和歌全集697
1859	雅具	歌枕名寄434
1860	兼宗	夫木抄653・題林愚抄544・明題和歌全集653
1861	顯盛	
1862	公雄	題林愚抄496・明題和歌全集600
1863	行藤	題林愚抄497・明題和歌全集601
1864	中納言典侍 (後伏見院)	
1865	政連	六華集116(説人不知)・三百六十首和歌37(説人不知)
1866	熙時	
1867	宣時	柳風抄22・三百六十首和歌46
1868	西行	宮河歌合(六番右持)12・西行法師家集(国三44・私II44)
1869	実兼	
1870	道玄	
1871	為子 (從三位)	明題和歌全集1781
1872	高倉 (八条院)	万代集2800
1873	後鳥羽院	後鳥羽院遠島百首13
1874	有仁	今鏡116
1875	親隆	久安百首612
1876	慈鎮	拾玉集(国三1317・私1306)
1877	徽子女王 (齋宮女御)	齋宮女御集(国三251・私II252・私IV92)
1878	為相	藤谷集(国七37・私37)
1879	雅有	
1880	月花門院	
1881	躬恒	万代集321・古今六帖2854・躬恒集(国三307・国三418・国七67・私I 167・私II78・私II273・私III67・私IV307・私IV418)
1882	重之	重之集(国三112・私112)
1883	顯輔	顯輔集(国三146・私146)
1884	花山院	
1885	為家	夫木抄1108
1886	弁内侍 (後深草院)	
1887	伏見院	伏見院御集(国七136・私136)
1888	忠兼	
1889	実定	林下集(国三43・私43)
1890	顯仲	万代集370

番号	作者名	副 文 献
1748	為世	
1749	為子 (從三位)	歌合乾元二年五月(二十番右持)40
1750	為家	題林愚抄7050・新撰六帖1237・明題和歌全集8117
1751	為兼	
1752	俊兼	五種歌合正安元年(三十五番左負)69
1753	親子 (從三位)	五種歌合正安元年(三十二番右)64・明題和歌全集8239
1754	教良女	題林愚抄7170・五種歌合正安元年(三十番左持)59・明題和歌全集8237
1755	実方	
1756	頼政	頼政集(国三356・私356)
1757	季経	治承三十六人歌合(六番左)105・季経集(国七49・私49)
1758	資盛	建礼門院右京大夫集(国七154・私153)
1759	右京大夫 (建礼門院)	建礼門院右京大夫集(国七155・私154)
1760	定家	万代集2716・新千載集1460・拾遺愚草(国三2580・私2579)
1761	伏見院	
1762	中納言典侍 (伏見院)	
1763	内侍 (永福門院)	
1764	長典	題林愚抄6937(長忠)・明題和歌全集8004(長忠)
1765	家定	
1766	頼輔	頼輔集(国七68・私68)
1767	笠女郎	万葉集605・古今六帖2768
1768	公任	万代集2408・公任集(国三558・私558)
1769	伏見院	題林愚抄6938・金玉歌合(五十番左)99
1770	俊兼	
1771	経親	
1772	実泰	題林愚抄7068・明題和歌全集8135
1773	忠良	万代集2282
1774	和泉式部	万代集2645・和泉式部統集(国三284・私II284)・和泉式部集(私IV127)
1775	俊成	長秋詠藻(国三327・私I327)・今撰集147
1776	為兼	
1777	親子 (從三位)	
1778	伏見院	
1779	和泉式部	和泉式部集(国三773・私I773・私IV128)
1780	慶子(女御 藤原)	延喜御集(国七32・私32)・歌苑連署事書35
1781	定家	拾遺愚草(国2672・私2671)
1782	西行	山家集(国三1348・私I1348)・西行法師家集(国三326・私II325)
1783	親子 (從三位)	

番号	作者名	副 文 献
1784	教良女	
1785	小兵衛督 (章義門院)	
1786	冬平	
1787	為藤	
1788	家親	
1789	朔平門院	
1790	道信	道信集(国三111・私I111・私II65)
1791	忠通	万代集2566・田多民治集(国三142・私142)
1792	重之女	万代集2587・重之女集(国七80・私80)
1793	相模	万代集2588・相模集(国三563・私I563)
1794	大貳(二条太 皇太后宮)	二条太皇太后宮大貳集(国七136・私136)
1795	少納言 (後伏見院)	明題和歌全集7832
1796	内侍 (永福門院)	
1797	伏見院	金玉歌合(四十九番左)97
1798	伏見院	
1799	新宰相 (伏見院)	
1800	広言	広言集(国七85・私85)
1801	成助	万代集2583
1802	俊成	長秋詠藻(国三348・私I348)
1803	清隆	
1804	小兵衛督 (章義門院)	
1805	良実	
1806	定家	拾遺愚草(国三2559・私2558)・二八要抄
1807	中務	中務集(国三201・私I201)・麗花集100・秋風集902
1808	為子 (從三位)	
1809	為子 (從三位)	
1810	中務内侍 (伏見院)	
1811	実方	新拾遺集1060・実方集(国三246・私II246)
1812	親子(典侍 藤原~朝臣)	二八要抄
1813	伏見院	松尾秋美氏藏広沢切
1814	和泉式部	万代集2595・和泉式部集(私IV124)・和泉式部統集(国三276・私II276)
1815	紀伊(祐子 内親王家)	祐子内親王家紀伊集(国三42・私42)
1816	遊義門院	

番号	作者名	副 文 献
1676	親子 (從三位)	
1677	読人不知	万代集2366・一条撰政御集(国三20・私20)
1678	実方	万代集2095・実方集(国三130・国七39・私I121・私II130・私III39)
1679	和泉式部	万代集2420・和泉式部集(国三558・私I558)
1680	西行	山家集(国三1347・私I1347)・西行法師家集(国三742・私II741)
1681	為家	新撰六帖1372
1682	後伏見院	
1683	為兼	金玉歌合(四十六番右)92
1684	為子 (從三位)	
1685	内侍(永福 門院)	
1686	家親	
1687	登蓮	登蓮恋百首25
1688	為家	
1689	四条 (安嘉門院)	
1690	忠岑	忠岑集(国三49・国七35・私II35・私IV49)・古今六帖4332
1691	和泉式部	万代集2291・新後拾遺集1076・和泉式部集(国三211・国三619・私I211・私619・私III42・私IV61)
1692	家平	
1693	親子 (從三位)	
1694	基忠	
1695	実重	
1696	冬隆	明題和歌全集7821
1697	政村	
1698	公孝女	
1699	隆教	
1700	西行	万代集2492・山家集(国三1270・私1270)・西行法師家集(国三647・私II646)
1701	道信	道信集(国三2・私I2・私II2)・万代集2413
1702	伏見院	
1703	後伏見院	
1704	永福門院	
1705	為子 (從三位)	
1706	為兼	金玉歌合(四十九番右)98
1707	冬基	
1708	瑣子(尚侍 藤原~朝臣)	題林愚抄6598・明題和歌全集7614
1709	公守女	
1710	親子 (從三位)	

番号	作者名	副 文 献
1711	道綱母	傳大納言殿母上集(国三40・私40)・蜻蛉日記232
1712	伊勢大輔	伊勢大輔集(国三172・私II172)
1713	和泉式部	万代集3588・和泉式部集(私IV138)・和泉式部統集(国三172・私II172)
1714	順	万代集1968・好忠集(国三581・私I580)・歌苑連署事書36
1715	永福門院	
1716	伏見院	五種歌合正安元年(二十九番左勝)57・明題和歌全集8238
1717	家親	
1718	経親	
1719	隆博	題林愚抄7067・明題和歌全集8134
1720	權大納言 典侍 (後二条院)	嘉元百首2678・題林愚抄7094・歌苑連署事書38・明題和歌全集8161
1721	匡房	江帥集(国三187・私I187)
1722	実方	万代集2565・実方集(国三202・国七50・私II202・私III50)
1723	新宰相 (伏見院)	
1724	家定	
1725	兼行	五種歌合正安元年(三十番右持)60
1726	教良女	仙洞五十番歌合乾元二年(四十六番右勝)91
1727	伏見院	仙洞五十番歌合乾元二年(四十一番左勝)81
1728	読人不知	万代集2853・秋風集959・元良親王集(国三63・私60)
1729	盛明親王	
1730	人麿	人麿集(私II362・私III309)・古今六帖2170
1731	人麿	万葉集2422・夫木抄16616・二八要抄・人麿集(私III428)
1732	花山院	秋風集928
1733	顯綱	万代集2640・顯綱集(国三53・私53)
1734	伏見院	
1735	冬平	
1736	家平	
1737	宣子 (從三位)	
1738	新宰相 (伏見院)	
1739	伏見院	
1740	光俊	
1741	四条 (安嘉門院)	
1742	和泉式部	和泉式部集(私IV129)・和泉式部統集(国三391・私II391)
1743	親子 (從三位)	
1744	公守女	
1745	長宣	
1746	俊成	長秋詠藻(国三526・私I526)・雲葉集1025・題林愚抄6936・明題和歌全集8003
1747	俊成	長秋詠藻(国三527・私I527)・題林愚抄6959・明題和歌全集8026

番号	作者名	副文	献
1600	為兼		
1601	家基		
1602	定家	拾遺愚草(国三2666・私2665)	
1603	実定	林下集(国三228・私229)	
1604	読人不知	林下集(国三229・私230)・秋風集726	
1605	小侍従		
1606	伏見院		
1607	徽子女王 (斎宮女御)	斎宮女御集(国三193・私II194・私IV66)	
1608	村上天皇	斎宮女御集(国三194・私II195)	
1609	読人不知	万葉集1901・古今六帖4491・夫木抄12861・二八要抄・古今風体抄100・和歌色葉83・奥儀抄620・八雲御抄152・桐火桶3	
1610	永福門院		
1611	道綱母	万代集2751・蜻蛉日記223	
1612	敦忠	敦忠集(国三41・私I41)・歌苑連署事書31	
1613	雅子内親王	敦忠集(国三42・私I42)	
1614	業平	伊勢物語34	
1615	長雅	歌苑連署事書32	
1616	兼康	題林愚抄8176・光明峰寺撰政家歌合(十番右勝)20・明題和歌全集9277	
1617	読人不知	小馬命婦集(国三12以文・私12)	
1618	小馬命婦	小馬命婦集(国三13・私13)	
1619	読人不知	経盛集(国七94・私94)	
1620	経盛	経盛集(国七95・私95)	
1621	読人不知	定頼集(国七272・私II272)・歌苑連署事書33	
1622	村上天皇	村上御集(国七35・私35)・斎宮女御集(国三97・私I28・私II98)	
1623	徽子女王 (斎宮女御)	村上御集(国七36・私36)・斎宮女御集(国三98・私I29)	
1624	忠岑	万代集2552・古今六帖3978・忠岑集(国三23・国七13・私II13・私III17・私IV23)	
1625	小町	小町集(国三46・私I45・私II1)・歌苑連署事書34	
1626	俊成	長秋詠藻(国三350・私I350)	
1627	躬恒	躬恒集(国三28・国三439・国七92・私I187・私II104・私III92・私IV439)・古今六帖90	
1628	隆房	正治初度百首833	
1629	為実	題林愚抄8013・明題和歌全集9111	
1630	道綱母	蜻蛉日記64	
1631	和泉式部	和泉式部統集(国三291・私II291)	
1632	伊勢	伊勢集(国三446・私I446・私II511・III400)・中務集(国三202・私I202)・麗花集84	
1633	道長		
1634	小侍従	小侍従集(国三137・国七80・私I137・私II80)	
1635	読人不知	万代集2626・一条撰政御集(国三8・私8)	
1636	醍醐天皇	万代集900・新拾遺集487・和漢兼作集624	

番号	作者名	副文	献
1637	家持	万葉集1636・古今六帖409・秋風集781	
1638	家持	万葉集2260・古今六帖566・人麿集(私III252)	
1639	山口女王	万葉集1621・古今六帖582・秋風集259(山田女王)	
1640	伏見院	明題和歌全集8345	
1641	少将内侍 (後深草院)	万代集2710	
1642	成実		
1643	為相女		
1644	貫之	貫之集(国三645・私I629)・古今六帖3995	
1645	貫之	万代集1903・貫之集(国三581・私I566)	
1646	朝光	万代集2196・朝光集(国三86・私86)	
1647	定頼	万代集2633・定頼集(国七115・私II115)	
1648	重之	重之集(国三270・私270)	
1649	道長	万代集884・夫木抄4458・御堂関白集(国三20・私20)	
1650	実頼		
1651	人麿	万葉集2266・古今六帖(451・2693)・夫木抄4131・人麿集(私II79・私III259)	
1652	光孝天皇	万代集860・仁和御集(国三14・私14・私解)	
1653	弁乳母	弁乳母集(国三82・私81)	
1654	道綱	弁乳母集(国三83・私82)	
1655	相模	相模集(国三73・私I73)	
1656	家隆	万代集2429・定家家隆尚卿撰歌合(三十一番右)62・壬二集(国三2011・私1663)	
1657	花園院		
1658	小兵衛督 (章義門院)	明題和歌全集8346	
1659	長成女	題林愚抄7264(長盛女)・明題和歌全集8338(長盛女)	
1660	右京大夫 (建礼門院)	建礼門院右京大夫集(国四61・私61)	
1661	経正	経正集(国七90・私90)・治承三十六人歌合(十一番左)206	
1662	重之	重之集(国三268・私268)・夫木抄4459	
1663	重之	重之集(国三272・私272)	
1664	弁乳母	弁乳母集(国三89・私88)	
1665	読人不知	万代集2364・兼輔集(国三49・私I49・私II76)	
1666	兼輔	万代集2365・兼輔集(国三50・私I50・私II77・私III70・私IV51)	
1667	貫之	万代集2361・貫之集(国三602・私I586)	
1668	定頼	定頼集(国七35・私II35)	
1669	公顕		
1670	教良女		
1671	隆博		
1672	久明親王		
1673	永福門院		
1674	為世		
1675	自性		

番号	作者名	副 文 献
1528	読人不知	万代集(簞)3606・篁集(国三25・私25)
1529	兼通	本院侍従集(国三15・私15)・秋風集855
1530	隆房	隆房集(国七73・私73)・艶詞(国七60)
1531	実定	
1532	西行	山家集(国三1346・私I1346)・西行法師家集(国三646・私II645)
1533	教良女	明題和歌全集8078
1534	永福門院	題林愚抄8236・明題和歌全集9337
1535	為子 (從三位)	六華集1474
1536	相模	万代集2392・相模集(国三304・私I304)
1537	紀伊(祐子 内親王家)	祐子内親王家紀伊集(国三10・私10)
1538	能宣	万代集2072・金葉集三奏本462・麗花集104・雪葉集986・夫木抄17325・能宣集(国三319・国七74・私I319・私II70・私III74)
1539	躬恒	躬恒集(国三50・国七400・私I375・私II272・私III399・私IV50)
1540	隆房	隆房集(国七19・私19)・艶詞(国七16)
1541	親子 (從三位)	
1542	章義門院	
1543	内侍 (永福門院)	
1544	花園院	
1545	小兵衛督 (章義門院)	
1546	茂重	茂重集(国七153・私153)・題林愚抄7475・明題和歌全集8560
1547	清正	清正集(国三65・私65)
1548	読人不知	清正集(国三66・私66)
1549	右京大夫 (建礼門院)	建礼門院右京大夫集(国四197・私196)
1550	和泉式部	万代集1981・和泉式部統集(国三427・私II427)・和泉式部集(私IV106)
1551	花山院	万代集3545
1552	下野 (後鳥羽院)	雲葉集1029
1553	忠兼	万代集1975
1554	紫式部	紫式部集(国三112・私I112・私II107)
1555	村上天皇	万代集2193・村上御集(国七107・私107)・大鏡32・和歌童蒙抄355・東齋隨筆22・源氏物語古注(河海抄)1050
1556	芳子 (女御藤原)	万代集2194・村上御集(国七108・私108)・大鏡33・東齋隨筆23
1557	伊勢	伊勢集(国三355・私I355・私II362・私III365)
1558	伏見院	
1559	為子 (從三位)	
1560	永福門院	

番号	作者名	副 文 献
1561	敏行	万代集3527(花山院)・敏行集(私解26)
1562	花山院	万代集3597
1563	経盛	治承三十六人歌合(四番左)65・経盛集(国七80・私80)
1564	基忠	
1565	家定	
1566	資盛	建礼門院右京大夫集(国四148・私147)
1567	肥後(京極 前関白家)	肥後集(国七165・私165)
1568	小馬命婦	小馬命婦集(国三39・私39)・夫木抄8967
1569	俊成	俊成五社百首77・長秋草(国七21・私II21)・夫木抄8506
1570	実房	
1571	定家	拾遺愚草(国三477・私477)・題林愚抄7225・明題和歌全集8294
1572	定家	拾遺愚草(国三295・私295)
1573	公光	小侍従集(国三140・国七83・私I140・私II83)
1574	小侍従	小侍従集(国三141・国七84・私I141・私II84)
1575	定家	拾遺愚草(国三2644・私2643)
1576	定家	拾遺愚草(国三2649・私2648)
1577	実兼	
1578	重之女	万代集2393・重之女集(国七79・私79)
1579	兼盛	万代集2284・兼盛集(国三208・私I208)
1580	読人不知	万代集2582
1581	忠岑	忠岑集(国三42・国七29・私II29・私III43・私IV42)・夫木抄15288
1582	少将内侍 (後深草院)	
1583	家教	
1584	実泰	嘉元百首869・題林愚抄6935・明題和歌全集8002
1585	遊義門院	
1586	遊義門院	
1587	朝光	朝光集(国三78・私78)・秋風集797
1588	成通	成通集(国三37・私37)
1589	興風	興風集(国三40・私I40・私II44)
1590	親子 (從三位)	題林愚抄7326・正応三年九月十三夜歌会6・明題和歌全集8411
1591	盛明親王	
1592	道綱母	帯刀陣歌合正暦四年(恋右勝)20・傅大納言殿母上集(国三49・私49)・古今著聞集75
1593	小町	万代集2128・小町集(国三93・私I92)・源氏物語古注(河海抄)1456
1594	忠岑	万代集1891・忠岑集(国三48・国七34・私II34・私III55)
1595	為家	為家集(国七1104・私I1101)
1596	伏見院	金玉歌合(四十七番左)93・伏見院御集(国七1680・私1692)
1597	後二条院	歌合正安四年六月十一日(一番左持)1・後二条院御集(国七97・私97)
1598	公守女	
1599	為兼	

番号	作者名	副文	献
1463	親子 (從三位)		
1464	内経		
1465	国時		
1466	定家	万代集2708・題林愚抄7317・明題和歌全集8402・拾遺愚草(国869・私869)・六百番歌合(暁恋二十四番左勝)827・井蛙抄281・梨本集	
1467	和泉式部	万代集2101・夫木抄(17092・17119)・和泉式部集(国三81・私I 81・私IV121)	
1468	和泉式部	和泉式部集(私IV140)・和泉式部続集(国三122・私II122)	
1469	雅有		
1470	清輔	清輔集(国三251・私251)・明題和歌全集8577	
1471	慈鎮	六百番歌合(恋下一 二十四番右負)948・拾玉集(国三1664・私1653)・夫木抄17233	
1472	永福門院		
1473	生子 (女御藤原)	万代集2563・円融院御集(国七47・私47)	
1474	伏見院		
1475	実氏	宝治百首2960・題林愚抄7963・明題和歌全集9061	
1476	和泉式部	和泉式部集(私III137・私IV174)・和泉式部続集(国三14・私II14)・続詞花集599	
1477	朝平門院		
1478	少将 (永福門院)		
1479	別当		
1480	為家	二八要抄・新撰六帖1432・三五記(覽本)187・和歌一字抄367(関白)・詠歌一体7・明題和歌全集8155	
1481	読人不知		
1482	覚助法親王	嘉元百首2261	
1483	詞子 (更衣源)	万代集2279・新後拾遺集947(天曆)・村上御集(国七96・私96)	
1484	西行	山家集(国三618・私I 618)・西行法師家集(国三317・私II316)	
1485	為子 (從三位)		
1486	伏見院	金玉歌合(四十一番左)81	
1487	為子 (從三位)	明題和歌全集8802	
1488	為家		
1489	泰綱	歌枕名寄4727	
1490	資平	題林愚抄7704・明題和歌全集8795	
1491	小侍從	題林愚抄7745・小侍從集(国三116・国七59・私I 116・私II59)・明題和歌全集8839	
1492	徽子女王 (斎宮女御)	斎宮女御集(国三133・私I 147・私II134・私III88・私IV42)・村上御集(国七24・私24)・夫木抄15830	
1493	伏見院	題林愚抄8321・歌合永仁五年当座(二十九番右持)57・明題和歌全集9423	

番号	作者名	副文	献
1494	堀川 (待賢門院)	待賢門院堀河集(国三111・私111)	
1495	清輔	清輔集(国三297・私297)・中古六歌仙108	
1496	肥後(京極前関白家)	肥後集(国七194・私194)	
1497	大伴郎女	万葉集529・五代集歌枕1239・歌枕名寄1960	
1498	定頼	定頼集(国七168・私II168)	
1499	清少納言	万代集2185・清少納言集(国三36・私II36)	
1500	西行	万代集3668・山家集(国三668・私I 668)・西行法師家集(国三369・私II368)	
1501	西行	山家集(国三1323・私I 1323)・西行法師家集(国三345・私II344)	
1502	為兼		
1503	親子 (從三位)		
1504	房子 (御三位)		
1505	丹後 (宣秋門院)	万代集2184	
1506	頼重		
1507	中納言典侍 (伏見院)		
1508	永福門院		
1509	親子 (從三位)		
1510	後伏見院		
1511	家持	万葉集750	
1512	実頼女	西宮左大臣御集(国三72・私72)	
1513	興風	興風集(国三30・私I 30)	
1514	実方	万代集2475・実方集(国三297・国七41・私II297・私III41)	
1515	宣旨 (二条院)	万代集2473・弁乳母集(国三90・私89)	
1516	頼通	万代集2474・弁乳母集(国三91・私90)	
1517	実兼		
1518	家平		
1519	為家	新撰六帖1562	
1520	和泉式部	万代集2068・和泉式部集(IV118)・和泉式部続集(国三12・国三265・私II12・私II265)	
1521	和泉式部	和泉式部集(国三775・私I 775・私IV186)	
1522	和泉式部	和泉式部続集(国三407・私II407)・和泉式部集(私IV184)	
1523	重之女	重之女集(国七89・私89)	
1524	弁乳母	弁乳母集(国三84・私83)	
1525	親子 (從三位)		
1526	為家		
1527	読人不知	篁集(国三26・私26)	

番号	作者名	副 文 献
1395	実家	建春門院北面歌合(四番右勝)48・実家集(国七289・289)・月詣集546・秋風集761・題林愚抄6714・言葉集81・明題和歌全集7741
1396	実方	実方集(国三230・国七84・私II230・私III84)
1397	躬恒	万代集2104・古今六帖(292・2830)・夫木抄3027・躬恒集(国三94・私II271・私IV94・私V220)
1398	相模	万代集2118・相模集(国三129・私I129)
1399	赤人	万葉集2675・人麿集(私II532)・綺語抄520・色葉和難抄638・万葉抄
1400	伊勢	万代集2119・伊勢集(国三356・私I356・私II363・私III366)・中務集(国三240・私I240)
1401	小弁	
1402	冬平	題林愚抄6686・明題和歌全集7713
1403	経任	題林愚抄6687・明題和歌全集7714
1404	熙時	題林愚抄6688・明題和歌全集7715
1405	為兼	金玉歌合(三十六番右)72・夫木抄17134
1406	為相女	
1407	永福門院	
1408	道良女	
1409	親子 (從三位)	
1410	花園院	
1411	為子 (從三位)	
1412	新大納言 (延政門院)	
1413	兵衛佐 (深草門院)	
1414	小侍從	題林愚抄6890・小侍從集(国三109・国七52・私I109・私II52)・明題和歌全集7956
1415	道綱母	蜻蛉日記151
1416	人麿	万葉集2244・古今六帖496・人麿集(国三142・私I145・私III547)
1417	成範	題林愚抄6630・明題和歌全集7647
1418	章義門院	
1419	冬平	明題和歌全集7701
1420	弁内侍 (後深草院)	題林愚抄6643・明題和歌全集7660
1421	実兼	
1422	家経	家経集(国七35・私35)
1423	醍醐天皇	万代集2522
1424	能子 (女御藤原)	
1425	徽子女王 (斎宮女御)	斎宮女御集(国三56・私I104・私II56・私III48・私IV17)
1426	紀皇女	万葉集393・古今六帖2709・夫木抄7017(読人不知)・五代集歌枕1441・歌枕名寄3286・了俊歌学書23

番号	作者名	副 文 献
1427	朝光	万代集2334・朝光集(国三8・私8)
1428	俊成	長秋詠藻(国三510・私I510)・歌枕名寄913・歌林良材510・伊勢物語古注(伊勢物語集注)509・明題和歌全集7797
1429	実泰	
1430	忠房	題林愚抄6750・明題和歌全集7778
1431	読人不知	万葉集2025・古今六帖141・夫木抄16618(人丸)・和歌童蒙抄786
1432	人麿	万葉集2307・人麿集(私III247)
1433	小弁	万代集2186
1434	新大納言 (延政門院)	
1435	良経	秋篠月清集(国三558・私558)・拾玉集(国三1822・私1811)
1436	為家	光明峰寺撰政治家歌合(二十五番左勝)49・題林愚抄8270・明題和歌全集9371
1437	重氏	題林愚抄8223・明題和歌全集9324
1438	読人不知	六華集1116
1439	頼貞	
1440	道昭	
1441	朔平門院	明題和歌全集7867
1442	宣子 (從三位)	題林愚抄6812・明題和歌全集7845
1443	内侍 (永福門院)	明題和歌全集7868
1444	真昭	明題和歌全集7869
1445	新宰相 (伏見院)	明題和歌全集7870
1446	元良親王	陽成院親王二人歌合(右)25
1447	雅有	
1448	別当 (皇嘉門院)	万代集2214
1449	和泉式部	万代集2219・和泉式部集(私IV137)・和泉式部続集(国三423・私II423)
1450	定為	題林愚抄6834・嘉元百首2371・明題和歌全集7886
1451	朝光	朝光集(国三18・私18)
1452	俊成	万代集2227・長秋詠藻(国三323・私I323)
1453	読人不知	万代集2228・長秋詠藻(国三324・私I324)
1454	実氏	洞院撰政治家百首1199・秋風抄214・秋風集818
1455	村上天皇	万代集2562・村上御集(国七7・私7)・斎宮女御集(国三5・私I1・私II5)
1456	為家	
1457	四条 (安嘉門院)	
1458	永福門院	
1459	永福門院	
1460	家教	
1461	和泉式部	和泉式部集(国三636・私I636・私IV178)
1462	遊義門院	

番号	作者名	副 文 献
1317	順	万代集1990・歌枕名寄5642・好忠集(国三577・私1576)
1318	雅有	
1319	大納言 (昭訓門院)	
1320	四条 (安齋門院)	題林愚抄6502・明題和歌全集7513
1321	親方	明題和歌全集7514
1322	国時	
1323	為定	
1324	宗成	明題和歌全集7416
1325	実俊	
1326	旅人	万葉集966・夫木抄9936・五代集歌枕794・袖中抄673・歌枕名寄9010
1327	三方沙弥	万葉集125・夫木抄2674
1328	坂上郎女	万葉集763・夫木抄12640・五代集歌枕783(大伴郎女)
1329	憶良	万葉集903
1330	素性	万代集2271・素性法師集(旧国15752・私解)
1331	忠岑	忠岑集(国三65・国七100・私II100・私III70・私IV65)
1332	貫之	貫之集(国三610・私1594)・古今六帖2015
1333	読人不知	万葉集1618(桜井王)・古今六帖2855(桜井王)・六華集830・二八要抄
1334	忠良	
1335	定家	拾遺愚草(国三2631・私2630)
1336	読人不知	拾遺愚草(国三2632・私2631)
1337	忠度	忠度集(国三80・私80)
1338	長時	歌枕名寄4259・明題和歌全集4929
1339	俊成	題林愚抄6404・明題和歌全集7411
1340	慈鎮	六百番歌合(二十八番右勝)956・拾玉集(国三1665・私1654)・題林愚抄7575・明題和歌全集8660
1341	伏見院	
1342	遊義門院	
1343	読人不知	万代集1854・新拾遺集1024・夫木抄15769・亭子院歌合(右持)56
1344	人麿	万葉集2416・人麿集(私III395)
1345	高明	万代集2407・西宮左大臣御集(国三36・私36)
1346	仲実	万代集1969・袋草紙436・後三条院四宮侍所歌合(六番左勝)11
1347	皇子内親王	
1348	俊言	
1349	基良女	
1350	読人不知	延喜御集(国七23・私23)
1351	和泉式部	和泉式部統集(国三19・私II19・私II294)・和泉式部集(私IV117)
1352	永福門院	
1353	民部卿典侍 (後堀河院)	万代集2338・題林愚抄8116・光明峰寺摂政家歌合(七十八番右勝)155・明題和歌全集9217
1354	輔親	輔親集(国三76・私176・私II79)・能宣集(国三59・私159・国七168・私III168)

番号	作者名	副 文 献
1355	景綱	
1356	読人不知	粟田別当入道集(国七197・私197)
1357	雅方	粟田別当入道集(国七198・私198)
1358	為家	新撰六帖1332・秋風集688・題林愚抄6379・明題和歌全集7385・為兼集
1359	醍醐天皇	万代集2538
1360	周子 (更衣源)	万代集2564
1361	鏡王女	万葉集92
1362	実方	実方集(国三254・私II254)
1363	円融院	万代集2280・円融院御集(国七25・私25)
1364	遊義門院	
1365	隆教	
1366	永福門院	題林愚抄6375・明題和歌全集7381
1367	為兼	題林愚抄6679・金玉歌合(三十二番右)64・明題和歌全集7705・為兼集
1368	為子 (從三位)	三十番歌合(正安二年~嘉元元年)(二十三番左勝)45
1369	為相女	
1370	重時	万代集2469・題林愚抄7325・明題和歌全集8410
1371	資子内親王	万代集1982・夫木抄17055
1372	読人不知	相模集(国七6・私II6)・思女集(国七7・私III7)
1373	相模	相模集(国七7・私II7)・思女集(国七8・私III8)
1374	常良	
1375	読人不知	長秋詠藻(国三326・私1326)
1376	人麿	万代集2129・古今六帖2698・夫木抄12702・人麿集(私II381・私III553)
1377	大津皇子	万葉集107・古今六帖589(大友皇子)・二八要抄・古今風体抄29
1378	円融院	円融院御集(国七20・私20)・公任集(国三85・私85)
1379	伏見院	金玉歌合(三十四番左)67・伏見院御集(国七1672・私1684)
1380	伏見院	
1381	為兼	金玉歌合(三十四番右)68・明題和歌全集7696
1382	永福門院	明題和歌全集7699
1383	新宰相 (伏見院)	明題和歌全集7697
1384	花園院	
1385	遠子(常侍)	
1386	能清	題林愚抄6596・歌苑連署事書29・明題和歌全集7612
1387	小侍從	小侍從集(国三153・国七96・私I153・私II96)・頼政集(国三364・私I364)
1388	道良女	題林愚抄6564・明題和歌全集7579
1389	伏見院	明題和歌全集7698
1390	伏見院	敵島神社藏広沢切
1391	実泰	題林愚抄6642・歌苑連署事書30・明題和歌全集7659
1392	後伏見院	明題和歌全集7700
1393	朔平門院	
1394	道輔	

番号	作者名	副 文 献
1244	慈鎮	正治初度百首687・夫木抄5207・歌枕名寄4254
1245	宗尊親王	
1246	定家	拾遺愚草(国三1720・私1720)
1247	友則	万代集1754・友則集(国三40・私40)
1248	実家	実家集(国七216・私216)
1249	為氏	題林愚抄6196・明題和歌全集7193
1250	村上天皇	万代集1863・村上御集(国七6・私6)
1251	清少納言	清少納言集(国三22・私I25・私II22)
1252	貫之	万代集1755・貫之集(国三648類歌・私I632類歌)
1253	篁	篁集(国三11・私11)
1254	雅成親王	万代集1774・歌枕名寄4444
1255	長方	長方集(国四145・私144)
1256	式子内親王	式子内親王集(国四173・私173)
1257	広義門院	
1258	公顯	
1259	為家	
1260	基忠	六華集1460・題林愚抄6255・嘉元百首261・明題和歌全集7256
1261	実兼	題林愚抄6256・明題和歌全集7257
1262	為子 (從三位)	題林愚抄6257・明題和歌全集7258
1263	教良女	
1264	為守女	六華集1464(為守)・題林愚抄6260・明題和歌全集7261
1265	新大納言 (延政門院)	明題和歌全集7260
1266	人麿	万葉集2375・古今六帖1990(笠女郎)・人麿集(私III389)
1267	読人不知	万葉集2289・古今六帖3112・夫木抄4400・人麿集(私III274)・歌枕名寄9418
1268	小町	万代集1752・小町集(国三55・私I54・私II24)
1269	西行	山家集(国三650・私I650)・西行法師家集(国三645・私II644)
1270	相模	万代集1784(読人不知)・相模集(国三207・私I207)
1271	業平	万代集1853・伊勢物語166
1272	躬恒	躬恒集(国三175・私II269・私IV175・私V277)
1273	宮内卿 (後鳥羽院)	千五百番歌合(千百九十二番左持)2382
1274	遊義門院	
1275	家隆	万代集1813・題林愚抄8175・明題和歌全集9276・壬二集(国三2845・私2497)・光明峰寺撰政家歌合(四番左持)7・二八要抄
1276	家長	光明峰寺撰政家歌合(七番左持)13・歌枕名寄784
1277	篁	篁集(国三1・私1)・歌枕名寄8486
1278	峰守女	篁集(国三2・私2)・歌枕名寄8487
1279	行能	宝治百首2579・題林愚抄7583(寂能)・明題和歌全集8668(寂能)
1280	兼季	
1281	為兼	金玉歌合(四十三番右)86

番号	作者名	副 文 献
1282	少将 (永福門院)	明題和歌全集7262
1283	蓮生	新和歌集516
1284	季子 (從二位)	
1285	伏見院	金玉歌合(三十三番左)65・六華集1473
1286	良経	水無瀬恋十五首歌合(六十一番左勝)121・若宮撰歌合(十一番左持)21・水無瀬桜宮十五番歌合建仁二年九月(十一番左持)21・秋篠月清集(国三1447・私1447)
1287	和泉式部	和泉式部集(国三499・私I499・私IV98)
1288	深養父	万代集1764・深養父集(国三58・私I58)
1289	道信	道信集(国三106・私I106・私II4)
1290	忠度	忠度集(国三78・私78)
1291	重保	万代集1973(頼政)・今撰集145
1292	為子 (從三位)	
1293	広義門院	
1294	為兼	
1295	順	順集(国三240・私I92・私II239)・二八要抄(板上郎女)
1296	板上郎女	万葉集661・秋風集787(読人不知)
1297	板上郎女	万葉集2610・古今六帖(2853・3092)・人麿集(私III594)・色葉和雜集853・癖案抄1・古今集古注(古今秘注抄)490
1298	弁乳母	弁乳母集(国三70・私69)・歌枕名寄4153
1299	小侍從	小侍從集(国三135・国七78・私I135・私II78)
1300	経盛	小侍從集(国三136・国七79・私I136・私II79)
1301	匡房	江帥集(国三211・私I211)
1302	読人不知	万代集1966・亭子院歌合(左)61
1303	貫之	万代集1967・古今六帖2144・貫之集(国三678・私I660)
1304	実氏	弘長百首446・歌枕名寄7190
1305	權大納言 典侍 (後二条院)	題林愚抄6504(後二条院典侍)・嘉元百首2664・明題和歌全集7515
1306	経継	題林愚抄6506・明題和歌全集7517
1307	為子 (從三位)	
1308	宗緒母	
1309	忠成女	
1310	実教	
1311	成賢	
1312	隆房	隆房集(国七4・私4)
1313	雅有	明題和歌全集7512
1314	小町	小町集(国三8・私I8・私II45)
1315	躬恒	躬恒集(国七346・私I321・私II270・私III345)
1316	重之女	万代集2358・重之女集(国七83・私83)

番号	作者名	副 文 献
1169	坂上郎女	万葉集1022・夫木抄8389・五代集歌枕311・歌枕名寄(2955・6168)
1170	中務	三十六人撰146・金玉集74・中務集(国七47・私II47)・大鏡76・明題和歌全集2683
1171	花園院	
1172	実泰	
1173	後伏見院	明題和歌全集10600
1174	兼行	
1175	宗尊親王	中書王御詠(国七237・私III237)・夫木抄7939・拾遺風体集256
1176	道平	
1177	伊勢	伊勢集(国三343・私I343・私II345)
1178	人麿	万葉集306・人麿集(私III606)・五代集歌枕907・夫木抄10300
1179	重衡	平家物語覚一本68・平家物語延慶本154(経盛)・源平盛衰記164(経正)
1180	肥後(京極前関白家)	肥後集(国七168・私168)
1181	公経	
1182	能因	能因法師集(国三13・私I13)・明題和歌全集10632
1183	小弁	
1184	四条(安嘉門院)	十六夜日記31・明題和歌全集10622
1185	俊成	正治初度百首1188
1186	教実	万代集3452・洞院拱政家百首1491
1187	俊頼	万代集3449・夫木抄14988・散木奇歌集(国三752・私I752)・肥後集(国七172・私172)
1188	西行	山家集(国三1134・私I1134)・西行法師家集(国三633・私II632)
1189	西行	山家集(国三1098・私I1098)・西行法師家集(国三741・私II740)
1190	実氏	
1191	実雄	
1192	実朝	金槐集(国四567・私I514・私II567)
1193	慈鎮	拾玉集(国三3660・私3686)
1194	為家	夫木抄8699・歌枕名寄5322
1195	教定	歌枕名寄9394
1196	景綱	蓮愉集(国七682・私682)・六華集684(景綱)
1197	俊兼	
1198	俊光	嘉元百首1484
1199	兼胤	
1200	頼重	
1201	道昭	
1202	為子(従三位)	題林愚抄8504・歌苑連署事書27・明題和歌全集9604
1203	伏見院	
1204	為兼	金玉歌合(五十二番右)104・歌苑連署事書28
1205	慈鎮	拾玉集(国三1837・私1826)・夫木抄7851
1206	惟明親王	千五百番歌合(千四百五十番右勝)2901・夫木抄16908・歌枕名寄3216

番号	作者名	副 文 献
1207	定家	右清水社歌合建仁元年十二月(十三番左勝)25・拾遺愚草(国2686・私2685)
1208	政村	
1209	家良	弘長百首614・家良集(私II354)
1210	紀皇女	万葉集105(大伯皇女)・高良玉垂宮神祕書紙背和歌247
1211	増基	増基法師集(国三28・私28)・夫木抄13747
1212	行尊	行尊集(国三46・私I46)
1213	道良女	
1214	宗秀	
1215	寛寛	道助法親王家五十首1027
1216	四条(安嘉門院)	夫木抄12676・六華集1682・十六夜日記38
1217	忠盛	忠盛集(国三157・私I37・私II155)・経盛集(国七112・私112)・夫木抄12195・歌枕名寄8052
1218	政村	歌枕名寄8707
1219	忠成	
1220	宮内卿(後鳥羽院)	雲葉集942・閑月集419・仙洞句題五十首(建仁元年)220
1221	西行	山家集(国三414・私I414)・西行法師家集(国三471・私II470)
1222	行平	雲葉集940・夫木抄11713
1223	忠見	忠見集(国三32・私I32・私II9)
1224	人麿	万葉集252・夫木抄12139・人麿集(私III607)
1225	赤人	万葉集392・夫木抄12106(詠人不知)・袖中抄680・歌林良材19
1226	黒人	万葉集275・夫木抄11886・和歌童蒙抄273・和歌初学抄261・袖中抄677・五代集歌枕1696・歌林良材20
1227	金村	万葉集935・和歌童蒙抄391
1228	輔親	輔親集(国三35・私I35・私II42)
1229	重之	重之集(国三36・私36)・歌枕名寄8813
1230	家良	弘長百首626・家良集(私II350)
1231	政秋	
1232	行能	道助法親王家五十首1047・夫木抄12079・歌枕名寄8837
1233	宗俊	
1234	雅有	
1235	実氏	宝治百首3839
1236	為家	宝治百首3844
1237	後鳥羽院	万代集3405・拾遺風体集272・題林愚抄8554・後鳥羽院御集(国四1703・私1703)・明題和歌全集9657
1238	伏見院	伏見院御集(国七2047・私2059)
1239	為家	
1240	初君(遊女)	
1241	俊成女	建保名所百首341・夫木抄(10105・13480)・明題和歌全集10612
1242	新宰相(伏見院)	二十番歌合(嘉元~徳治)(十八番左勝)35
1243	伏見院	

番号	作者名	副 文 献
1094	後嵯峨院	統古今和歌集竟宴和歌1・歌枕名寄8293
1095	読人不知	万代集3815・大嘗会悠紀主基和歌142
1096	匡房	大嘗会悠紀主基和歌(89・504)・夫木抄14854・歌枕名寄7723・明題和歌全集10626
1097	顯輔	大嘗会悠紀主基和歌90・顯輔集(国三110・私110)・夫木抄8472・明題和歌全集10589
1098	顯輔	大嘗会悠紀主基和歌91・歌枕名寄6482・顯輔集(国三119・私119)・夫木抄14853
1099	俊成	大嘗会悠紀主基和歌(92・700)・長秋詠藻(国三293・私1293)・歌枕名寄6467
1100	頼資	万代集3825・夫木抄8706・歌枕名寄8209・大嘗会悠紀主基和歌(93・1079)・明題和歌全集10609
1101	経光	万代集1636・歌枕名寄6281・大嘗会悠紀主基和歌94
1102	俊光	大嘗会悠紀主基和歌95・夫木抄14830・歌枕名寄6458
1103	俊光	大嘗会悠紀主基和歌96・歌枕名寄6476・明題和歌全集10638
1104	千里	赤人集(国三94・私194)・千里集(国三103・私103)
1105	貫之	貫之集(国三744・私1725)
1106	紀郎女	万葉集648・古今六帖2367
1107	実朝	金槐集(国四604・私1630・私11604)
1108	俊成	俊成五社百首192・長秋草(国七98・私1198)
1109	清正	清正集(国三25・私25)
1110	西行	山家集(国三1140・私11140)・西行法師家集(国三628・私11627)
1111	重之	重之集(国三34・私34)
1112	寂超	
1113	定家	定家名号七十首42
1114	公忠	万代集2258・公忠集(国三25・私123・私1130)
1115	上東門院	万代集3311・歌枕名寄7766・和泉式部集(国三457・私1457)
1116	忠度	
1117	頼輔	頼輔集(国七88・私88)
1118	惟方	粟田口別当入道集(国七162・私162)
1119	匡房	江帥集(国三173・私173)
1120	大式(安嘉門院)	
1121	貫之	貫之集(国三753・私1732)・古今六帖2349・夫木抄17038
1122	読人不知	貫之集(国三762・国七24・私1740・私1124)・古今六帖3155(貫之)
1123	西行	山家集(国三755・私1755)・西行法師家集(国三451・私11450)
1124	人麿	万葉集48・夫木抄9797
1125	人麿	万葉集2253・新後拾遺集986(読人不知)・古今六帖1128・人麿集(私11494)
1126	伏見院	
1127	式子内親王	式子内親王集(国四359・私358)
1128	俊成	長秋詠藻(国三205・私1205)
1129	知家	六華集91
1130	内侍 (永福門院)	
1131	全真	

番号	作者名	副 文 献
1132	定家	題林愚抄923・拾遺愚草(国三2147・私2147)
1133	宗尊親王	中書王御詠(国七240・私240)
1134	四条 (安嘉門院)	夫木抄13287・十六夜日記13・歌枕名寄6353
1135	四条 (安嘉門院)	十六夜日記15
1136	丹後 (宣秋門院)	正治初度百首2185
1137	為実	
1138	行家	
1139	能清	
1140	康賴	平家物語覚一本16・平家物語延慶本33・源平盛衰記34
1141	清正	清正集(国三48・私48)
1142	為兼	金玉歌合(五十一番右)102・夫木抄16906・拾遺風体集260
1143	俊兼	十五番歌合(延慶二年~応長元年)(十五番右勝)30
1144	師宗	
1145	齊時	
1146	為藤	
1147	宗宣	
1148	権大納言 典侍 (後三条院)	嘉元百首2687
1149	性助法親王	
1150	通成	万代集3381
1151	長典	
1152	行尊	万代集2913・行尊集(国三96・私196・私1120)
1153	教範	
1154	俊恵	林葉集(国三1007・私解)
1155	雅経	千五百番歌合(千四百八十九番右負)2979・明日香井集(国四293・私293)
1156	孝標女	万代集3410・夫木抄11808・歌枕名寄6828・更級日記2
1157	中務	万代集901・中務集(国三50・国七65・私150・私1165)
1158	赤人	万葉集364・夫木抄9198・歌枕名寄3432・家持集(国三92・私1101・私1192)・五代集歌枕600・井蛙抄342・色葉和難集802
1159	公経	道助法親王家五十首1058
1160	実兼	実兼集(国七16・私16)
1161	実重	
1162	定家	拾遺愚草(国三2684・私2683)・夫木抄16954・心敬私語162
1163	実定	住吉社歌合嘉応二年(二十五番左)99・秋風集1016・林下集(国三150・私151)
1164	経盛	住吉社歌合嘉応二年(十八番左持)85・経盛集(国七66・私66)
1165	隆弁	夫木抄8621・六華集1543・六花集注256
1166	任弁	
1167	読人不知	万葉集3165・夫木抄8390・五代集歌枕310・歌枕名寄2956
1168	読人不知	万葉集1174・古今六帖3020・夫木抄8462・五代集歌枕328・袖中抄483・歌枕名寄6282

番号	作者名	副 文 献
1020	順徳院	建保名所百首697・紫禁集(国七673・私673)・歌枕名寄6546
1021	兼実	
1022	為兼	題林愚抄5229・為兼集・為冬集・歌苑連署事書25・明題和歌全集6181
1023	清正	清正集(国三46・私46)
1024	為家	題林愚抄6067・明題和歌全集7061
1025	為家	題林愚抄6120(為相)・明題和歌全集7114(為相)・為冬集
1026	顯輔	顯輔集(国三87・私87)・秋風集551・題林愚抄6121・明題和歌全集7115
1027	実氏	題林愚抄6122・明題和歌全集7116
1028	貫之	貫之集(国三497・私1486)
1029	実定	万代集1524・題林愚抄6123・明題和歌全集7117
1030	実朝	金槐集(国四405・私1351・私II405)・題林愚抄6124・明題和歌全集7118
1031	為教	題林愚抄6154・明題和歌全集7148
1032	肥後(京極前關白家)	堀河百首1118・題林愚抄(6172・6184)・明題和歌全集(7166・7178)
1033	俊成	万代集2967・題林愚抄6125・明題和歌全集7119・長秋詠藻(国三574・私1574)
1034	伏見院	伏見院御集(国七1550・国七1954・私1558・私1964)
1035	貫之	貫之集(国三423・私1414)・元輔集(私1256)
1036	紫式部	紫式部集(私II126)・紫式部日記14
1037	忠岑	忠岑集(国三153・国七93・私138・私II193・私III99・私III134・私IV152)・古今六帖2278・夫木抄12080・歌枕名寄7298
1038	教通	万代集3764・雲葉集900・榮花物語244
1039	行成	万代集3765・榮花物語246
1040	実重	
1041	隆信	隆信集(国四310・私II310)
1042	頼実	題林愚抄10548(二条入道前太政大臣)・明題和歌全集11857(二条入道前太政大臣)
1043	安芸(郁芳門院)	郁芳門院根合(四番右持)16・郁芳門院安芸集(国七63・私63)
1044	道綱母	万代集3805・傳大納言殿母上集(私解)・蜻蛉日記141
1045	順	順集(国三272・私1125・私II271)・夫木抄9897・歌枕名寄4654
1046	道濟	万代集46・金葉集三度本27・玄玄集116・新撰朗詠集28・統詞花集8・和漢兼作集25・道濟集(国七76・私76)
1047	月花門院	明題和歌全集118
1048	実朝	金槐集(国四671・私1353・私II671)
1049	季経	御室五十首338
1050	俊頼	散木奇歌集(国三698・私1698)・題林愚抄(9073・10594)・明題和歌全集(10174・11903)
1051	伊衡	夫木抄16820・延喜御集(国七8・私8)・大鏡2
1052	醍醐天皇	夫木抄16821・延喜御集(国七9・私9)・大鏡3
1053	貫之	貫之集(国三268・私1268)
1054	貫之	貫之集(国三704・私1685・私II80)
1055	出羽弁	榮花物語502
1056	俊成	題林愚抄10368・長秋詠藻(国三210・私1210)・明題和歌全集11677

番号	作者名	副 文 献
1057	公宗	正嘉三年北山行幸和歌24
1058	親宗	別雷社歌合(十六番右勝)152・親宗集(国七124・私124)
1059	公衡	正徳二年三月和歌御会8・題林愚抄10371
1060	伏見院	明題和歌全集11732
1061	後嵯峨院	弁内侍日記190
1062	弁内侍(後深草院)	弁内侍日記191
1063	為氏	
1064	為藤	題林愚抄8574・嘉元百首1984・明題和歌全集9677
1065	業平	業平集(国三32・国七63・私I32・私II64)・伊勢物語177
1066	大輔	万代集1171
1067	公任	公任集(国三242・私242)
1068	白川院	万代集3757・題林愚抄10439・明題和歌全集11748
1069	季経	明題和歌全集11749
1070	行能	
1071	為家	題林愚抄10453・建保六年八月十五夜中殿御会22・明題和歌全集11762・為冬集
1072	定雅	万代集3801・題林愚抄10442・明題和歌全集11751
1073	讃岐(二条院)	正治初度百首2001
1074	俊成	正治初度百首1107・夫木抄165
1075	大弐二条太皇太后宮	二条太皇太后宮大弐集(国七184・私184)
1076	冬平	題林愚抄(9286・10634)・明題和歌全集(10387・11943)
1077	公督	題林愚抄10353・明題和歌全集11662
1078	時広	題林愚抄10614・明題和歌全集11923
1079	師重	明題和歌全集(10180・11865)
1080	禪助	
1081	兼経	
1082	基忠	
1083	俊成	御室撰歌合(四十九番左勝)97・御室五十首289・夫木抄16812・雲葉集919・拾遺風体集200・六華集1693(寂蓮)・歌苑連署事書26・歌枕名寄8545
1084	伏見院	金玉歌合(六十番左)119・題林愚抄10337・明題和歌全集11646
1085	実雄	
1086	為教	
1087	采算	題林愚抄10326・明題和歌全集11635
1088	在藤	
1089	重家	清輔集(国三324・私324)・重家集(国三215・私215)
1090	実兼	夫木抄9384
1091	光頼	桂大納言入道殿御集(国七21・私21)・粟田口別当入道集(国七114・私114)
1092	為子(從三位)	
1093	俊成	

番号	作者名	副 文 献
943	雅経	千五百番歌合(九百二十七番右持)1853・明日香井集(国24255・私255)
944	為兼	題林愚抄5447・明題和歌全集6415・為兼集
945	道家	題林愚抄5775・明題和歌全集6766
946	実俊	明題和歌全集6767
947	実泰	題林愚抄5777・歌苑連署事書20・明題和歌全集6768
948	実氏	宝治百首2122・明題和歌全集6769
949	土御門院	六華集1030・土御門院御集(国7157・私157)
950	宗尊親王	夫木抄7172・竹風抄(国7794・私IV794)
951	久世	
952	内経	
953	瑣子(高侍 藤原~朝臣)	題林愚抄5850・歌苑連署事書21・明題和歌全集6841
954	冬平	題林愚抄5779・明題和歌全集6770
955	顯資	六華集1260
956	道平	
957	為家	
958	貞時	題林愚抄5915・明題和歌全集6908
959	為氏	
960	家平	
961	俊光	俊光集(国7395・私395)・明題和歌全集444
962	経平	
963	家定	
964	有家	千五百番歌合(九百八十六番左持)1970
965	後嵯峨院	六華集1293・題林愚抄5780・三百六十首和歌328・明題和歌全集6771
966	道潤	
967	貫之	貫之集(国三216・私I216)・秋風集526
968	為子 (從三位)	
969	隆康	
970	基氏	題林愚抄5204・明題和歌全集6134
971	宗尊親王	竹風抄(国7795・私IV795)
972	実超	
973	仁澄	
974	土御門院	土御門院御集(国7398・私398)
975	為世	題林愚抄5881・明題和歌全集6872・為氏集
976	行房	明題和歌全集6846
977	伊平	題林愚抄5980・明題和歌全集6973
978	良信	明題和歌全集6974
979	定家	拾遺愚草(国三710・私710)
980	伏見院	仙洞五十番歌合乾元二年(三十一番左勝)61・金玉歌合(二十九番左)157・伏見院御集(国71879・私1891)
981	隆博	題林愚抄5908・歌枕名寄6074・明題和歌全集6901
982	為方	

番号	作者名	副 文 献
983	貞綱	
984	資平	歌合文永二年七月(二十一番左勝)41
985	景綱	題林愚抄5222・蓮愉集(国7380・私380)・明題和歌全集(6153・6412)
986	為家	
987	新大納言 (延政門院)	題林愚抄5882・明題和歌全集6874
988	後宇多院	
989	家基	
990	親子 (從三位)	題林愚抄5871(從三位親王)・明題和歌全集6862
991	西行	山家集(国三535・私I535)・西行法師家集(国三296・私II295)
992	雅孝	六華集1300・三百六十首和歌334
993	伏見院	伏見院御集(国71959・私1971)
994	俊成	久安百首857・長秋詠藻(国三57・私I57)
995	長方	長方集(国四113・私112)
996	高弁	明惠上人集(国四100・私100)・歌苑連署事書22
997	永福門院	
998	為世	為世集(国7138)・題林愚抄5865・明題和歌全集6856・為兼集
999	資高	題林愚抄5866(資姿)・明題和歌全集6857
1000	小弁	六条齋院歌合永承四年(左負)7(筑後弁)・秋風集540・題林愚抄5867・明題和歌全集6858
1001	俊成	万代集1472・夫木抄14272・歌枕名寄2731・長秋詠藻(国三562・私I562)
1002	隆信	
1003	定家	題林愚抄5950・拾遺愚草(国三2447・私2447)・明題和歌全集6943
1004	実重	嘉元百首754
1005	為子 (從三位)	為兼家歌合(二十三番左持)44・歌苑連署事書23
1006	為世	題林愚抄5667・嘉元百首951・為世集(国7137)・明題和歌全集6658・為氏集
1007	実兼	嘉元百首353・明題和歌全集6659
1008	為藤	題林愚抄5669・嘉元百首1955・明題和歌全集6660
1009	為家	題林愚抄5670・明題和歌全集6661
1010	為兼	為兼集(重出)・金玉歌合(二十九番右)58・夫木抄7129・歌苑連署事書24・明題和歌全集6662
1011	家良	弘長百首388・夫木抄9087・家良集(私II204)
1012	定家	万代集1389・拾遺愚草(国三2417・私2417)・定家卿百番自歌合(四十四番左勝)87
1013	少将内侍 (後深草院)	弁内侍日記40
1014	秀長	三百六十首和歌335・明題和歌全集6935
1015	俊成	長秋詠藻(国三643・私解63)・文治六年女御入内和歌248
1016	兼行	
1017	実兼	夫木抄7505・題林愚抄5620
1018	基忠	題林愚抄5638・明題和歌全集6629
1019	隆教	題林愚抄5639・明題和歌全集6630

番号	作者名	副 文 献
868	慈鎮	三百六十番歌合正治二年(九番右)450・慈鎮和尚自歌合(三宮九番右負)204・拾玉集(国三1686・私1675)・六百番歌合(冬一番右持)482・題林愚抄5112・明題和歌全集6041
869	守替	題林愚抄5113(守覚)・明題和歌全集6042
870	順徳院	万代集1335・雲葉集757・夫木抄6366・内裏百番歌合建保四年(六十一番左勝)121
871	少将 (永闕門院)	
872	基忠	
873	憲実	
874	宣時	
875	忠岑	万代集1344・忠岑集(国三33・国七21・私II21・私III34・私IV33)
876	西行	万代集1358・山家集(国三935・私I935)・西行法師家集(国三287・私II286)
877	貫之	貫之集(国三368・私I360)
878	俊頼	散木奇歌集(国三598・私I598)
879	惟明親王	正治初度百首162・三百六十番歌合正治二年(冬四番左)439
880	為子 (從三位)	
881	家教	
882	貞房	
883	実氏	題林愚抄5072・弘長百首366・明題和歌全集6001
884	後宇多院	題林愚抄5127・明題和歌全集6057
885	為顯	題林愚抄5107・明題和歌全集6036
886	宗泰	題林愚抄5073・明題和歌全集6002
887	実経	円明寺閨白集(国七63・私63)・題林愚抄5074・明題和歌全集6003
888	惟明親王	千五百番歌合(千番右持)1999・歌枕名寄318
889	人麿	万葉集2241・人麿集(国三141・私I144・私II163・私III185)・秋風集446
890	人麿	万代集1325・古今六帖198・人麿集(私II158・私III188)
891	孝標女	更級日記3
892	弁乳母	弁乳母集(国45・私44)
893	俊成	久安百首851・長秋詠藻(国三51・私I51)・女玉集443
894	実兼	
895	醍醐天皇	万代集1373・醍醐御時内裏菊合1
896	町尻子	万代集1170
897	朝平門院	
898	道輔	
899	式子内親王	式子内親王集(国四59・私59)
900	為子 (從三位)	題林愚抄5215・明題和歌全集6146
901	基俊	基俊集(国三182・私I182)
902	大輔 (廣富門院)	廣富門院大輔集(国三86・国七40・私I86・私II40)・月詣集777・題林愚抄5156・明題和歌全集6086
903	西行	山家集(国三519・私I519)・西行法師家集(国三624・私II623)・題林愚抄5172・明題和歌全集6102

番号	作者名	副 文 献
904	西行	山家集(国三517・私I517)・西行法師家集(国三625・私II624)・夫木抄6649・明題和歌全集6391
905	雅孝	
906	家親	
907	宗宣	題林愚抄5254(宗寅)・明題和歌全集6168
908	定家	正治初度百首1365・拾遺愚草(国三962・私962)
909	永福門院	題林愚抄5218・仙洞五十番歌合乾元二年(四十番左勝)79・明題和歌全集6149
910	為家	
911	為教	
912	具平親王	
913	俊成	俊成五社百首162・夫木抄6770・歌枕名寄171
914	躬恒	躬恒集(国三58・国七405・私I380・私II268・私III404・私IV58・私V189)
915	守覚法親王	六華集1360・三百六十番歌合正治二年(五十番右)532・御室五十首37・守覚法親王集(国四解67・私II114)
916	良経	秋篠月清集(国三1290・私1290)・雲葉集801・明題和歌全集6503
917	宗尊親王	竹園抄(国七405・私IV405)・題林愚抄5452・明題和歌全集6420
918	長方	長方集(国四126・私125)
919	読人不知	歌枕名寄7959
920	後嵯峨院	宝治百首2318・明題和歌全集6498
921	実朝	万代集1432・夫木抄11407・明題和歌全集6470・歌枕名寄4752・金槐集(国四355・私I296・私II355)
922	経盛	経盛集(国七73・私73)・明題和歌全集6471
923	読人不知	万葉集1128・人麿集(私II195・私III531)・五代集歌枕1245
924	永福門院	
925	道玄	
926	国冬	津守集61・明題和歌全集6486
927	源深	
928	勝命	
929	重時	万代集1422・拾遺風体抄172(景時)・明題和歌全集6467
930	為氏	宝治百首2340
931	章義門院	
932	式子内親王	式子内親王集(国四163・私163)・夫木抄6730
933	雅有	
934	良経	六華集32・千五百番歌合(九百三十二番左勝)1862・秋篠月清集(国三862・私862)・夫木抄7966・歌枕名寄1484
935	実氏	洞院摂政家百首803・明題和歌全集6231
936	為家	
937	公雄	題林愚抄5298・明題和歌全集6248
938	道家	洞院摂政家百首791
939	覚助法親王	題林愚抄5299・明題和歌全集6249
940	道良女	題林愚抄5300・明題和歌全集6250
941	宣直	
942	広義門院	題林愚抄5560

番号	作者名	副文	献
793	人麿	万葉集2182・古今六帖846・夫木抄8580・人麿集(私III159)・五代集歌枕511	
794	説人不知	内裏歌合天曆九年閏九月(二番左負)3	
795	説人不知	万代集1223・清正集(国三38・私38)・内裏紅葉合天曆九年(右勝)4	
796	長家	秋風集428	
797	後伏見院		
798	為理		
799	冬基	夫木抄9142・歌枕名寄9377	
800	生阿		
801	二条 (永福門院)		
802	家基		
803	慈鎮	六百番歌合(秋下二番右勝)424・拾玉集(国三1676・私1665)・夫木抄6024・明題和歌全集5400	
804	為子 (從三位)	歌苑連署事書17・明題和歌全集3999	
805	月花門院		
806	隆源	堀河百首861・夫木抄8874・歌枕名寄2206	
807	雲雅		
808	貫之	貫之集(国三264・私I264)	
809	且平親王	歌苑連署事書18	
810	為教	題林愚抄3837・明題和歌全集4595	
811	宣子 (從三位)	明題和歌全集5713	
812	覺円	明題和歌全集(4597・5721)	
813	師宗	題林愚抄3840・明題和歌全集4598	
814	西行	山家集(国三457・私I457)・西行法師家集(国三616・私II615)・明題和歌全集5722	
815	雅言	明題和歌全集5724	
816	遊義門院	明題和歌全集3920	
817	匡房	題林愚抄3537・堀河百首626・匡房集(国七52・私II52)・明題和歌全集4235	
818	親子 (從三位)	三十番歌合(正應二年~嘉元元年)(十四番右持)28・明題和歌全集5725	
819	静仁法親王		
820	久明親王		
821	寛性法親王	出觀集(国七516・私516)・明題和歌全集5714	
822	為相女		
823	兼季		
824	順徳院	建保名所百首433・紫禁集(国七651・私651)・夫木抄15815・歌枕名寄327	
825	讚岐 (二条院)	正治初度百首1957	
826	俊成女	建保名所百首437・俊成卿女集(国四221)・歌枕名寄359	
827	家経	題林愚抄4289(道家)・明題和歌全集(5091道家・5718道家)	
828	基忠	嘉元百首248	
829	公雄		

番号	作者名	副文	献
830	花園院	明題和歌全集5425	
831	実兼	嘉元百首348	
832	為基	金玉歌合(二十五番右)50・明題和歌全集5715	
833	公任	万代集1252・公任集(国三127・私127)	
834	清輔	万代集1270・久安百首953	
835	実兼		
836	教良女	伝顯昭筆伏見院三十首和歌切	
837	小次郎花園 左大臣家	万代集1323・久安百首1352	
838	西行	題林愚抄5006・山家集(国三502・私I502)・明題和歌全集5935	
839	定家	拾遺愚草(国三54・私54)・月詣集908	
840	宮内卿	雲葉集739・老若五十首歌合(百五十七番右持)314	
841	基家	万代集1287・夫木抄9102・遠島歌合(四十三番左勝)85	
842	後嵯峨院	題林愚抄4992・明題和歌全集5921	
843	公相	題林愚抄4993・明題和歌全集5922	
844	後鳥羽院	後鳥羽院遠島百首59・夫木抄6411	
845	小弁	万代集1312・題林愚抄4940・明題和歌全集5868	
846	土御門院	秋風集400・土御門院御集(国七125・私125)	
847	定家	玄玉集233・歌苑連署事書19	
848	賴輔	題林愚抄4941・賴輔集(国七44・私44)・明題和歌全集5869	
849	隆博	題林愚抄4942(家隆)・明題和歌全集5870(家隆)	
850	慈道法親王	明題和歌全集5871	
851	心門	題林愚抄4979・明題和歌全集5907	
852	経朝		
853	俊兼		
854	伏見院	伏見院二十番歌合(四番左勝)7・伏見院御集(国七1477・国七1572・私1485・私1580)・明題和歌全集5872	
855	家隆	題林愚抄4945・三百六十番歌合正治二年(十六番右)464・壬二集(国三57・私57)・歌枕名寄8744・明題和歌全集5873	
856	有家	千五百番歌合(九百二十六番右勝)1850	
857	貞重		
858	基盛		
859	治部卿 (永福門院)		
860	定資		
861	為家	為兼卿和歌抄5	
862	隆博	題林愚抄5138・明題和歌全集6068	
863	忠定	題林愚抄5071・室治百首2052・明題和歌全集6000	
864	実兼	仙洞五十番歌合乾元二年(三十七番右勝)74・明題和歌全集6148	
865	説人不知		
866	説人不知		
867	匡房	秋風集457・江帥集(国三128・私I128)・匡房集(国七77・私II77)・題林愚抄4946・明題和歌全集5874	

番号	作者名	副文	献
719	朔平門院	題林愚抄3949・明題和歌全集4708	
720	為家		
721	貞時	柳風抄86	
722	為顯		
723	定成		
724	四条天皇 太后信濃	四条宮下野集(国三106・私106)	
725	永福門院		
726	宗尊親王	夫木抄13938	
727	時春		
728	權中納言 (今出川院)		
729	上御門院	上御門院御集(国七242・私242)	
730	実氏	宝治百首1762・明題和歌全集5124	
731	定家	夫木抄5367・雨中吟12	
732	實之	万代集1035・古今六帖646・實之集(国三157・私I157)	
733	通親	千五百番歌合(七百四十八番右勝)1495・歌枕名寄383	
734	景綱	拾遺風体抄108	
735	秀長	明題和歌全集5104	
736	雅有	雅有集(国七487・私II487)	
737	実俊	夫木抄9097	
738	宗宣		
739	後鳥羽院	後鳥羽院御集(国四1721・私1721)・増鏡13	
740	基忠		
741	実泰		
742	俊光	嘉元百首1442・題林愚抄4291・明題和歌全集5105	
743	実兼	明題和歌全集5123	
744	実経	円明寺関白集(国七53・私53)	
745	内経		
746	為子 (從三位)		
747	政長		
748	公相	宝治百首1448・夫木抄5011・歌枕名寄(326・1133)	
749	為教	歌枕名寄1134	
750	頼基	万代集1069・御裳濯集460・頼基集(国三4・私4)	
751	順徳院	万代集1059・紫禁集(国七750・私750)	
752	為相	為兼家歌合(十八番右勝)35・藤谷集(国七136・私135)・明題和歌全集3994	
753	道家	内裏百番歌合承久元年(七十番右負)134・明題和歌全集5289	
754	隆信	明題和歌全集5384	
755	寛助法親王	題林愚抄4416・嘉元百首2245・明題和歌全集5257	
756	家教		
757	小弁	万代集1127・明題和歌全集5252	
758	後二条院	後二条院百首46	

番号	作者名	副文	献
759	俊成	俊成五社百首151・夫木抄5278・明題和歌全集5253	
760	長時	万代集1124・明題和歌全集5254	
761	家清	明題和歌全集5255(家時)	
762	実兼	明題和歌全集5256	
763	良平	千五百番歌合(七百三十三番左持)1464	
764	定家	拾遺愚草(国三749・私749)	
765	有教	宝治百首1895・明題和歌全集5640	
766	新大納言 (建政門院)		
767	公経	内裏百番歌合建保四年(五十三番左持)105	
768	為氏	題林愚抄3604・宝治百首1422・明題和歌全集4305・為兼集・為冬集・為氏集	
769	定家	万代集1187・雲葉集715・歌枕名寄5449・拾遺愚草(国三2379・私2379)・定家卿百番自歌合(三十五番右持)70・定家家隆兩卿撰歌合(二十番左)39・三十番歌合(十七番判)34判	
770	基俊	基俊集(国三133・私I133)	
771	新宰相 (伏見院)	歌合(正安元年～嘉元二年)(十五番右勝)30	
772	為家		
773	後三条院	秋風集1330(後冷泉院)・弁乳母集(国三49・私48)	
774	実氏	宝治百首1842・夫木抄5961・明題和歌全集5405	
775	隆親	宝治百首1846・題林愚抄9871・明題和歌全集(5406・12358)	
776	斎時	明題和歌全集5424	
777	読人不知	寛平御時菊合5・夫木抄5873・歌枕名寄3755	
778	希世	醍醐御時菊合14	
779	中務	内裏菊合天曆七年十月二十八日2・夫木抄5898・中務集(国三121・国七132・私I121・私II132)・古今著聞集333(延光)	
780	大貳三位	上東門院菊合(二番右)4(弁乳母)・大貳三位集(国三13・私I13)・続詞花集263	
781	慈順	明題和歌全集5451	
782	定家	定家家隆兩卿撰歌合(十八番左)35・定家卿百番自歌合(三十三番右勝)66・建保名所百首483・拾遺愚草(国三1241・私1241)・雲葉集644・夫木抄6010・東野州開書7・心敬私語100・歌枕名寄3357・歌林良材87	
783	後鳥羽院	後鳥羽院遠島百首54	
784	教良	和漢兼作集833・関月集274・明題和歌全集5525	
785	兼季		
786	実超		
787	行能		
788	為氏	宝治百首1902・歌枕名寄1629・明題和歌全集5641	
789	慈道法親王	慈道親王集(国七114・私114)	
790	宗家		
791	匡房	万代集1209・夫木抄6045・江帥集(国三94・私I94)・匡房集(国七74・私II74)・和歌一字抄(307・481)・明題和歌全集5565	
792	赤人	万葉集2198・後撰集359・古今六帖4089・五代集歌枕165・家持集(国三244・私I127類歌・私II244)・人麿集(国三129類歌・私I126類歌)	

番号	作者名	副文	献
648	宣時	柳風抄72	
649	親子 (從三位)		
650	隆教		
651	伏見院	伏見院御集(国七274・私275)・題林愚抄4040・明題和歌全集4811	
652	教良女	題林愚抄4018・伝顯昭筆伏見院三十首和歌切・明題和歌全集(4787・5602)	
653	雅有		
654	俊成女	題林愚抄4125・宝治百首1635・俊成卿女集(国四220)・明題和歌全集4901	
655	道家	名所月歌合貞永元年(二十三番左勝)45	
656	為家	現存六帖513・夫木抄12295・秋風集1152	
657	西行	山家集(国三376・私1376)・西行法師家集(国三219・私11219)・夫木抄5194・題林愚抄3929・歌枕名寄7984・明題和歌全集4688	
658	西行	宮河歌合(十四番右勝)28・山家集(国三1102・私11102)・西行法師家集(国三184・私11184)・六華集750	
659	公相	歌合文永二年八月十五夜(六十六番右持)132・歌枕名寄8753	
660	実兼	題林愚抄4133・明題和歌全集4909	
661	道珍		
662	通雄	題林愚抄4152	
663	実衡	明題和歌全集4935	
664	為相女		
665	西行	山家集(国三1106・私11106)・西行法師家集(国三464・私11463)・夫木抄5217	
666	為守	柳風抄76・六華集738・三百六十首和歌232	
667	茂重		
668	雅孝	明題和歌全集4854(雅教)	
669	應基	題林愚抄4210	
670	讃岐 (二条院)	正治初度百首1949・秋風集334・三百六十番歌合正治二年(二十九番右)346(丹後)	
671	実兼		
672	為子 (從三位)		
673	花園院	題林愚抄3930・明題和歌全集4689	
674	長家	栄花物語213	
675	貫之	貫之集(国三795・私1771)・古今六帖322	
676	公通	統詞花集168・玄玉集110・六華集832(俊頼)・題林愚抄3931・歌仙落書2・三百六十首和歌260(俊頼)・明題和歌全集4690	
677	永福門院	明題和歌全集4691	
678	実泰	題林愚抄4248・明題和歌全集5050	
679	道良女		
680	源忠		
681	後宇多院	題林愚抄3933・明題和歌全集4692	
682	章義門院		
683	親子 (從三位)		
684	小侍從	正治初度百首2054	

番号	作者名	副文	献
685	頼氏		
686	家隆	六華集709(良経)・壬二集(国三1148・私800)・夫木抄5304	
687	西行	山家集(国三344・私1344)・西行法師家集(国三180・私11180)・題林愚抄3935・明題和歌全集4694	
688	定家	六華集757・題林愚抄3936・拾遺愚草(国三2316・私2316)・明題和歌全集4695	
689	為兼	金玉歌合(二十一番右)42・柳風抄82・明題和歌全集5089	
690	為兼	題林愚抄3937・為兼集・明題和歌全集4696	
691	忠定	題林愚抄4063・歌枕名寄1182・明題和歌全集4835	
692	宗秀	題林愚抄3938・明題和歌全集4697	
693	俊成	万代集990・題林愚抄3939・光俊集547・長秋詠藻(国三251・私1251)・明題和歌全集4698	
694	俊成	御室五十首276	
695	西行	万代集3025・玄玉集217・御裳濯集397・西行法師家集(国三191・私1191)・御裳濯川歌合(六番右勝)12・西行物語(文明本)137	
696	定家	拾遺愚草(国三661・私661)	
697	孝標女	万代集3150・新千載集1785・更級日記37	
698	後鳥羽院	三百六十番歌合正治二年(秋二十七番左)341・新宮撰歌合建仁元年三月(十八番右勝)36・後鳥羽院御集(国四1530・私1530)・題林愚抄4193・明題和歌全集4992	
699	慈鎮	万代集3041・拾玉集(国三5778・私5801)・老若五十首歌合(二百二十二番左負)443	
700	少将内侍 (後深草院)		
701	式子内親王	式子内親王集(国四49・私49)・三五記26・定家十体64	
702	道因	玄玉集167	
703	頼政	題林愚抄3940・頼政集(国三208・私1208)・玄玉集129・明題和歌全集4699	
704	公経	題林愚抄3941・明題和歌全集4700	
705	公朝	題林愚抄3942・明題和歌全集4701	
706	隆博	題林愚抄3943・明題和歌全集4702	
707	兼行		
708	定家	建仁元年仙洞五十首155・拾遺愚草(国三1854・私1854)・題林愚抄4263・明題和歌全集5064	
709	嘉言	万代集983・統詞花集179・嘉言集(国三147・私149)	
710	基顯		
711	後二条院		
712	伏見院	金玉歌合(二十番左)39・伏見院御集(国七865・私868)・三百六十首和歌228・明題和歌全集4704	
713	伏見院	題林愚抄4029・伏見院御集(国七949・私952)・明題和歌全集4800	
714	冬平	題林愚抄3946	
715	公雄	明題和歌全集4706	
716	雅有	題林愚抄3948・明題和歌全集4707	
717	基俊	万代集1084・歌枕名寄748・西宮歌合(五番左負)9	
718	俊成	撰歌合建仁元年八月十五日(二十六番左勝)51・雲集602・夫木抄16428・題林愚抄4181・歌枕名寄695・明題和歌全集4979	

番号	作者名	副文	献
578	式子内親王	三百六十番歌合正治二年(秋五十九番右)406・正治初度百首243・式子内親王集(国四241・私241)・歌苑連署事書14	
579	実経	円明寺関白集(国七45・私45)	
580	慈鎮	千五百番歌合(五百八十八番左勝)1174・拾玉集(国三3511・私3537)	
581	宗尊親王	夫木抄4957・拾遺風体集94・六華集817・三百六十首和歌237・竹園抄(国七630・私IV630)	
582	大式(二条太皇太后宮)	二条太皇太后宮三位集(国七60・私60)	
583	定家		
584	為家		
585	為家	中院集(国七133・私IV133)・歌苑連署事書15	
586	伏見院	伏見院御集(国七2338類歌)	
587	少将(永福門院)		
588	親子(從三位)		
589	永福門院	題林愚抄3625	
590	道家	明題和歌全集4328	
591	行家		
592	俊成	俊成五社百首444	
593	人麿	万葉集2212・夫木抄9209(詠人不知)・人麿集(私II94)	
594	伏見院		
595	貫之	貫之集(国三24・私I24)	
596	長家		
597	宗尊親王	竹園抄(国三380・私380)	
598	讚岐(二条院)	千五百番歌合(七百十三番左負)1424・夫木抄4953・歌苑連署事書16	
599	宗秀	題林愚抄3619・明題和歌全集4320	
600	実文	明題和歌全集4321	
601	為世	永仁元年内裏御会47・為氏集・題林愚抄3614(為氏)・明題和歌全集4315(為氏)	
602	朝平門院		
603	永福門院	明題和歌全集3995	
604	花園院	明題和歌全集4570	
605	広義門院		
606	伏見院	伏見院御集(国七1029・私1034)	
607	伊勢	伊勢集(国三28・私I28・私II30・私III27)	
608	和泉式部	万代集1131・和泉式部集(国三48・私I48・私IV40)	
609	西行	山家集(国三444・私I444)・西行法師家集(国三513・私II512)	
610	通時		
611	冬教	明題和歌全集4517	
612	湯原主	万葉集1556・古来風体抄92・綺語抄470	
613	人麿	万葉集2275・人麿集(私II128・私III168)	
614	敏行	万代集1130・源氏物語古注(河海抄)1691	

番号	作者名	副文	献
615	高弁	万代集1152・明恵上人集(国四41・私41)	
616	西行	題林愚抄3771・山家集(国三451・私I451)・西行法師家集(国三617・私II616)・明題和歌全集4522	
617	為教	題林愚抄3772・明題和歌全集4523・為冬集	
618	詠人不知	明題和歌全集4518	
619	後宇多院	明題和歌全集4519	
620	少納言(後伏見院)	題林愚抄3773・明題和歌全集4524	
621	憲淳	明題和歌全集4520	
622	実兼	明題和歌全集4521	
623	家良	現存六帖346・夫木抄5588・家良集(私II131)・明題和歌全集4525	
624	四条(安嘉門院)		
625	実兼	明題和歌全集3867	
626	光俊		
627	定家	拾遺愚草(国三830・私830)・六百番歌合(二十八番左勝)355・夫木抄5431・明題和歌全集3859	
628	伏見院	伏見院御集(国七2091・私2103)・題林愚抄4325・明題和歌全集5141	
629	天智天皇	万葉集15・夫木抄5092(詠人不知)・俊賴髓腦219・綺語抄42・和歌童蒙抄40・万葉抄・袖中抄30・古今集古注(天理本古今集注二種)704・顯注密勘・色葉和難抄(193・578)・仙覽抄	
630	詠人不知	万葉集1080・人麿集(私II187)・古今六帖341・歌枕名寄2914類歌・明題和歌全集12000	
631	伏見院	伏見院御集(国七947・私950)・明題和歌全集4741	
632	良教	題林愚抄3924・明題和歌全集4683	
633	実氏	明題和歌全集4684	
634	信実	新撰六帖319・信実集(国七55・私55)・夫木抄14921・六華集733・題林愚抄3926・六花集注421・明題和歌全集4685	
635	家隆	壬二集(国三1330・私982)	
636	順徳院	順徳院御百首40	
637	宗尊親王	歌枕名寄8130	
638	後二条院	題林愚抄3927・後二条院御百首41・後二条院御集(国七177・私178)	
639	貞時	柳風抄75・題林愚抄4019・明題和歌全集4788	
640	範宗	範宗集(国七385・私385)	
641	貞広		
642	宣子(從三位)		
643	永福門院	題林愚抄3928・明題和歌全集4687	
644	為子(從三位)	題林愚抄4179・明題和歌全集4977	
645	慈鎮	拾玉集(国三4130・私4156)・題林愚抄4252・明題和歌全集5052	
646	定家	千五百番歌合(六百七十一番右持)1341・拾遺愚草(国三1045・私1045)	
647	良経	撰歌合建仁元年八月十五日(三十七番左勝)73・秋篠月清集(国三1121・私1121)・題林愚抄4077	

番号	作者名	副 文 献
507	隆博	
508	後伏見院	明題和歌全集4066
509	永福門院	歌合(延慶二~三年)(一番右持)2・明題和歌全集4067
510	定家	三百六十番歌合正治二年(四十四番左)375・正治二年二月五日御室撰歌合(三十三番左負)65・御室五十首521・拾遺愚草(国三1751・私1751)
511	読人不知	万葉集2100・夫木抄4098・五代集歌枕710・家持集(国三113・私I122・私II113)・歌枕名寄(3086・7370)
512	読人不知	万葉集2125・夫木抄4109・入麿集(私II82)・家持集(国三225・私I181・私II225)・五代集歌枕694・歌枕名寄2672
513	基俊	万代集856・基俊集(国三186・私I186)・明題和歌全集4166
514	金村	万葉集231・五代集歌枕691・井蛙抄134・長歌短歌説
515	広世	万葉集1604・夫木抄4130(広成)
516	旅人	万葉集1546・綺語抄86
517	為兼	夫木抄5500・柳風抄62・明題和歌全集3873・為兼集(重出)・為冬集
518	為信	題林愚抄3382・明題和歌全集4052
519	公顕	
520	貞重	
521	実承	
522	行藤	
523	頼宗	栄花物語383
524	崇徳院	題林愚抄3522・明題和歌全集4217
525	具平親王	
526	読人不知	万代集861・新撰万葉集506・古今六帖3687・亭子院女郎花合(四番右)7・明題和歌全集4216
527	実頼	清徳公集(国三84・私84)・雲葉集419・秋風集272・和漢兼作集579
528	中務	中務集(国三243・国七154・私I243・私II154)・麗花集49・夫木抄4264(伊勢大輔)
529	永福門院	
530	頼輔	月詔集643
531	師員	歌枕名寄9413
532	実兼	題林愚抄3545
533	有家	万代集1088・千五百番歌合(七百四十六番左負)1490
534	経平	夫木抄4410
535	親子 (從三位)	明題和歌全集3836
536	永福門院	仙洞五十番歌合乾元二年(三十番左持)59
537	後伏見院	明題和歌全集3862
538	実兼	題林愚抄3243・明題和歌全集3891
539	順徳院	建保名所百首1129・紫禁集(国七709・私709)・歌枕名寄512
540	具平親王	万代集928
541	兼季	題林愚抄3205・明題和歌全集3843
542	内侍 (永福門院)	六華集630
543	後鳥羽院	後鳥羽院遠島百首38

番号	作者名	副 文 献
544	為兼	金玉歌合(十九番右)38
545	有家	万代集934・題林愚抄3240・内裏歌合建保二年(十番左勝)19・明題和歌全集3887
546	義景	
547	基忠	題林愚抄3221・明題和歌全集3864
548	清兼	明題和歌全集3866(俊兼)
549	定成	仙洞五十番歌合乾元二年(二十九番右勝)58(俊光)・俊光集(国七234・私234)
550	有家	三百六十番歌合正治二年(秋六十二番左)411・御室撰歌合(三十一番右持)62・御室五十首471
551	定家	拾遺愚草(国三1633・私1633)
552	慈鎮	題林愚抄3664(行意)・内裏歌合建保二年(三十五番左勝)69・明題和歌全集4389
553	家隆	千五百番歌合(五百七十四番右勝)1147・壬二集(国三539・私439)
554	貫之	貫之集(国三263・私I263)
555	躬恒	躬恒集(国三97・私II267・私IV97・私V222)
556	読人不知	万葉集2148・綺語抄643・古今集古注(古今秘注抄)526・万葉百首開書・奥儀抄470・袖中抄1030・和歌童蒙抄813
557	頼政	太皇太后宮亮平経盛朝臣歌合(七番左持)37・頼政集(国三190・私I190)
558	公相	宝治百首1488
559	永光	
560	後伏見院	
561	為子 (從三位)	夫木抄4786
562	兼教	
563	冬綱	
564	俊成	俊成五社百首145・夫木抄4651
565	実宗	題林愚抄3655・明題和歌全集4374
566	通具	千五百番歌合(七百四十二番右持)1483
567	定家	拾遺愚草(国三2318・私2318)・明題和歌全集4373
568	土御門院	土御門院御百首45・夫木抄4817・雲葉集608・題林愚抄3656・明題和歌全集4375
569	西行	山家集(国三302・私I302)・西行法師家集(国三241・私II241)・夫木抄4860
570	少将 (兼豐門院)	秋風抄82・題林愚抄3725・明題和歌全集4454
571	伊平	題林愚抄3764・明題和歌全集4505
572	越前 (嘉陽門院)	内裏百番歌合建保四年(四十三番右勝)86・雲葉集471・歌枕名寄1165
573	後鳥羽院	後鳥羽院御集(国四1719・私1719)
574	家良	宝治百首1404・家良集(私II121)・明題和歌全集4295
575	後二条院	題林愚抄3595・後二条御百首40・後二条院御集(国七176・私177)・明題和歌全集4296
576	伊勢	伊勢集(国三292・私I292・私II291)
577	重之女	重之女集(国七43・私43)

番号	作者名	副文	献
432	宗秀	題林愚抄2778・明題和歌全集3376	
433	仁澄	明題和歌全集3377	
434	維貞		
435	家雅		
436	有房		
437	成朝		
438	覺守		
439	円伊		
440	為子 (從三位)		
441	伏見院	伏見院御集(国七1315・私1321)・題林愚抄2780	
442	式子内親王	秋風集219・正治初度百首235・式子内親王集(国四233・私233)	
443	式子内親王	雲葉集374・夫木抄3337・正治初度百首237・式子内親王集(国四235・私235)	
444	後鳥羽院	老若五十首歌合(九十三番右勝)186・夫木抄3739・後鳥羽院御集(国四1117・私1117)	
445	定家	影供歌合建仁三年六月(十三番左勝)25・夫木抄3755・題林愚抄2823・歌枕名寄7115・明題和歌全集3424	
446	伏見院	題林愚抄2807・伏見院御集(国七1288・私1294)・明題和歌全集3406	
447	兼行	題林愚抄2860・明題和歌全集(3435・3464)	
448	如願	如願法師集(国七34・私34)・明題和歌全集3436	
449	紫式部	紫式部集(国三109・私I109・私II104)・歌苑運署事書13	
450	公任	万代集831・公任集(国三81・私81)	
451	定家	建保名所百首375・拾遺愚草(国三1232・私1232)・夫木抄3886	
452	為相	為兼家歌合(十三番左負)25・藤谷集(国七98・私97)・明題和歌全集3518	
453	家良	弘長百首213・家良集(私II96)	
454	信実	万代集790・道助法親王家五十首430	
455	慈鎮	題林愚抄3189・六百番歌合(秋上六番右持)312・拾玉集(国三1656・私1645)・井蛙抄104・明題和歌全集3821	
456	為氏		
457	実経	円明寺関白集(国七38・私38)	
458	権大納言 典侍 (後二条院)		
459	寂蓮	老若五十首歌合(百五番左負)209・寂蓮法師集(私II518)・夫木抄3878	
460	道玄		
461	実氏	弘長百首211	
462	親子 (從三位)		
463	伏見院	仙洞五十番歌合乾元二年(二十一番左持)41・金玉歌合(十六番左)31・伏見院御集(国七2093・私2105)	
464	為家	弘長百首221・為冬集・題林愚抄3006・明題和歌全集3637	
465	為時		
466	四条 (安嘉門院)	題林愚抄3008・明題和歌全集3639	

番号	作者名	副文	献
467	実兼	夫木抄3960・六華集582・題林愚抄9822・明題和歌全集(3661・12309)	
468	憶良	万葉集1531・家持集(国三101・私I110・私II101)・明題和歌全集3664	
469	村上天皇	万代集2166・村上御集(国七1・私1)	
470	花山院		
471	馬内侍	万代集811・馬内侍集(国三183・私183)	
472	行尊	堀河百首581(顯季)・六条修理大夫集(国三217・私217)・題林愚抄3022(顯季)・明題和歌全集3648(顯季)	
473	公繼	題林愚抄3033・御室五十首171・明題和歌全集3659	
474	覺助法親王	題林愚抄3009・嘉元百首2231・明題和歌全集3640	
475	政村	関月集177・題林愚抄3007・明題和歌全集3638	
476	俊賴	堀河百首584・散木奇歌集(国三388・私I388)・雲葉集408	
477	小侍從	正治初度百首2040	
478	元真	元真集(国三69・私69)・明題和歌全集4100	
479	家隆	壬二集(国三1184・私836)・明題和歌全集3998	
480	伏見院	伏見院御集(国七2066・私2078)	
481	実氏	洞院摂政家百首513	
482	式子内親王	式子内親王集(国四358・私357)・玄玉集714	
483	惠慶		
484	為実	明題和歌全集4005	
485	永福門院	明題和歌全集3919	
486	実朝	金槐集(国四212・私I186・私II212)・題林愚抄3267・明題和歌全集3921	
487	伏見院	伏見院御集(国七850・私853)・題林愚抄3335・明題和歌全集3989	
488	土御門院	夫木抄8982・題林愚抄8481・土御門院御集(国七244・私244)・明題和歌全集9581	
489	実兼		
490	道玄		
491	実雄	明題和歌全集4163	
492	教良女		
493	章義門院	明題和歌全集4165	
494	家持	万葉集1609・夫木抄4107・五代集歌枕693・歌枕名寄2671	
495	紫式部	紫式部集(国三47・私I47・私II47)	
496	冬平	題林愚抄3494・明題和歌全集4179	
497	為相	六華集600・題林愚抄(3352・3483)・嘉元百首1834・藤谷集(国七101・私100)・三百六十首和歌207・明題和歌全集4020	
498	守覺法親王	正治初度百首342・守覺法親王集(国四解37・私II58)・夫木抄9950	
499	伏見院	題林愚抄3379・金玉歌合(十七番左)33・明題和歌全集4049	
500	実兼	題林愚抄3380・夫木抄4132・明題和歌全集4050	
501	為兼	金玉歌合(十七番右)34・為兼集・夫木抄4211・題林愚抄3381	
502	後醍醐院	宝治百首1320・明題和歌全集4181	
503	為家	為冬集・宝治百首1327・題林愚抄3495・明題和歌全集4180	
504	為経	宝治百首1331	
505	実兼		
506	俊成	長秋詠藻(国三240・私I240)・関月集191・題林愚抄3518・明題和歌全集2694	

番号	作者名	副 文 献
357	花園院	明題和歌全集2871
358	後鳥羽院	後鳥羽院遠島百首29
359	慈鎮	拾玉集(旧国4295・私解137)
360	定家	
361	公雄	嘉元百首1521
362	宮内卿 (後鳥羽院)	万代集676・老若五十首歌合(七十四番右負)148
363	祐茂	
364	経正	
365	俊成	題林愚抄2375・明題和歌全集2937
366	定家	拾遺愚草(国三1326・私1326)・定家卿百番自歌合(十七番左負)33
367	宗宣	題林愚抄2350・明題和歌全集2909・為兼集
368	雅孝	題林愚抄2071(雅教)・明題和歌全集2584
369	慈鎮	正治初度百首631・夫木抄2980
370	躬恒	躬恒集(国三108・私II266・私IV108・私V231)
371	守覚法親王	夫木抄2753・題林愚抄1967・守覚法親王集(国四34・私I34)・明題和歌全集2479
372	良経	後京極殿御自歌合建久九年(十九番右)38・三百六十番歌合正治二年(二十六番左)195・秋篠月清集(国三418・私418)
373	実兼	嘉元百首321・明題和歌全集2313
374	為道	題林愚抄2223・明題和歌全集2748
375	龜山院	嘉元百首27・夫木抄2699・題林愚抄2190・六花集注58・明題和歌全集2717
376	安芸 (郁芳門院)	題林愚抄2226・左兵衛佐師時歌合(十二番右)24・郁芳門院安芸集(国七20・私20)・明題和歌全集2751
377	貫之	貫之集(国三10・国七8・私I10・私II8)・古今六帖1643・和歌童蒙抄441・袖中抄448
378	龜山院	明題和歌全集2982
379	実兼	題林愚抄2409・明題和歌全集2979
380	道平	題林愚抄2410・明題和歌全集2980
381	宗秀	題林愚抄2728・明題和歌全集3325
382	俊言	題林愚抄2729・明題和歌全集3326
383	後宇多院	
384	基顕	
385	実兼	
386	基忠	題林愚抄2705・明題和歌全集3301
387	教良女	明題和歌全集3257
388	信実	題林愚抄2664・明題和歌全集3258
389	俊平	宝治百首1071・明題和歌全集3259
390	冬平	題林愚抄2666・明題和歌全集3260
391	俊成女	影供歌合建仁三年六月(七番右負)50・歌枕名寄802・題林愚抄2710・明題和歌全集3306
392	親子 (從三位)	
393	有忠	

番号	作者名	副 文 献
394	新宰相 (伏見院)	
395	基忠	題林愚抄2436・高良玉垂宮神祕紙背和歌229・明題和歌全集3007
396	実兼	題林愚抄2437・明題和歌全集3008
397	為守女	
398	雅有	
399	寛延	御室五十首720
400	喜撰	
401	宣旨	六条齋院歌合天喜五年五月(右勝)16
402	惟明親王	千五百番歌合(四百二十三番右)845
403	宮内卿 (後鳥羽院)	千五百番歌合(四百二十七番左)852・夫木抄3205・六華集510・三百六十首和歌178
404	実房	題林愚抄2512・明題和歌全集3089
405	為理	題林愚抄2484・明題和歌全集3061
406	教良	歌枕名寄7369・明題和歌全集3140
407	定家	拾遺愚草(国三1625・私1625)・歌苑連署事書12・夫木抄15707・六華集498
408	家親	
409	順徳院	紫禁集(国七742・私742)
410	門伊	
411	通助法親王	宝治百首1122・題林愚抄2593・明題和歌全集3179
412	実氏	宝治百首1123・題林愚抄2594・明題和歌全集3180
413	伏見院	題林愚抄2629
414	道良女	明題和歌全集3217
415	基氏	題林愚抄2643・明題和歌全集3230
416	定家	夫木抄12692・拾遺愚草(国三755・私755)
417	定家	拾遺愚草(国三1626・私1626)
418	兼氏	秋風抄46・秋風集1084
419	為兼	
420	為世	
421	定成	
422	伏見院	六華集455・三百六十首和歌146
423	実房	万代集723・夫木抄3533・六華集451・題林愚抄2574・三百六十首和歌145・御室五十首68・明題和歌全集3157
424	仲正	夫木抄12688・明題和歌全集3410
425	行尊	六条修理大夫集(国三299・私299)
426	良経	三百六十番歌合正治二年(夏六十三番左)269・後京極殿御自歌合建久九年(二十三番右)46・秋篠月清集(国三125・私125)・夫木抄3659・明題和歌全集3375
427	実兼	
428	兼季	題林愚抄2724・明題和歌全集3321
429	一条 (昭慶門院)	嘉元百首2528・題林愚抄2725・明題和歌全集3322
430	家経	
431	公顕	

番号	作者名	副 文 献
285	讃岐 (二条院)	千五百番歌合(二百九十三番左持)584
286	式子内親王	式子内親王集(国四118・私118)・明題和歌全集2024
287	頼政	雲葉集276・頼政集(国三105・私I105)・今撰集41・題林愚抄1591・明題和歌全集2075
288	為子 (從三位)	明題和歌全集2065
289	伏見院	伏見院御集(国七175・私175)・六華集303・題林愚抄1623・三百六十首和歌91・六花集注405・明題和歌全集2118
290	俊成	俊成五社百首220・明題和歌全集2098
291	行慶	夫木抄2291・明題和歌全集2099
292	為兼	金玉歌合(十番右)20・歌苑連署事書10
293	実兼	題林愚抄1631・明題和歌全集2130
294	俊成	月詠集289・長秋詠藻(国I222・私I222)・明題和歌全集2156
295	忠良	題林愚抄1659・明題和歌全集2157
296	式子内親王	式子内親王集(国四121・私121)
297	俊成女	建保名所百首245・俊成卿女集(国四219)
298	周防内侍	万代集508・歌枕名寄1635・周防内侍集(国三35・私35)
299	伏見院	金玉歌合(十一番左)21・伏見院御集(国七1213・私1219)
300	実氏	現存六帖606・題林愚抄1637・明題和歌全集2134
301	永福門院	
302	公任	万代集512・公任集(国三68・私68・私解)
303	為家	夫木抄2449・弘長百首144・題林愚抄1717・明題和歌全集2220
304	為教	
305	皇助法親王	題林愚抄1729・明題和歌全集2233
306	経親	題林愚抄1738(俊親)・明題和歌全集2242
307	道濟	万代集533・題林愚抄1852・道濟集(国七70・私70)・明題和歌全集2357
308	躬恒	亭子院歌合47(左勝)・躬恒集(国七371・私I346・私II265・私III370)
309	実氏	宣治百首843・明題和歌全集2287
310	公雄	嘉元百首1518・題林愚抄1875・明題和歌全集2384
311	為氏	題林愚抄1806・明題和歌全集2311・為氏集
312	実俊	
313	道潤	題林愚抄1876・明題和歌全集2385
314	通重	題林愚抄2174・明題和歌全集2694
315	小兵衛督 (章義門院)	題林愚抄2113・明題和歌全集2627
316	伏見院	六華集335・伏見院御集(国七1307・私1313)・三百六十首和歌105・明題和歌全集2386
317	読人不知	万葉集1948・万代集歌枕610・夫木抄9138(赤人)・人麿集(III93)・赤人集(国I224・私I224・私II105)・桐火桶9・歌枕名寄8555
318	人麿	万葉集1967・夫木抄2747(赤人)・人麿集(私III98)・赤人集(国三240・私I240・私II120)・歌枕名寄7564
319	永福門院	題林愚抄2129・明題和歌全集2645
320	雅経	明日香并集(国四551・私551)・題林愚抄2034・明題和歌全集2548

番号	作者名	副 文 献
321	齊時	題林愚抄2125・明題和歌全集2641
322	重之女	重之女集(国七114・私114)
323	読人不知	万代集599・民部卿家歌合(六番右負)12
324	読人不知	万代集562・民部卿家歌合(六番右勝)11
325	西行	万代集617・題林愚抄2114・明題和歌全集2628・山家集(国三181・私I181)・西行法師家集(国三134・私II134)・梨本集
326	周防内侍	万代集570
327	大式三位	大式三位集(国三4・私I4)
328	頼実	純詞花集125・今鏡134・明題和歌全集2629
329	康資王母	万代集574(四条太皇太后宮下野)・四条宮下野集(国三47・私47)
330	丹後 (宣秋門院)	千五百番歌合(四百十六番右)831・明題和歌全集2334
331	道良女	題林愚抄1963・明題和歌全集2475
332	式子内親王	正治初度百首226・式子内親王集(国四224・私224)・題林愚抄2108・明題和歌全集2622
333	宣直	題林愚抄1807・明題和歌全集2312
334	新宰相 (伏見院)	
335	道因	題林愚抄2001・明題和歌全集2513
336	俊成	夫木抄2885・題林愚抄2026・長秋詠藻(国三227・私I227)・明題和歌全集2538
337	実氏	題林愚抄1964・宣治百首883・明題和歌全集2476
338	御匣 (式乾門院)	万代集607・題林愚抄1965・明題和歌全集2477
339	熙時	題林愚抄1966・明題和歌全集2478
340	為兼	題林愚抄2645・明題和歌全集3232・為兼集
341	景綱	蓮倫集(国七168・私168)・六華集384
342	経正	経正集(国七18・私18)
343	公雄	六華集381・題林愚抄2291・明題和歌全集2824
344	弁乳母	弁乳母集(国七75・私74)
345	後鳥羽院	後鳥羽院遠鳥百首25・増鏡29
346	宮内卿	老若五十首歌合(六十一番右負)122
347	讃岐 (二条院)	正治初度百首1928・三百六十番歌合正治二年(夏十番右)164
348	為家	為家集(国七353・私I351)・中院集(私II209)・六華集379・題林愚抄2286・明題和歌全集2814
349	越前 (嘉樂門院)	六華集423・夫木抄2554・老若五十首歌合(六十二番右持)124
350	家隆	壬二集(国三26・私26)・明題和歌全集2765
351	家教	題林愚抄2238・明題和歌全集2766
352	具顯	
353	隆祐	万代集674・題林愚抄2338・明題和歌全集2897
354	宗尊親王	夫木抄3001・竹風抄(国七777・私IV777)
355	実家	月詠集435・玄玉集84・実家集(国七90・私90)・明題和歌全集2869
356	為家	為冬集・題林愚抄2318・明題和歌全集2870

番号	作者名	副 文 献
211	定家	秋風集79・六華集188・拾遺愚草(国三2170・私2170)・統歌仙落書9
212	為相	六華集189・為兼家歌合(五番右負)10・藤谷集(国七45・私45)・明題和歌全集858
213	永福門院	永福門院百番御自歌合(四番右)8
214	公孝	題林愚抄722・明題和歌全集869
215	冬平	
216	貞時	
217	頼宗	大齋院御集(国三16・私II16)・古今著聞集78(雅通)
218	重之	重之集(国三232・私232)
219	西行	夫木抄1490・山家集(国三105・私I105)・西行法師家集(国三81・私II81)・明題和歌全集1561
220	兼実	万代集410・玄玉集490・夫木抄9071・三百六十番歌合正治二年(春五十六番右)112
221	為家	為家集(国七222・私I220)・中院集(私II321)・中院詠草(私III22)
222	実氏	現存六帖637・題林愚抄1126・明題和歌全集1528
223	為教	明題和歌全集1516
224	俊言	明題和歌全集1517
225	実兼	
226	房実	
227	躬恒	万代集211・躬恒集(国三401・国七49・私I150・私II264・私III49・私IV401)・源氏物語古注(紫明抄)590
228	説人不知	万葉集1868・人麿集(私III52)・赤人集(国三155・私I155・私II37)・家持集(国三33・私I33・私II33)・和歌一字抄1106・袋草紙770
229	相模	相模集(国三532・私I532)
230	宗忠	万代集368・散木奇歌集(国三141・私I141)
231	教長	六華集197(敦長)・久安百首214・教長集(国三90・私90)・三百六十首和歌57
232	西行	月詣集703・玄玉集593・御裳濯集154・夫木抄1527・六華集237(基家)・宮河歌合(八番右勝)16・治承三十六人歌合(九番右)172・山家集(国三117・私I117)・西行法師家集(国三104・私II104)
233	後冷泉院	万代集407・経信集(国三34・私II30・私III34)
234	光行	六華集250
235	実氏	夫木抄1166・明題和歌全集875
236	久明親王	題林愚抄723・高良玉垂宮神秘書紙背和歌286・明題和歌全集870
237	祐盛	六華集264・三百六十首和歌77・明題和歌全集1136
238	道玄	明題和歌全集1137
239	式子内親王	式子内親王集(国四12・私12)
240	定家	拾遺愚草(国三2190・私2190)・題林愚抄1084・明題和歌全集1465
241	齊時	
242	国助	津守集60
243	蓮生	
244	為兼	明題和歌全集1138
245	雅頼	別雷社歌合(六番左勝)71・明題和歌全集1139
246	有仁	今鏡107
247	躬恒	万代集133・躬恒集(国三363・国七17・私II17・私III17・私IV363)

番号	作者名	副 文 献
248	基忠	題林愚抄1153・明題和歌全集1555
249	永福門院	
250	後宇多院	明題和歌全集1140
251	実泰	
252	師教	嘉元百首413・題林愚抄1122
253	為相	柳風抄34・六華集235・嘉元百首1816・藤谷集(国七22・私23)
254	家親	
255	貞広	
256	道良女	題林愚抄714・五種歌合正安元年(十五番右勝)30
257	顯昭	御室五十首609
258	経信	万代集369・経信集(国三21・私I18・私II31・私III21)・明題和歌全集1142
259	清雅	明題和歌全集1584
260	経正	六華集245・別雷社歌合(十七番右持)94・三百六十首和歌82・明題和歌全集1143
261	寛助法親王	明題和歌全集1144
262	中將(蓮子内親王家)	大齋院御集(国三69・私II69)
263	中務(蓮子内親王家)	大齋院御集(国三70・私II70)
264	赤染衛門	万代集420・赤染衛門集(国三515・私I515)
265	説人不知	万葉集2165・古今六帖1596・五代集歌枕1185・歌枕名寄2110・六百番陳状74・古来風林抄107
266	為子(従三位)	明題和歌全集978
267	為世	
268	基俊女	万代集440・歌枕名寄865
269	忠見	忠見集(国三103・私I103・私II29)
270	俊成	玄玉集611・俊成五社百首119・明題和歌全集1856
271	仁澄	
272	道玄	明題和歌全集2019
273	宗宣	明題和歌全集2020
274	公経	洞院撰政治家百首(解111)・明題和歌全集2021
275	公雄	明題和歌全集2069
276	伏見院	六華集290・伏見院御集(国七176・私176)
277	基良	題林愚抄1586・内裏百番歌合承久元年(二十三番右持)46・明題和歌全集2070
278	公忠	公忠集(国三6・私I6・私II4・私III5)
279	赤人	万葉集4066(田辺史福麿)・家持集(国三44・私I43・私II44)
280	頼基	万代集471・頼基集(国三2・私2)
281	定成	明題和歌全集2022
282	右京大夫(空輝門院)	明題和歌全集2023
283	実兼	夫木抄2276・題林愚抄1185・明題和歌全集1595
284	章義門院	

番号	作者名	副文	献
142	後二条院	後二条院御集(国七147・私147)	
143	定頼	定頼集(国七203・私11203)	
144	西行	山家集(国三87・私187)・西行法師家集(国三399・私11598)・歌苑連署事書5・西行物語文明本38・西行物語伝阿仏尼本33	
145	西行	山家集(国三97・私197)・西行法師家集(国三743・私11742)	
146	師俊	万代集207・明題和歌全集1124	
147	式子内親王	式子内親王集(国四214・私214)・正治百首216	
148	永福門院		
149	実雄		
150	瑠子(高侍藤原朝臣)	題林愚抄1080・明題和歌全集(1459・1463)	
151	仲綱	治承三十六人歌合(九番左)159	
152	公経	千五百番歌合(百五十五番左勝)309・夫木抄1182	
153	定家	拾遺愚草(国三2152・私2152)・題林愚抄1073・明題和歌全集1446	
154	憲淳		
155	龜山院		
156	実兼		
157	伏見院	伏見院御集(国七122・私122)	
158	蓮子内親王	栄花物語340	
159	頼宗	後葉集64・統詞花集67・入道右大臣集(国三8・私8)・栄花物語341	
160	師忠	万代集314・題林愚抄919・明題和歌全集1253	
161	伊通	万代集289・今撰集20	
162	為仲	万代集309・別本和漢兼作集352・題林愚抄920・明題和歌全集1255	
163	小侍従		
164	顯昭	統詞花集63・治承三十六人歌合(十五番右)289	
165	長方	長方集(国四25・私25)・明題和歌全集1126	
166	花山院	夫木抄1509・高良玉垂宮神祕書紙背和歌114	
167	太式(二条太皇太后)	二条太皇太后太式集(国七9・私9)	
168	具平親王	万代集2778・和漢兼作集249	
169	清輔	清輔集(国三35・私35)・明題和歌全集1125	
170	輔親	輔親集(国三7・私17・私114)	
171	懷子(禮皇后宮)	万代集215	
172	公任	公任集(国三234・私234)	
173	中務内侍(伏見院)	明題和歌全集1127	
174	為兼	六華集201・金玉歌合(七番右)14・夫木抄1694・歌苑連署事書6・三百六十首和歌60	
175	兼季		
176	為実	題林愚抄975・明題和歌全集1316	
177	後伏見院	明題和歌全集1128	
178	冬平	明題和歌全集1129	

番号	作者名	副文	献
179	永福門院	永福門院百番御自歌合(四番左)7・題林愚抄962・明題和歌全集1301	
180	定家	六華集144・拾遺愚草(国三1112・私1112)	
181	兼輔	万代集244・兼輔集(国三12・私112・私1144・私1119・私1114)・夫木抄1299・三条右大臣集(国三14・私14)	
182	定方	万代集245・兼輔集(国三13・私113・私1145・私1115)・三条右大臣集(国三15・私15)	
183	躬恒	躬恒集(国七183・私113・私11263・私11182)	
184	小式部内侍	万代集363・祿子内親王桜柳歌合(二番左)3・女房二十六人歌合69	
185	孝標女	更級日記76	
186	匡房	江帥集(国三30・私130)・匡房集(国七21・私1121)・歌枕名寄1680・明題和歌全集1374	
187	範憲		
188	順徳院	雲葉集96・内裏百番歌合承久元年(二十番左勝)39・紫禁集(国七1145・私1145)・明題和歌全集1130	
189	基平	明題和歌全集1346	
190	実経	万代集298・明題和歌全集1131・円明寺関白集(国七17・私17)	
191	雅有		
192	為守		
193	実房	御室五十首56	
194	公経	夫木抄1183・六華集157・千五百番歌合(百八十五番左負)369・歌枕名寄2022・三百六十首和歌50	
195	定家	六華集146(良経)・題林愚抄702・夫木抄1688・六百番歌合(二十八番左負)115・拾遺愚草(国三810・私810)・明題和歌全集(825・927)	
196	永福門院	題林愚抄1038・明題和歌全集1406	
197	為子(從三位)	歌苑連署事書7・明題和歌全集1407	
198	親子(從三位)	歌苑連署事書8・明題和歌全集1408	
199	内侍(永福門院)	題林愚抄711・明題和歌全集835	
200	家基	題林愚抄1043・明題和歌全集1413	
201	宗秀	歌苑連署事書9	
202	雅孝	明題和歌全集1347	
203	龜山院	嘉元百首14・明題和歌全集1133	
204	実兼	明題和歌全集1134	
205	御璣(式乾門院)	六華集164	
206	冬平		
207	為子(從三位)		
208	貞時	明題和歌全集1447	
209	為顯		
210	道良女	五種歌合正安元年(五番右負)16・題林愚抄1044・明題和歌全集1414	

番号	作者名	副 文 献
69	慈鎮	正治初度百首610
70	宮内卿 (後鳥羽院)	万代集117・千五百番歌合(九十七番左勝)193
71	有家	千五百番歌合(百一番左勝)201
72	寂蓮	寂蓮法師集(私II517)・明題和歌全集599
73	長方	閑月集24・題林愚抄537・長方集(国四19・私19)・明題和歌全集646
74	清輔	清輔集(国三26・私26)
75	読人不知	清輔集(国三27・私27)
76	和泉式部	万代集129・和泉式部統集(国三308・私II308)・和泉式部集(私IV4)
77	順徳院	
78	龜山院	明題和歌全集699
79	公忠	公忠集(国三2・私I2・私II21・私III4)・葵草紙183
80	旅人	万葉集826・夫木抄7353(人丸)
81	長家	万代集135
82	宗尊親王	
83	為兼	為兼家歌合(三番右勝)6・夫木抄709・歌苑連署事書2・明題和歌全集934
84	永福門院	永福門院百番御自歌合(三番左)5
85	家隆	千五百番歌合(九十六番右持)192・壬二集(国三507・私407)
86	寂蓮	寂蓮法師集(私II383)・千五百番歌合(二百二十五番右勝)450
87	坂上郎女	万葉集1437・夫木抄747・秋風集47(安麿女)・六華集57・五代集歌枕1406・古今集古注(古今秘注抄)492・六花注16・顯注密勘
88	人麿	古今六帖4166・人麿集(私II19・III41)
89	道綱母	玄玄集14・傳大納言殿母上集(国三14・私14)
90	後二条院	題林愚抄635・明題和歌全集754
91	兼行	題林愚抄703
92	匡房	万代集149・夫木抄763・江師集(国三424・私I424)・教房集(国七10・私II10)・堀河百首114・和歌色葉415・色葉和難集(369・820)・明題和歌全集725
93	俊成	長秋詠藻(国三211・私I211)・夫木抄812・六華集72・明題和歌全集771
94	俊成	俊成五社百首108・明題和歌全集726
95	後嵯峨院	宝治百首281・題林愚抄636・明題和歌全集755
96	俊忠	林葉集(国三85・私85)
97	伏見院	伏見院御集(国七521・私523)・明題和歌全集935
98	雅絳	明日香井集(国四533・私533)
99	道良女	題林愚抄799・手鑑「碧玉」所収伝顯昭筆伏見院三十首和歌切・明題和歌全集972
100	新宰相 (伏見院)	明題和歌全集966
101	章義門院	題林愚抄794・明題和歌全集967
102	俊成	久安百首807・長秋詠藻(国三7・私I7)
103	宮内卿 (後鳥羽院)	老若五十首歌合(三十六番右勝)72・三百六十番歌合正治二年(三十一番右)62・夫木抄958・女房三十六人歌合10
104	俊成	俊成五社百首211・夫木抄14966・明題和歌全集936
105	公顯	

番号	作者名	副 文 献
106	為家	弘長百首60
107	経信	万代集181・題林愚抄1207・経信集(国三28・私I28・私II35・私III28)・明題和歌全集1625
108	師繼	宝治百首457・現存六帖783・明題和歌全集1627
109	重保	六華集126・歌苑連署事書3
110	雅有	明題和歌全集1717
111	定家	六百番歌合(春下十三番左勝)85・拾遺愚草(国三808・私808)・題林愚抄1312・明題和歌全集1738
112	家隆	老若五十首歌合(四十四番左持)87・壬二集(国三1699・私1351)・題林愚抄1340・明題和歌全集1768
113	実朝	東撰六帖264・題林愚抄1323・金槐集(国四107・私I44・私II107)・明題和歌全集1749
114	順	万代集170・順集(国三203・私I55・私II202)
115	人麿	万葉集1886・古今六帖1209・人麿集(私III62)・赤人集(国三175・私I175・私II56)
116	高遠	万代集2818・高遠集(国三270・私270)・明題和歌全集1000
117	資季	題林愚抄1283・明題和歌全集1707
118	実兼	題林愚抄1208・嘉元百首309・明題和歌全集1626
119	定家	拾遺愚草(国三109・私109)・井蛙抄258
120	実重	
121	宗尊親王	宗尊親王三百首24・題林愚抄721・明題和歌全集868
122	定頼	定頼集(国七204・私II204)
123	親子 (従三位)	歌苑連署事書4・明題和歌全集872
124	後宇多院	嘉元百首117・明題和歌全集873
125	実兼	嘉元百首315・明題和歌全集874
126	定家	内裏百番歌合建保四年(二番右持)2・拾遺愚草(国三2138・私2138)
127	実伊	六華集83(実伴)
128	伏見院	金玉歌合(五番左)9・明題和歌全集1189
129	伏見院	金玉歌合(二番左)3・伏見院御集(国七29・私29)・明題和歌全集1190
130	西行	山家集(国三144・私I144)・西行法師家集(国三39・私II39)・明題和歌全集1118
131	西行	山家集(国三59・私I59)・明題和歌全集1119
132	永福門院	永福門院百番御自歌合(三番右)6・明題和歌全集1120
133	高倉 (八条院)	万代集194
134	家隆	壬二集(国三1797・私1449)
135	実兼	嘉元百首310
136	伏見院	伏見院御集(国七128・私128)
137	基忠	題林愚抄896・明題和歌全集2096
138	宗尊親王	夫木抄1110・柳葉集(私II510)・明題和歌全集1121
139	成仲	成仲集(国七7・私7)・明題和歌全集1122
140	家平	明題和歌全集1123
141	道潤	題林愚抄899(道綱)・明題和歌全集1227(道綱)

玉葉和歌集副文献資料一覽

番号	作者名	副 文 献
1	貫之	貫之集(国三411・私1402)・歌苑連署事書1
2	俊頼	題林愚抄(8・9704)・堀河百首8・散木奇歌集(国三1・私11)・明題和歌全集42
3	定家	六華集2・題林愚抄9706・六百番歌合(春上四番左負)7・拾遺愚草(国三801・私801)・夫木抄43・六花集注1・明題和歌全集12193
4	実兼	
5	伏見院	
6	為子 (從三位)	明題和歌全集101
7	基忠	明題和歌全集99
8	後伏見院	明題和歌全集100
9	為兼	題林愚抄9420・為兼集・井蛙抄549・明題和歌全集(842・10521)
10	小弁	統詞花集9・題林愚抄107・明題和歌全集126
11	俊成	俊成五社百首102・明題和歌全集127
12	能宣	御裳灌集18(頼基)・頼基集(国三13・私13)・俊成三十六人歌合(右頼基)60
13	兼実	文治六年女御入内和歌9
14	具平親王	
15	為家	万代集66・新撰六帖27・明題和歌全集406・歌枕名寄1891・新三十六人撰241
16	出羽	万代集165・題林愚抄668・六条齋院歌合(天喜四年閏三月)(若草右)12・明題和歌全集(789・1836)
17	実氏	宝治百首363・明題和歌全集1837
18	伏見院	
19	基俊	堀河百首43・基俊集(国三40・私140)・瑩玉集2・明題和歌全集166
20	定家	夫木抄9611・題林愚抄176・拾遺愚草(国三2145・私2145)・明題和歌全集224
21	後鳥羽院	後鳥羽院御集(国四600・私600)
22	永福門院	明題和歌全集102
23	後嵯峨院	
24	伏見院	題林愚抄9421・伏見院御集(国七43・私43)・明題和歌全集844
25	為子 (從三位)	明題和歌全集836
26	公経	六華集21・洞院攝政家百首(解105)・明題和歌全集165
27	基氏	明題和歌全集259
28	覺助法親王	題林愚抄133・嘉元百首2202・明題和歌全集176
29	為家	題林愚抄394・明題和歌全集481・為冬集
30	家経	
31	公継	万代集81・和漢兼作集14・六華集30・三百六十首和歌16・千五百番歌合(六十四番左勝)127
32	為家	万代集77・明題和歌全集533・宝治百首88
33	永福門院	

番号	作者名	副 文 献
34	躬恒	躬恒集(国三215・国七50・私II262・私IV215)
35	人麿	万葉集1823・夫木抄454(読人不知)・人麿集(私III65)・赤人集(私II238)・家持集(国5・私I5・私II5)・明題和歌全集276
36	定頼	万代集84・定頼集(国七199・私II199)・明題和歌全集277
37	俊成	千五百番歌合(二十番右勝)40
38	花山院	万代集95
39	元輔	万代集2756・元輔集(国三19・私II19)
40	冬平	題林愚抄246・明題和歌全集316
41	教良	
42	朝忠	万代集119・金葉集初度本21・金葉集三奏本15・露花集16・朝忠集(国三41・私I41・私II2)・内裏歌合天徳四年(三番左勝)5・葵草紙338・明題和歌全集278
43	顯昭	御室五十首606
44	為氏	
45	実朝	万代集87・金櫛集(国四4・私I6・私II4)・六華集37・六花集注15
46	親宗	
47	按察 (鷹司院)	新後拾遺集16・題林愚抄271・宝治百首153・明題和歌全集342
48	下野(後鳥羽院)	題林愚抄272・宝治百首160・明題和歌全集343
49	兼盛	万代集85・兼盛集(国三155・私I155・私II50)・源氏物語古注(河海抄)1414
50	経盛	経盛集(国七7・私7)
51	公通	経盛集(国七8・私8)
52	貞時	柳風抄6・題林愚抄313・明題和歌全集386
53	季経	明題和歌全集279
54	実泰	嘉元百首800・明題和歌全集280
55	花園院	
56	教良女	
57	大式(二条太皇太后前)	二条太皇太后宮大式集(国七6・私6)
58	守覚法親王	三百六十番歌合正治二年(廿一番右)42・御室五十首3・守覚法親王集(国四解5・私II6)
59	実経	万代集101・円明寺関白集(国七5・私5)
60	後宇多院	嘉元百首108・明題和歌全集597
61	親子 (從三位)	
62	貫之	貫之集(国三266・私I266)
63	信明	万代集109・信明集(国三20・私I20・私III97・私III96類歌)・中務集(国三16・国七37・私I16・私II37)
64	信実	閑月集20
65	紫式部	紫式部集(国三102・私I102・私II97)
66	俊成	六華集50・俊成五社百首107・明題和歌全集598
67	定家	
68	良経	正治初度百首409・秋篠月清集(国三705・私705)

番号	作者名	副 文 献
3771	小弁	続千載集2128
3772	紀伊(祐子内親王家)	夫木抄15230・題林愚抄9215・明題和歌全集10316・堀河百首1343・祐子内親王家紀伊集(国三71・私71)・和歌色葉460
3773	小大進(花園左大臣家)	夫木抄8000・久安百首1383
3774	俊頼	新統古今集451・散木奇歌集(国三480・私1480)
3775	時信	歌枕名寄4536
3776	家隆	統古今集1915・千五百番歌合(千六十六番右負)2131・壬二集(国三572・私472)
3777	雅経	統古今集1877・題林愚抄10449・明題和歌全集11758・明日香井集(国四1672・私1672)・建保六年八月中殿御会17・八雲のしをり
3778	顯綱	新千載集2344・統詞花集347・夫木抄11793・歌枕名寄4014・顯綱集(国三86・私86)・高陽院七番歌合(祝三番右勝)62
3779	読人不知	統後拾遺集603・夫木抄8232・明題和歌全集10604
3780	俊頼	統後拾遺集601・題林愚抄10273・光俊集1344・散木奇歌集(国三700・私1700)・明題和歌全集11582
3781	家隆	新後拾遺集1551・壬二集(国三2924・私2576)・新古今集竟宴和歌12
3782	為長	
3783	有家	統後撰集1364・源家長日記54・建仁三年十一月俊成卿九十賀記
3784	雅定	
3785	匡房	統古今集1893・歌枕名寄591・江帥集(国三133・私1133)
3786	顯頼	
3787	光雅	拾遺風体集203
3788	重家	続千載集2138
3789	道信	新千載集2294・夫木抄13730・道信集(国三74・私174)・今昔物語105
3790	忠通	続千載集2123
3791	教実	歌枕名寄7661
3792	夷朝	歌枕名寄(4429・9079)・金槐集(国四655・私1361・私11655)
3793	定家	統古今集1887・洞院摂政家百首1911・拾遺愚草(国三1497・私1497)
3794	遍昭	遍昭集(国三22・私122・私1122)
3795	智静	夫木抄12272(智浄)・歌枕名寄2532
3796	行意	統古今集1905・雲葉集918・歌枕名寄2139・新三十六人撰179
3797	基貞	
3798	夷氏	洞院摂政家百首1897
3799	忠信	統古今集1900・題林愚抄10542・明題和歌全集11851・歌枕名寄5934・院四十五番歌合建保三年(四十番左勝)79
3800	基良	続千載集2132・題林愚抄10309・明題和歌全集11618・宝治百首3962
3801	定雅	玉葉集1072・題林愚抄10442・明題和歌全集11751
3802	師継	統古今集698・夫木抄16109・歌枕名寄4579・院御歌合宝治元年(百二十六番左勝)251
3803	俊頼	夫木抄16838・歌枕名寄4233・散木奇歌集(国三691・私1691)
3804	遠仲	中宮権大夫家歌合永長元年(十番右)20
3805	道綱母	玉葉集1044・傳大納言殿母上集(私解)・蜻蛉日記141
3806	周防内侍	新千載集2281・周防内侍集(国三68・私68)

番号	作者名	副 文 献
3807	兵衛 (上西門院)	久安百首1184
3808	道長	
3809	行成	
3810	光頼	桂大納言入道殿御集(国七4・私4)
3811	定家	統古今集1886・洞院摂政家百首1910・拾遺愚草(国三1496・私1496)
3812	為家	新撰六帖617・夫木抄(9286・15033)
3813	兼直	夫木抄16004・春日若宮社歌合寛元四年十二月(三十一番左勝)61
3814	仲綱	夫木抄16804
3815	読人不知	玉葉集1095・大嘗会悠紀主基和歌142
3816	兼盛	風雅集2202・夫木抄15036・歌枕名寄5865・兼盛集(国三105・私1105・私解)・大嘗会悠紀主基和歌182
3817	為政	大嘗会悠紀主基和歌277
3818	義忠	夫木抄2569・歌枕名寄8205・大嘗会悠紀主基和歌347
3819	正家	夫木抄8421・歌枕名寄7697(匡房)
3820	行盛	夫木抄8352
3821	顯輔	夫木抄8465・顯輔集(国三116・私116)
3822	顯輔	夫木抄(1789・8426)・歌枕名寄6293・顯輔集(国三131・私131)
3823	俊憲	夫木抄7366・拾遺風体集205・歌枕名寄6346・大嘗会悠紀主基和歌661
3824	資実	夫木抄12006・歌枕名寄8215・大嘗会悠紀主基和歌961
3825	頼資	玉葉集1100・夫木抄8706・歌枕名寄8209・大嘗会悠紀主基和歌(93・1079)・明題和歌全集10609
3826	為長	別本和漢兼作集261
3827	三河内侍 (二条院)	新古今集733・玄玉集563
3828	貫之	拾遺集776(読人不知)・貫之集(国三604・私1588)
3829	茂継	

番号	作者名	副 文 献
3697	資隆	風雅集1939・月詠集848・禪林蔭葉集(国七84・私84)・治承三十六人歌合(十七番左)328
3698	基俊	統拾遺集1219・堀河百首1531
3699	祐盛	統古今集1810・題林愚抄9526・明題和歌全集10757
3700	清成	経衡集(国七233・私233)
3701	幸清	
3702	権大夫 (七条院)	
3703	読人不知	
3704	読人不知	赤染衛門集(国三113・私I113・私II296)・匡衡集(国七59・私59)
3705	読人不知	増基法師集(国三16・私16)
3706	能因	能因法師集(国三74・私I74・私II125)
3707	永親	統古今集1854・夫木抄17340
3708	慶政	玉葉集2705・夫木抄17341・六華集1769(能因)・明題和歌全集11417
3709	民部卿典侍	後堀河院民部卿典侍集(国七33・私33)
3710	良経	秋篠月清集(国三896・私896)・千五百番歌合(千四百四十二番左勝)2884
3711	越前 (嘉關門院)	統古今集1822・六華集1768・千五百番歌合(千四百七十一番右持)2943・女房三十六人歌合42
3712	長明	玉葉集2518・長明集(国四90・私89)・拾遺風体集456
3713	和泉式部	玉葉集2546・和泉式部集(国三429・私I429・私IV252)・和泉式部統集(国三440・私II440)
3714	高明	西宮左大臣御集(国三21・私21)
3715	夷氏	統古今集1828・洞院摂政家百首1798・新時代不同歌合(三十四番右)204・三十六人大歌合弘長二年(三番左)35
3716	基平	
3717	良印	
3718	読人不知	
3719	和泉式部	和泉式部統集(国三313・私II313)
3720	忠良	統後撰集1158
3721	定家	御室五十首540・拾遺愚草(国三1770・私1770)
3722	家隆	玉葉集2519・洞院摂政家百首1821・千二集(国三1532・私1184)
3723	西行	玉葉集2467・拾遺風体集455・西行法師家集(国三638・私II637)
3724	時明	時明集(国七22・私22)・実方集(私I40)
3725	東三条院	時明集(国七23・私23)・実方集(私I41)
3726	清延女	時明集(国七24・私24)・実方集(私I42)
3727	忠良	玉葉集2478
3728	新中納言 (殿富門院)	
3729	兼経	玉葉集2471
3730	俊成	統後撰集1189・長秋詠藻(国三558・私I558)
3731	小侍従	統古今集1837・二条太皇太后宮小侍従集(国四170・国七113・私I170・私II113)
3732	大式(富陽 門院)	

番号	作者名	副 文 献
3733	基氏	統古今集1693・明題和歌全集9950
3734	道家	
3735	公経	洞院摂政家百首(解195)
3736	実房	統拾遺集1245・歌枕名寄6581・御室五十首91
3737	慈鎮	夫木抄15903・拾玉集(国三5613公経・私5638公経)
3738	良印	
3739	基家	洞院摂政家百首1801
3740	雅成親王	統後撰集1216・雅成親王集(国七41・私44)・新三十六人撰48
3741	良実	統後拾遺集1226・題林愚抄9644
3742	光成	統後撰集1217・題林愚抄9647(光俊)・明題和歌全集10871
3743	神寂	
3744	円経	
3745	覺弁	
3746	顯縁	
3747	三河内侍 (二条院)	玉葉集2599・宝物集560
3748	実房	歌仙落書14
3749	伊成	
3750	成宗	
3751	光行	統後拾遺集1160・題林愚抄9607・歌林一枝・明題和歌全集10832
3752	西行	拾遺風林集・山家集(国三715・私I715)
3753	朝忠	朝忠集(国三38・私I38・私II59)
3754	朝忠	朝忠集(国三67・私I67)
3755	匡房	新統古今集2115・後集集241・江師集(国三153・私I153)・承暦二年四月二十八日内裏歌合(十四番右負)28
3756	経家	新統古今集772・内裏根合永承六年(祝左持)7・栄花物語527(国成)
3757	白河院	玉葉集1068・題林愚抄10439・明題和歌全集11748
3758	経信	経信集(国三112・私II81・私III112)
3759	童子内親王	円融院御集(国七59・私59)
3760	兼家	円融院御集(国七41・私41)
3761	円融院	円融院御集(国七42・私42)
3762	紫式部	統古今集1885・統詞花集332(道長)・紫式部集(国三88・私I88・私II79)・紫式部日記9・栄花物語59
3763	道長	統拾遺集749・紫式部集(国三89・私I89・私II80)・紫式部日記10・栄花物語60
3764	教通	玉葉集1038・雲葉集900・栄花物語244
3765	行成	玉葉集1039・栄花物語246
3766	師実	統後拾遺集1537・師実集15・康平記
3767	師通	
3768	経信	明題和歌全集11815・経信集(国三193・私I128・私II168・私III193)・和歌一字抄618
3769	素性	統後撰集1354・古今六帖2259・素性法師集(国三32・私I35・私II31)
3770	貫之	新千載集2277・古今六帖4344・貫之集(国三133・私I133)

番号	作者名	副 文 献
3622	長明	長明集(国四92・私91)
3623	下野	統古今集1761
3624	成実	統後撰集1159
3625	有長	統後撰集1178
3626	資忠	
3627	家隆	統古今集1673・壬二集(国三1339・私991)・日吉社撰歌合寛喜四年(四十七番左)93
3628	頼輔	頼輔集(国七107・私107)
3629	中納言 (尚侍家)	
3630	和泉式部	
3631	和泉式部	和泉式部集(国三293・国三376・私I 293・私I 376・私III32・私IV197)
3632	高明	西宮左大臣御集(国三28・私28)
3633	丹後 (宣秋門院)	玉葉集2515
3634	行意	統後撰集1197・内裏歌合建保二年(六十七番左勝)133
3635	秀能	如願法師集(国七246・私246)・日吉社撰歌合寛喜四年(四十四番右)88
3636	和泉式部	和泉式部集(国三306・国三388・私I 306・私I 388)
3637	清少納言	清少納言集(国三38・私II38)
3638	公光	統古今集1336・別本和漢兼作集121
3639	雅経	明日香井集(国四826・私826)
3640	道命	新千載集1889・道命阿闍梨集(国七17・私17)
3641	禪性	御室五十首693・御室撰歌合(五十六番左公経負)111
3642	西行	山家集(国三1302・私I 1302)
3643	慶政	
3644	蓮生	新後撰集1044
3645	信実	統後撰集1183・秋風抄(序)・信実集(国七190・私190)
3646	光俊	統後撰集1165
3647	節季	
3648	道因	夫木抄7998
3649	仲正	
3650	円地	
3651	寂蓮	新後撰集1456・御室五十首848・寂蓮法師集(私II516)・御室撰歌合(六十番右持)120・類題
3652	成頼	月詣集867
3653	真如	六華集1659
3654	能因	能因法師集(国三217・私I 217・私II122)
3655	西行	山家集(国三1314・私I 1314)・西行法師家集(国三365・私II364)
3656	小弁	
3657	小宰相 (承明門院)	統古今集1815・題林愚抄9538・新時代不同歌合(三十五番右)210・明題和歌全集10768
3658	良経	風雅集1898・秋篠月清集(国三1521・私1521)
3659	道助法親王	統後撰集1122・道助法親王家五十首969

番号	作者名	副 文 献
3660	雅成親王	新千載集2063・拾遺風体集(211・394)
3661	良実	
3662	行能	秋風抄(序)・道助法親王家五十首981
3663	重氏	統後拾遺集1135
3664	明教	
3665	良守	
3666	浄覚	万代集2419(説人不知)
3667	貞慶	統古今集1708
3668	西行	玉葉集1500・山家集(国三668・私I 668)・西行法師家集(国三369・私II368)
3669	上御門院	統古今集1845・土御門院御集(国七109・私109)・新時代不同歌合(八番右)48・増鏡25・承久記(古活字本)19
3670	季経	三百六十番歌合正治二年(雜五十二番左)679
3671	慈鎮	拾玉集(国三3663・私3689)
3672	成尋母	成尋阿闍梨母集(国三138・私138)
3673	高倉 (八条院)	統後撰集1179・新三十六人撰210
3674	按察 (鷹司院)	
3675	土御門院	統拾遺集1066・土御門院御集(国七349・私349)
3676	六条 (八条院)	
3677	俊成女	洞院撰政家百首1873・俊成卿女集(国四172・私177)
3678	定家	統後撰集1192
3679	定家	御室五十首539・拾遺愚草(国1769・私1769)・御室撰歌合(五十四番右持)108
3680	雅成親王	
3681	為継	
3682	忠良	
3683	守覚法親王	統後撰集1190・題林愚抄9460・守覚法親王集(国四110・私I 110)・明題和歌全集10692
3684	顯昭	御室五十首645
3685	行意	
3686	公経	玉葉集2443・洞院撰政家百首(解193)
3687	定家	洞院撰政家百首1811・拾遺愚草(国三1492・私1492)
3688	有長	
3689	躬恒	躬恒集(国七191・私I 11・私III190・私V46)
3690	千里	夫木抄17336・千里集(国三106・私106)
3691	俊成	為忠家初度百首733・題林愚抄10009・明題和歌全集10980
3692	知家	秋風抄(序)
3693	伊忠	六華集1784
3694	禪性	御室五十首694
3695	縁忍	統後撰集1120・後葉集501・沙石集13
3696	清輔	夫木抄17339・六華集1798・住吉社歌合嘉応二年(述懐七番左持)113

番号	作者名	副 文 献
3542	盛方妻	忠度集(国三92・私92)
3543	国信	統後撰集1204・源中納言懷旧百首
3544	五節	栄花物語321
3545	花山院	玉葉集1551
3546	忠良	玉葉集2418
3547	信実	統後撰集1233・信実集(国七178・私178)
3548	伊長	
3549	兼直	
3550	季宗	
3551	行尊	行尊集(国三93・私I 93・私II17)
3552	隆誉	
3553	惠慶	惠慶法師集(国三178・私168)
3554	惠慶	
3555	和泉式部	和泉式部統集(国三179・私II179)
3556	大輔 (般富門院)	玉葉集2399・般富門院大輔集(国三194・国七80・私I 194・私II93)
3557	兵衛 (上西門院)	玉葉集2363・統詞花集912・今撰集179・久安百首1191・宝物集113
3558	国信	源中納言懷旧百首
3559	和泉式部	統後拾遺集1240・和泉式部集(国三304・私I 304・私IV243)
3560	宣旨	千載集562・栄花物語445
3561	徽子女王	玉葉集2336・斎宮女御集(私III89・私IV43)・村上御集(国七55・私55)
3562	生子	統古今集1418・栄花物語559・宝物集151
3563	倫子	玉葉集2419・栄花物語123
3564	忠良	
3565	道命	統詞花集908・道命阿闍梨集(国七56・私56)
3566	基綱	統後撰集1271・歌枕名寄1336
3567	有長	
3568	民部卿典侍	統拾遺集1327・後堀河院民部卿典侍集(国七30・私30)
3569	家隆	壬二集(国三1915・私1567)
3570	為家	統古今集1465・為家集(国七1767・私I 1764・私II384・私III121)・新三十六人撰250
3571	顯氏	統拾遺集1273・顯氏集(国七165・私165)
3572	和泉式部	和泉式部統集(国三61・私II61)
3573	和泉式部	和泉式部集(国三177・私I 177)・和泉式部統集(国三247・私II247)
3574	高光	統古今集1442・高光集(国三12・私12)
3575	大輔 (般富門院)	統古今集1422・般富門院大輔集(国三192・私I 192)・宝物集118
3576	高弁	新後拾遺集1447・明恵上人集(国四37・私37)
3577	西行	新千載集2207・山家集(国三774・私I 774)・西行法師家集(国三746・私II745)
3578	公信	袋草紙265
3579	高遠	統詞花集440・袋草紙264
3580	説人不知	袋草紙275

番号	作者名	副 文 献
3581	顯季	袋草紙274
3582	堀川院	袋草紙269
3583	後鳥羽院	統後撰集1202・後鳥羽院御集(国四1472・私1472)・百人一首99・詞林拾遺
3584	道家	新三十六人撰99
3585	道家	統後撰集1198・道家百首90
3586	慈鎮	統古今集1826
3587	躬恒	
3588	和泉式部	玉葉集1713・和泉式部集(私IV138)・和泉式部統集(国三172・私II172)
3589	本院侍從	玉葉集2545・本院侍從集(国三28・私28)・明題和歌全集11973
3590	相模	相模集(国三508・私I 508)
3591	相模	夫木抄17166・了俊日記19・相模集(国三296・私I 296)
3592	相模	統詞花集976・相模集(国三592・私I 592)
3593	和泉式部	
3594	好忠	好忠集(国三420・私I 420)
3595	山田	新拾遺集1867・山田法師集(国七19・私19)
3596	永縁	新後拾遺集1431
3597	花山院	玉葉集1562
3598	花山院	
3599	花山院	玉葉集2558
3600	高明	西宮左大臣御集(国三73・私73)
3601	忠良	
3602	土御門院	玉葉集2578・土御門院御集(国七304・私304)
3603	良実	統後撰集1196
3604	頼経	
3605	小町	新後拾遺集1411・小町集(国三57・私I 56・私II26)
3606	篁	玉葉集1528(説人不知)・葦集(国三25・私25)
3607	伊勢	玉葉集2559・古今六帖2117・伊勢集(国三206・私I 206・私II210・私III209)
3608	相模	統千載集1865・相模集(国三287・私I 287)
3609	朝光	統後撰集1164(濟時)・新千載集1923・歌枕名寄7006(濟時)・朝光集(国三30・私30)
3610	隆明	統後撰集1172
3611	增誉	
3612	俊頼	散木奇歌集(国三1302・私I 1294)
3613	基俊	統後撰集1160・別本和漢兼作集516・基俊集(国三98・私I 98)
3614	定家	拾遺愚草(国三1823・私1823)・老若五十首歌合(二百二十三番左持)445
3615	師季	統後撰集1185
3616	顯綱	顯綱集(国三61・私61)
3617	忠良	拾遺風体集436
3618	忠良	
3619	師光	新後撰集1411・師光集(国101・私86)・治承三十六人歌合(十五番左)286・三百六十番歌合正治二年(雜五十八番右)692
3620	顯信	
3621	俊恵	

番号	作者名	副 文 献
3466	兵衛内侍	栄花物語428
3467	中将内侍	玉葉集2367・拾遺風体集207・栄花物語422
3468	読人不知	栄花物語463
3469	上東門院	新拾遺集901・栄花物語509(生子)
3470	上東門院	玉葉集2309・栄花物語511
3471	村上天皇	玉葉集2330
3472	四条太皇太后宮	統古今集1463(尊子内親王)・円融院御集(国七21・私21)
3473	円融院	統古今集1464・円融院御集(国七22・私22)
3474	円融院	統拾遺集1281・円融院御集(国七61・私61)
3475	堀川院	統古今集1405・今鏡26
3476	具平親王	統千載集2025
3477	兼輔	統後撰集1254・古今六帖2466・兼輔集(国三121・私I120・私II102)・貫之集(国三783・私I759・私III14)
3478	定頼	定頼集(国七63・私II63)
3479	成範	
3480	道濟	玉葉集2350・道濟集(国七45・私45)
3481	経章	
3482	周防内侍	統後拾遺集1258・周防内侍集(国三47・私47)
3483	水縁	
3484	増基	増基法師集(国三85・私85)
3485	仁俊	
3486	少将内侍	栄花物語609
3487	静門	統後撰集1250・栄花物語611
3488	伊周	玉葉集2423・栄花物語29
3489	忠経	玉葉集2334・歌枕名寄3039
3490	高光	玉葉集2302・高光集(国三3・私3)・源氏物語古注(河海抄)1305
3491	公任	玉葉集2301・公任集(国三243・私243)
3492	国信	統拾遺集1288・源中納言懐旧百首
3493	通房室	玉葉集2360・栄花物語489
3494	和泉式部	和泉式部集(国三331・私I331)
3495	高弁	統古今集1438・明恵上人集(国四36・私36)
3496	成宗	
3497	隆祐	統後拾遺集1232・歌枕名寄1338
3498	忠良	新後拾遺集1469・夫木抄15437
3499	木綿四手(高陽院)	統後拾遺集1257
3500	和泉式部	新統古今集1596・和泉式部集(私IV239)・和泉式部続集(国三471・私II471)
3501	村上天皇	村上御集(国七4・私4)
3502	中務	統後撰集1140・中務集(国三131・国七207・私I131・私II207)・道命阿闍梨集(私324類歌)・うたたねの記22
3503	伊勢	統後撰集1230・古今六帖2482・伊勢集(国三221・私I221・私II226・私III223)
3504	小町	統後撰集1228・小町集(国三91・私I90)

番号	作者名	副 文 献
3505	順	統古今集1389・別本和漢兼作集440・順集(国三123・私I29・私II123)
3506	高遠	夫木抄5023・高遠集(国三360・私360)
3507	清輔	玉葉集2333・清輔集(国三331・私331)・中古六歌仙110
3508	惟方	玉葉集2403・粟田口別当入道集(国七223・私223)・治承三十六人歌合(三番右)57
3509	中納言典侍(二条院)	玉葉集2404・粟田口別当入道集(国七224・私224)
3510	家隆	玉二集(国三3149・私2799)・拾遺愚草(国三2821)・家隆卿百番自歌合(九十五番左)189
3511	清綱	
3512	俊頼	統古今集1466・散木奇歌集(国三837・私I837)
3513	隆信	隆信集(国四879・私II877)
3514	元性	
3515	智海	
3516	海恵	
3517	実房	玉葉集2303・拾遺風体集208
3518	新中納言	月詣集683
3519	新大納言(高倉院)	
3520	六条(八条院)	玉葉集2351
3521	三河内侍	
3522	兼輔	兼輔集(国三109・私I108・私II19・私IV99)
3523	花山院	統拾遺集1266・統詞花集914
3524	公任	玉葉集2295・公任集(国三459・私459)
3525	忠良	
3526	定頼	定頼集(国三112・国七429・私I112・私II429)
3527	花山院	玉葉集1561(敏行)
3528	雅成親王	玉葉集2296・夫木抄12506
3529	堀川院中宮	統後拾遺集1236
3530	上総(堀川院中宮)	
3531	相模	相模集(国三187・私I187)
3532	和泉式部	和泉式部続集(国三82・私II82)
3533	和泉式部	和泉式部続集(国三74・私II74)
3534	穆算	
3535	行門	
3536	俊子	大和物語19
3537	一条	大和物語20
3538	読人不知	統後拾遺集1259・大和物語74
3539	道命	統古今集1437・道命阿闍梨集(国七143・私142)
3540	西行	新千載集2220・山家集(国三819・私I819)・西行法師家集(国三420・私II419)
3541	忠度	忠度集(国三91・私91)

番号	作者名	副 文 献
3394	家隆	新拾遺集822・秋風抄(序)・夫木抄11992・歌枕名寄(2414・3703)・洞院撰政家百首1523・壬二集(国三1519・私1171)
3395	中宮上總(堀川院)	雲葉集941
3396	顯房室	
3397	家隆	統拾遺集703・六華集1571・壬二集(国三1910・私1562)・定家家隆兩卿撰歌合(四十八番右)96
3398	寛性法親王	夫木抄11479・歌枕名寄5171・出觀集(国七439・私439)
3399	長方	夫木抄10554・歌枕名寄8757・長方集(国四108・私107)
3400	顯輔	
3401	能因	夫木抄11961・能因法師集(私II111)
3402	季広	夫木抄4961・歌枕名寄6857
3403	隆季	夫木抄11771・歌枕名寄3712・久安百首595
3404	定家	新統古今集986・秋風抄(序)・六華集1569・夫木抄11832・歌枕名寄(9221・9658)・正治初度百首1387・拾遺愚草(国三984・私984)
3405	後鳥羽院	玉葉集1237・拾遺風体集272・題林愚抄8554・後鳥羽院御集(国四1703・私1703)・明題和歌全集9657
3406	道助法親王	雲葉集944・道助法親王家五十首1035
3407	雅経	統古今集891・歌枕名寄8048・明日香井集(国四966・私966)・道助法親王家五十首1039
3408	家長	夫木抄12165・歌枕名寄2884・洞院撰政家百首1558
3409	為房	別本和漢兼作集257・夫木抄9403
3410	孝標女	玉葉集1156・夫木抄11808・歌枕名寄6828・更級日記2
3411	楡垣顯	歌枕名寄(8888・9064)・楡垣顯集(国三20・私20)
3412	増基	増基法師集(国三77・私77)
3413	長方	夫木抄11694・歌枕名寄6051・長方集(国四204・私203)
3414	実氏	統後撰集1328・歌枕名寄3749・道助法親王家五十首1037
3415	保季	夫木抄10278・道助法親王家五十首1042
3416	家長	統後拾遺集334・題林愚抄4219・道助法親王家五十首568・明題和歌全集5017
3417	政村	閑月集427・夫木抄11914
3418	惟範	夫木抄11613・拾遺風体集266(経範)・歌枕名寄3986
3419	西行	夫木抄8572・歌枕名寄9338・山家集(国三978・私I 978)・西行法師家集(国三594・私II 593)
3420	家隆	夫木抄(10628・15465)・壬二集(国三1328・私980)・日吉社撰歌合寛喜四年(四十番右)80・伊勢物語古注(伊勢物語集注)311
3421	道長	夫木抄12220(忠通)・歌枕名寄4458・公任集(国三490・私490)
3422	兼実	統古今集926・三百六十番歌合正治二年(雜十一番左)597
3423	良経	夫木抄13234・秋篠月清集(国三1463・私1463)
3424	藤範	夫木抄16948・拾玉集(国三4646・私4672)
3425	守覺法親王	夫木抄14391・御室五十首47・守覺法親王集(国四解93・II 154)・三百六十番歌合正治二年(冬六十番右)554
3426	賢清	御室五十首395
3427	俊成	統古今集940・長秋詠藻(国三546・私I 546)・三百六十番歌合正治二年(三十二番右)496

番号	作者名	副 文 献
3428	道命	新千載集785・道命阿闍梨集(国七157・私156)
3429	西行	夫木抄12231・歌枕名寄5560・西行法師家集(国三477・私II 476)
3430	師季	
3431	顯氏	
3432	実有	統後撰集1300
3433	公相	宝治百首3806
3434	行尊	行尊集(国三82・私I 82・私II 6)
3435	覚忠	
3436	貞慶	統古今集863
3437	嘉言	嘉言集(国三56・私57)
3438	成茂	夫木抄14792
3439	知家	
3440	孝標女	統後撰集1306・更級日記73
3441	堀川(待賢門院)	統後拾遺集577・統詞花集736(新院)・閑月集387・女安百首1098・待賢門院堀河集(国三89・私89)・中古六歌仙256
3442	俊頼	和歌一字抄176・散木奇歌集(国三755・私I 755)・中古六歌仙62
3443	嘉言	夫木抄12243・嘉言集(国三57・私58)
3444	兼盛	夫木抄15767・兼盛集(国三146・私I 146・私II 41)
3445	国基	夫木抄10250・国基集(国三119・私119)
3446	成寛	六花集注266
3447	慶政	
3448	西行	山家集(国三416・私I 416)・西行法師家集(国三185・私II 185)
3449	俊頼	玉葉集1187・夫木抄14988(肥後)・散木奇歌集(国三752・私I 752)・肥後集(国七172・私172)
3450	通具	新統古今集935・夫木抄16889・歌枕名寄4426・内裏歌合建保二年(五十七番左持)113
3451	実定	拾遺風体集223・林下集(国三349・私350)
3452	教実	玉葉集1186・洞院撰政家百首1491
3453	通光	
3454	忠良	
3455	為家	
3456	和泉式部	新統古今集920・和泉式部集(私IV 227)・和泉式部統集(国三26・国三310・私II 26・私II 310)
3457	行尊	行尊集(国三106・私I 106・私II 30)
3458	道濟	統古今集864・統詞花集885・別本和漢兼作集490・道濟集(国七37・私37)
3459	嘉言	統古今集862・女玄集98・統詞花集714・六華集1574・嘉言集(国三12・私12)
3460	能因	夫木抄11526・歌枕名寄3744・能因法師集(国三237・私I 237・私II 115・私解)
3461	聖徳太子	夫木抄14057
3462	善珠	玉葉集2628
3463	伊勢	玉葉集2294・歌枕名寄5439・伊勢集(国三420・私I 420・私II 424・私III 463)
3464	和泉式部	統後撰集1231・和泉式部集(私IV 241)・和泉式部統集(国三497・私II 497)
3465	五節	風雅集2021・拾遺風体集206・榮花物語427

番号	作者名	副文	献
3316	業平	統後撰集840・古今六帖2356・業平集(国三74・国七32・私174・私1132・私1149・私IV22)・伊勢物語77・源氏物語古注(紫明抄)(603・979)	
3317	醍醐天皇	統後撰集1137	
3318	西院皇后宮	統後拾遺集1101・新統古今集911詞	
3319	土東門院	玉葉集2812・新統古今集911	
3320	藤子内親王	新統古今集913	
3321	和泉式部	統拾遺集952・和泉式部集(私IV74)・和泉式部統集(国三460・私11460)	
3322	和泉式部	和泉式部統集(国三309・私11309)	
3323	重之女	統古今集837・重之女集(国七104・私104)	
3324	長能	新後拾遺集863・長能集(国三81・私181)	
3325	光賴	新後撰集551・桂大納言入道殿御集(国七16・私16)	
3326	六条 (八条院)	統後拾遺集539	
3327	丹後 (宣秋門院)	統後撰集1282	
3328	西行	新後撰集552・山家集(国三1097・私11097)	
3329	基俊	新後撰集533・歌枕名寄8196・基俊集(国三89・私189)	
3330	顯仲	統古今集843・新後拾遺集857(師時)・堀河百首1482	
3331	高遠	統古今集823(実資)・統詞花集673・高遠集(国三151・私151)	
3332	惠慶	統古今集853・惠慶法師集(国三73・私67)	
3333	性空	統後撰集1279	
3334	読人不知	統後撰集1289・成尋母集(国三29・私29)	
3335	惠慶	新統古今集921・惠慶法師集(国三51・私45)	
3336	行意	統後撰集1315・歌枕名寄(8385・8589)・建保名所百首158・明題和歌全集10558	
3337	家長	新拾遺集811・道助法親王家五十首150	
3338	良経	統後拾遺集31・御裳室集46・秋篠月清集(国三1476・私1476)	
3339	実房	正治初度百首1885	
3340	後鳥羽院	後鳥羽院御集(国四282・私282)	
3341	忠通	田多民治集(国三73・私73)・摂政左大臣家歌合大治元年(三番右勝)6	
3342	行意	統千載集391・建保名所百首470	
3343	覚性法親王	出観集(国七457・私457)	
3344	順徳院	夫木抄11329・建保名所百首1141・紫禁集(国七710・私710)	
3345	雅成親王	統後撰集1301	
3346	頼夷	新拾遺集794	
3347	俊惠		
3348	家長	夫木抄(9283・15464)・洞院摂政家百首1555	
3349	範国	別本和漢兼作集337	
3350	素性	統古今集898・素性法師集(国三57・私160)・明題和歌全集10569	
3351	増基	新統古今集929・増基法師集(国三14・私14)	
3352	行意	統古今集902	
3353	為家	夫木抄8103・歌枕名寄9333・洞院摂政家百首1519	
3354	成茂	新拾遺集785・歌枕名寄5323	
3355	国信	堀河百首915	

番号	作者名	副文	献
3356	通季		
3357	道勝	閑月集414	
3358	俊惠	歌枕名寄783	
3359	隆信	隆信集(国四357・私11357)	
3360	為氏	歌枕名寄4960	
3361	経衡	夫木抄8638・歌枕名寄(4961・4996)・経衡集(国七152・私152)	
3362	頼朝	統古今集872・六華集1548(実朝)・歌枕名寄4954	
3363	真昭	閑月集405	
3364	蓮生	統後撰集1309・歌枕名寄(5012・5071)	
3365	忠定	夫木抄6566・建保名所百首1124	
3366	家衡	建保名所百首1120	
3367	行意	新後拾遺集887・建保名所百首1118	
3368	俊頼	散木奇歌集(国三733・私1733)	
3369	経成	散木奇歌集(国三734・私1734)	
3370	道命	新統古今集981・夫木抄8523・歌枕名寄9335・道命阿闍梨集(国七85・私85)	
3371	覚忠	統古今集876・明題和歌全集10598・歌枕名寄6644・新時代不同歌合(三十一番右)186	
3372	俊成	統後撰集1297・歌枕名寄9037・久安百首896・長秋詠藻(国三93・私192)	
3373	有家	卿相侍臣歌合建永元年七月(二十二番右勝)44	
3374	基氏	夫木抄8121・歌合名寄8250	
3375	家隆	統古今集890・千二集(国三2956・私2608)	
3376	為仲	統詞花集715・為仲集(国三118・私114)	
3377	覚性法親王	出観集(国七744・私744)	
3378	道助法親王	道助法親王家五十首1013	
3379	定雅	院御歌合宝治元年(百八番左負)215	
3380	公相	統後撰集1302・院御歌合宝治元年(百八番右勝)216・三十六人大歌合弘長二年(五番左)69	
3381	通成	玉葉集1150	
3382	知家	統古今集879・雲葉集544(定家)・夫木抄9720・六華集674・歌枕名寄5433・道助法親王家五十首537・新時代不同歌合29・和歌用意条々4	
3383	行尊	統後撰集1099・行尊集(国三110・私1110・私1134)	
3384	行尊	夫木抄10188	
3385	家隆	秋風抄(序)・千二集(国680・私580)	
3386	土御門院	統古今集943・雲葉集957・土御門院御集(国七102・私102)・新三十六人撰19	
3387	忠良	正治初度百首785・閑月集379	
3388	寂蓮	夫木抄12951・正治初度百首1687・中古類題・類題風月	
3389	隆信	新後拾遺集926・隆信集(国四348・国七104・私1104・私11348)・三百六十六番歌合正治二年(冬六十一番左)553	
3390	信実	統古今集922・信実集(国七198・私198)	
3391	長方	長方集(国四86・私86)	
3392	順	夫木抄5083・順集(国三179・私117・私1178)	
3393	蓮生	新千載集804・新和歌集432・夫木抄(9593・12178知家)・歌枕名寄6802(寂蓮)	

番号	作者名	副 文 献
3240	俊頼	夫木抄17219・光俊集1215・堀河百首1304・散木奇歌集(国三1250・私I1242)・題林愚抄9025・明題和歌全集10126
3241	家隆	歌枕名寄3495・壬二集(国三767・私667)・建保名所百首799
3242	花山院	統後拾遺集970
3243	顯房室	夫木抄(11984・13815)・歌枕名寄4858
3244	覺性法親王	統後拾遺集978・安撰集238・夫木抄12094(守覺法親王)・歌枕名寄4867(覺助法親王)・三百六十番歌合正治二年(雜六番右)588・明題和歌全集10166
3245	伊勢	夫木抄11966・伊勢集(私III461)
3246	実房	文治六年女御入内和歌235
3247	通具	統後拾遺集980・千五百番歌合(千三百八十九番右勝)2779
3248	師房室	源大納言家歌合(さほのつる右勝)8
3249	国信	統後撰集1023・夫木抄15803・題林愚抄9258・歌枕名寄3540・堀河百首1347・明題和歌全集10359
3250	俊頼	夫木抄12623・明題和歌全集10363・歌枕名寄(3695師時・4513師時)・堀河百首1352・散木奇歌集(国三1251・私I1243)
3251	覺性法親王	夫木抄11676・歌枕名寄5969・出觀集(国七816・私816)
3252	隆房	
3253	俊平	玉葉集2116・夫木抄10535・題林愚抄9279・明題和歌全集10380・宝治百首3428
3254	親盛	夫木抄11894・歌枕名寄4073・親盛集(国七98・私98)
3255	素覺	
3256	素俊	夫木抄11541・歌枕名寄4111
3257	読人不知	
3258	相模	相模集(国三573・私I573)
3259	基良	統後拾遺集447・夫木抄10678・宝治百首3483
3260	俊成	新千載集1654・題林愚抄9191・為忠家初度百首484・明題和歌全集10292
3261	長兼	
3262	家衡	建保名所百首1084・和歌口伝144
3263	家隆	壬二集(国三895・私787)
3264	耀清	
3265	季宗	
3266	能宣	能宣集(国三230・国七29・私I230・私II25・私III29)
3267	順	順集(国三262・私I114・私II261)
3268	好忠	夫木抄10324・六華集1684・歌枕名寄7755・好忠集(国三475・私I475)
3269	経章	
3270	宗于	新千載集1448・伊勢集(国三384・私I384・私II388・私III432)・大和物語42
3271	為家	新撰六帖1187・夫木抄12206・拾遺風体集415
3272	隆祐	
3273	教縁	
3274	能因	能因法師集(国三60・私I60・私II110)
3275	和泉式部	和泉式部続集(国三206・私II206)
3276	中納言(好子内親王家)	夫木抄11539・広田社歌合承安二年(海上眺望二十九番左負)115
3277	家隆	洞院攝政家百首(国解319)・壬二集(国三2975・私2627)

番号	作者名	副 文 献
3278	匡房	夫木抄12207・歌枕名寄8758・堀河百首1442・匡房集(国七112・私II112)
3279	道濟	道濟集(国七248・私248)
3280	貫之	古今六帖324・夫木抄5161・貫之集(国三213・私I213)
3281	覺性法親王	夫木抄10658・歌枕名寄(4372・4414)・出觀集(国七420・私420)
3282	後鳥羽院	後鳥羽院御集(国四284・私284)・六華集680・歌枕名寄8363
3283	公経	夫木抄5202
3284	清輔	秋風集1155・清輔集(国三144・私144)・中古六歌仙92
3285	好忠	統後撰集1226・歌枕名寄4215
3286	越前(嘉福門院)	統後拾遺集1118・千五百番歌合(千四百五十七番右持)2915
3287	寛仁法親王	統後撰集1025
3288	行能	歌枕名寄8228
3289	猷門	
3290	素俊	
3291	人麿	玉葉集2099類歌・万葉集1156・古今六帖1831・夫木抄10247・人麿集(私II202・私III699)・隆源I伝13
3292	後鳥羽院	夫木抄11681・後鳥羽院御集(国四592・私592)
3293	為家	玉葉集2084・新撰六帖972・夫木抄(11709・13202)・歌枕名寄9643
3294	国信	
3295	重通	
3296	顯実	
3297	兼盛	兼盛集(国三145・私I145・私II40)
3298	重之	玉葉集2108・重之集(国三314・私314)
3299	好忠	好忠集(国三445・私I445)
3300	能宣	能宣集(国三129・国七32・私I129・私II28・私III32)
3301	崇仁(三条太皇太后宮)	夫木抄11521・歌枕名寄(4369・9634)
3302	教長	
3303	通方	
3304	夷氏	
3305	順徳院	統後拾遺集700・夫木抄15299・紫禁集(国七774・私774)
3306	良経	秋篠月清集(国三790・私790)・正治初度百首494
3307	為家	統古今集1730・六華集1636・歌枕名寄5042
3308	高光	統千載集764・高光集(国三30・私30)・多武峰少将物語83類歌
3309	冷泉院	新統古今集909・冷泉院御集(国七解1・私13)
3310	助信	新統古今集910・冷泉院御集(国七解2・私14)
3311	上東門院	玉葉集1115・歌枕名寄7766・和泉式部集(国三457・私I457)
3312	下新(四条太皇太后宮)	新統古今集912・四条宮下野集(国三186・私186)
3313	式部命婦	四条宮下野集(国三187・私187)
3314	公任	統千載集770
3315	朝忠	統千載集757(敦忠)・新後拾遺集844(敦忠)・雲葉集979・朝忠集(国三56・私I56・私II16)

番号	作者名	副 文 献
3167	順徳院	玉葉集2237・夫木抄10182・題林愚抄8873・明題和歌全集9976・紫禁集(国七795・私795)
3168	行尊	新後拾遺集1347・夫木抄15745・行尊集(私II117)
3169	大式三位	大式三位集(国三6・私I6)
3170	小弁	
3171	式子内親王	統後拾遺集1069・式子内親王集(国四364・私363)
3172	後鳥羽院	後鳥羽院御集(国四1710・1710)
3173	慈鎮	拾玉集(国三472・私470)・慈鎮和尚自歌合(十三番左持)118
3174	知家	
3175	寂蓮	統後拾遺集1068・六華集1756・為家千首932・中古類題・類題風月
3176	具親	新三十六人撰320
3177	土御門院	統古今集1696・土御門院御集(国七96・私96)
3178	良経	秋篠月清集(国三1509・私1509)
3179	実定	夫木抄14818・歌枕名寄490・林下集(国三353・私354)
3180	師輔	統千載集1835・九条右大臣集(国三9・私9)
3181	通視	千五百番歌合(七百二十番右持)1439・三百六十番歌合正治二年(秋四十二番左)371
3182	惠慶	雲葉集978・惠慶法師集(国三13・私10)
3183	戒善	新拾遺集1806・大和物語68
3184	道命	統詞花集884・道命阿闍梨集(国七38・私38)
3185	惠秀	大和物語57
3186	戒善	大和物語38
3187	丹後 (宣秋門院)	八幡若宮撰歌合建仁三年七月(十五番右持)30
3188	高倉 (八条院)	統後撰集1126・新三十六人撰209
3189	隆信	隆信集(国四232・私II232)
3190	経衡	別本和漢兼作集502
3191	忠良	
3192	為家	
3193	定綱	宝治百首3695
3194	経信	玉葉集2208・経信集(国三148・私I106・私III148)
3195	俊成	為忠家初度百首634
3196	経通	洞院撰政家百首1609
3197	土御門院	統古今集1656・雲葉集971・題林愚抄8607・明題和歌全集9710・歌枕名寄7889・土御門院御集(国七98・私98)
3198	基家	洞院撰政家百首1704
3199	国信	夫木抄9766・題林愚抄8611・歌枕名寄8388・堀河百首1395・明題和歌全集9714
3200	説人不知	夫木抄5666・歌枕名寄6327類歌・六百番陳状101類歌
3201	顯輔	夫木抄16968・顯輔集(国三141・私141)
3202	顯氏	夫木抄9146(賴氏)・歌枕名寄9381・宝治百首3458
3203	下野(西条太 皇太后宮)	夫木抄(10826・14877)・歌枕名寄9712・西条宮下野集(国三8・私8)

番号	作者名	副 文 献
3204	急鎖	歌枕名寄7991・最勝四天王院和歌162
3205	家衡	建保名所百首1156
3206	西行	山家集(国981・私I981)
3207	惟明親王	夫木抄12870・正治初度百首197
3208	資実	
3209	貫之	貫之集(国三309・私I311)
3210	和泉式部	和泉式部集(国三114・私I114)・和泉式部統集(国三526・私II526)
3211	道綱母	統後拾遺集1111・歌枕名寄1597・蜻蛉日記174
3212	後鳥羽院	夫木抄12360・歌枕名寄2151・後鳥羽院御集(国四588・私588)
3213	師夷	夫木抄12337(頼通)・栄花物語614
3214	雅実	夫木抄(9997通光・12346通光)・栄花物語619
3215	能因	新拾遺集1763・夫木抄12353・歌枕名寄8452・能因法師集(国三111・私I111・私II100)
3216	俊頼	夫木抄15752・散木奇歌集(国三1347・私I1339)・田上集(国七73・私II73)
3217	俊頼	新拾遺集1759・夫木抄15753・題林愚抄8708・明題和歌全集9811・歌枕名寄561・堀河百首1384・散木奇歌集(国三1253・私I1245)
3218	家隆	壬二集(国三1632・私1284)
3219	順徳院	統後撰集1018・歌枕名寄3207・建保名所百首1021・紫禁集(国七700・私700)
3220	公経	
3221	家隆	歌枕名寄3188・壬二集(国三682・私582)・家隆卿百番自歌合(九十七番右)194
3222	但馬 (備前門院)	統古今集1924(少符)
3223	道家	風雅集1800・新百人一首
3224	公経	千五百番歌合(千三百九十九番左勝)2798
3225	定家	統後撰集473・六華集987・歌枕名寄584・三百六十首和歌297・拾遺愚草(国1941・私1941)・定家卿百番自歌合(九十七番左負)193・最勝四天王院和歌236
3226	伊勢	伊勢集(国三426・私II431・私II155・私III156・私III470)
3227	俊頼	夫木抄(11001・12361)・散木奇歌集(国三1300・私I1292)
3228	師尚	夫木抄11121・歌枕名寄9543
3229	家隆	壬二集(国三2732・国三2921・私2384・私2573)
3230	雅成親王	統後撰集1170
3231	行平女	統後撰集897(中務)・信明集(国三115・私I115・私III63)・実方集(私I43)
3232	伊勢	新千載集1659・古今六帖3835・伊勢集(国三78・私I78・私II80・私III80)
3233	加賀(祐子 内親王家)	夫木抄9426
3234	好忠	夫木抄11324・歌枕名寄5859・好忠集(国三273・私I273)
3235	惟方	夫木抄14796(雅方)・歌枕名寄6028・粟田口別当入道集(国七171・私171)
3236	成茂	風雅集1708・歌枕名寄5029
3237	人麿	夫木抄11731・人麿集(私III696)
3238	小町	統古今集1641・歌枕名寄4286・夫木抄15906・小町集(国三78・私I77)
3239	和泉式部	

番号	作者名	副文	献
3095	実位		
3096	大式 (修明門院)	続後拾遺集1210	
3097	順徳院	続後撰集1205・紫禁集(国七800・私800)・新時代不同歌合(十二番右)78・百人一首100	
3098	隆信	隆信集(国四864・国七110・私I110・私II862)・今物語46	
3099	徽子女王	玉葉集2249・夫木抄9851・斎宮女御集(国三42・私I89・私II42・私III33)	
3100	土御門院	続千載集1792・土御門院御集(国七336・私336)	
3101	定頼	風雅集1795・定頼集(国七277・私II277)	
3102	清少納言	続千載集1858・清少納言集(国三25・私II25)	
3103	和泉式部	和泉式部続集(国三224・私II224)	
3104	土御門院	続後撰集1123・六華集1731・題林愚抄9202・土御門院百首84・明題和歌全集10303	
3105	実房	新後撰集1383・御室五十首94・三百六十番歌合正治二年(雜八番左)591	
3106	定家	拾遺愚草員外之外3873	
3107	読人不知	時明集(国七20・私20)	
3108	時明	時明集(国七21・私21)	
3109	覚忠	続拾遺集1127	
3110	倫門		
3111	良守		
3112	真昭		
3113	師光	続後拾遺集1096・夫木抄14231	
3114	摂津(二条太 皇太后宮)	前斎院撰津集(国七41・私41)	
3115	隆家	別本和漢兼作集38・栄花物語30	
3116	能因	能因法師集(国三251・私I251・私II113)	
3117	能因	能因法師集(国三151・私I151・私II114)	
3118	読人不知		
3119	読人不知	古今六帖895	
3120	定頼	続古今集825・歌枕名寄7800(宗頼)・定頼集(国三72・国七397・私I72・私II397)	
3121	俊成	長秋詠藻(国三554・私I554・私II107)	
3122	実有		
3123	小町	続古今集1850・歌枕名寄6645・小町集(国三96・私I95)	
3124	静観	続後撰集585・夫木抄8195・歌枕名寄1324	
3125	増基	増基法師集(国三79・私79)	
3126	周防内侍	周防内侍集(国三49・私49)	
3127	下野	日吉社撰歌合寛喜四年(四十二番右)84	
3128	俊平	夫木抄15760・宝治百首3588	
3129	道慶	夫木抄13902	
3130	讃岐 (二条院)		
3131	証蓮		

番号	作者名	副文	献
3132	実経	続千載集2010・円明寺関白集(国七91・私91)	
3133	知家	新撰六帖2558	
3134	義孝	続後撰集1117・義孝集(国三42・私42)	
3135	俊頼	夫木抄8488・六華集1642・題林愚抄6048・歌枕名寄5535・永久百首374・散木奇歌集(国三1281・私I1273)・明題和歌全集7042	
3136	基俊	続後撰集1173・言集集397・歌枕名寄6374・基俊集(国三99・私I99)	
3137	高倉 (八条院)	新千載集1308・歌枕名寄1546	
3138	馬内侍	夫木抄10070・歌枕名寄1625・馬内侍集(国三141・私141)・中務集(国三254・私I254)	
3139	定頼	定頼集(国七154・私II154)	
3140	道時		
3141	若水		
3142	実朝	金槐集(国四57・私I68・私II57)	
3143	道济	道济集(国七292・私292)	
3144	四条太皇 太后宮	公任集(国三2・私2)	
3145	公継	御室五十首152	
3146	公経		
3147	惠慶	惠慶法師集(国三119・私111)	
3148	中務(選子 内親王家)	風雅集640・大斎院御集(国三32・私II32)	
3149	中持(選子 内親王家)	大斎院御集(国三33・私II33)	
3150	孝標女	玉葉集697・新千載集1785・更級日記37	
3151	道济	道济集(国七270・私270)	
3152	有家	拾遺風体集457・六華集1764・内裏歌合建保二年(七十三番右持)146	
3153	後鳥羽院	続古今集363・雲葉集630・題林愚抄3337・後鳥羽院御集(国四1722・私1722)・明題和歌全集3991	
3154	道長		
3155	資季		
3156	後鳥羽院	後鳥羽院御集(国四1399・私1399)	
3157	惟方	新千載集1853・粟田口別当入道集(国七88・私88)	
3158	絵式部		
3159	光俊		
3160	隆信	隆信集(国四271・私II271)	
3161	丹後 (宜秋門院)	続後拾遺集430・千五百番歌合(八百八十番右持)1759	
3162	俊成	長秋詠藻(国三565・私I565)	
3163	尊海	続古今集656・題林愚抄5953・現存三十六人詩歌50・明題和歌全集6946	
3164	元性		
3165	良暹		
3166	範永	左京大夫八条山莊障子絵合(右)32	

番号	作者名	副 文 献
3023	良経	秋篠月清集(国三946・私946)・老若五十首歌合(二百三十一番右勝)462
3024	信実	統後撰集374・題林愚抄3896・信実集(国七61・私61)・明題和歌全集4655
3025	西行	玉葉集695・女玉集217・御裳灌集397・西行法師集(国三191・私191)・御裳灌川歌合(六番右勝)12・西行物語(文明本)137
3026	成範	別本和漢兼作集131
3027	修範	別本和漢兼作集258
3028	国基	国基集(国三143・私143)
3029	道命	統古今集1741・夫木抄5226・道命阿闍梨集(国七160・私159)
3030	赤染衛門	赤染衛門集(国三392・私1392)
3031	慈鎮	拾玉集(国三4197・私4223)
3032	公経	
3033	隆宗	
3034	季宗	統後撰集1111
3035	寂蓮	統後拾遺集1182・六華集1814・寂蓮法師集(私11528)・題林愚抄9553・類題・中古類題・明題和歌全集10781
3036	重家	重家集(国三573・私573)
3037	成仲	新後拾遺集750・成仲集(国七40・私40)
3038	小弁	
3039	和泉式部	和泉式部集(国三52・私152)
3040	西行	山家集(国三328・私1328)
3041	慈鎮	玉葉集699・拾玉集(国三5778・私5801)・老若五十首歌合(二百二十二番左負)443
3042	忠経	
3043	隆祐	秋風抄(序)・日吉社撰歌合寛喜四年(四十一番左)81
3044	知家	統後撰集1118・題林愚抄4180・歌枕名寄8538・歌合建保四年八月二十四日(十三番右勝)26・新三十六人撰278・蓮性陳状・井蛙抄522・統歌仙落書53・古今著聞集209・明題和歌全集4978
3045	実経	統後撰集1156・題林愚抄8508・明題和歌全集9611
3046	信実	新撰六帖219・夫木抄12744・題林愚抄9228・信実集(国七152・私152)・新三十六人撰310・明題和歌全集10329
3047	康光	統後撰集1115
3048	小弁	
3049	公経	歌枕名寄25
3050	雅経	明日香井集(国四759・私759)
3051	朱雀院	新千載集1803・夫木抄6369・朱雀院御集(国七12・私12)・大鏡71
3052	隠子	新千載集1804・夫木抄6370(種子)・朱雀院御集(国七13・私13)・大鏡72
3053	兼輔	統後拾遺集695・兼輔集(国三122・私1121・私1103・私1146)
3054	道真	夫木抄7960・大鏡17・神道集71・北野縁起・伴衞天神縁起
3055	忠岑	古今六帖372・夫木抄7703・忠岑集(国三62・国七44・私1144・私1168・私1162)
3056	山田	玉葉集2142・山田法師集(国七4・私4)
3057	慶政	
3058	長方	長方集(国四164・私163)

番号	作者名	副 文 献
3059	後鳥羽院	新千載集2009・後鳥羽院御集(国四1406・私1406)
3060	和泉式部	和泉式部統集(国三123・私1123)
3061	道真	
3062	兼輔	夫木抄13506・兼輔集(国三107・私1106・私1114・私1194)
3063	朝光	新千載集2018・夫木抄(10118・12111)・歌枕名寄5672・朝光集(国三50・私50)
3064	雅致	和泉式部集(国三252・私1252)
3065	赤染衛門	玉葉集2439・伊勢大輔集(国三129・国七93・私193・私1129・私1157)
3066	為家	新撰六帖1792・夫木抄14141・為家集(国七1426・私11423・私1350)
3067	浄意	統後撰集1147
3068	明尊	統後拾遺集1094
3069	道命	六華集1790・道命阿闍梨集(国七256・私254)
3070	定嗣	
3071	盛長	
3072	経長	統後撰集1152
3073	光頼	統後拾遺集1280・明題和歌全集10952・柱大納言入道殿御家集(国七20・私20)
3074	長方	夫木抄16790・題林愚抄10021・明題和歌全集10992
3075	隆衡	
3076	式子内親王	統後撰集1142・式子内親王集(国四344・私343)
3077	安子	新千載集2245
3078	村上天皇	新千載集2246
3079	小町	小町集(国三51・私150・私115)
3080	是則	統古今集1662・夫木抄11093・題林愚抄9056・明題和歌全集10157・歌枕名寄1600・是則集(国三42・私42)・定家十体104・三五記44(仲文)
3081	躬恒	玉葉集2190・題林愚抄9057・明題和歌全集10158・躬恒集(国三26・国七210・私148・私11276・私11209・私1126・私11413・私1169)
3082	貫之	統後拾遺集968・貫之集(国三199・国七91・私1199・私1191)
3083	能因	統古今集1757・歌枕名寄8124・能因法師集(国三235・私1235・私1109)
3084	忠定	統後拾遺集1104・歌枕名寄8079
3085	致平親王	統後拾遺集969
3086	為長	新千載集988・別本和漢兼作集263
3087	基俊	統古今集1758・歌枕名寄4526・基俊集(国三146・私1146・私1215・私1126)・中古六歌仙147
3088	覺性法親王	拾遺風体集427・出觀集(国七824・私824)
3089	後鳥羽院	後鳥羽院御集(国四594・私594)
3090	寂蓮	夫木抄14400・寂蓮法師集(国四90・私190)・中古類題
3091	孝標女	統後拾遺集1063・更級日記41
3092	道綱母	蜻蛉日記162
3093	俊賴	統古今集1787・題林愚抄(9107・9119)・明題和歌全集(10208・10220)・光俊集1225・堀河百首1320
3094	静仁法親王	新千載集1897

番号	作者名	副文	献
2949	基氏		
2950	経正	夫木抄10335・経正集(国七69・私69)	
2951	西行	山家集(国三538・私I 538)	
2952	定家	拾遺愚草(国三1370・私1370)	
2953	資子内親王	円融院御集(国七34・私34)	
2954	藤式部	統後撰集513・伊勢大輔集(国三83・国七19・私I 19・私II 83・私III 14)	
2955	行意		
2956	増基	新千載集1833・題林愚抄5803・明題和歌全集6794・増基法師集(国三26・私26)	
2957	好忠	夫木抄9951・歌枕名寄1255・好忠集(国三338・私I 338・私II 93)	
2958	中宮上総(堀川院)	中宮上総集(国七9・私9)	
2959	和泉式部	和泉式部集(国三291・私I 291・私I 382)	
2960	実方	実方集(国三71・国七28・私I 73・私II 71・私III 28)・高光集(国三6・私6)	
2961	道信	実方集(国七29・私III 29)	
2962	俊頼	風雅集1616・題林愚抄(6025・6032)・明題和歌全集(7019・7026)・堀河百首1096・散木奇歌集(国三628・私I 628)	
2963	師光	師光集(国四97・私82)	
2964	読入不知		
2965	信生	統古今集1631・題林愚抄6110・明題和歌全集7104	
2966	俊恵	林葉集(国三629・私629)	
2967	俊成	玉葉集1033・題林愚抄6125・明題和歌全集7119・長秋詠藻(国三574・私574)	
2968	清輔	新統古今集1804・久安百首962・清輔集(国三225・私225・私解)	
2969	倫円		
2970	相模	相模集(国三30・私I 30)	
2971	躬恒	大和物語208・大鏡82・和歌童蒙抄14・月刈藻集38	
2972	親降		
2973	俊成	為忠家後度百首322	
2974	公任	公任集(国三512・私512)	
2975	小弁		
2976	出羽弁	新千載集1145・範永集(国三148・私146)	
2977	俊頼	統古今集1739・散木奇歌集(国三532・私I 532)・田上集(国七25・私II 25)	
2978	隆信	隆信集(国四219・私II 219)・三百六十番歌合正治二年(雑五十五番左)685	
2979	俊恵	林葉集(国三503・私501)	
2980	顯房室	玉葉集1990詞	
2981	郁芳門院	玉葉集1990	
2982	読入不知	和泉式部統集(国三430・私II 430)	
2983	千里	夫木抄5127・千里集(国三78・私78)	
2984	匡衡	匡衡集(国七70・私70)	
2985	寛信	新千載集1444(基俊)・別本和漢兼作集576(定信)・閑月集227・基俊集(国三132・私I 132)	
2986	高倉(八条院)		

番号	作者名	副文	献
2987	康頼		
2988	西行	新後撰集388	
2989	寂蓮	夫木抄(11483・14297)・歌枕名寄3303・寂蓮法師集(国四62・私I 62)・中古類題	
2990	読入不知	公任集(国三113公任・私113公任)	
2991	清輔	清輔集(国三137・私137)・中古六歌仙94	
2992	隆信	隆信集(国四220・国七51・私I 51・私II 220)	
2993	良算		
2994	春誓	新三井集224	
2995	教定		
2996	越前(嘉陽門院)	老若五十首歌合(百二十九番右負)258	
2997	嘉言	嘉言集(国三5・私5)	
2998	実定	統古今集1743・明題和歌全集10775・林下集(国三296・私297)・治承三十六人歌合(二番左)24	
2999	頼政		
3000	俊恵	風雅集1576・林葉集(国三499・私497)	
3001	大輔(般富門院)	統千載集469	
3002	右近(選子内親王家)	風雅集609(選子内親王)・大齋院御集(国三121・私II 121)	
3003	大輔(選子内親王家)	夫木抄14908・大齋院御集(国三122・私II 122)	
3004	土御門院	統後拾遺集1028・土御門院御集(国七360・私360)	
3005	土御門院	統古今集1736・土御門院御集(国七2・私2)	
3006	道家		
3007	為家	秋風抄(序)	
3008	伊忠		
3009	但馬(藪野門院)	統千載集470	
3010	道家	撰政家月十首歌合(六十番左判)120判	
3011	重家		
3012	行円		
3013	成宗		
3014	信成		
3015	良実	統古今集1738	
3016	基氏		
3017	成実		
3018	実家	実家集(国七133・私133・私解)・頼政集(国三211・私I 211)	
3019	元性		
3020	顯昭	御室五十首631	
3021	顯仲	夫木抄5227・永久五年五月十一日内大臣忠通家歌合(月左)1	
3022	丹後(宣秋門院)	千五百番歌合(千四百八十五番右持)2971	

番号	作者名	副 文 献
2873	惠慶	夫木抄10068・惠慶法師集(国三203・私193)
2874	説人不知	夫木抄14737・越中守頼家歌合(木葉郷左)11
2875	西行	山家集(国三1038・私I1038)
2876	俊成女	最勝四天王院障子和歌184
2877	道家	統古今集1563・和漢兼作集622・歌枕名寄4746・新時代不同歌合(二番右)11・新三十六人撰95・井蛙抄364
2878	信実	信実集(国七52・私52)
2879	惠慶	惠慶法師集(国三98・私90)
2880	土御門院	土御門院御集(国七352・私352)
2881	雅経	新後拾遺集324・明日香井集(国四1215・私1215)・内裏歌合建保二年(三十二番右持)64・影供歌合建長三年九月(六十五番判)解
2882	家長	統後撰集290・日吉社撰歌合寛喜四年(十六番左)31
2883	兼氏	
2884	知家	
2885	資実	
2886	駒	六条齋院歌合(天喜五年八月)(鴨左持)17
2887	式子内親王	正治初度百首296・式子内親王集(国四294・私293)
2888	土御門院	統後撰集1157・題林愚抄8509・明題和歌全集9612・土御門院御集(国4・私4)
2889	季経	新拾遺集1654・夫木抄5702・歌枕名寄3322・六百番歌合(秋雨二十二番左持)403
2890	道命	玉葉集2244・道命阿闍梨集(国七257・私257)
2891	山田	山田法師集(国七6・私6)
2892	寛性法親王	夫木抄10655・歌枕名寄8756・出観集(国七447・私447)
2893	後鳥羽院	新後拾遺集351・夫木抄8400・歌枕名寄7870・後鳥羽院御集(私解23)
2894	順徳院	紫禁集(国七796・私796)
2895	忠通	統後拾遺集1301・田多民治集(国三200・私200)
2896	兼実	三百六十番歌合正治二年(秋二十番左)327・宝物集483
2897	慈鎮	拾玉集(国三1370・私1359)・三百六十番歌合正治二年(秋二十七番右)342・慈鎮和尚白歌合(十禅師七番右勝)169
2898	通親	
2899	国通	
2900	範兼	統後拾遺集339
2901	孝標女	更級日記65
2902	惠慶	新拾遺集1792・雲葉集537・惠慶法師集(国三23・私20)
2903	説人不知	金葉集初度本278・後葉集469・河原院歌合(月影漏屋左持)15
2904	高倉 (八条院)	新統古今集2035・内裏百番歌合建保四年(五十七番左勝)113
2905	実綱	
2906	俊頼	散木奇歌集(国三489・私I489)
2907	能因	能因法師集(国三94・私I94)
2908	頼政	頼政集(国三234・私I234)・水無瀬の玉藻
2909	俊成	新千載集500・夫木抄5200・題林愚抄4239・歌枕名寄7617・為忠家後度百首409・明題和歌全集5037

番号	作者名	副 文 献
2910	師光	歌枕名寄6413
2911	信実	信実集(国七66・私66)
2912	惠慶	
2913	行尊	玉葉集1132・行尊集(国三96・私I96・私II20)
2914	行意	統古今集403・雲葉集522・歌枕名寄2097
2915	顯信	
2916	俊恵	林葉集(国三464・私462)・中古六歌仙174
2917	高弁	統拾遺集596・明恵上人集(国四44・私44)
2918	行遍	
2919	清少納言	玉葉集2512・清少納言集(国三26・私II26)
2920	山田	山田法師集(国七27・私27)
2921	和泉式部	和泉式部集(国三120・私I120)・和泉式部統集(国三523・私II523)
2922	為義	
2923	敦忠	敦忠集(国三126・私I126)
2924	元良親王	統後拾遺集880・元良親王集(国三145・私140)
2925	道綱母	統古今集1609・蜻蛉日記179
2926	惠慶	惠慶法師集(国三118・私110)
2927	元輔	統千載集1775・元輔集(国三251・私II204・私III251)
2928	長明	長明集(国四94・私93)
2929	説人不知	統後撰集931
2930	和泉式部	和泉式部集(国三215・国三709・私I215・私I709)
2931	相模	相模集(国三469・私I469)
2932	貫之	古今六帖499・貫之集(国三637・私I621)
2933	元良親王	元良親王集(国三70・私67)
2934	土御門院	新千載集1806・土御門院御集(国七325・私325)
2935	道家	統拾遺集1017・道家百首93
2936	道家	雲葉集748
2937	兼経	
2938	和泉式部	和泉式部集(国三62・私I62・私III19・私IV46)
2939	季経	御室五十首342
2940	好忠	金葉集三奏本304・好忠集(国三304・私I304)
2941	西行	統拾遺集691・雲葉集761・山家集(国三1082・私I1082)・西行法師家集(国三478・私II477)・西行物語(文明本)182
2942	安法	統後拾遺集1045・安法法師集(国三66・私66)
2943	行尊	行尊集(国三95・私I95・私II19)
2944	玄實	統古今集1608・兼載雑談108・吉事談21・三因伝記14・菴心集2・六百番陳狀72・色葉和羅集429
2945	俊頼	夫木抄15879・歌枕名寄3615・堀河百首968・散木奇歌集(国三623・私I623)・今川了俊和歌所へ不審々々・二言抄53
2946	能因	能因法師集(国三231・私I231・私解)
2947	式子内親王	新千載集1824・正治初度百首297・式子内親王(国四295・私294)
2948	頼政	頼政集(国三277・私I277・私II14)・建春門院北面歌合(水鳥近馴五番右勝)30・長明無名抄7

番号	作者名	副文	献
2795	実房	御室五十首57	
2796	頼政	続後撰集97・新三十六人撰271(知家)	
2797	高遠	高遠集(国三40・私40)	
2798	実定	林下集(国三39・私39)	
2799	定家	続拾遺集979・別本和漢兼作集197・和漢兼作集247・拾遺愚草(国三2609・私2608)・定家卿百番自歌合(七十九番左負)157	
2800	高倉 (八条院)	玉葉集1872	
2801	証蓮		
2802	西行	山家集(国三156・私1156)	
2803	清輔	続古今集1529・暮春白川尚歯会和歌1・古今著聞集171	
2804	資隆	金葉集初度本79(経資)・金葉集三奏本70(隆頼)・後葉集63(隆頼)・続詞花集59(隆資)	
2805	敦家		
2806	仁実		
2807	頼宗	玉葉集1908・後葉集522・入道右大臣集(国三5・私5)	
2808	良経	秋篠月清集(国三962・私962)・仙洞句題五十首74・後京極殿御自歌合(五十六番左負)111類歌	
2809	実朝	金葉集(国四76・私171・私1176)	
2810	顯昭	雲葉集171・高良玉垂宮神秘書紙背和歌67	
2811	成茂	続古今集158・六華集262・歌枕名寄2116・三百六十首和歌76・明題和歌全集1092	
2812	読人不知	古今六帖4268・夫木抄13950・近江御息所歌合15・源氏物語古注(源氏権)340	
2813	能因	夫木抄13951・能因法師集(国三124類歌・私142・私1128)	
2814	康頼		
2815	実方	実方集(国三47・国七177・私148・私1147・私11177)	
2816	土御門院	続古今集1537・土御門院御集(国七279・私279)	
2817	道家	続古今集1412・道家百首92	
2818	高遠	玉葉集116・高遠集(国三270・私270)・明題和歌全集1000	
2819	師光	御室五十首758	
2820	顯昭	六百番歌合(十二番左負)83	
2821	小侍従		
2822	公実	堀河百首209・和歌色葉421	
2823	俊頼	月詣集224・夫木抄1818・歌枕名寄7043・堀河百首216・散木奇歌集(国三1258・私11250)	
2824	平恒	躬恒集(国七187・私17・私11186・私V42)	
2825	好忠	夫木抄594・好忠集(国三34・私134・私113)	
2826	顯仲	夫木抄1917・永久百首120	
2827	実方	夫木抄2018・円融院御集(国七10・私10)・実方集(国三12・私114・私1112)	
2828	円融院	夫木抄2019・円融院御集(国七11・私11)・実方集(国三13・私115・私1113)	
2829	隆祐		
2830	親継	続後撰集1045	
2831	俊成	夫木抄1993・御裳濯集176・歌枕名寄1649・俊成五社百首17	

番号	作者名	副文	献
2832	二条院	玉葉集2286・栄花物語461	
2833	上東門院	玉葉集2287・栄花物語462	
2834	下野門系太 皇太后宮	四条宮下野集(国三172・私172)	
2835	俊成女	洞院撰政家百首287・俊成卿女集(国四91・私95)	
2836	師尚	新後撰集1266	
2837	祇寿		
2838	俊成	長秋詠藻(国三121・私1121)	
2839	家隆	夫木抄8674・壬二集(国三2253・私1905)	
2840	和泉式部	和泉式部集(国三27・私127)	
2841	元良親王	歌枕名寄645・元良親王集(国三95・私92)	
2842	土御門院	土御門院御集(国七322・私322)	
2843	家良	後鳥羽院定家知家入道撰歌(家良)(国七10・国七38・私110・私138)	
2844	長家	続後撰集1050	
2845	定家	洞院撰政家百首330・拾遺愚草(国三1420・私1420)	
2846	為家	新撰六帖392・新三十六人撰243	
2847	澄舜		
2848	浄覚	拾玉集(国三5602公経・私5627公経)	
2849	中務	裸子内親王家歌合五月五日(六番右)12	
2850	和泉式部	和泉式部続集(国三370・私11370)	
2851	忠良		
2852	忠定	新後撰集1288	
2853	読人不知	玉葉集1728・秋風集959・元良親王集(国三63・私60)	
2854	道綱母	蜻蛉日記178	
2855	俊頼	夫木抄11349・歌枕名寄619・散木奇歌集(国三361・私1361)	
2856	好忠	夫木抄16729・好忠集(国三173・私1173)	
2857	好忠	好忠集(国三448・私1448)	
2858	西行	山家集(国三974・私1974)	
2859	読人不知	夫木抄3656・御裳濯集259(蓮阿)	
2860	猷門	夫木抄11243・歌枕名寄9512	
2861	信実	夫木抄12203・歌枕名寄8008・信実集(国七35・私35)	
2862	惠慶	惠慶法師集(国三148・私139)	
2863	読人不知		
2864	定家	夫木抄3507・六華集449・歌枕名寄1503・建保名所百首339・拾遺愚草(国三1229・私1229)・六花集注69	
2865	後鳥羽院	続後撰集224・後鳥羽院御集(私解15)	
2866	長方	長方集(国四65・私65)・女玉集404	
2867	忠兼		
2868	増基	続後拾遺集1239・増基法師集(国三32・私32)	
2869	赤染衛門	玉葉集1956・赤染衛門集(国三220・私1220)	
2870	花山院		
2871	道濟	道濟集(国七158・私158)	
2872	相模	相模集(国三74・私174)	

番号	作者名	副 文 献
2714	良経	続古今集1312・題林愚抄6924・秋篠月清集(国三1450・私1450)・新宮撰歌合建仁元年三月(三十四番左勝)67・明題和歌全集7991
2715	長方	続拾遺集971・別本和漢兼作集139・長方集(国四178・私177)
2716	定家	玉葉集1760・新千載集1460・拾遺愚草(国三2580・私2579)
2717	実経	続拾遺集1085
2718	知家	
2719	徽子女王	玉葉集1818・斎宮女御集(国三241・私11242)
2720	延子	続古今集1315・栄花物語140・世継物語2・雑々集38
2721	延子	栄花物語141・世継物語3・雑々集39
2722	延子	栄花物語143・世継物語5・雑々集40
2723	馬内侍	新拾遺集1236・馬内侍集(国三5・私5)
2724	和泉式部	玉葉集1819・和泉式部集(私IV101)・和泉式部続集(国三260・私11260)
2725	小弁	
2726	一条 (宣仁門院)	
2727	資季	
2728	為継	続後撰集886
2729	隆祐	隆祐集(国四211・私211)・隆祐朝臣百番自歌合(七十六番左)
2730	重時	
2731	糸乳母	金葉集三奏本454・続後撰集865・続詞花集658・玄玄集165・新時代不同歌合(二十七番左)158
2732	相模	続後撰集959・二八要抄・相模集(国三70・私170)
2733	実雄	
2734	御匣 (式乾門院)	続古今集1356・二八要抄・現存三十六人詩歌20・新時代不同歌合(二十九番右)173
2735	忠良	続古今集1318
2736	忠良	
2737	和泉式部	新拾遺集1376・和泉式部集(国三660・私1660・私IV163)
2738	和泉式部	和泉式部続集(国三626・私11626)
2739	伊尹	風雅集1327・一条摂政御集(国三18・私18)
2740	花山院	玉葉集1824
2741	兼実	
2742	式部	大木抄14607
2743	実氏	洞院摂政家百首1697
2744	家隆	続拾遺集479・壬二集(国三2086・私1738)
2745	清輔	中古六歌仙68
2746	秀能	大木抄11559・歌枕名寄4724・如願法師集(国七156・私156)
2747	由性	寛平御集(国七1・私1)
2748	読人不知	続後撰集8・題林愚抄259・明題和歌全集329
2749	公任	公任集(国三191・私191)
2750	妍子	栄花物語183
2751	道綱母	玉葉集1611・蜻蛉日記223
2752	和泉式部	和泉式部続集(国三93・私1193)

番号	作者名	副 文 献
2753	顯仲	
2754	読人不知	
2755	真昭	
2756	元輔	玉葉集39・元輔集(国三19・私1119)
2757	選子内親王	玉葉集1832詞・円融院御集(国七56・私56)
2758	円融院	玉葉集1832・関月集9・円融院御集(国七57・私57)
2759	雅成親王	続拾遺集472・雅成親王集(国七45・私45)
2760	公任	公任集(国三250・私250)
2761	赤染衛門	玉葉集1911・題林愚抄1324・赤染衛門集(国三489・私1489・私1129)・明題和歌全集1750
2762	一条命婦	
2763	読人不知	
2764	秀能	続後撰集53・如願法師集(国七153・私153)
2765	具親	
2766	光俊	宣治百首424・閑窓撰歌合建長三年(三十二番右)63
2767	資子内親王	
2768	実氏	
2769	兼澄	歌枕名寄5388・兼澄集(私三177・私11123)
2770	嘉言	大木抄8297・歌枕名寄665(好忠)・嘉言集(国三88・私89)
2771	重之女	重之女集(国七5・私5)
2772	行尊	行尊集(国三97・私197・私1121)
2773	基家	続古今集1496・新時代不同歌合(二十三番右)138
2774	基良	
2775	実房	文治六年女御入内和歌51
2776	覚遍	檜葉集767
2777	道長	
2778	具平親王	玉葉集168・和漢兼作集249
2779	後鳥羽院	続後撰集114・後鳥羽院御集(国1708・私1708)
2780	式子内親王	続後撰集112・式子内親王集(国四333・私332)・秋篠月清集(国三1041・1041)
2781	良経	続後撰集113・秋篠月清集(国三1042・私1042)
2782	良因	檜葉集35
2783	行意	
2784	基俊	大木抄1510・永祿奈良房歌合(一番左勝)1(大納言君光寛)
2785	国基	続古今集1410・国基集(国三73・私73)・新時代不同歌合(三十七番左)218
2786	好忠	大木抄11920・歌枕名寄3701・好忠集(国三75・私175)
2787	道時	
2788	国基	国基集(国三74・私74)
2789	信繁	
2790	慶増	
2791	読人不知	俊忠集(国三36・私136・私1121)
2792	読人不知	続千載集120・御裳灌集118(生光女)・明題和歌全集1158
2793	印性	
2794	良経	秋篠月清集(国三947・私947)・老若五十首歌合(二百四十番右勝)480

番号	作者名	副 文 献
2643	光孝天皇	統後撰集896・仁和御集(国三2・私2)
2644	清少納言	清少納言集(国三39・私1139)
2645	和泉式部	玉葉集1774・和泉式部統集(国三284・私11284)・和泉式部集(私1127)
2646	重之女	重之女集(国七82・私82)
2647	小大進(花園左大臣家)	俊忠集(国三6・私116・私1144)・堀河院艶書合37
2648	甲斐	新統古今集1498
2649	周防内侍	周防内侍集(国三51・私51)
2650	最智	
2651	宣経	
2652	説人不知	
2653	醍醐天皇	
2654	高明	西宮前左大臣御集(国三22・私22)
2655	説人不知	統古今集1210・二八要抄・伊勢物語52・袖中抄121
2656	実国	実国集(国四45・私45)
2657	讀岐	統千載集1488・題林愚抄8134・明題和歌全集9235・二条院讀岐集(国四55・私55)・歌仙落書103
2658	後鳥羽院	後鳥羽院御集(国四576・私576)
2659	道家	光明峰寺撰政家歌合(二十四番左勝)47(良実)
2660	信実	統古今集1321・雲葉集989・夫木抄15126・題林愚抄8267・宝治百首3182・三十六人大歌合弘長二年(十六番左)175・明題和歌全集9368
2661	成茂	
2662	俊頼	夫木抄12781・高良玉垂宮神秘書紙背和歌87・散木奇歌集(国三1125・私11117)・和歌一字抄699
2663	顯隆	
2664	信実	統千載集1548・新撰六帖1369・信実集(国七125・私125)
2665	若水	
2666	兼宗	夫木抄16663・六百番歌合(寄遊女恋十四番左勝)1167
2667	長方	長方集(国四141・私140)
2668	顯房室	
2669	惟規	金葉集二度本395・惟規集(国七32・私32)
2670	成清	
2671	忠成	
2672	民部卿典侍	統後拾遺集966・光明峰寺撰政家歌合(百番右持)199・明題和歌全集9418
2673	肥後	統後撰集709・統詞花集514・二八要抄・堀河院艶書合12
2674	道経	
2675	定家	統千載集1547・拾遺愚草(国三2077・私2077)
2676	家長	洞院撰政家百首1455
2677	登蓮	統後拾遺集938・夫木抄10717・歌枕名寄9613・登蓮恋百首31
2678	顯綱	顯綱集(国三104・私104)
2679	民部卿典侍	統後撰集951・題林愚抄8318・光明峰寺撰政家歌合(八十九番右持)177・明題和歌全集9420

番号	作者名	副 文 献
2680	小宰相 (承明門院)	
2681	村上天皇	村上御集(国七88・私88)
2682	徽子女王	統後拾遺集939・二八要抄・齋宮女御集(国三94・私1125・私1195)・村上御集(国七32・私32)
2683	深養父	深養父集(国三38・私138・私1117)
2684	範兼	
2685	隆祐	統古今集1320・題林愚抄7685・宝治百首2667・明題和歌全集8776
2686	実国	統千載集1857・実国集(国四62・私82)・師光集(私37)
2687	頼資	
2688	定家	統後撰集893・六華集1651・歌枕名寄7198・二八要抄・拾遺愚草(国三1159・私1159)・定家卿百番自歌合(五十九番右勝)118・定家家隆兩卿撰歌合(三十六番左)71
2689	勝命	統詞花集621(親重)
2690	西行	山家集(国三672・私672)・西行法師家集(国三371・私370)
2691	俊成	久安百首869・長秋詠藻(国三68・私168)
2692	家隆	統千載集892・壬二集(国三672・私572)・家隆卿百番自歌合(六十九番左)137・定家家隆兩卿撰歌合(三十九番右)78
2693	小宰相 (承明門院)	
2694	行家	統千載集1487・題林愚抄8073・宝治百首3065・明題和歌全集9174
2695	顯昭	夫木抄12738・六百番歌合(寄草恋十七番左負)1053・六百番陳状184
2696	耀清	
2697	好忠	夫木抄8762・歌枕名寄6308・好忠集(国三254・私1254)
2698	説人不知	元良親王集(国三80・私77)
2699	道家	統千載集1427・題林愚抄6942・洞院撰政家百首1288・明題和歌全集8009
2700	家隆	洞院撰政家百首(解254)・壬二集(国三2793・私2445)
2701	和泉式部	和泉式部統集(国三126・私1126)
2702	和泉式部	統後撰集962・和泉式部統集(国三124・私1124)・和泉式部集(私1120)
2703	朝光	朝光集(国三73・私73)
2704	和泉式部	玉葉集1823・和泉式部集(国三812・私1812・私1100)
2705	和泉式部	和泉式部集(国三171・私1171)・和泉式部統集(国三567・私11567)
2706	顯徳院	統後撰集954・紫禁集(国七875・私875)・龜山殿五首歌合文永二年九月(四十五番判)83判
2707	公経	新後拾遺集1154・洞院撰政家百首(解170)
2708	定家	玉葉集1466・題林愚抄7317・明題和歌全集8402・拾遺愚草(国三869・私869)・六百番歌合(晚恋二十四番左勝)827・并蛙抄281・梨本集
2709	隆祐	隆祐集(国四21・私21)
2710	少将内侍	玉葉集1641
2711	按察 (鷹司院)	
2712	道綱母	統千載集1489・蛸蛤日記161
2713	資実	

番号	作者名	副 文 献
2576	三河(法性寺入道前關白家)	新千載集1565・言葉集116
2577	慈鎮	統後撰集953・題林愚抄7041・明題和歌全集8108・拾玉集(国三4645・私4671)
2578	定家	拾遺愚草(国三2078・私2078)
2579	忠良	
2580	家隆	壬二集(国三1325・私977)・日吉社撰歌合寛喜四年(三十七番左)73
2581	経正	経正集(国七76・私76)
2582	読人不知	玉葉集1580
2583	成助	玉葉集1801
2584	公教	
2585	重家	
2586	本院侍従	統古今集1229(忠義公)・本院侍従集(国三32・私32)・新時代不同歌合(十九番左)109
2587	重之女	玉葉集1792・重之女集(国七80・私80)
2588	相模	玉葉集1793・相模集(国三563・私I 563)
2589	小大君	統後撰集1007・小大君集(国三107・私I 107・私II 137・私III 21)・二八要抄
2590	寂蓮	統後撰集1000・類題風月・寂蓮法師集(私II 448)・千五百番歌合(千九百九十五番右持)2389
2591	頼氏	統拾遺集1089
2592	為氏	新後拾遺集1253
2593	基俊	統後撰集1005・統詞花集640・基俊集(国三68・私I 68)
2594	安芸(待賢門院)	久安百首1271
2595	和泉式部	玉葉集1814・和泉式部集(私IV 124)・和泉式部統集(国三276・私II 276)
2596	和泉式部	秋風集966・和泉式部統集(国三296・私II 296)
2597	読人不知	統後拾遺集949・清慎公集(私152)・義孝集(国三54・私54)
2598	右衛門佐(高松院)	統古今集1257・橋葉集464
2599	高倉(八条院)	統後撰集1001・六華集1090
2600	小宰相(承明門院)	統後撰集723・遠島御歌合(五十八番右持)116・三十六人大歌合弘長三年(四番右)60・女房三十六人歌合83
2601	顯昭	統古今集1379
2602	親盛	月詣集369・親盛集(国七81・私81)
2603	寂然	寂然法師集(国七77・私III 77)
2604	寂然	月詣集348・寂然法師集(国七76・私III 76)
2605	西行	統古今集1374・雲葉集1030・西行法師集(国三737・私II 736)
2606	西行	統古今集1338・山家集(国三1285・私I 1285)・西行法師家集(国三413・私362)・二八要抄・平家物語(延慶本)186
2607	季継	
2608	和泉式部	統後撰集949・和泉式部集(国三216・私I 216・私III 72・私IV 123)・和泉式部統集(国三270・私II 270)

番号	作者名	副 文 献
2609	中宮上総(堀川院)	
2610	大輔(殿宮門院)	統後撰集798
2611	伯耆(土御門院)	
2612	成助	
2613	重基	関白内大臣家歌合保安二年(恋四番左持)49
2614	師光	太皇太后宮大進清輔朝臣家歌合(二十五番右勝)50・三百六十番歌合正治二年(雜三十五番左)645
2615	家良	
2616	俊成	統古今集1363・長秋詠藻(国三331・私I 331)
2617	読人不知	長秋詠藻(国三332・私I 332)
2618	左衛門佐(待賢門院)	
2619	読人不知	統後撰集854(敦慶親王家大和)・大和物語288
2620	実頼	統後撰集855・大和物語289
2621	御匣(式乾門院)	
2622	実雄	統後拾遺集955
2623	西行(二条太皇太后宮)	大木抄5833・堀河院艶書合33
2624	敦忠	新千載集1526・敦忠集(私I 24・私II 17)
2625	師輔	統千載集1422・九条右大臣集(国三27・私27)
2626	読人不知	玉葉集1635・一条摂政御集(国三8・私8)
2627	実朝	金槐集(国四418・私I 424・私II 418)
2628	実朝	風雅集1286・金槐集(国四421・私I 407・私II 421)
2629	家隆	壬二集(国三879・私772)
2630	読人不知	元良親王集(国三82・私79)
2631	貫之	統後撰集791・古今六帖3213・貫之集(国三629・私I 613)
2632	家隆	統後撰集925・壬二集(国三1306・私958)・日吉社撰歌合寛喜四年(三十三番左)65
2633	定頼	玉葉集1647・定頼集(国七115・私II 115)
2634	兼澄	兼澄集(国三108・私I 62・私II 108)
2635	教実	統後撰集875・洞院撰政家百首1391・二八要抄・撰政家月十首歌合(五十五番判)110判
2636	基家	統後拾遺集958・洞院撰政家百首1402
2637	俊恵	統古今集1266・橋葉集420・題林愚抄7833・光俊集1126・林葉集(国三786・私786)・明題和歌全集8927
2638	蓮生	統後拾遺集956・新和歌集529
2639	道信	道信集(国三5・私I 5・私II 8)
2640	顯綱	玉葉集1733・顯綱集(国三53・私53)
2641	読人不知	統後拾遺集1132・顯綱集(国三50・私50)
2642	和泉式部	和泉式部統集(国三502・国三644・私II 502・私II 644)

番号	作者名	副 文 献
2510	実方	夫木抄9013・実方集(国三309・国七86・私II309・私III86)
2511	読人不知	
2512	時明	時明集(国七2・私2)
2513	讃岐 (二条院)	新千載集1418
2514	下野	新千載集1575・題林愚抄7631・明題和歌全集8720・日吉社撰歌合寛喜四年(三十六番左)71
2515	実朝	金槐集(国四425・私I373・私II425)
2516	紀伊(皇子 内親王家)	夫木抄9842・歌枕名寄6678
2517	信実	夫木抄9876・歌枕名寄6348・宝治百首2702
2518	小宰相 (承明門院)	統後拾遺集859・歌枕名寄9198・宝治百首3192
2519	俊成女	統千載集1428・俊成卿女集(国四149・私153)
2520	読人不知	
2521	和泉式部	和泉式部集(国三209・私I209)
2522	醍醐天皇	玉葉集1423
2523	元良親王	夫木抄13263・元良親王集(国三99・私96)
2524	朝忠	新後拾遺集1164・朝忠集(国三28・私I28・私II42)
2525	定頼	定頼集(国三70・国七394・私I70・私II394)
2526	顯季	堀河百首1205・六条修理大夫集(国三256・私256)
2527	読人不知	夫木抄13270・檜葉集423(覚雅)
2528	仲実	夫木抄11361
2529	新少将	内大臣歌合元永元年十月二日(恋六番左俊持・基負)58
2530	師輔	統後拾遺集772(読人不知)・九条右大臣集(国三13右衛門・私13)
2531	定家	統後拾遺集824・題林愚抄7885・拾遺愚草(国三2570・私2569)・明題和歌全集8981
2532	但馬 (藏門院)	新千載集1397・洞院撰政治家百首1381
2533	実定	
2534	定家	統古今集1088・夫木抄11769・歌枕名寄3496・建保名所百首795・拾遺愚草(国三1267・私1267)・定家卿百番自歌合(七十八番右持)156
2535	和泉式部	統後撰集942・統詞花集604・歌枕名寄(4801・8414)・和泉式部集(国三741・私I741・私IV94)
2536	忠岑	統古今集1227・夫木抄15770・忠岑集(私解12)・左兵衛佐定文歌合(左持)31
2537	小町	統古今集1325・金玉集71(仲文)・小町集(国三80・私I79)・仲文集(国三1)・三十人撰103(仲文)・三十六人撰123(仲文)
2538	醍醐天皇	玉葉集1359
2539	道家	
2540	小宰相 (承明門院)	
2541	大輔 (般當門院)	夫木抄15824

番号	作者名	副 文 献
2542	家隆	六華集1650・歌枕名寄8947・壬二集(国三1904・私1556)・定家家隆兩卿撰歌合(四十六番右)92
2543	俊成	新千載集1614・題林愚抄7169・歌枕名寄7930・長秋詠藻(国三355・私I355)・明題和歌全集8236
2544	読人不知	
2545	大式 (脩明門院)	統古今集1350・題林愚抄7657・明題和歌全集8747
2546	道家	
2547	経通	洞院撰政治家百首1311
2548	花山院	新統古今集507
2549	小町	小町集(国三61・私I60・私II44)
2550	俊頼	歌枕名寄6767・散木奇歌集(国三1028・私I1020)・関白内大臣歌合保安二年(恋一番左負)43
2551	読人不知	元良親王集(国三169・私164)
2552	忠岑	玉葉集1624・古今六帖3978・忠岑集(国三23・国七13・私II13・私III17・私IV23)
2553	経信	経信集(国三226・私III226)
2554	光孝天皇	統後撰集851・仁和御集(国三13・私13・私解)
2555	宇多天皇	新千載集1088・寛平御集(国七13・私13)
2556	二条 (女藏人)	玉葉集1820・統後拾遺集886(詞)
2557	醍醐天皇	統後拾遺集886
2558	時平	統後拾遺集885・大和物語264・袖中抄1021
2559	伊勢	新千載集1513・伊勢集(国三423・私I423・私II427・私II499・私II91・私III466・私III90)
2560	元良親王	元良親王集(国三94・私91)
2561	仁善子	大和物語35
2562	徽子女王	玉葉集1455・齋宮女御集(国三5・私I1・私II5)・村上御集(国七7・私7)
2563	東三条院	玉葉集1473(生子)・内藏院御集(国七47・私47)
2564	周子	玉葉集1360
2565	実方	玉葉集1722・実方集(国三202・国七50・私II202・私III50)
2566	忠通	玉葉集1791・田多民治集(国三142・私142)
2567	忠教	統後撰集708・統詞花集513・堀河院艶書合11・二八要抄
2568	顯輔	統後撰集999・題林愚抄7089・明題和歌全集8156
2569	定家	新拾遺集1260・題林愚抄8085・光俊集1141・拾遺愚草(国三2591・私2590)・光明峰寺撰政治家歌合(十三番右勝)26・明題和歌全集9186
2570	家隆	壬二集(国三2848・私2500)・光明峰寺撰政治家歌合(十五番左負)29
2571	友則	統千載集1538・友則集(国三50・私50)
2572	嘉言	新千載集1512・嘉言集(国三75・私76)
2573	好忠	統後撰集928・好忠集(国三233・私I233)・源氏物語古注(紫明抄)849
2574	読人不知	兼澄集(国三53・私I22・私II53)
2575	兼澄	兼澄集(国三54・私I23・私II54)

番号	作者名	副文獻
2436	顯昭	統古今集1141・題林愚抄7404・明題和歌全集8434・8489・光俊集1088・六百番歌合(寄月恋一番左勝)901
2437	兼盛	兼盛集(国三43・私143)
2438	中務	統古今集1248・内裏歌合天徳四年(十八番右持)37・俊頼髓腦44・袋草紙(356・564・631)・和歌童蒙抄897・内大臣歌合元永元年十月二日(四番判)54判・千五百番歌合(九百三番判)1805判
2439	人麿	古今六帖2883・人麿集(私II357・私III477)
2440	赤人	統後拾遺集855・赤人集(国三213・私I213・私II94)
2441	伊尹	風雅集1225(朝光)・馬内侍集(国三25・私25)
2442	読人不知	統古今集213(敦忠)・敦忠集(国三125・私I125)
2443	兼澄	兼澄集(国三136・私I98・私II136)
2444	和泉式部	和泉式部集(国三219・私I219)
2445	道命	道命集(国七71・私71)
2446	五節	
2447	兼輔	兼輔集(国三32・私I32・私II63・私III49・私IV29)
2448	定頼	定頼集(国七152・私II152)
2449	和泉式部	和泉式部統集(国三138・私II138)
2450	宇多天皇	伊勢集(国三235・私I235・私II234・私III234)
2451	元良親王	元良親王集(国三20・私20)
2452	朝光	朝光集(国三70・私70)
2453	道家	
2454	為氏	
2455	忠季	西宮歌合(九番右持)18
2456	大夫典侍	西宮歌合(十番左持)19
2457	貫之	新統古今集1448・古今六帖2711・貫之集(国三686・私I668)
2458	読人不知	新拾遺集1011・天慶二年二月二十八日貫之歌合(恋左)28
2459	読人不知	田多民治集(国三213・私213)
2460	実方	統千載集439・実方集(国三313・国七92・私II313・私III92)
2461	寛性法親王	出観集(国七719・私719)
2462	好忠	統詞花集572・好忠集(国三214・私I214)・奥義抄449
2463	実朝	金槐集(国四266・私I202・私II266)
2464	隆親	新千載集1525・題林愚抄7998・明題和歌全集9096・宝治百首2884
2465	基良	宝治百首2883
2466	読人不知	新統古今集1515(師輔)・九条右大臣集(国三100・私100)
2467	兼家	統拾遺集1018・蜻蛉日記17
2468	有家	千五百番歌合(千三百三十一番左勝)2660
2469	重時	玉葉集1370・題林愚抄7325・明題和歌全集8410
2470	右衛門佐 (高松院)	檜葉集430
2471	読人不知	基俊集(国三136・私I136)
2472	基俊	基俊集(国三137・私I137)
2473	宣旨 (二条院)	玉葉集1515・弁乳母集(国三90・私89)

番号	作者名	副文獻
2474	頼通	玉葉集1516・弁乳母集(国三91・私90)
2475	実方	玉葉集1514・実方集(国三297・国七41・私II297・私III41)
2476	読人不知	陽成院親王二人歌合(右)14
2477	盛家	新後拾遺集949(読人不知)・内大臣家歌合元永元年十月二日(恋八番左俊持・基勝)62(盛方)
2478	定家	統古今集1249・拾遺愚草(国三2661・私2660)
2479	家隆	洞院摂政家百首1421・壬二集(国三1511・私I163)・八雲のしをり
2480	行能	統後撰集732
2481	孝標女	更級日記81
2482	和泉式部	統千載集1420・雲葉集613・和泉式部集(国三889・私I889・私IV84)・和泉式部統集(国三599・私II599)・和泉式部日記68
2483	别当 (皇嘉門院)	右大臣家歌合安元元年(恋恋十番左持)59
2484	式子内親王	統後拾遺集898・式子内親王集(国四281・私280)
2485	経通	内裏百番歌合建保四年(八十四番右持)168
2486	有教	
2487	大式 (格明門院)	統後撰集977
2488	俊成女	統古今集1178・千五百番歌合(千三百十五番右持)2629
2489	後鳥羽院	建仁元年仙洞五十首270・後鳥羽院御集(国四1194・私1194)
2490	大輔 (坂富門院)	坂富門院大輔集(国三136・国七59・私I136・私II59)
2491	寂然	寂然法師集(国七79・私III79)
2492	西行	玉葉集1700・山家集(国三1270・私1270)・西行法師集(国三647・私II646)
2493	覚綱	治承三十六人歌合(十三番右)257(覚盛)
2494	元真	統後拾遺集848・元真集(国三296・私296)
2495	好忠	好忠集(国三351・私I351・私II99)・夫木抄(7551・15596)
2496	実経	
2497	資季	統後撰集922・題林愚抄8168・光明峰寺摂政家歌合(六番左負)11・明題和歌全集9269
2498	下野	統後拾遺集879・題林愚抄8214・明題和歌全集9315・光明峰寺摂政家歌合(六十四番右持)128・二八要抄
2499	人麿	夫木抄14635・人麿集(私II358)
2500	師重	
2501	崇徳院	夫木抄16577・久安百首77
2502	業平	統千載集1397・和泉式部日記137・伊勢物語131・二八要抄・源氏物語古注(源氏積)398・源氏物語古注(河海抄)1315
2503	実方	夫木抄8882・実方集(国三119・国七72・私II119・私III72)
2504	読人不知	歌枕名寄6503・実方集(国七73・私III73)
2505	道助法親王	題林愚抄7752・宝治百首2799・明題和歌全集8846
2506	範季	
2507	兼盛	統千載集1545・兼盛集(国三31・私I31)
2508	家隆	壬二集(国三2730・私2382)
2509	定家	拾遺愚草(国三2589)

番号	作者名	副 文 献
2361	貫之	玉葉集1667・貫之集(国三602・私I 586)
2362	徽子女王	夫木抄5543・斎宮女御集(国三120・私I 66・私II 121・私III 20・私IV 8)・村上御集(国七62・私62)
2363	村上大皇	斎宮女御集(国三121・私I 67・私II 122)・村上御集(国七63・私63)
2364	読人不知	玉葉集1665・兼輔集(国三49・私I 49・私II 76)
2365	兼輔	玉葉集1666・兼輔集(国三50・私I 50・私II 77・私III 70・私IV 51)
2366	読人不知	玉葉集1677・一条抵政御集(国三20・私20)
2367	定頼	定頼集(国七130・私II 130)
2368	和泉式部	和泉式部集(国三54・私II 54)
2369	実経	続拾遺集1077
2370	信実	題林愚抄6970・院御歌合宝治元年(九十七番右負)194・明題和歌全集8037
2371	三条院	新千載集1489・栄花物語84
2372	徽子女王	村上御集(国七94・私94)
2373	按察 (鷹司院)	
2374	少将内侍	続千載集1541・閑窓撰歌合建長三年(五十番左)98
2375	高明	夫木抄17160・西宮左大臣御集(国三56・私56)・了俊日記15
2376	和泉式部	和泉式部集(国三678・私I 678・私III 56・私IV 87)
2377	範永	続後拾遺集743・範永集(国三26・私26)
2378	師時	別本和漢兼作集93
2379	匡房	続古今集1378・言葉集36・江帥集(国三186・私I 186)・内裏後番歌合承暦二年(十五番右勝)30
2380	雅兼	内大臣家歌合元永元年十月二日(恋三番右負)解
2381	重家	続古今集1276・重家集(国七370・私370)・太皇太后宮亮経盛朝臣家歌合(恋一番左勝)97
2382	雅光	院御歌合宝治元年(九十八番右勝)196
2383	御匣 (式乾門院)	続拾遺集1059
2384	定家	拾遺愚草(国三2639・私2638)
2385	重時	
2386	証運	
2387	光頼	続古今集1212・桂大納言入道御集(国七12・私12)
2388	長方	続古今集1068・長方集(国四142・私141)
2389	高倉 (八条院)	続古今集1213
2390	後鳥羽院	
2391	肥後	続後撰集903
2392	相模	玉葉集1536・相模集(国三304・私I 304)
2393	重之女	玉葉集1578・重之女集(国七79・私79)
2394	和泉式部	
2395	和泉式部	和泉式部集(国三685・私I 685)
2396	道家	
2397	伊成	

番号	作者名	副 文 献
2398	資隆	源林影葉集(国七63・私63)
2399	顯昭	
2400	琳賢	
2401	登運	登運恋百首18・歌仙落書88
2402	増基	増基法師集(国三107・私107)
2403	貫之	古今六帖1314・夫木抄17094・貫之集(国三631・私I 615)
2404	匡衡	新続古今集1386・匡衡集(国七89・私89)
2405	和泉式部	和泉式部集(国三655・私I 655)・和泉式部集(国三584・私II 584)
2406	実氏	続後拾遺集929・洞院撰政家百首1297
2407	高明	玉葉集1345・西宮左大臣御集(国三36・私36)
2408	公任	玉葉集1768・公任集(国三558・私558)
2409	馬内侍	馬内侍集(国三74・私74)
2410	小町	続後撰集993
2411	読人不知	九条右大臣集(国三45・私45)
2412	和泉式部	和泉式部集(国三517・私II 517)
2413	道信	道信集(国三2・私I 2・私II 2)
2414	実方	実方集(国三142・国七61・私I 110・私II 115・私III 61)
2415	顯輔	新千載集1449・顯輔集(国三37・私37)
2416	定家	拾遺愚草(国三2074・私2074)
2417	光成	続拾遺集1065・題林愚抄8101・明題和歌全集9202
2418	弁内侍	続古今集1105・雲葉集1001(少将内侍)・宝治百首3075
2419	読人不知	万代集3666(浄覚)
2420	和泉式部	玉葉集1679・和泉式部集(国三558・私I 558)
2421	和泉式部	続千載集1626・和泉式部集(国三572・私I 572・私IV 131)
2422	和泉式部	和泉式部集(国三591・私I 591)
2423	俊忠	俊忠集(国三45・私I 45・私II 27)
2424	定家	続後撰集849・拾遺愚草(国三2655・私2654)・定家卿百番自歌合(六十三番右持)126
2425	順徳院	続後撰集868・内裏百番歌合建保四年(八十一番左勝)161・新三十六人撰30・二八要抄・和歌口伝233
2426	中納言 (尚侍家)	続後撰集967・女房三十六人歌合96
2427	資賢	続後撰集867
2428	通具	続古今集1138
2429	家隆	玉葉集1656・定家家隆両卿撰歌合(三十一番右)62・壬二集(国三2011・私1663)
2430	兼経	
2431	基良	新後撰集1065・題林愚抄7409・明題和歌全集8494・宝治百首2403
2432	少将内侍	続古今集1137・明題和歌全集8449・閑窓撰歌合建長三年(三十九番左)76
2433	国信	続古今集1247・題林愚抄7324・明題和歌全集8409・源宰相中侍家和歌合康和二年(十三番左勝)25
2434	兼実	
2435	顯家	続拾遺集974・題林愚抄6889・明題和歌全集7955

番号	作者名	副文	献
2291	和泉式部	玉葉集1691・新後拾遺集1076・和泉式部集(国三211・国三619・私I211・私I619・私III42・私IV61)	
2292	秀能	夫木抄11611・歌枕名寄8611・如願法師集(国七216・私216)	
2293	読人不知	林下集(国三225・私226)	
2294	兼輔	兼輔集(国三54・私I54・私II15・私III84・私IV95)	
2295	定家	統後撰集757・歌枕名寄8384・拾遺愚草(国三1151・私1151)・定家御百番自歌合(五十六番左持)111・定家家隆兩卿撰歌合(三十三番左)65・明題和歌全集8804	
2296	家隆	洞院撰政家百首(解246)・壬二集(国三2773・私2425)	
2297	長家	統後撰集758・詞林拾葉	
2298	和泉式部	新拾遺集1026・夫木抄10328・歌枕名寄7737・和泉式部集(国三563・私I563・私IV159)	
2299	小犬君	新千載集1631・夫木抄10295・小犬君集(国三150・私I148・私II49・私III16・私IV19)	
2300	貫之	夫木抄3760・歌枕名寄3816・貫之集(国三37・私I37)	
2301	伊勢	古今六帖1883・夫木抄11502・歌枕名寄4009・伊勢集(国三379・私I379・私II383・私III429)	
2302	徽子女王	齋宮女御集(国三183・私II184・私IV62)	
2303	懐子	新拾遺集1753(読人不知)	
2304	実朝	夫木抄6822・金槐集(国四457・私I391・私II457)	
2305	良印		
2306	小侍従	新後撰集900・歌枕名寄8698・小侍従集(群)・千五百番歌合(千六百六十四番左負)2326	
2307	長方	夫木抄12063・歌枕名寄8040・高良玉垂宮神秘書紙背和歌64・長方集(国四149・私148)	
2308	後鳥羽院	夫木抄12046・後鳥羽院御集(国四580・私580)	
2309	定家	夫木抄11487・拾遺愚草(国三2598・私2597)・光明峰寺撰政家歌合(九十番右勝)179	
2310	下野	歌枕名寄6420(御鳥羽院)・光明峰寺撰政家歌合(九十七番右勝)193	
2311	忠定	統千載集1177・建保名所百首896	
2312	顯昭	新千載集1206・夫木抄(10338・11505)	
2313	和泉式部	夫木抄11790・和泉式部統集(国三338・私II338)・歌枕名寄9637	
2314	顯仲母		
2315	徽子女王	統後拾遺集849(天曆)・村上御集(国七51・私51)・齋宮女御集(国三134・私182・私II135・私III90・私IV44)(天曆)	
2316	和泉式部	和泉式部統集(国二75・私II75)	
2317	西行		
2318	為家	新撰六帖1087・秋風抄(序)・夫木抄10259	
2319	知家	新撰六帖1018	
2320	真昭		
2321	申務	六条斎院歌合天喜四年七月(右恋)12	
2322	西行	山家集(国三692・私1692)	
2323	西行	山家集(国三709・私1709)	
2324	俊賴	統後拾遺集710・散木奇歌集(国三1029・私11021)	

番号	作者名	副文	献
2325	実朝	金槐集(国四449・私I443・私II449)	
2326	為家	夫木抄12322	
2327	行能	統後撰集768・洞院撰政家百首1144	
2328	兼直		
2329	下野	光明峰寺撰政家歌合(四十二番右持)84	
2330	甲斐 (安齋門院)	統後拾遺集716	
2331	肥後		
2332	宇多天皇	統古今集1233・夫木抄15552・寛平御集(国七11・私11)	
2333	清子		
2334	朝光	玉葉集1427・朝光集(国三8・私8)	
2335	時明	時明集(国七25・私25)	
2336	顯因		
2337	長方	夫木抄15693・長方集(国四160・私159)	
2338	民部卿典侍	玉葉集1353・題林愚抄8116・光明峰寺撰政家歌合(七十八番右勝)155・明題和歌全集9217	
2339	好忠	夫木抄15324・好忠集(国三411・私I411)	
2340	相模	相模集(国三572・私1572)	
2341	和泉式部	拾遺風体集344・和泉式部統集(国三67・私II67)	
2342	師俊女		
2343	資実		
2344	俊成	久安百首879・長秋詠藻(国三78・私178)	
2345	西行	山家集(国三677・私I677)・西行法師家集(国三325・私II324)・御裳溜河歌合(二十六番右持)52・源氏物語古注(紫明抄)874	
2346	忠度	新拾遺集1090・忠度集(国三70・私70)・治承三十六人歌合(十四番左)265	
2347	興風	統後拾遺集719・興風集(国三50・私150・私II52)・源氏物語古注(河海抄)1602	
2348	是則	統古今集1306・古今六帖2571・是則集(国三36・私36)・源氏物語古注(源氏積)(275・385)・源氏物語古注(奥人)454・源氏物語古注(紫明抄)(847・944)	
2349	順	統後拾遺集745・順集(国三187・私I24・私II186)	
2350	宗隆	別本和漢兼作集161・民部卿家歌合建久六年(久慈十六番左勝)215	
2351	俊成	長秋詠藻(国三80・私180)・久安百首881	
2352	証蓮	日吉社撰歌合寛喜四年(三十二番右)64(信忠)	
2353	紀伊(祐子 内親王家)	堀河百首1551	
2354	定家	統後撰集733・拾遺愚草(国三1375・私1375)・定家御百番自歌合(六十八番左勝)135・定家家隆兩卿撰歌合(四十一番左)81・井蛙抄188・正徹物語78	
2355	家隆	壬二集(国三2922・私2574)	
2356	和泉式部	統拾遺集1339・和泉式部集(私IV247)・和泉式部統集(国三49・私II49)	
2357	和泉式部	和泉式部集(国三263・私I263)・和泉式部統集(国三411・私II411)	
2358	重之女	玉葉集1316・重之女集(国七83・私83)	
2359	家隆	統千載集1222・壬二集(国三1326・私978)	
2360	読人不知	新千載集1251・寛平御時后宮歌合(恋左)184・袋草紙829	

番号	作者名	副 文 献
2219	和泉式部	玉葉集1449・和泉式部集(私IV137)・和泉式部統集(国三423・私II423)
2220	実頼	
2221	兼輔	新後拾遺集846・兼輔集(国三94・私I94・私II91)
2222	定家	統拾遺集926・題林愚抄6926・光俊集983・洞院撰政家百首1216・拾遺愚草(国三1465・私1465)・二八要抄・明題和歌全集7993
2223	別当 (皇嘉門院)	金撰集140
2224	仲綱	
2225	朝光	統後撰集833・朝光集(国三20・私20)
2226	定頼	定頼集(国七41・私II41)
2227	俊成	玉葉集1452・長秋詠藻(国三323・私I323)
2228	説人不知	玉葉集1453・長秋詠藻(国三324・私I324)
2229	教実	統後撰集827・洞院撰政家百首1195
2230	首季	
2231	按察 (舊同院)	統後拾遺集835
2232	中納言 (尚侍家)	統後撰集829・閑窓撰歌合建長三年(十五番右)30・二八要抄
2233	弁内侍	
2234	少将 (藤原門院)	新後撰集1026・題林愚抄6858・明題和歌全集7924・洞院撰政家百首1279・閑窓撰歌合建長三年(十九番右)37
2235	但馬 (藤原門院)	統後拾遺集845・題林愚抄6859・明題和歌全集7925・洞院撰政家百首1285
2236	朝光	統後撰集835・朝光集(国三102・私102)
2237	説人不知	統後撰集836・歌枕名寄7383・朝光集(国三103・私103)
2238	実頼	
2239	頼宗	新千載集1445・入道行大臣集(国三72・私72)
2240	家隆	壬二集(国三2998・私2648)
2241	和泉式部	和泉式部集(国三893・私I893)・和泉式部日記81
2242	別当 (皇嘉門院)	
2243	宗子	新勅撰集820・大和物語52
2244	光孝天皇	風雅集1283・仁和御集(国三5・私5)
2245	醍醐天皇	統後撰集832
2246	村上天皇	村上御集(国七86・私86)
2247	朝忠	朝忠集(国三37・私I37・私II58)
2248	基俊	新千載集1420・基俊集(国三72・私I72)・源宰相中将家歌合康和二年(六番右持)12・明題和歌全集7926
2249	家隆	統古今集1166・光俊集964・題林愚抄6856・明題和歌全集7922・洞院撰政家百首1222・壬二集(国三1501・私1153)
2250	俊恵	新千載集1438・言葉集95・林葉集(国三743・私742)
2251	寂蓮	新後撰集1023・光俊集957・題林愚抄6825・明題和歌全集7858・類題風月・中古類題・寂蓮法師集(国四275・私II161・私II328)・六百番歌合(祈恋二十八番右持)716・三百六十番歌合正治二年(雑二十四番右)624

番号	作者名	副 文 献
2252	公融	
2253	家長	
2254	和泉式部	新千載集738・和泉式部集(国三654・私I654・私III50・私IV79)
2255	和泉式部	和泉式部統集(国三404・私II404)
2256	敦道親王	和泉式部集(国三221・私I221・私III78・私IV134)・和泉式部日記53
2257	和泉式部	和泉式部集(国三222・国三879・私I222・私I879・私III79・私IV135)・和泉式部日記54
2258	公忠	玉葉集1114・公忠集(国三25・私I23・私II30)
2259	村上天皇	
2260	説人不知	寛平御集(国七20・私20)
2261	説人不知	古今六帖912・夫木抄8960・歌枕名寄9258
2262	忠信	夫木抄8170
2263	通光	統千載集1246・夫木抄15509・題林愚抄6441・明題和歌全集7448
2264	為家	統古今集1220・新撰六帖507・歌枕名寄8086・新三十六人撰248・二八要抄
2265	説人不知	統古今集1126(難命婦)・歌枕名寄3345(難命婦)・大和物語31
2266	宗直(遍唱)	統古今集1127・大和物語32
2267	小町	玉葉集2807・風雅集1232・小町集(国三84・私I83)
2268	説人不知	古今六帖2874
2269	醍醐天皇	統後撰集792
2270	村上天皇	統古今集1475・斎宮女御集(国三140・私I154・私II141・私III101)・村上御集(国七81・国七109・私81・私109)
2271	素性	玉葉集1330・素性法師集(私解)
2272	信明	信明集(国三66・私I66・私III24)
2273	定経	
2274	光俊	統古今集1207・新撰六帖1360
2275	長時	
2276	隆信	隆信集(国四632・私II632)
2277	齋子女王	斎宮女御集(国三解2・私I43)・村上御集(国七49・私49)
2278	村上天皇	斎宮女御集(国三111・私I44・私II112)・村上御集(国三50・私50)
2279	藤原御所	玉葉集1483・新後拾遺集947(天曆)・村上御集(国七96・私96)
2280	門融院	玉葉集1363・門融院御集(国七25・私25)
2281	説人不知	新後拾遺集1268(門融院)・門融院御集(国七26・私26)
2282	忠良	玉葉集1773
2283	顯輔	統千載集1627・顯輔集(国三58・私58)・中宮亮顯輔家歌合(恋一番右負)50
2284	兼盛	玉葉集1579・兼盛集(国三208・私I208)
2285	清少納言	統後撰集843・清少納言集(国三6・私I4・私II6)・二八要抄・女房三十六人歌合81
2286	説人不知	古今六帖1976
2287	公任	統後撰集908・公任集(国三547・私547)
2288	小弁	統後撰集917
2289	頼実	統古今集1242・題林愚抄6796・明題和歌全集7825
2290	和泉式部	和泉式部集(国三623・私I623)

番号	作者名	副 文 献
2139	行家	
2140	良教	統後拾遺集954
2141	貫之	夫木抄7718・貫之集(国三684・私I 666)
2142	貫之	古今六帖707・貫之集(国三217・私I 217)
2143	好忠	好忠集(国三305・私I 305・私II 61)
2144	実朝	夫木抄14783・金槐集(国四475・私II 475)
2145	通親	千五百番歌合(千二百二十七番左持)2253
2146	降季	
2147	光頼	桂大納言入道殿御集(国七13・私13)
2148	信忠	
2149	幸清	道助法親王家五十首938
2150	公相	宝治百首2926
2151	隆祐	
2152	弁内侍	統拾遺集898・閑窓撰歌合建長三年(二十九番左)56(少将内侍)
2153	読人不知	九条右大臣集(国三12・私12)
2154	朝光	統古今集1118・朝光集(国三65・私65)
2155	信明	信明集(国三9・私I 9・私II 13)
2156	俊子	夫木抄5084・大和物語95・奥儀抄466・袖中抄1055
2157	師夷	統後撰集775・歌枕名寄5166
2158	道家	
2159	家良	宝治百首2562・家良集(私II 291)
2160	基良	統後撰集778・題林愚抄7540・宝治百首2563・明題和歌全集8625
2161	隆俊	新統古今集1477(兼房)・内裏歌合永承四年(十四番左持)27(兼房)
2162	元良親王	統古今集1061・元良親王集(国三12・私12)・二八要抄・今昔物語集147
2163	後鳥羽院	正治初度百首82・後鳥羽院御集(国四79・私79)
2164	俊成	統後撰集696・長秋詠藻(国三313・私I 313)
2165	大輔 (殿富門院)	統後撰集697・歌枕名寄3457
2166	村上天皇	玉葉集469・村上御集(国七1・私1)
2167	経信	経信集(国三178・私II 203・私III 178)
2168	師時	堀河百首1177
2169	有家	千五百番歌合(千二百二十六番左持)2450
2170	兼盛	兼盛集(国三25・私I 25)
2171	匡衡	統詞花集610(惟成)・別本和漢兼作集299・匡衡集(国七109・私109)
2172	顯綱	顯綱集(国三67・私67)
2173	仲綱	
2174	読人不知	古今六帖3832
2175	和泉式部	拾遺風体集325・和泉式部集(国三417・私I 417)・和泉式部日記132
2176	若水	
2177	小町	統古今集1188・雲葉集997・小町集(国三54・私I 53・私II 23)
2178	定隆	
2179	雅重	
2180	行能	夫木抄15632(読人不知)

番号	作者名	副 文 献
2181	孝行	新千載集1383・明題和歌全集7759
2182	顯季	六条修理大夫集(国三150・私150)
2183	重家	重家集(国三174・私174)
2184	丹後 (宣秋門院)	玉葉集1505
2185	清少納言	玉葉集1499・清少納言集(国三36・私II 36)
2186	小弁	玉葉集1433
2187	読人不知	
2188	通光	千五百番歌合(千七百七十三番右持)2343
2189	宣経	
2190	小町	統後撰集1281・小町集(国三48・私I 47・私II 5)
2191	素性	統後拾遺集852・素性法師集(私解)
2192	褒子	寛平御集(国七18・私18)
2193	村上天皇	玉葉集1555・村上御集(国七107・私107)・大鏡32・和歌童蒙抄355・東斎隨筆22・源氏物語古注(河海抄)1050
2194	芳子	玉葉集1556・村上御集(国七108・私108)・大鏡33・東斎隨筆23
2195	和泉式部	統後撰集842・和泉式部集(私IV 104)・和泉式部統集(国三392・私II 392)・二八要抄
2196	朝光	玉葉集1646・朝光集(国三86・私86)
2197	雅重	
2198	忠盛	統後撰集844・歌枕名寄5787・忠盛集(国三76・私I 36・私II 76)
2199	兵衛 (上西門院)	
2200	道家	洞院撰政治家百首1188・夫木抄12564
2201	実経	門明寺関白集(国七80・私80)
2202	実家	実家集(国七251・私251)・宝物集235
2203	帥(鷹司院)	宝治百首2951
2204	少将内侍	閑窓撰歌合建長三年(四十三番左)84
2205	長綱	
2206	読人不知	統古今集1157・伊勢物語46
2207	業平	統後撰集820・伊勢物語99・二八要抄・和歌無底抄33
2208	読人不知	統後撰集821・新千載集1411・夫木抄12750・陽成院親王二人歌合(左)34
2209	兼盛	新千載集1516・兼盛集(国三41・私I 41)
2210	読人不知	兼盛集(国三42・私I 42)
2211	長能	長能集(国三15・私I 15)
2212	惟成	後葉集370・惟成并集(国七3・私I 3)
2213	相模	相模集(国三51・私I 51)
2214	别当 (皇嘉門院)	玉葉集1448
2215	家隆	壬二集(国三1313・私965)
2216	証蓮	
2217	頼政	光俊集971・頼政集(国三472・私I 472)
2218	和泉式部	和泉式部集(国三257・国二621・私I 257・私I 621)

番号	作者名	副 文 献
2069	宗貞(暹昭)	統後拾遺集1129・歌枕名寄8955・大和物語33
2070	村上天皇	統古今集1091・村上御集(国七136・私136)
2071	馬内侍	馬内侍集(国三90・私90)
2072	能宣	金葉集三奏本462・玉葉集1538・麗花集104・雲葉集986・夫木抄17325・能宣集(国三319・国七74・私I 319・私II 70・私III 74)
2073	読人不知	統後撰集794・古今六帖3367・亭子院歌合(左)65
2074	和泉式部	和泉式部集(国三761・私I 761)
2075	俊成女	統後撰集799・秋風抄(序)・二八要抄・和歌口伝16
2076	按察 (鷹司院)	統古今集1135
2077	中納言 (尚侍家)	閑窓撰歌合建長三年(十七番右)34
2078	読人不知	
2079	顯季	統後撰集716・六条修理大夫集(国三5・私5)・郁芳門院根合(五番左持)17・袋草紙469
2080	順徳院	紫禁集(国七780・私780)
2081	実房	統古今集1360・雲葉集1006・三百六十番歌合正治二年(雜三十六番右)648
2082	道濟	能因法師集(国三49・私I 49)・道濟集(国七314・私314)
2083	惟規	惟規集(国七10・私10)
2084	成助	
2085	檜垣姫	檜垣集(国三6・私6)
2086	兼輔	統千載集1318(家持)・別本和漢兼作集27・兼輔集(国三21・私I 21・私II 54・私III 55・私IV 63)
2087	讚岐 (二条院)	二条院讚岐集(国四84・私84)
2088	実有	
2089	兼宗	
2090	新少将	統詞花集562
2091	相模	相模集(国三97・私I 97)
2092	行賢	
2093	檜垣姫	檜垣集(私解)・大和物語205
2094	読人不知	新千載集1033
2095	実方	玉葉集1678・実方集(国三130・国七39・私I 121・私II 130・私III 39)
2096	元良親王	元良親王集(国三40・私37)
2097	顯輔	統古今集1054
2098	民部卿典侍	統後撰集964・後堀河院民部卿典侍集(国七18・私18)・光明峰寺撰政家歌合(十二番右勝)24
2099	少将 (藻壁門院)	統後拾遺集1022
2100	元良親王	統後拾遺集691・元良親王集(国三144・私139)
2101	和泉式部	玉葉集1467・夫木抄(17092・17119)・和泉式部集(国三81・私I 81・私IV 121)
2102	堀川 (待賢門院)	統拾遺集892・中古六歌仙251・久安百首1068

番号	作者名	副 文 献
2103	六条 (八条院)	
2104	躬恒	玉葉集1397・古今六帖(292・2830)・夫木抄3027・躬恒集(国三94・私II 271・私IV 94・私V 220)
2105	家持	統後撰集807・別本和漢兼作集9・家持集(国三164・私I 250・私II 164)
2106	徹子女王	統後拾遺集664・齋宮女御集(国三28・私I 61・私II 28・私III 22)
2107	村上天皇	齋宮女御集(国七29・私I 62・私II 29)
2108	実朝	金槐集(国四560・私I 417・私II 560)
2109	実朝	新統古今集1265・金槐集(国四534・私I 416・私II 534)
2110	丹後 (宣秋門院)	
2111	寂蓮	寂蓮法師集(国四59・私I 59)・中古類題
2112	後鳥羽院	正治初度百首75・後鳥羽院御集(国四72・私72)
2113	後鳥羽院	統後撰集803・歌枕名寄2657・後鳥羽院御集(国四571・私571)
2114	家良	新三十六人撰160
2115	為家	
2116	資季	統後拾遺集809・題林愚抄6646・明題和歌全集7663
2117	師(鷹司院)	統後拾遺集808・二八要抄
2118	相模	玉葉集1398・相模集(国三129・私I 129)
2119	伊勢	玉葉集1400・伊勢集(国三356・私I 356類歌)・私II 363・私III 366)・中務集(国三240・私I 240)
2120	貫之	古今六帖2817・貫之集(国三306・私I 308)
2121	頼政	新後拾遺集1115・題林愚抄7339・頼政集(国三362・私I 362)・明題和歌全集8424
2122	後鳥羽院	統後撰集804・正治初度百首77・後鳥羽院御集(国四74・私74)
2123	寂蓮	正治初度百首1683
2124	経盛	経盛集(国七82・私82)
2125	讚岐 (二条院)	
2126	後鳥羽院	統後撰集970・後鳥羽院御集(国四490・私490)・千五百番歌合(千三百三十六番左勝)2670
2127	懐子	
2128	小町	玉葉集1593・小町集(国三93・私I 92)・源氏物語古注(河海抄)1456
2129	入麿	玉葉集1376・古今六帖2698・夫木抄12702・入麿集(私II 381・私III 553)
2130	好忠	好忠集(国三236・私I 236)
2131	定頼	定頼集(国七75・私II 75)
2132	小大進(花園 左大臣家)	久安百首1371
2133	知家	新撰六帖1623
2134	実経	
2135	伊忠	
2136	経平	
2137	道経	
2138	光俊	統後撰集808

番号	作者名	副 文 献
1996	師継	統後拾遺集705・題林愚抄7687・明題和歌全集8778・宝治百首2654
1997	信実	信実集(国七115・私115)
1998	行意	統後拾遺集759・夫木抄15931・建保名所百首950
1999	行能	洞院撰政家百首1342
2000	伊勢	統古今集1018・古今六帖2814・伊勢集(国三331・私I331・私II331・私III333)
2001	中務	
2002	後鳥羽院	統後撰集661・歌枕名寄3970・後鳥羽院御集(国四578・私578)
2003	忠通	統後撰集742・後集集346・歌枕名寄7730・田多民治集(国三149・私149)・撰政左大臣家歌合大治元年(恋一番右勝)12
2004	教実	統後拾遺集704・題林愚抄8368・光明峰寺撰政家歌合(百三番右持)205・明題和歌全集9470
2005	公能	夫木抄15925・久安百首163
2006	河内	堀河院艶書合8
2007	顯昭	夫木抄11402・千五百番歌合(千四百四十番左勝)2278
2008	素性	素性法師集(国三31・私I34・私II54)
2009	道綱	和泉式部集(国三238・私I238)
2010	兼光	別本和漢兼作集152・民部卿家歌合建久六年(久恋四番左勝)191
2011	資実	新後撰集946
2012	実行	右兵衛督歌合(十三番左)25・袋草紙497
2013	雅定	夫木抄12269・鳥羽殿北面歌合(右)46
2014	伊平	統後撰集782・題林愚抄6489(伊尹)・明題和歌全集7500(伊尹)・三十六人大歌合弘長二年(三番右)48・統歌仙落書57
2015	康宗	
2016	道因	夫木抄15890
2017	堀川	統後拾遺集776・撰政左大臣家歌合大治元年(恋五番右勝)20・千五百番歌合(待賢門院)(千三百九番判)2617判
2018	順徳院	夫木抄11373・紫禁集(国七778・私778)
2019	守覚法親王	夫木抄13531・正治初度百首375
2020	公継	夫木抄13529・千五百番歌合(千七百七十四番左負)2346
2021	下野 (後鳥羽院)	統後撰集860
2022	宗家	統後撰集662
2023	家隆	洞院撰政家百首1126・壬二集(国三1498・私1150)・定家家隆兩卿撰歌合(三十五番右)70・梨本集
2024	良算	
2025	俊頼	夫木抄12740・歌林良材549・散木奇歌集(国三1115・私I1107)
2026	仲実	
2027	基家	洞院撰政家百首1106
2028	資季	宝治百首3011
2029	清輔	夫木抄15285・久安百首965・清輔集(国三228・私228)
2030	和泉式部	統後撰集712・和泉式部統集(国三20・私II20)
2031	俊成女	統古今集1109・洞院撰政家百首1173・俊成女集(国四136・私140)
2032	伊忠	

番号	作者名	副 文 献
2033	寂延	統後撰集721
2034	光忠	
2035	俊頼	散木奇歌集(国三1009・私I1001)
2036	基俊	統後拾遺集766・夫木抄15612・基俊集(国三62・私I62)
2037	馬内侍	新千載集1012・九条右大臣集(国三11・私11・私解)・馬内侍集(国三16・私16)
2038	教実	新拾遺集1037・夫木抄15625・光明峰寺撰政家歌合(五十九番右持)118・明題和歌全集9317
2039	家隆	光明峰寺撰政家歌合(五十九番左持)117・壬二集(国三2847・私2499)
2040	家長	新後撰集948・題林愚抄8269(宗長)・光明峰寺撰政家歌合(二十九番左勝)57・明題和歌全集9370
2041	俊恵	林葉集(国三903・私903)
2042	長能	長能集(国三48・私I48)
2043	道濟	道濟集(国七58・私58)
2044	光頼	桂大納言入道殿御集(国七11・私11)
2045	俊成	新千載集1062・題林愚抄8454・久安百首863・長秋詠藻(国三63・私I63)・三百六十番歌合正治二年(雜二十番右)616・明題和歌全集9554
2046	頼政	頼政集(国三510・私I510)
2047	隆方	
2048	実経	
2049	小町	小町集(国三74・私I73・私II16)
2050	好忠	好忠集(国三118・私I118)・夫木抄13470
2051	重之女	重之女集(国七113・私113)
2052	和泉式部	和泉式部集(国三559・私I559)
2053	和泉式部	和泉式部統集(国三299・私II299)
2054	道濟	道濟集(国七210・私210)
2055	本院侍従	本院侍従集(国三10・私10)
2056	清少納言	統千載集1073・清少納言集(国三19・私I22・私II19)
2057	読人不知	夫木抄3487(定頼)・六華集472(俊頼)・歌枕名寄1063・定頼集(国三86・国七407・私I86・私II407)
2058	貫之	貫之集(国三676・私I658)
2059	定頼	統後撰集933・定頼集(国七142・私II142)
2060	頼政	頼政集(国三516・私I516)
2061	実朝	金槐集(国四532・私I410・私II532)
2062	道助法親王	統後撰集784・道助法親王家五十首859・新三十六人撰70
2063	雅経	新後撰集856・明日香并集(国四1255・私1255)・内裏百番歌合建保四年(八十八番右負)176
2064	経季	
2065	通光	
2066	匡衡	匡衡集(国七42・私42)
2067	和泉式部	和泉式部集(国三394・私I394)・和泉式部日記86
2068	和泉式部	玉葉集1520・和泉式部集(IV118)・和泉式部統集(国三12・国三265・II12・II265)

番号	作者名	副 文 献
1922	長方	夫木抄1790・歌枕名寄3110・長方集(国四150・私149)
1923	読人不知	古今六帖1180・和歌初学抄29
1924	伊勢	統後撰集638・伊勢集(国三165・私I165・私II169・私III169・私III418)
1925	相模	統後撰集938・相模集(国三39・私139)
1926	重之女	重之女集(国七85・私85)
1927	別当 (皇嘉門院)	
1928	少将 (深壁門院)	統後拾遺集684・人家集392・閑窓撰歌合建長三年(二十一番左)41
1929	国信	統後撰集644・堀河院詠書合7
1930	忠通	統千載集1145・田多民治集(国三147・私147)・関白内大臣歌合保安二年(恋三番左持)47
1931	能実	中宮権大夫家歌合永長元年(七番右負)14
1932	匡房	江帥集(国三235・私I235)
1933	俊頼	散木奇歌集(国三1137・私I1129)
1934	大式	郁芳門院根合(五番左)19
1935	公経	
1936	増基	増基法師集(国三36・私36)
1937	是則	統古今集952・是則集(国三32・私32)
1938	貫之	統古今集1231・貫之集(国三504・私I493)
1939	定家	統後撰集773・秋風抄(序)・正治初度百首1374・拾遺愚草(国三971・私971)・定家卿百番自歌合(五十三番左持)105・二八要抄
1940	人麿	古今六帖2646・人麿集(私II359・私III308)
1941	光孝天皇	統後拾遺集694・歌枕名寄6885・夫木抄8681・奈良御集(国七11・私11)・仁和御集(国三15・私15)
1942	元良親王	統千載集1031・元良親王集(国三87・私84)
1943	高明	西宮左大臣集(国三17・私17)
1944	実光	
1945	相模	
1946	読人不知	新千載集1495・亭子院歌合(右)66
1947	朝忠	朝忠集(国三17・私I17・私II30)
1948	資子内親王	
1949	讃岐 (二条院)	統古今集1078・歌枕名寄5144・千五百番歌合(千百三十三番左持)2264
1950	慈鎮	拾玉集(国三3644・国三3998・私3670・私4023)
1951	定家	夫木抄9047・拾遺愚草(国三1371・私1371)
1952	兵衛 (上西門院)	後葉集356・久安百首1170
1953	定頼	定頼集(国七237・私II237)
1954	周防内侍	周防内侍集(国三55・私55)
1955	忠雅	
1956	師俊	内大臣家歌合元永元年十月二日(恋五番左俊持・基負)56
1957	顯頼	統古今集1066・後葉集309・別本和漢兼作集99・中宮亮顯頼家歌合(恋三番左勝)53

番号	作者名	副 文 献
1958	定家	洞院撰政家百首1118・拾遺愚草(国三1460・私1460)
1959	西行	統古今集1069・山家集(国三659・私I659)
1960	康頼	新統古今集1168
1961	小侍従	二条太皇太后宮小侍従集(国四105・国七49・私I105・私II49)
1962	師光	師光集(国四76・私61)
1963	信実	新後拾遺集1048・信実集(国七119・私119)
1964	為氏	統古今集1093
1965	弁内侍	題林愚抄6549・明題和歌全集7560・河合社歌合寛元元年十一月(二十八番左持)55
1966	読人不知	玉葉集1302・亭子院歌合(左)61
1967	貫之	玉葉集1303・古今六帖2144・貫之集(国三678・私I660)
1968	順	玉葉集1714・好忠集(国三581・私I580)
1969	仲実	玉葉集1346・袋草紙436・後三条院四宮侍所歌合(六番左勝)11
1970	遠明	右衛門督家歌合久安五年(恋八番右持)60
1971	国基	国基集(国三53・私53)
1972	実国	新後撰集954・今撰集141・実国集(国四38・私38)
1973	頼政	玉葉集1291(重保)・今撰集145
1974	隆信	風雅集1402・隆信集(国四538・私II538)
1975	忠兼	玉葉集1553
1976	顯季	六条修理大夫集(国三141・私141)
1977	小侍従	統古今集1290・二条太皇太后宮小侍従集(国四101・国七45・私I101・私II45)・二八要抄・歌林良材617
1978	実頼	夫木抄17159・清慎公集(国三97・私97)・了俊日記14
1979	頼実	
1980	読人不知	新千載集1295・古今六帖1030・夫木抄9541・歌枕名寄4785・明題和歌全集4851
1981	和泉式部	玉葉集1550・和泉式部統集(国三427・私II427・私IV106)
1982	資子内親王	玉葉集1371・夫木抄17055
1983	関(弘徽殿)	時明集(国七3・私3)
1984	為経	新統古今集1133・宝治百首2609
1985	信実	信実集(国七123・私123)
1986	家隆	夫木抄8122(知家)・歌枕名寄8249・洞院撰政家百首1125・玉二集(国三1497・私1149)
1987	師俊	内大臣家歌合元永二年(尋失恋四番右負)52
1988	基俊	夫木抄8383・歌枕名寄2445・関白内大臣歌合保安二年(恋一番右勝)44
1989	読人不知	古今六帖1589
1990	順	玉葉集1317・歌枕名寄5642・好忠集(国三577・私I576)
1991	長能	新千載集2073・長能集(国三44・私I44)
1992	肥後	統後撰集764
1993	伊通	中宮亮顯頼家歌合(恋二番左持)51(宗能)
1994	御匣 (式乾門院)	統後拾遺集707
1995	大輔 (般富門院)	

番号	作者名	副 文 献
1846	兼康	光明峰寺撰政家歌合(四十三番右勝)86
1847	兼直	夫木抄10521
1848	政村	拾遺風体集307(義村)・歌枕名寄6424
1849	顯昭	
1850	少将内侍	統拾遺集837・河合社歌合寛元元年十一月(二十四番右勝)48(正親町院左京大夫)・閑窓撰歌合建長三年(三十八番左)74
1851	行能	統後撰集663・歌枕名寄3985・洞院撰政家百首1046
1852	良教	河合社歌合寛元元年十一月(二十四番左負)47(為教)
1853	業平	玉葉集1271・伊勢物語166
1854	読人不知	玉葉集1343・新拾遺集1024・夫木抄15769・亭子院歌合(右持)56
1855	読人不知	統後撰集739・古今六帖1661・夫木抄11896・歌枕名寄4704
1856	慈鎮	統後拾遺集771・拾玉集(国三562・私560)・無名集(国七65)
1857	実朝	統後撰集653・金槐集(国四498・私1395・私II498)
1858	為家	統千載集1079・題林愚抄7888・明題和歌全集8984・洞院撰政家百首1021・為家集(国七966・私I963・II258)
1859	顯輔	統後拾遺集647・顯輔集(国三13・私13)・新中將家歌合(十三番左)25
1860	有房	有房集(国四294・国七66・私I66・私II294)
1861	好忠	好忠集(国三126・私I126)
1862	隆信	隆信集(国四499・私II499)
1863	村上天皇	玉葉集1250・村上御集(国七6・私6)
1864	長方	長方集(国四170・私169)
1865	実方	新千載集1498・実方集(国三299・国七47・私II299・私III47)
1866	読人不知	新千載集1499・実方集(国三300・国七48・私II300・私III48)
1867	師輔	九条右大臣集(国三68・私68)
1868	基家	
1869	定頼	定頼集(国三134・国七17・私I134・私II17)・古本説話集24・雑々集19・世継物語18
1870	読人不知	陽成院歌合(延喜十二年夏)(九番左)17
1871	御匣 (式乾門院)	統古今集1041・新時代不同歌合(二十九番右)172・女房三十六人歌合(右)100
1872	通忠	新後撰集835・題林愚抄6315・院御歌合宝治元年(八十一番左持)161・明題和歌全集7318
1873	兼俊	六条右大臣家歌合(天喜四年五月)(恋左勝)29
1874	宋延	檜葉集457
1875	読人不知	実方集(国三319・国七98・私II319・私III98)
1876	公経	統古今集987・題林愚抄8128・新時代不同歌合(十一番右)66・道助法親王家五十首948・明題和歌全集9229
1877	定頼	統後撰集714・定頼集(国七316・私II316)
1878	和泉式部	和泉式部統集(国三156・私II156)
1879	相模	相模集(国三210・私I210)
1880	三河内侍 (二条院)	
1881	良経	秋篠月清集(国三554・私554)・後京極殿御自歌合(五十九番右)118

番号	作者名	副 文 献
1882	後鳥羽院	後鳥羽院御集(国四1651・私1651)・題林愚抄7331・明題和歌全集6017
1883	有家	題林愚抄7334・明題和歌全集8419
1884	和泉式部	和泉式部統集(国三139・私II139)
1885	公実	統千載集1270
1886	成通	成通集(国三69・私69)
1887	相模	相模集(国三582・私I582)
1888	読人不知	夫木抄17074・陽成院親王二人歌合(二番左)10
1889	和泉式部	統後拾遺集735・和泉式部集(国三87・私I87・私IV130)
1890	素性	夫木抄17040・素性法師集(国三35・私II48)
1891	忠岑	玉葉集1594・忠岑集(国三48・国七34・私II34・私III55)
1892	嘉言	統千載集1268(読人不知)・帶刀陣歌合(恋左負)19・古今著聞集74
1893	忠通	雲葉集1020・田多民治集(国三151・私151)
1894	公通	
1895	行能	新後撰集876・題林愚抄8172・明題和歌全集9273・光明峰寺撰政家歌合(七番右持)14
1896	少将 (漢聖門院)	統古今集983・洞院撰政家百首1081・閑窓撰歌合建長三年(十七番左)33
1897	西行	山家集(国三638・私I638)
1898	実氏	統後拾遺集671・歌枕名寄5485
1899	師輔	統後拾遺集669・九条右大臣集(国三43・私43)
1900	実経	統後拾遺集668・題林愚抄8228・明題和歌全集9329
1901	民部卿典侍	統古今集954・後堀河院民部卿典侍集(国七17・私17)・光明峰寺撰政家歌合(一番右持)2・和歌口伝129
1902	俊平	題林愚抄7930・室治百首2948・明題和歌全集9026
1903	實之	玉葉集1645・實之集(国三581・私I566)
1904	醍醐天皇	
1905	土御門院	夫木抄8359・歌枕名寄2474・土御門院御集(国七88・私88)
1906	為教	統古今集1087・題林愚抄6492・明題和歌全集7503・現存三十六人詩歌44
1907	匡衡	匡衡集(国七101・私101)
1908	道济	道济集(国七302・私302)
1909	行頼	
1910	西行	山家集(国三1298・私I1298)
1911	西行	山家集(国三689・私I689)・西行法師家集(国三361・私II360)
1912	空仁	
1913	蓮生	統後撰集679
1914	忠遠	
1915	季保	
1916	重之女	重之女集(国七77・私77)
1917	和泉式部	和泉式部集(国三279・私I279)・和泉式部統集(国三274・私II274)
1918	後鳥羽院	後鳥羽院御集(国四574・私574)
1919	兼実	統後撰集715
1920	公経	統後拾遺集687・洞院撰政家百首(解153)
1921	家良	後鳥羽院定家知家人道撰歌(家良)(国七51・私I51)

番号	作者名	副文	献
1775	公繼	大木抄7933・千五百番歌合(二百二十九番左勝)	2256
1776	清輔	統後撰集658・歌枕名寄4737	
1777	知家	大木抄11455・歌枕名寄5656・建保名所百首741・統歌仙落書55	
1778	資子内親王	統詞花集531(読人不)	
1779	定頼	統後撰集641・別本和漢兼作集45・定頼集(国七18・私118)	
1780	匡房	新後撰集787・江帥集(国三405・私1405)	
1781	伊勢	伊勢集(国三415・私1415・私11419・私11458)	
1782	師輔	統後撰集690・歌枕名寄242・九条右大臣集(国三41・私41)	
1783	経忠		
1784	読人不	玉葉集1270(相模)・相模集(国三207・私1207)	
1785	読人不	統後撰集691・祐子内親王家紀伊集(国三8・私8)	
1786	紀伊(祐子内親王家)	統後撰集692・祐子内親王家紀伊集(国三9・私9)	
1787	忠教	統後撰集642・堀河院艶書合9	
1788	摂津(皇太子)	統後撰集643・堀河院艶書合10(前斎院紀伊)	
1789	少将内侍	新千載集1029・閑窓撰歌合建長三年(三十六番左)70・女房三十六人歌合70	
1790	按察(鷹司院)		
1791	少将(兼盛門院)	新後拾遺集956・洞院撰歌合百首1083・閑窓撰歌合建長三年(十四番左)27	
1792	惟明親王	千五百番歌合(千二百二十六番右負)2251	
1793	俊頼	統後撰集681・散木奇歌集(国三1216・私11208)	
1794	定家	統後拾遺集632・大木抄13304・洞院撰歌合百首1016・拾遺愚草(国三1453・私1453)・定家卿百番自歌合(五十八番左勝)115・二八要抄	
1795	丹後(宣秋門院)	歌枕名寄1175	
1796	小宰相(承明門院)	統後撰集665・歌枕名寄1177・遠島御歌合(五十一番右勝)100	
1797	実朝	統古今集978・題林愚抄7984・明題和歌全集9082・金槐集(国四541・私541)	
1798	宗能		
1799	実方	統後拾遺集689・実方集(国三92・国七187・私191・私1192・私11187)	
1800	宰相内侍(宣耀殿)	実方集(国三93・国七188・私192・私1193・私11188)	
1801	読人不	統後拾遺集688・是貞親王家歌合40	
1802	醍醐天皇	大木抄3990	
1803	定頼	定頼集(国七128・私11128)	
1804	俊成女	新千載集1036・光俊集1100・題林愚抄7477・明題和歌全集8562・建仁元年仙洞五十首249・俊成卿女集(国四30・私31)	
1805	資忠	新統古今集1048	
1806	公教	西宮歌合(九番左持)17	
1807	初負	坊城右大臣殿歌合(すすき右)4	
1808	定頼	新千載集1519・定頼集(国七296・私11296)	
1809	読人不	新千載集1520(兵衛内侍)・定頼集(国七297・私11297)	

番号	作者名	副文	献
1810	和泉式部	統古今集1023・和泉式部集(国三700・私1700・私1158・私1173)	
1811	重之女	重之女集(国七103・私103)	
1812	実朝	統後撰集647・金槐集(国四438・私1374・私11438)	
1813	家隆	玉葉集1275・題林愚抄8175・明題和歌全集9276・玉二集(国三2845・私2497)・光明峰寺撰歌家歌合(四番左持)7・二八要抄	
1814	高倉(八条院)	統後拾遺集635・大木抄14799・歌枕名寄6967	
1815	顯綱	顯綱集(国三36・私36)	
1816	長方	長方集(国四153・私152)	
1817	経家	歌枕名寄2518・正治初度百首1074	
1818	一条(宣仁門院)		
1819	兼家	統後撰集771・蜻蛉日記246(道綱)	
1820	忠通	田多民治集(国三116・私116)・六華集1052	
1821	雅通		
1822	敦忠	敦忠集(国三29・私129・私1122)	
1823	馬内侍	馬内侍集(国三71・私71)	
1824	肥後	堀河百首1150	
1825	俊頼	散木奇歌集(国三1238・私11230)	
1826	顯輔	大木抄8402・歌枕名寄2662	
1827	越前(嘉陽門院)	新千載集1098・題林愚抄6283・明題和歌全集7284	
1828	良経	統後撰集655・秋篠月清集(国三1451・私1451)・鳥羽殿影供歌合建仁元年四月(七番左持)57	
1829	後鳥羽院	新統古今集1059・千五百番歌合(千二百二十六番右負)2250・後鳥羽院御集(国四476・私476)	
1830	土御門院	土御門院御集(国七89・私89)	
1831	基家		
1832	信成	遠島御歌合(五十一番右負)102	
1833	宣経		
1834	寂蓮	大木抄11166・歌枕名寄(204・1121)・中古類題	
1835	実朝	金槐集(国四478・私1438・私11478)	
1836	惟規	大木抄3383・惟規集(国七2・私2)	
1837	重家	新統古今集1069・統詞花集509・今撰集129・重家集(国三160・私160)	
1838	兼経		
1839	聖武天皇	統古今集1147・大木抄13208・奈良帝御集(国七17・私17)	
1840	醍醐天皇	新千載集1202	
1841	後鳥羽院	統古今集967・大木抄11623・歌枕名寄4933・後鳥羽院御集(私解47)	
1842	後鳥羽院	後鳥羽院御集(国四573・私573)	
1843	後鳥羽院	後鳥羽院御集(国四1747・私1747)	
1844	教実	統後撰集762・題林愚抄8316・光明峰寺撰歌家歌合(九十二番右勝)183・明題和歌全集9418	
1845	為家	為家集(国七1082・私11079・私11389)	

番号	作者名	副 文 献
1698	花山院	統詞花集465
1699	崇徳院	統古今集774・久安百首86
1700	良経	統古今集765・秋篠月清集(国三1592・私1592)
1701	良経	統後拾遺集1282・秋篠月清集(国三1600・私1600)
1702	守憲法親王	大木抄15089・正治初度百首396
1703	俊成	大木抄16195・長秋詠藻(国411・私1411)
1704	相模	相模集(国三5・私15)
1705	泰光	玉葉集2724
1706	有長	新千載集827
1707	清輔	統古今集813・久安百首989・清輔集(国三356・私356)・明題和歌全集11138
1708	蓮子内親王	統後拾遺集1278・明題和歌全集11338・発心集(国三24・私III24)
1709	蓮子内親王	統後撰集624・明題和歌全集11352・発心集(国三21・私III21)
1710	小弁	玉葉集2675・明題和歌全集11369
1711	赤染衛門	赤染衛門集(国三458・私1458・私II307)
1712	赤染衛門	赤染衛門集(国三427・私1427・私II265)
1713	和泉式部	和泉式部集(国三118・私1118)・和泉式部統集(国三524・私II524)
1714	少将乳母	
1715	高倉 (八条院)	統後撰集590・歌枕名寄2181
1716	别当 (皇嘉門院)	統後撰集608・明題和歌全集11361
1717	季広	
1718	師季	玉葉集2711・明題和歌全集11350
1719	雅成親王	玉葉集2708
1720	崇徳院	今撰集172
1721	道家	統後撰集605・洞院摂政家百首1788
1722	伊勢	伊勢集(国三444・私1444・私II485・私III425)
1723	和泉式部	統後拾遺集1275・和泉式部集(IV254)・和泉式部統集(国三444・私II444)
1724	寂然	
1725	俊頼	散木奇歌集(国三902・私1894)
1726	嘉言	嘉言集(国三17・私17)
1727	兵衛 (上西門院)	統後拾遺集1307・統詞花集917・久安百首1188
1728	寂然	唯心房集(国七4・私II4)
1729	資業	
1730	家経	家経集(国七19・私19)
1731	道長	大木抄9041(公任)・歌枕名寄1666(公任)・公任集(国三489・私489)
1732	良経	秋篠月清集(国三249・私249)
1733	行意	
1734	読人不知 (尼)	栄花物語199
1735	季成女	

番号	作者名	副 文 献
1736	常陸(二条 大皇太后宮)	
1737	基俊	大木抄16416・基俊集(国三92・私192)
1738	行意	
1739	良守	玉葉集2784・歌枕名寄8399
1740	慶政	
1741	和泉式部	和泉式部統集(国三498・私II498)
1742	和泉式部	和泉式部統集(国三500・私II500)
1743	成尋母	新後拾遺集1477・成尋阿闍梨母集(国三108・私108)
1744	隆信	隆信集(国四905・私II903)
1745	近江 (皇嘉門院)	
1746	澄憲	統拾遺集1332
1747	永縁	新統古今集856
1748	読人不知	新統古今集857
1749	成尋	
1750	成尋	新千載集766
1751	業平	統古今集944・伊勢物語73
1752	小町	玉葉集1268・小町集(国三55・私154・私II24)
1753	伊勢	古今六帖1462・歌枕名寄8440・伊勢集(国三409・私1409・私II415・私III453)
1754	友則	玉葉集1247・友則集(国三40・私40)
1755	貫之	玉葉集1252・貫之集(国三648類歌・私1632類歌)
1756	躬恒	統古今集945・古今六帖2136・躬恒集(私II258・私V86)・亭子院歌合(十卷本左持・二十卷本左勝)53
1757	忠岑	統後拾遺集638・忠岑集(国七33・私II33・私III53)
1758	素性	大木抄9172・歌枕名寄3073(真性)・素性法師集(私解)
1759	元真	統古今集1052・歌枕名寄1041・元真集(国三227・私227)
1760	読人不知	新撰万葉444・忠岑集(国三44・国七102・私II102・私III46・私IV44)・寛平御時后歌合(恋二十番右)157・寛平御時中宮歌合(恋十六番左)30
1761	読人不知	統千載集1148(宗干)・陽成院(親王)姫君達歌合(左)19
1762	読人不知	統後拾遺集634・大木抄5846・播磨守兼房朝臣歌合(十一番左)21
1763	読人不知	古今六帖1980・歌枕名寄6846
1764	深養父	玉葉集1288・深養父集(国三58・私158)
1765	貫之	古今六帖3308・大木抄17116
1766	敦忠	統後拾遺集630・敦忠集(国三34・私134)
1767	高明	西宮左大臣御集(国三68・私68)
1768	花山院	統後拾遺集629・花山院歌合(恋右)19
1769	兼実	統古今集949・題林愚抄6191・明題和歌全集7188
1770	公能	久安百首169
1771	通親	和歌所影供歌合建仁元年八月(初恋三番左持)149
1772	範兼	
1773	後鳥羽院	新後撰集896・後鳥羽院御集(私解46)・後鳥羽院遠島百首74
1774	雅成親王	玉葉集1254・歌枕名寄4444

番号	作者名	副文	献
1620	良運		
1621	輔尹	輔尹集(私解)	
1622	道濟	統後撰集564・道濟集(国七85・私85)	
1623	少將乳母	源大納言家歌合(かぐら左)9	
1624	定家	洞院摂政家百首1914・拾遺愚草(国三1500・私1500)	
1625	説人不知	夫木抄8878・歌枕名寄6497・大嘗会悠紀主基和歌120・六百番陳状10・袖中抄734	
1626	説人不知	大嘗会悠紀主基和歌126	
1627	黒王	統後拾遺集626・夫木抄10294・大嘗会悠紀主基和歌(102・130)	
1628	資慶	夫木抄14827(資業)・大嘗会悠紀主基和歌365(資業)・歌枕名寄(6481資業・7679資業)	
1629	匡房	新拾遺集731・秋風集612・歌枕名寄6192・江帥集(国三369・私1369)・大嘗会悠紀主基和歌(115・528)	
1630	正家		
1631	範兼	歌枕名寄7700・大嘗会悠紀主基和歌665	
1632	清輔	歌枕名寄8208・大嘗会悠紀主基和歌779	
1633	季経	大嘗会悠紀主基和歌869	
1634	為長	統古今集1913・歌枕名寄6366・大嘗会悠紀主基和歌80	
1635	為長	統後撰集1368・別本和漢兼作集262・明題和歌全集10585・歌枕名寄6194・大嘗会悠紀主基和歌70・増鏡50	
1636	経光	玉葉集1101・歌枕名寄6281・大嘗会悠紀主基和歌94	
1637	清水観音	新統古今集816・統詞花集476・袋草紙220・宝物集382	
1638	六角堂観音	袋草紙221	
1639	地藏菩薩	玉葉集2625・今昔物語46・地藏菩薩靈驗記	
1640	天人	玉葉集2626	
1641	行基	統後撰集583・古今著聞集14・沙石集101・古事談19	
1642	慈覚	統古今集751・明題和歌全集11191	
1643	智弁	統千載集930(明尊)	
1644	智弁	統千載集929	
1645	慈恵	統後撰集584・別本和漢兼作集569・前摂政家歌合嘉吉三年(二百七十八番右判)554判・源氏物語古注(河海抄)1169・六花集注365	
1646	心誓		
1647	源信	統後拾遺集1284・明題和歌全集11194	
1648	源信	統拾遺集1351・明題和歌全集11225	
1649	源信	新千載集907	
1650	源信	玉葉集2659・夫木抄16204・明題和歌全集11242	
1651	源信		
1652	公伊		
1653	公伊		
1654	公伊		
1655	公伊		
1656	公伊		
1657	公伊		

番号	作者名	副文	献
1658	永観	統古今集804・夫木抄16382	
1659	永観	統千載集1023	
1660	齊信		
1661	道長		
1662	道長	玉葉集2650・田多民治集(国三173・私173)・明題和歌全集11198(忠通)	
1663	道長	田多民治集(国三175・私175)	
1664	道長	統後撰集595・明題和歌全集11260・田多民治集(国三180・私180)	
1665	道長	統後撰集596・明題和歌全集11275・田多民治集(国三183・私183)	
1666	公任	玉葉集2668・明題和歌全集11282・公任集(国三275・私275)・榮花物語176	
1667	蓮子内親王	統拾遺集1342・発心集(国三25・私III25)・明題和歌全集11149	
1668	蓮子内親王	玉葉集2632・発心集(国三33・私III33)・明題和歌全集11033	
1669	蓮子内親王	統後撰集597・発心集(国三45・私III45)・明題和歌全集11307	
1670	成尋母	成尋阿闍梨母集(国三98・私98)	
1671	堀川 (待賢門院)	玉葉集2696・閑月集497・夫木抄16268・久安百首1090・明題和歌全集11050	
1672	義家		
1673	慈鎮	統拾遺集1347・明題和歌全集11186・拾玉集(国三2441・私2431)	
1674	慈鎮	統拾遺集1359・歌枕名寄5998・夫木抄16227・拾玉集(国三2502・私2492)・明題和歌全集11302	
1675	慈鎮	玉葉集2670・夫木抄16245・拾玉集(国三2522・私2512)・明題和歌全集11319	
1676	慈鎮	六花集2036・拾玉集(国三2545・私2535)	
1677	家隆	夫木抄16178・壬二集(国三3201・私2850)	
1678	顯頼	玉葉集2641・明題和歌全集11144	
1679	近衛院	統詞花集448	
1680	実房		
1681	雅通	玉葉集2642・拾遺風体集512・宝物集566・明題和歌全集11145	
1682	通親		
1683	兵衛督 (七条院)		
1684	成仲	統後拾遺集1290・明題和歌全集11331	
1685	信縁		
1686	顯昭	三百六十番歌合正治二年(雑七十二番左)719・閑月集496	
1687	寂然	新統古今集837・統詞花集450・閑月集492・治承三十六人歌合(七番右)137	
1688	俊恵	統古今集775・明題和歌全集11276・宝物集482	
1689	証空		
1690	宗源		
1691	顯信		
1692	貞慶	統後撰集1141	
1693	公胤		
1694	雅縁		
1695	文慶		
1696	良印	六華集1895(良尋)・歌枕名寄6469(良尋)	
1697	倫円		

番号	作者名	副文	献
1548	兼直	続古今集727・歌枕名寄(3962・9169)・六華集1860・六花集注345・明題和歌全集11500	
1549	行意	閑月集429(長俊)・夫木抄15978	
1550	後鳥羽院	続後撰集542・夫木抄11264・六華集1837・歌枕名寄4593・後鳥羽院御集(国四586・私586)	
1551	土御門院	続後撰集532・土御門院御集(国七329・私329)・明題和歌全集11495	
1552	上東門院	続後撰集549・歌枕名寄108・采花物語139	
1553	実房		
1554	長方	続後拾遺集1317(師時)・長方集(国四188・私187)	
1555	季経	夫木抄16132・歌枕名寄9067(家隆)	
1556	経家	続古今集724・経家集(国七91・私91)・治承三十六人歌合(十二番左)228・三百六十番歌合正治二年(雜四番左)583	
1557	盛方	夫木抄13922・歌枕名寄2779	
1558	兵衛 (上西門院)	久安百首1182	
1559	兼直	歌枕名寄2619	
1560	頼実		
1561	資長	続古今集729・別本和漢兼作集128	
1562	越前 (嘉陽門院)	続古今集699・歌枕名寄4644・老若五十首歌合(二百二十九番右勝)458	
1563	兼直	続拾遺集1410	
1564	覚讃		
1565	覚忠	続詞花集377	
1566	行遍	夫木抄16136・六華集1879(説人不知)・歌枕名寄7553(行意)	
1567	能因	夫木抄16061・歌枕名寄6859・能因法師集(国三114・私I114・私II104)	
1568	小弁	玉葉集2775	
1569	惟方	粟田口別当入道集(国七105・私105)	
1570	清正	清正集(国三45・私45)	
1571	能宣	能宣集(国三314・国七25・私I314・私II21・私III25)	
1572	俊頼	後葉集566・夫木抄985・六華集112(知家)・光俊集1301・題林愚抄9744・明題和歌全集12231・歌枕名寄1823・永久百首45・散木奇歌集(国三863・私解)	
1573	忠房	京極御息所歌合55	
1574	定頼	定頼集(国三63・国七387・私I63・私II387)	
1575	輔尹	輔尹集(私解)	
1576	説人不知	玉葉集2772・公任集(国三338・私338)	
1577	通氏	六華集200・三百六十首和歌58・六花集注32	
1578	伊成		
1579	広兼		
1580	惟方	続後拾遺集1321・歌枕名寄1294・粟田口別当入道集(国七107・私107)	
1581	侍従内侍	粟田口別当入道集(国七108・私108)	
1582	俊成	題林愚抄1765・明題和歌全集2270・光俊集241・長秋詠藻(国三623・私解43)・文治六年女御入内和歌88	
1583	若水	夫木抄8863・歌枕名寄53・皇太后宮入進集(国七11・私11)	

番号	作者名	副文	献
1584	清輔	続後拾遺集1351・夫木抄5281・高良玉垂宮神秘書紙背和歌302・清輔集(国三130・私130)	
1585	行意	続後撰集541・夫木抄8274・歌枕名寄(4553・4612)・建保名所百首974・新三十六人撰175・明題和歌全集11496	
1586	重之女	重之女集(国七112・私112)	
1587	経信母	経信母集(国三3・私3)	
1588	実房	室物集59・住吉社歌合嘉心二年(社頭月二番左勝)3	
1589	兼経	続古今集677・雲葉集832	
1590	実守	歌枕名寄4394・広田社歌合承安二年(社頭雪六番右勝)12	
1591	下野四桑 太皇太后前	四桑宮下野集(国三194・私194)	
1592	実方	新古今集1798(道信)・実方集(国三52・国七143・私I52・私II52・私III143)・道信集(国三32・私I32)	
1593	実定	夫木抄7463・歌枕名寄143・文治六年女御入内和歌250	
1594	隆信	続古今集708・隆信集(国四822・私II822)	
1595	為綱	夫木抄16029・歌枕名寄1646・河合社歌合寛元元年十一月(九番右勝)18	
1596	俊成	玉葉集2776・長秋詠藻(国三569・私I569)・拾遺風体集488	
1597	俊成	新後撰集767・題林愚抄9596・長秋詠藻(国三475・私I475)・光俊集1276・別雷社歌合(十二番左持)143・明題和歌全集10820	
1598	土御門院	続古今集744・土御門院御集(国七301・私301)	
1599	行尊	玉葉集2755・行尊集(国三207・私I207・私II69)	
1600	基俊	基俊集(国三85・私I85)	
1601	躬恒	躬恒集(国七190・私I10・私III189・私V45)	
1602	増基	玉葉集2754・増基法師集(国三63・私63)	
1603	仁俊	続後拾遺集1343・拾遺風体集491	
1604	西行	玉葉集2786・閑月集444・拾遺風体集483・夫木抄(15968・17312)・山家集(国三1095・私I1095)・西行法師家集(国三383・私II382)・西行物語(文明本)181・心敬私語165・開書全集・源平盛衰記70	
1605	成茂	続後撰集574・井蛙抄513・六花集注342	
1606	資長		
1607	後鳥羽院	正治初度百首86・後鳥羽院御集(国四83・私83)	
1608	後鳥羽院	後鳥羽院御集(国四1737・私1737)	
1609	実定	続拾遺集1436・歌枕名寄3923・林下集(国三37・私37)	
1610	公継	夫木抄15896・千五百番歌合(千五百十四番左持)2106	
1611	光俊	続古今集710・室治百首3940・現存三十六人詩歌4・歌枕名寄68・和歌口伝27	
1612	顯雅	歌枕名寄5571	
1613	成茂	歌枕名寄6003	
1614	好忠	夫木抄16138・歌枕名寄2621・好忠集(国三16・私I16)	
1615	若水	歌枕名寄80	
1616	大輔 (殷富門院)	殷富門院大輔集(国七110・私II110)	
1617	季能		
1618	資賢	隆信集(国四830・私II830)	
1619	師季		

番号	作者名	副 文 献
1476	実朝	新統古今集705・題林愚抄5887・金槐集(国四363・私I 321・私II 363)・明題和歌全集6879
1477	実朝	金槐集(国四372・私I 324・私II 372)
1478	良経	新拾遺集653・秋篠月清集(国三1296・私1296)
1479	教実	
1480	頼宗	入道右大臣集(国三10・私10)
1481	経信	経信集(国三168・私III 168)
1482	家経	別本和漢兼作集342・家経集(国七81・私81)・左京大夫八条山莊障子絵合(解)
1483	好忠	統古今集647・歌枕名寄6249・雲葉集839・好忠集(国三452・私I 452・私III 4)
1484	好忠	新統古今集701・歌枕名寄42・好忠集(国三309・私I 309・私II 65)
1485	隆信	隆信集(国四292・私II 292)
1486	成茂	
1487	範門	檜葉集340
1488	千観	新千載集1832・閑月集521
1489	為仲	夫木抄9099・歌枕名寄9076・為仲集(私II 4)
1490	成助	夫木抄8286・歌枕名寄40
1491	興風	興風集(国三24・私I 24・私II 40)
1492	道济	道济集(国七307・私307)
1493	下野(四条太皇太后前)	言葉集291・四条宮下野集(国三64・私64)
1494	佐(大炊御門右大臣家)	夫木抄7161・歌枕名寄7432(右大臣平)・百首歌合建長八年(四百八十番判)960判
1495	少将(堂壁門院)	統拾遺集443・人家集390・洞院撰政家百首981・閑窓撰歌合建長三年(十一番左)21
1496	光行	新拾遺集662
1497	良清	夫木抄9907・歌枕名寄3244
1498	在良	前右衛門佐経仲歌合(七番右勝)14
1499	基俊	風雅集824・題林愚抄5955・基俊集(国三53・私I 53)・明題和歌全集6948
1500	匡房	統後撰集519・江帥集(国三121・私I 121)・内裏後番歌合承暦二年(十三番右持)26
1501	俊成	夫木抄7290・長秋詠藻(国三564・私I 564)・六花集注99
1502	後鳥羽院	統古今集673・後鳥羽院御集(国四1712・私1712)
1503	定頼	定頼集(国三151・私I 151)・統古事談6
1504	親隆	夫木抄7446・為忠家後度百首760
1505	輔仁親王	夫木抄7365・六華集1383
1506	土御門院	統古今集643・雲葉集874・心敬私語・土御門院御集(国七77・私77)・六華集1323・歌枕名寄9376
1507	俊成	長秋詠藻(国三645・私解65)・文治六年女御入内和歌264・梨本集
1508	好忠	夫木抄9260・好忠集(国三337・私I 337・私II 92)
1509	能因	夫木抄(7391・12793)・六華集1327・歌枕名寄6915・能因法師集(国三125・私I 125・私II 72)・源承口伝35
1510	蓮生	新和歌集295
1511	実朝	夫木抄7567・金槐集(国四390・私I 338・私II 390)

番号	作者名	副 文 献
1512	兼盛	古今六帖1022・夫木抄7554(説人不知)・兼盛集(国三83・私I 83)
1513	良道	
1514	相模	歌枕名寄470・相模集(国三556・私I 556)
1515	和泉式部	和泉式部統集(国三563・私II 563)
1516	寂念	
1517	通方	
1518	俊頼	夫木抄7473・六華集1386(家良)・題林愚抄5629・明題和歌全集6620・堀河百首1048・散木奇歌集(国三625・私I 625)
1519	兼盛	夫木抄7271・兼盛集(国三153・私I 153・私II 48)・和歌色葉257・奥義抄492・源氏物語古注(河海抄)1120
1520	家持	家持集(国三270・私I 264・私II 270)
1521	兼輔	兼輔集(国三124・私I 123・私II 108・私III 99)
1522	忠通	田多民治集(国三111・私111)
1523	実経	統後撰集1100・題林愚抄6104・明題和歌全集7098
1524	実定	玉葉集1029・題林愚抄6123・明題和歌全集7117
1525	通具	統古今集1632・題林愚抄6111・明題和歌全集9105・千五百番歌合(千三十七番右持)2073
1526	雅成親王	
1527	讃岐(二条院)	統古今集683・雲葉集880・題林愚抄6158・明題和歌全集7152
1528	慈鎮	統後撰集529・拾玉集(国三2289・私2279)
1529	家隆	統拾遺集661・千二集(国三1301・私953)・百首歌合建長八年(六百四十七番判)1294判
1530	行能	
1531	高倉(八条院)	統千載集703
1532	成仲	統拾遺集467・月詣集1021・治承三十六人歌合(八番左)143
1533	家持	家持集(国三271・私I 265・私II 271)
1534	兼輔	統後撰集499・兼輔集(国三123・私I 122・私II 104・私III 100)
1535	武蔵(源子内親王家)	
1536	中務	新統古今集1803・中務集(国三34・国七34・私I 34・私II 44)
1537	賀茂大明神	玉葉集2737
1538	大原野大明神	玉葉集2739・袋草紙201
1539	新羅国明神	統古今集691・袋草紙214・正徹物語84・古今著聞集1
1540	春海	日本紀竟宴和歌4
1541	本康親上	元慶六年日本紀竟宴和歌・統後撰集578・明題和歌全集11542
1542	多	元慶六年日本紀竟宴和歌
1543	多	
1544	道济	統後撰集1333・道济集(国七316・私316)
1545	伊房	統後撰集555・栄花物語570
1546	匡房	江帥集(国三164・私I 164)・栄花物語583
1547	経平	栄花物語574

番号	作者名	副文	献
1403	清輔	夫木抄10393・歌枕名寄6711・清輔集(国三212・私212)・久安百首960	
1404	季経	清輔集(国三213・私213)	
1405	惠慶	統後拾遺集473・夫木抄12315・惠慶法師集(国三240・私230)・明題和歌全集6234	
1406	行意	夫木抄7092・内裏百番歌合建保四年(八十番右負)160	
1407	顯昭	統後拾遺集474・明題和歌全集6270	
1408	顯仲	堀河百首1002	
1409	覺性法親王	出觀集(国七623・私623)・歌枕名寄3892	
1410	夷氏	夫木抄11213・六華集1375・洞院攝政家百首800	
1411	為家	統古今集633	
1412	長方		
1413	和泉式部	和泉式部集(国三74・私174)	
1414	小弁		
1415	基俊	基俊集(国三55・私155)	
1416	寂蓮	夫木抄15347・寂蓮法師集(私11313)・六百番歌合(二十九番右持)538・中古類題	
1417	西行	山家集(国三548・私1548)	
1418	勝命	歌枕名寄3807・夫木抄12159	
1419	季広	夫木抄6748・歌枕名寄6390	
1420	隆信		
1421	信実	夫木抄(6749・11887)・歌枕名寄5878	
1422	重時	玉葉集929・拾遺風体抄172・明題和歌全集6467	
1423	嘉言	新統古今集669・夫木抄11924・歌枕名寄8012・嘉言集(国三24・私24)	
1424	公猷	統拾遺集420・歌枕名寄(4323・9611)	
1425	行意	新千載集674・夫木抄6759・歌枕名寄2269・内裏百番歌合建保四年(七十番右勝)140	
1426	寂然	夫木抄6907・寂然法師集(国七68・私1168)	
1427	顯昭	夫木抄6896・歌枕名寄8653・千五百番歌合(九百六十五番左負)1918	
1428	頼政	夫木抄6886・歌枕名寄5578・光俊集784・頼政集(国三283・私1283)	
1429	信実	夫木抄6784・光明峰寺攝政家歌合(九十九番右勝)197・信実集(国七104・私104)	
1430	顯仲	新後撰集483・歌枕名寄4074・堀河百首986	
1431	後鳥羽院	夫木抄6926・正治初度百首71・後鳥羽院御集(国四68・私68)	
1432	実朝	玉葉集921・夫木抄11407・明題和歌全集6470・歌枕名寄4752・金槐集(国四355・私1296・私11355)	
1433	覺性法親王	出觀集(国七622・私622)	
1434	匡房	新統古今集674・統詞花集707・歌枕名寄7948・匡房集(国七87・私1187)	
1435	越前(嘉陽門院)	統後拾遺集465・題林愚抄5490・明題和歌全集6458・千五百番歌合(九百五十一番右勝)1901	
1436	小弁	統古今集610・新時代不同歌合(四十一番左)242	
1437	忠度	夫木抄6880・歌枕名寄8637(中務卿親王)・忠度集(国三57・私57)	
1438	俊恵	新千載集673・夫木抄12297・橋葉集322・閑月集312・歌枕名寄3626・林葉集(国三658・私658)・治承三十六人歌合(十七番右)336	

番号	作者名	副文	献
1439	実定	夫木抄6834・林下集(国162・私163)	
1440	通親	正治初度百首566	
1441	為家	為家集(国七946・私1943・私11378)	
1442	順徳院	夫木抄6754・紫禁集(国七761・私761)	
1443	雅成親王	夫木抄6733	
1444	公能	統千載集631・題林愚抄5462・明題和歌全集6430	
1445	家隆	壬二集(国三1298・私950)	
1446	隆祐	玉葉集2114・秋風抄(序)・歌枕名寄7906	
1447	堀川(待賢門院)	歌枕名寄9614・久安百首1056・待賢門院堀河集(国三67・私67)	
1448	隆信	隆信集(国四269・私11269)・仙洞十人歌合(四十五番右持)90	
1449	順	順集(国三212・私164・私11211)	
1450	顯輔	夫木抄10765・顯輔集(国三100・私100)	
1451	実行	新拾遺集616	
1452	忠通	夫木抄6979・言葉集294・田多民治集(国三97・私97)・内大臣家歌合永久三年十月(一番左)1	
1453	覺性法親王	統詞花集299・夫木抄6960(道助法親王)・出觀集(国七634・私634)	
1454	道助法親王	新拾遺集617・題林愚抄5561・道助法親王家五十首727・明題和歌全集6543	
1455	好忠	雲葉集830・夫木抄6670・好忠集(国三297・私1297)	
1456	道濟	道濟集(国七304・私304)	
1457	惠慶	新統古今集689・惠慶法師集(国三122・私114)	
1458	覺性法親王	夫木抄8939・歌枕名寄6125・出觀集(国七578・私578)	
1459	二条院	新拾遺集667・統詞花集304・今撰集102	
1460	忠教		
1461	重家		
1462	信実	統後拾遺集482・信実集(国七95・私95)	
1463	夷氏	統後撰集509・題林愚抄5965・道助法親王家五十首773・和歌口伝228・明題和歌全集6958	
1464	実朝	風雅集810・題林愚抄5789・歌枕名寄(2704・2727)・金槐集(国四370・私1322・私11370)・明題和歌全集6780	
1465	定家	統古今集659・拾遺愚草(国1367・私1367)・六華集1036	
1466	家隆	歌枕名寄2686・壬二集(国三1902・私1554)	
1467	季能	歌枕名寄5467・千五百番歌合(千二十六番左持)2050	
1468	経季		
1469	覺性法親王	夫木抄9093・歌枕名寄2226・出觀集(国七598・私598)	
1470	頼宗	雲葉集840・夫木抄7163・入道右大臣集(国三14・私14)	
1471	親隆	夫木抄7150・歌枕名寄7351・久安百首656	
1472	俊成	玉葉集1001・夫木抄14272・歌枕名寄2731・長秋詠藻(国562・私1562)	
1473	良経	秋風集530(実定)	
1474	良平	千五百番歌合(九百七十三番左持)1944	
1475	実定	統古今集663・新後拾遺集541・雲葉集859・題林愚抄(5767・5809)・歌枕名寄2346・林下集(国三168・私169)・明題和歌全集(6758・6800)	

番号	作者名	副 文 献
1330	讚岐 (二条院)	内裏百番歌合建保四年(閏六月九日)(六十二番右持)124
1331	俊成	長秋詠藻(国三265・私I 265)
1332	実定	新拾遺集580・林下集(国三154・私155)
1333	公経	春日社歌合元久元年(五番右勝)10
1334	思経	統古今集568・雲葉集754・六華集979・春日社歌合元久元年(四番左勝)7・三百六十首和歌286(入道右大臣)
1335	順徳院	玉葉集870・雲葉集757・夫木抄6366・内裏百番歌合建保四年(六十一番左勝)121
1336	実雄	
1337	知家	統後撰集462・新撰六帖178・秋風抄(序)・題林愚抄4885・明題和歌全集5812・新時代不同歌合(五番右)28・新三十六人撰275
1338	弁内侍	統後拾遺集425
1339	惠慶	夫木抄7796・高良玉垂宮神祕書紙背和歌125・惠慶法師集(国三125・私117)
1340	道命	統千載集609・道命阿闍梨集(国七165・私164)
1341	重資	
1342	顯季	新統古今集629・題林愚抄5133・明題和歌全集6062・六条修理大夫集(私375)
1343	貫之	風雅集751・古今六帖4068・貫之集(国三86・私I 86)
1344	忠岑	玉葉集875・忠岑集(国三33・国七21・私II 21・私III 34・私IV 33)
1345	大輔 (股富門院)	新拾遺集586・夫木抄6434
1346	素覚	夫木抄12326
1347	素俊	夫木抄11690(素覚)・歌枕名寄1944・高良玉垂宮神祕書紙背和歌63
1348	伊家	
1349	妍子	統古今集561・栄花物語137
1350	下野(四條 太皇太后宮)	四條宮下野集(国三80・私80)
1351	伊通	統後拾遺集421・後葉集185・和漢兼作集864・題林愚抄5043・明題和歌全集5972
1352	良経	秋篠月清集(国三1270・私1270)・後京極殿御自歌合(四十八番左)95
1353	定頼	定頼集(国三10・私I 10)
1354	順	風雅集752・順集(国三196・私I 48・私II 195・私I 75類歌・私II 222類歌)
1355	嘉言	嘉言集(国三149・私151)
1356	隆信	
1357	寛寛	統古今集1613
1358	西行	玉葉集876・山家集(国三935・私I 935)・西行法師家集(国三287・私II 286)
1359	和泉式部	和泉式部統集(国三520・私II 520)
1360	経衡	経衡集(国七46・私46)
1361	隆信	新後撰集453・月詠集917・題林愚抄5122・明題和歌全集6051・隆信集(国四255・私II 255)・大ぬさ弁
1362	寂然	雲葉集760(寂蓮)・寂然法師集(国七54・私III 54)・治承三十六人歌合(七番右)133・歌仙落書97・宝物集370
1363	伊勢	伊勢集(国三56・私I 56・私II 58・私III 55)
1364	定頼	定頼集(国三9・国七344・私I 9・私II 344)

番号	作者名	副 文 献
1365	師時	
1366	小宰相 (承明門院)	
1367	通氏	
1368	仲実	
1369	俊頼	和歌一字抄406・散木奇歌集(国三608・私I 608)・田上集(国七53・私II 53)
1370	相模	相模集(国三267・私I 267)
1371	好忠	夫木抄13353・歌枕名寄6080・好忠集(国三314・私I 314・私II 70)
1372	是則	新拾遺集595・古今六帖3760・夫木抄6505・是則集(国三解4・私49)・内裏菊合延喜十三年(左)6
1373	醍醐天皇	玉葉集895
1374	忠通	夫木抄6602
1375	基良	夫木抄9137・歌枕名寄8584・宝治百首3443
1376	俊成	玉葉集2037・夫木抄6669・久安百首853・長秋詠藻(国三53・私I 53)
1377	公衡	統後撰集484
1378	讚岐 (二条院)	統後拾遺集444・月詠集891・拾遺風体集166・夫木抄6616・二条院讚岐集(国四49・私49)
1379	師光	夫木抄14691・歌枕名寄3468
1380	経正	夫木抄6567・経正集(国七66・私66)
1381	覺性法親王	出觀集(国七484・私484)
1382	公経	道助法親王家五十首706
1383	為忠	夫木抄7108(師光)・歌枕名寄4950
1384	道経	夫木抄13987・歌枕名寄4045・六条宰相家歌合(十一番右)22
1385	長方	長方集(国四118・私117)
1386	輔仁親王	統後拾遺集1048・夫木抄6603
1387	土御門院	統古今集640・雲葉集828・六華集1017・歌枕名寄3346・三百六十首和歌322・土御門院百首59・新三十六人撰16
1388	通光	新後撰集501・夫木抄9867・最勝四天王院和歌123
1389	定家	玉葉集1012・拾遺愚草(国三2417・私2417)・定家卿百首自歌合(四十四番左勝)87
1390	家隆	夫木抄9694・歌枕名寄(3442・5462)・壬三集(国三2005・私1657)
1391	為氏	新後撰集498・題林愚抄5665・明題和歌全集6656・歌枕名寄5574・為氏集
1392	重時	
1393	定頼	定頼集(国七190・私II 190)
1394	匡房	江帥集(国三134・私I 134)
1395	忠通	田多民治集(国三78・私78)
1396	通光	
1397	通方	
1398	有家	千五百番歌合(一千一番左負)2000
1399	新少将	後葉集212
1400	道意	
1401	重時	
1402	為仲	兼盛集(国三169・私I 169・私II 64)

番号	作者名	副文獻
1262	和泉式部	和泉式部統集(国三605・私II605)
1263	顯仲	統古今集559・後葉集199・題林愚抄4890・明題和歌全集5817・歌枕名寄1537・堀河百首890
1264	実朝	統古今集545・金槐集(国四312・私I275・私II312)・新時代不同歌合(七番右)41
1265	土御門院	統後撰集461・題林愚抄4884・明題和歌全集5811・土御門院百首56
1266	実経	円明寺関白集(国七62・私62)
1267	高倉 (八条院)	
1268	和泉式部	和泉式部集(国三307・私I307・私I389)
1269	好忠	夫木抄15018・好忠集(国三401・私I401)
1270	清輔	玉葉集834・久安百首953
1271	師頼	堀河百首884
1272	覺性法親王	出観集(国七521・私521)
1273	道济	新統古今集607・題林愚抄4903・明題和歌全集5830
1274	貫之	古今六帖498・貫之集(国三393・私I385)
1275	兼盛	兼盛集(国三168・私I168)
1276	嘉言	夫木抄6371・嘉言集(国三44・私45)
1277	道济	道济集(国七295・私295)
1278	和泉式部	統後撰集467・和泉式部集(国三64・私I64・私IV47)
1279	説人不知	前齋院撰津集(国七28・私28)
1280	匡房	統拾遺集1019・江師集(国三200・私I200)
1281	国信	統後拾遺集418
1282	師俊	夫木抄6398・内大臣家歌合元永元年十月二日(六番左基持、俊負)11
1283	長方	夫木抄6401・長方集(国四109・私108)
1284	崇徳院	統後拾遺集419・玄玉集252・久安百首52
1285	公能	久安百首153
1286	実定	統古今集548・玄玉集251・六華集955・題林愚抄5005・治承三十六人歌合(二番左)26・歌仙落書6・百首歌合建長八年(五百二十二番判)1044判・明題和歌全集5934
1287	基家	玉葉集841・夫木抄9102・遠島歌合(四十三番左勝)85
1288	雅経	統古今集585・雲葉集746・歌枕名寄2928・三百六十首和歌305(入道前太政大臣)・明日香井集(国四1253・私1253)・内裏百番歌合建保四年(六十八番右持)136
1289	有家	新拾遺集561・北野宮歌合元久元年十一月(四番右勝)8
1290	実方	実方集(国三48・国七8・私I49・II48・私III8)・清少納言集(国三29・私II29)
1291	忠見	統後拾遺集1042・忠見集(国三解)
1292	頼宗	夫木抄6372・入道右大臣集(国三52・私52)
1293	道家	夫木抄8354・歌枕名寄2475・内裏百番歌合建保四年(六十七番右負)134
1294	実氏	院四十五番歌合(三十二番左持)63
1295	有家	統歌仙落書44・院四十五番歌合建保二年(三十三番左勝)65
1296	順徳院	紫禁集(国七856・私856)
1297	式子内親王	統後拾遺集428・式子内親王集(国四363・私362)

番号	作者名	副文獻
1298	行意	統古今集1623・歌枕名寄2069(知家)
1299	有家	千五百番歌合(九百十一番左持)1820
1300	顯昭	歌枕名寄2134・千五百番歌合(八百七十番左負)1738・色葉和雜集51
1301	寂蓮	夫木抄6389・寂蓮法師集(国四42・私I42)・中古類題
1302	家隆	統古今集1621・壬二集(国三2577・私2229)・遠島御歌合(四百十三番右持)82
1303	家良	統古今集1616・六華集945・家良集(私II178)
1304	中務	夫木抄6373・伊勢大輔集(国三47・国七128・私I128・私II47・私III78)
1305	相模	新千載集603・相模集(国三473・私I473)
1306	隆信	隆信集(国四250・私II250)
1307	成助	
1308	勝命	新統古今集1764・夫木抄6418・題林愚抄5017・明題和歌全集5946
1309	寂然	今撰集97・唯心房集(国三114・私I114)・寂然法師集(国七58・私III58)
1310	西行	統後撰集459・六華集949・題林愚抄4882・明題和歌全集5809・光俊集697・山家集(国三503・私I503)・西行法師家集(国三621・私II620)
1311	増基	増基法師集(国三59・私59)
1312	小弁	玉葉集845・題林愚抄4940・明題和歌全集5868
1313	仲正	
1314	秀能	新拾遺集577・夫木抄6490・歌枕名寄6144・如願法師集(国七548・私548)・遠島御歌合(四十四番右勝)88
1315	公景	
1316	親盛	親盛集(国七60・私60)
1317	覺盛	
1318	俊恵	玄玉集263・雲葉集772・夫木抄6374・林葉集(国三576・私576)・中古六歌仙189
1319	下野(西条 大皇太后)	四条宮下野集(国三181・私181)
1320	後鳥羽院	統古今集584・題林愚抄4982・明題和歌全集5910・歌枕名寄6666・後鳥羽院御集(国四1735・私1735)・院四十五番歌合建保三年(二十八番左勝)55
1321	順徳院	統拾遺集387・雲葉集770・紫禁集(国七1152・私1152)・和漢兼作集929・内裏歌合承久元年(九十番左勝)173
1322	慈鎮	統古今集557・雲葉集768・拾玉集(私解19)・無名集(国七16)・三百六十番歌合正治二年(十番右)452・慈鎮和尚自歌合(九番左勝)203
1323	小大連(花岡 左大臣)	玉葉集837・久安百首1352
1324	後鳥羽院	統後撰集466・歌枕名寄269・後鳥羽院御集(私解26)
1325	人麿	玉葉集890・古今六帖198・人麿集(私II158・私III188)
1326	家持	統古今集553・別本和漢兼作集6・歌枕名寄1943・家持集(国三264・私I258・私II264)
1327	公経	統古今集574・雲葉集752・光俊集713・題林愚抄4974・明題和歌全集5902・歌枕名寄374・道助法親王家五十首684
1328	師賢	
1329	撰津(西条 大皇太后)	内大臣家歌合元永元年十月二日(一番左勝)1

番号	作者名	副文 献
1190	為家	統古今集508・雲葉集716・六華集910・題林愚抄4689・明題和歌全集5514・歌枕名寄6973・洞院撰政家百首731
1191	良教	
1192	家良	
1193	為蘇	
1194	忠兼	
1195	実経	
1196	道慶	新統古今集525・夫木抄4975・歌枕名寄2772・拾遺風体集113
1197	人麿	人麿集(国三129類歌・私128類歌・私III157)
1198	躬恒	後撰集366(読人不知)・古今六帖4370・躬恒集(国七284・私I259・私III283)
1199	和泉式部	風雅集550・雲葉集439・和泉式部集(国三47・私I47・私IV36)
1200	通親	統後撰集413・歌枕名寄2811・正治初度百首552
1201	基家	宝治百首1883
1202	基良	宝治百首1885
1203	資季	統後拾遺集380・三百六十番歌合正治二年(六十五番左)273
1204	兼直	
1205	惠慶	夫木抄8658・惠慶法師集(国三229・私219)
1206	能因	能因法師集(国三227・私I227・私II59)
1207	仲実	
1208	頼通	新千載集549
1209	匡房	玉葉集791・夫木抄6045・江師集(国三94・私I94)・匡房集(国七74・私II74)・和歌一字抄(307・481)・明題和歌全集5565
1210	定家	統後撰集418・六華集883・歌枕名寄735・三百六十首和歌267・拾遺愚草(国三2392・私2289)・定家卿百番自歌合(三十六番左)解2・時代不同歌合(三十二番右)64・定家家隆兩卿撰歌合(二十一番左)41・和歌口伝8・愚秘抄(體本)・愚見抄11・統歌仙落書12・耳底記・耕雲口伝17・明題和歌全集3913
1211	家隆	六華集882・夫木抄6133・洞院撰政家百首736・壬二集(国三1477・私I129)・定家家隆兩卿撰歌合(二十二番右)44
1212	家隆	夫木抄6005・歌枕名寄7865・洞院撰政家百首738・壬二集(国三1479・私I131)
1213	基家	統後拾遺集394
1214	良印	
1215	隆祐	夫木抄10031・歌枕名寄2354(家隆)・宝治百首1909
1216	行家	
1217	経定	
1218	貫之	統後撰集439・古今六帖201・貫之集(国三391・私I383)
1219	清正	新拾遺集538・清正集(国三35・私35)
1220	公実	夫木抄4826・歌枕名寄5244・堀河百首849
1221	寛性法親王	出觀集(国七491・私491)
1222	読人不知	統後撰集429・古今六帖3499・寛平御時中宮歌合(七番左負)13
1223	読人不知	玉葉集795・清正集(国三38・私38)・内裏歌合天曆九年(右勝)4
1224	読人不知	
1225	読人不知	

番号	作者名	副文 献
1226	順徳院	統拾遺集370・和漢兼作集879・六華集891・歌枕名寄2397・三百六十首和歌272・紫禁集(国七646・私646)・建保名所百首373
1227	頼宗	入道右大臣集(国三25・私25)
1228	俊房	統古今集564・和漢兼作集883・題林愚抄5129・歌枕名寄621・明題和歌全集6059
1229	長家	統後拾遺集404・歌枕名寄599・経信集(国三135・私III135)・皇后宮春秋歌合(八番右持)16・柴花物語549
1230	経信	新千載集623・夫木抄6190・歌枕名寄606・経信集(国三147・私I80・私II91・私III147)
1231	紀伊(皇子内親王家)	統後撰集149・歌枕名寄9681・祐子内親王家紀伊集(国三4・私4)
1232	和泉式部	統後撰集446・和泉式部集(国三888・私I888・私IV44)・和泉式部日記67
1233	式子内親王	
1234	俊成女	建仁元年仙洞五十首237・俊成卿女集(国四29・私30)
1235	兼宗	夫木抄6297・六百番歌合(二十八番左勝)475
1236	道意	新統古今集594
1237	能因	夫木抄6314・能因法師集(国三96・私I96・私II63・私II65)
1238	惠慶	統後撰集430・惠慶法師集(国三111・私103)
1239	定頼	新拾遺集548・題林愚抄4788・定頼集(国七38・私II38)・明題和歌全集5688
1240	道時	殿上歌合承保二年(一番右)2
1241	隆方	
1242	為教	
1243	行家	
1244	孝標女	統千載集1776・更級日記8
1245	清正	統後撰集445・清正集(国三39・私39)
1246	通房	
1247	公任	新拾遺集549・公任集(国三551・私551)
1248	定頼	夫木抄9050・歌枕名寄1355(定家)
1249	中務	麗花集68・中務集(国三252・国七288・私I252・私II288)
1250	具平親王	新統古今集593
1251	齊信	新拾遺集542
1252	公任	玉葉集833・公任集(国三127・私127)
1253	行成	新拾遺集714・和漢兼作集913
1254	読人不知	陽成院歌合延喜十三年九月(右勝)6
1255	読人不知	新拾遺集550・範永集(国三41・私41)・陽成院歌合延喜十三年九月(左勝)1
1256	俊成	題林愚抄4843・明題和歌全集5763・長秋詠藻(国三156・私156)
1257	基良	統後撰集450・題林愚抄4848・宝治百首1965・明題和歌全集5768
1258	定豪	檜葉集283
1259	右衛門佐(高松院)	
1260	兵衛(上西門院)	統千載集592・久安百首1151
1261	小弁	新千載集1798

番号	作者名	副文	献
1118	讚岐 (二条院)	統後撰集402・題林愚抄4547・千九百番歌合(七百五十八番左勝)1514・明題和歌全集5393	
1119	公猷	統後撰集401・題林愚抄4546・歌枕名寄7242・明題和歌全集5392	
1120	為家		
1121	後鳥羽院	統後撰集393・夫木抄14583・歌枕名寄1061・後鳥羽院御集(国四1433・私1433)・最勝四天王院和歌241・摂政家月十首歌合(二十五番判)70判	
1122	定家	統古今集474・六華集843(家隆)・歌枕名寄649・拾遺愚草(国三2070・私2070)	
1123	友兼		
1124	長時	玉葉集760・明題和歌全集5254	
1125	伊勢大輔	統後撰集404・御裳濡集453・歌枕名寄6565・清慎公集(私105)・伊勢大輔集(国三70・国七解105・私170・私II20)	
1126	実方	実方集(国三304・国七74・私II304・私III74)	
1127	小弁	玉葉集757・明題和歌全集5252	
1128	詠人不知	陽成院一親王姫君逢歌合42	
1129	家隆		
1130	敏行	玉葉集614・源氏物語古注(河海抄)1691	
1131	和泉式部	玉葉集608・和泉式部集(国二48・私148・私IV40)	
1132	良平	歌枕名寄3717	
1133	通親	統千載集536・題林愚抄3836・明題和歌全集4594	
1134	和泉式部	和泉式部統集(国三243・私II243)	
1135	花山院	新拾遺集485・内裏歌合寛和元年(左持)11	
1136	皇子内親王	円融院御集(国七31・私31)	
1137	円融院	統千載集2114・円融院御集(国七32・私32)	
1138	生子	榮花物語508	
1139	上総 (聖徳院)	新拾遺集368・雲居寺結縁経後宴歌合(九番右勝)18	
1140	雅定	堀河百首828(永縁)	
1141	土御門院	夫木抄4818・土御門院御集(国七62・私62)	
1142	伊平		
1143	少将 (深徳門院)	統古今集376・閑窓撰歌合建長三年(六番左)11・新三十六人撰234	
1144	小宰相 (承明門院)	雲葉集650・三十六人大歌合弘長二年(四番右)54・宝治百首1554	
1145	高遠	高遠集(国三309・私309)	
1146	順徳院	統後撰集407・歌枕名寄9352・建保名所百首409・紫禁集(国七649・私649)・前摂政家歌合嘉吉三年(二百七十七番判)432判・新三十六人撰29・古今集注(毘沙門堂本)94	
1147	降祐	宝治百首1549・題林愚抄3805・明題和歌全集4555	
1148	成茂	八雲のしをり	
1149	幸清	統後撰集385・日吉社撰歌合寛喜四年(十九番右)38	
1150	兵衛 (上西門院)	新拾遺集476・月詠集737・久安百首1140	
1151	元真	元真集(国三64・私64)	
1152	高弁	玉葉集615・明恵上人集(国四41・私41)	

番号	作者名	副文	献
1153	忠良	統後撰集379・題林愚抄3769・明題和歌全集4510	
1154	実朝	夫木抄5567・金槐集(国四248・私I207・私II249)	
1155	通光	統後拾遺集362	
1156	為経	統拾遺集347・和漢兼作集896・題林愚抄3826・明題和歌全集4578	
1157	為教		
1158	伊勢大輔	伊勢大輔集(国三41・国七57・私157・私II41・私III8)・上東門院菊合(一番左)1	
1159	伊尹	統後拾遺集383	
1160	忠通	秋風集649	
1161	為家	新拾遺集517・夫木抄5962・宝治百首1847・明題和歌全集12355	
1162	成実		
1163	高遠	夫木抄5899・歌枕名寄6829(帥光)・高遠集(国三76・私76)	
1164	公忠	統後撰集411・明題和歌全集5423・公忠集(国三45・私I42)	
1165	貫之	貫之集(国三370・私I362)	
1166	貫之	新拾遺集520・古今六帖3739・貫之集(国三102・私I102)	
1167	躬恒	新統古今集561・躬恒集(国三478・国七131・私I84・私II302・私III131・私IV478・私V20)・興風集(国三33・私I33・私II14)	
1168	興風	統古今集595(延喜)・統千載集562・内裏菊合延喜十三年(左)1・和漢兼作集969(延喜)	
1169	貫之	貫之集(国三532・私I520)	
1170	町尻子	玉葉集896	
1171	大輔	玉葉集1066	
1172	靱負乳母		
1173	内蔵		
1174	聖武天皇	統古今集1881・雲葉集895(文武天皇)・奈良帝御集(国七23・私23)	
1175	村上天皇	統後撰集1346・村上御集(国七125・私125)	
1176	姪子	統後撰集477(灌子)・円融院御集(国七14・私14)	
1177	円融院	統後撰集478・円融院御集(国七15・私15)	
1178	重光	統後撰集1347	
1179	雅兼	内大臣家歌合元永元年十月二日(残菊四番左基持、俊負)31	
1180	行慶	統詞花集262	
1181	師元		
1182	有教		
1183	通具	夫木抄6088・内裏歌合建保二年(十七番右勝)34	
1184	徽子女王	統古今集900・資宮女御集(国三245・私II246・私IV88)	
1185	後鳥羽院	新千載集590・後鳥羽院御集(国四1723・私1723)	
1186	教実	統千載集571	
1187	定家	玉葉集769・雲葉集715・歌枕名寄5449・拾遺愚草(国三2379・私2379)・定家卿百番自歌合(二十五番右持)70・定家家隆尚卿撰歌合(二十番左)39・二十番歌合(十七番判)34	
1188	家隆	夫木抄6004・歌枕名寄3634・壬二集(国三1476・私II28)・洞院撰政家百首735	
1189	教実	新拾遺集528・洞院撰政家百首705	

番号	作者名	副文	献
1046	下野(西条太皇太后御)	四条宮下野集(国三83・私83)	
1047	行意	夫木抄5379・歌枕名寄7773・建保名所百首1010	
1048	為家	采花物語621	
1049	寂然	玄玉集239・歌仙落書96・治承三十六人歌合(七番右)132	
1050	親盛		
1051	有仁	夫木抄14994・絳正集(国七43・私43)	
1052	匡房	新千載集371・六華集624・江師集(国三468・私1468)	
1053	相模	相模集(国三462・私1462)	
1054	肥後	夫木抄5669・題林愚抄8620・歌枕名寄6318・堀河百首1406・明題和歌全集9723	
1055	季広	新統古今集1749・夫木抄5655・歌枕名寄6763	
1056	隆祐		
1057	俊惠	統後撰集415・林葉集(国三552・私552)・中古六歌仙183	
1058	後鳥羽院	統後撰集338・後鳥羽院御集(国四447・私447)・千五百番歌合(六百九十一番左負)1380	
1059	順德院	玉葉集751・紫禁集(国750・私750)	
1060	実雄	新統古今集512・題林愚抄4378・明題和歌全集5193・宝治百首1449	
1061	知家	夫木抄5063・明題和歌全集5196・宝治百首1459	
1062	覚性法親王	出觀集(国七509・私509)・和漢兼作集749	
1063	瞻西		
1064	相模	相模集(国三78・私178)	
1065	仲実	題林愚抄8823・明題和歌全集9926	
1066	貫之	夫木抄5051・貫之集(国三513・私1501)	
1067	躬恒	拾遺集1125類歌・拾遺抄417・古今六帖968・躬恒集(国三356・国七9・私I105・私II9・私III9・私IV356・私V40)・元輔集(I215)	
1068	躬恒	古今六帖1125・新撰朗詠集532・夫木抄5006・六華集644・躬恒集(国三154・国七139・私III139・私IV154)	
1069	頼基	玉葉集750・御裳濯集460・頼基集(国三4・私4)	
1070	仲実	夫木抄9742・歌枕名寄489	
1071	後鳥羽院	統後撰集300・後鳥羽院御集(国四440・私440)・千五百番歌合(五百八十六番左勝)1170	
1072	後鳥羽院		
1073	道家	夫木抄4827・新三十六人撰97	
1074	良実	統後撰集302	
1075	小宰相(承明門院)	統古今集441・雲葉集455・題林愚抄3694・遠鳥御歌合(三十四番右勝)68・和歌口伝171・明題和歌全集4420	
1076	信実	信実集(国七48・私48)	
1077	為氏	統古今集504・歌枕名寄2549	
1078	小町	新拾遺集464・小町集(国三59・私158・私II34)	
1079	忠慶	金葉集三奏本220・新古今集1986・玄玄集37・隆源口伝24・袖中抄809類歌	
1080	実房	秋風集1095・御室五十首73・御室撰歌合(二十三番右負)46	
1081	公任		
1082	好忠	好忠集(国三248・私1248)	

番号	作者名	副文	献
1083	雅光	夫木抄4639	
1084	基俊	玉葉集717・歌枕名寄748・西宮歌合(五番左負)9	
1085	道助法親王	統後撰集1064・道助法親王家五十首573	
1086	慈鎮	拾玉集(国三3621・私2650・私3647)	
1087	忠信		
1088	有家	玉葉集533・千五百番歌合(七百四十六番左負)1490	
1089	実氏	道助法親王家五十首575	
1090	行能	内裏百番歌合建保四年(四十九番右負)98	
1091	小宰相(承明門院)		
1092	成助	夫木抄8829・歌枕名寄1243	
1093	朝忠		
1094	政村	夫木抄4721	
1095	増基	新拾遺集466・夫木抄4715・増基法師集(国三122・私121)	
1096	忠良	雲葉集641	
1097	基良	宝治百首1485	
1098	資季	統後撰集304・題林愚抄3693・宝治百首1493・三十六人大歌合弘長二年(十番左)115・明題和歌全集9085	
1099	師繼	統後撰集290・宝治百首1496	
1100	後鳥羽院	撰歌合建仁元年八月十五日(十四番左勝)27・後鳥羽院御集(国四1553・私1553)	
1101	通光	新千載集513・題林愚抄4450・内裏百番歌合承久元年(六十一番左勝)115・明題和歌全集5292	
1102	範宗	範宗集(国七344・私344)・内裏百番歌合承久元年(六十五番右勝)124	
1103	顯輔	夫木抄5764・歌枕名寄386・顯輔集(国三78・私78)	
1104	定家	統後撰集392・拾遺愚草(国三2321・私2321)・定家卿百番自歌合(三十三番右)64・定家家隆尚卿撰歌合(十七番左)33	
1105	通方	夫木抄5781・歌枕名寄4157	
1106	為家	新統古今集539・秋風抄(序)・歌枕名寄208	
1107	長方	別本和漢兼作集137・長方集(国四993・私92)	
1108	経朝	新拾遺集513・題林愚抄4453・宝治百首1826・明題和歌全集5293	
1109	弁内侍	統後撰集391・題林愚抄4446・宝治百首1837・女房三十六人歌合66・明題和歌全集5242	
1110	雅成親王	統後撰集396・題林愚抄4411・新三十六人撰46・明題和歌全集5237	
1111	良実		
1112	少将(深壁門院)		
1113	教実	統拾遺集336・題林愚抄4526・明題和歌全集5369	
1114	民部卿典侍	後堀河民部卿典侍集(国七16・私16)	
1115	頼氏		
1116	成実	統古今集470・題林愚抄4530・明題和歌全集5368	
1117	下野	統後撰集399・夫木抄5797類歌(俊成)・題林愚抄4525・明題和歌全集5366・歌枕名寄(6122・6404)	

番号	作者名	副 文 献
973	基家	統古今集389・六華集787・明題和歌全集5082・歌枕名寄2726
974	有宗	新統古今集466・歌仙落書70類歌・題林愚抄4282・明題和歌全集5083
975	範永	範永集(国三97・私97)
976	大輔	坊城右大臣殿歌合(右)2
977	後鳥羽院	統後撰集329・後鳥羽院御集(国四545・私545)
978	順徳院	
979	実朝	新拾遺集425・金槐集(国四271・私I 210・私II 271)
980	実方	実方集(国七91・私III 91)・和歌一字抄483
981	崇徳院	統古今集391・和漢兼作集664
982	定頼	定頼集(国三43・国七365・私I 43・私II 365)
983	嘉言	玉葉集709・統詞花集179・嘉言集(国三147・私149)
984	越前 (嘉陽門院)	統後撰集342・題林愚抄4121・歌枕名寄2130・撰歌合建仁元年八月十五日(四十七番左勝)93・明題和歌全集4897
985	季広	
986	長明	歌枕名寄9666・長明集(国四37・私37)
987	師光	夫木抄5203・歌枕名寄4373
988	三河内侍 (二条院)	新拾遺集405
989	大輔(嚴富 門院)	統後拾遺集1058
990	俊成	玉葉集693・題林愚抄3939・光俊集547・長秋詠藻(国三251・私I 251)・明題和歌全集4698
991	戒秀	統後撰集336
992	西行	新後拾遺集405・雲葉集535・山家集(国三357・私I 357)
993	公経	
994	匡房	統詞花集191・江師集(国三99・私I 99)・内裏歌合承暦二年(十番右勝)20・袋草紙420
995	村上天皇	統古今集1595・村上御集(国七138・私138)
996	朝忠	
997	道長	統後撰集326
998	頼経	
999	隆衡	
1000	清輔	清輔集(国三168・私168)
1001	仲実	
1002	周防内侍	統後撰集335・周防内侍集(国三18・私18)
1003	摂津(二条 天皇太子宮)	統千載集451・前斎院摂津集(国七9・私9)
1004	隆季	久安百首538
1005	俊成	統後撰集331・玄玉集119・題林愚抄3889・長秋詠藻(国三245・私I 245)・明題和歌全集4648
1006	摂津(二条 天皇太子宮)	新拾遺集429・題林愚抄4097・明題和歌全集4871・前斎院摂津集(国七46・私46)
1007	鳥羽院	統後拾遺集337・閑月集225・夫木抄11757(後鳥羽院)
1008	頼通	玄玄集149

番号	作者名	副 文 献
1009	道家	雲葉集526・夫木抄14217・六華集785・歌枕名寄2240・洞院撰政家百首603・六花集注118
1010	実朝	新統古今集473・金槐集(国四201・私I 173・私II 201)
1011	俊恵	玄玉集193・夫木抄10886・林葉集(国三427・私425)・中古六歌仙169
1012	相模	統後撰集366・相模集(国三261・私I 261)
1013	実方	実方集(国三320・国七99・私II 320・私III 99)・清少納言集(国三31・私II 31)
1014	順徳院	
1015	実経	
1016	通光	雲葉集623・六華集783
1017	定家	統後撰集341・拾遺愚草(国三1341・私1341)
1018	雅経	統千載集468・明日香井集(国四769・私769)・時代不同歌合(六十四番右)128・新三十六人撰260
1019	通忠	
1020	経季	
1021	秀能	如願法師集(国七509・私509)・統歌仙落書95
1022	基綱	統後撰集353・歌枕名寄8382・和歌口伝113
1023	信実	夫木抄10496・歌枕名寄(4049・4103)・信実集(国七62・私62)
1024	寂然	唯心房集(国三97・私I 97)・寂然法師集(国七44・私III 44)
1025	西行	山家集(国三367・私I 367)
1026	秀能	統後撰集322・題林愚抄3886・明題和歌全集4645・如願法師集(国七184・私184)
1027	道济	新拾遺集1631・道济集(国七301・私301)
1028	和泉式部	和泉式部集(国三608・私I 608)
1029	師実	統後撰集328
1030	道家	
1031	義通	
1032	小左近	
1033	頼政	頼政集(国三225・私I 225)
1034	元輔	元輔集(国三197・私II 197)
1035	貫之	玉葉集732・古今六帖646・貫之集(国三157・私I 157)
1036	少将乳母	源大納言家歌合長暦二年九月(霧左勝)7
1037	原子(淑景 舎女御)	統古今集492・榮花物語27
1038	加賀左衛門	四条宮扇歌合(霧右持)6・夫木抄8768
1039	遠江乳母	四条宮扇歌合(霧右持)5・経信集(国三131・私II 75・私III 131)
1040	頼実	
1041	家隆	統後撰集316・六華集688・歌枕名寄5175・玉二集(国三2354・私2006)・定家家隆尚卿撰歌合(十八番右)36
1042	師頼	統後撰集315・歌枕名寄2127・堀河百首740・明題和歌全集5096
1043	後鳥羽院	統後撰集317・題林愚抄4295・明題和歌全集5097・後鳥羽院御集(国四591・私591)
1044	通光	統後撰集318・題林愚抄4296・明題和歌全集5098
1045	長方	統後拾遺集314・長方集(国四102・私101)

番号	作者名	副 文 献
905	信生	新和歌集229
906	好忠	雲葉集443・夫木抄4982・高良玉垂宮神秘書紙背和歌117・好忠集(国三226・私I 226)
907	実朝	雲葉集446・金槐集(国四234・私I 226・私II 234)
908	道家	夫木抄4872・歌枕名寄3342
909	朝恒	続千載集426・朝恒集(国三20・国七205・私I 42・私II 280・私III 204・私IV 20・私V 63)
910	元真	元真集(国三161・私161)
911	具平親王	新拾遺集324・夫木抄5487
912	公任	新統古今集407・公任集(国三111・私111)
913	順徳院	続拾遺集236・建保名所百首565・紫禁集(国七662・私662)
914	定家	続後撰集273・拾遺愚草(国三2249・私2249)・内裏百番歌合建保四年(四十一番右負)82・定家卿百番自歌合(二十三番左持)45・定家家隆兩卿撰歌合(十三番左)23・并蛙抄113・梨本集
915	家隆	続後撰集269・歌枕名寄2951・千二集(国三2412・私2064)・内裏歌合建保二年(六番左勝)11・家隆卿百番自歌合(二十四番右)48
916	伊勢	伊勢集(国三314・私I 314・私II 313・私III 314)
917	具平親王	続後撰集270
918	家持	後撰集309(思岑)・家持集(国三219・私I 176・私I 224・私II 219)・思岑集(国三178類歌・私III 32・私IV 177)
919	師光	新統古今集415・師光集(国四118・私103)・治承三十六人歌合(十五番左)280
920	行家	新後撰集296・歌枕名寄2649
921	仲実	
922	盛方	
923	定家	夫木抄5400・六華集662・拾遺愚草(国三2375・私2275)・定家卿百番自歌合(二十三番右持)46・定家家隆兩卿撰歌合(十三番左)25
924	家隆	風雅集504・千二集(国三226・私解26)
925	和泉式部	和泉式部集(国三122・私I 122)
926	重之	続後撰集265・重之集(国三263・私263)
927	好忠	好忠集(国三228・私I 228)
928	具平親王	玉葉集540
929	後鳥羽院	新後撰集271・雲葉集638・夫木抄14199・後鳥羽院御集(国四453・私453)・千五百番歌合(七百八十一番左持)1560
930	後鳥羽院	風雅集502・後鳥羽院御集(国四444・私444)・千五百番歌合(六百四十六番左負)1290
931	後鳥羽院	続古今集1585・題林愚抄3309・明題和歌全集3962・後鳥羽院御集(私解18)
932	忠良	
933	通具	内裏歌合建保二年(四十三番左勝)85
934	有家	玉葉集545・題林愚抄3240・内裏歌合建保二年(十番左勝)19・明題和歌全集3887
935	伊忠	
936	雅光	新統古今集431・雲葉集545(隆祐)・歌枕名寄4119・関白内大臣歌合保安二年(野風三番左負)19
937	行意	夫木抄5417・内裏百番歌合建保四年(六十番左勝)120

番号	作者名	副 文 献
938	為氏	
939	為蘇	宝治百首1825・題林愚抄4467・明題和歌全集5306
940	和泉式部	続後撰集918・和泉式部集(国三176・私I 176・私IV 97)・和泉式部続集(国三245・私II 245)
941	越前(嘉陽門院)	千五百番歌合(六百四十二番右負)1283
942	寂蓮	夫木抄15366・寂蓮法師集(私II 458)・千五百番歌合(一千三百五十番右負)2699・中古類題・類題風月
943	伊勢	新統古今集427・伊勢集(国三432・私I 432・私II 437・私III 509)
944	生子	新拾遺集379・栄花物語520
945	良経	秋篠月清集(国三1156・私1156)・後京極殿後自歌合(二十六番右)52
946	実経	門明寺関白集(国七46・私46)
947	家隆	続古今集359・秋風抄(序)・歌枕名寄3768・千二集(国三1740・私1392)・老若五十首歌合(二百四十九番左持)497
948	元真	新拾遺集1601・元真集(国三275・私275)
949	隆信	新統古今集423・隆信集(国四171・私II 171)
950	良実	続古今集366・和漢兼作集598・題林愚抄3311・明題和歌全集3964
951	光俊	
952	忠兼	続拾遺集576
953	信実	続古今集372・新撰六帖154・秋風抄(序)・題林愚抄3313・信実集(国七51・私51)・新三十六人撰302・明題和歌全集3966
954	少将(深壁門院)	続後撰集276・題林愚抄3306・日吉撰歌合寛喜四年(十四番左)27・関窓撰歌合建長三年(十番左)19・明題和歌全集3959
955	実氏	続古今集367・題林愚抄3265・宝治百首1362・明題和歌全集3916
956	家良	宝治百首1364・家良集(私II 134)
957	定嗣	新統古今集428・夫木抄5521・宝治百首1377
958	弁内侍	宝治百首1397
959	中納言(尚侍家)	関窓撰歌合建長三年(六番右)12
960	和泉式部	和泉式部集(国三42・私I 42・私III 10・私IV 33)
961	実定	夫木抄10135
962	公継	続後撰集317・御室五十首177
963	嘉言	夫木抄5094・嘉言集(国三146・私148)
964	俊成女	俊成親女集(国四58・私60)・日吉社撰歌合寛喜四年(十三番左)25
965	後鳥羽院	続後撰集320・歌枕名寄2656・後鳥羽院御集(国四1720・私1720)
966	順徳院	紫禁集(国七388・私388)
967	実氏	続後撰集321・題林愚抄4044・明題和歌全集4815・宝治百首1562
968	知家	続古今集385・歌枕名寄9073・宝治百首1579・明題和歌全集4816
969	伊平	
970	家隆	続古今集386・六華集796・六花集注427・洞院撰政家百首635・千二集(国三1471・私1123)
971	土御門院	続後撰集377・土御門院百首50・新三十六人撰20
972	道家	続古今集393・雲葉集590・六華集794・夫木抄16045・明題和歌全集4905・六花集注425

番号	作者名	副 文 献
835	式子内親王	統古今集327・歌枕名寄4967・正治初度百首248・式子内親王集(国四246・国四347・私246・私346)
836	実定	
837	匡房	江帥集(国三103・私I103)・四条宮詞歌合(はぎ右勝)10
838	下野(四条 天皇太后宮)	
839	経信	雲葉集415・夫木抄4209・歌枕名寄465・経信集(国三98・私I60・私II72・私III98)・和歌一字抄376
840	惠慶	夫木抄(1114・4181)・歌枕名寄2253・惠慶法師集(国三196・私186)
841	教実	
842	為氏	宝治百首1342
843	按察 (鷹司院)	統古今集329・題林愚抄3492・宝治百首1352・明題和歌全集4177
844	大式三位	統古今集328・明題和歌全集4157・大式三位集(国三40・私I40・私II23)
845	相模	新統古今集390・相模集(国三29・私I29)
846	忠信	統後撰集289・題林愚抄3500・遠島御歌合(二十八番左負)55(道珍)・明題和歌全集4186
847	花山院	新統古今集391
848	道助法親王	道助法親王家五十首441
849	実定	林下集(国三94・私95)
850	家良	統後撰集294・後鳥羽院定家知家人道撰歌(国七12・国七74・私I12・私I74)・家良集(私II106)
851	為家	新撰六帖1962・夫木抄9802・歌枕名寄9402
852	良実	
853	実定	統千載集393・林下集(国三97・私98)
854	家持	新統古今集409・万葉集2125・歌枕名寄8131・人麿集(私II82)・家持集(国三225・私I181・私II225)
855	実朝	金槐集(国四206・私I177・私II206)
856	基俊	玉葉集513・基俊集(国三186・私I186)
857	貫之	統古今集442・風雅集521・明題和歌全集4369・貫之集(国三354・私I353)
858	伊勢	夫木抄4142・伊勢集(国三416・私I416・私II420・私III459)
859	小弁	統千載集396・雲葉集450・明題和歌全集4376
860	光孝天皇	玉葉集1652・仁和御集(国三14・私14・私解)
861	読人不知	玉葉集526・新撰万葉集506・古今六帖3687・亭子院女郎花合(四番右)7・明題和歌全集4216
862	安芸 (郁芳門院)	統後拾遺集275・郁芳門院安芸集(国七13・私13)・嘉保二年八月二十八日郁芳門院媞子内親王前裁合(四番右勝)6
863	陽明門院	統後撰集284・歌枕名寄508・弁乳母集(国三4・私4)
864	長方	夫木抄4279・長方集(国四70・私70)
865	季広	歌枕名寄4514
866	西行	夫木抄17293・山家集(国三284・私I284)
867	基俊	新拾遺集364・後葉集547・夫木抄4272・歌枕名寄3092・堀河百首619(顯仲)・基俊集(国三202・私I202・私III13)・中古六歌仙134
868	希世	亭子院女郎花合37

番号	作者名	副 文 献
869	博雅	統後拾遺集278・内裏前裁歌合康保三年7
870	高遠	新拾遺集371・高遠集(国三134・私134)
871	惟成	新千載集375・内裏歌合寛和元年(左負)5
872	長能	内裏歌合寛和元年(右勝)6
873	三河内侍 (二条院)	新統古今集411
874	範輔	新統古今集359・和漢兼作集566
875	信明	新統古今集412・夫木抄4415・歌枕名寄3438・信明集(国三26・私I26・私II1)
876	師輔	統千載集377・九条右大臣集(国三23・私23)
877	公任	
878	隆祐	
879	俊成女	新拾遺集345・俊成卿女集(国10・私10)・千五百番歌合(六百十二番右勝)1223
880	後鳥羽院	新古今集1984・統千載集357・御裳濯集326・後鳥羽院御集(国四1392・私1392)
881	俊成	統拾遺集240・長秋詠藻(国三143・私I143)
882	嵯峨天皇	統後拾遺集267・古今六帖3723・大和物語256・袋草紙25・柿本人麿勸文26・万葉集時代雜事1・類聚国史
883	平城天皇	統後拾遺集268・新撰和歌92類歌・古今六帖3724類歌・大和物語257・袋草紙26・類聚国史・柿本人麿勸文27・万葉集時代雜事2
884	道長	玉葉集1649・夫木抄4458・御堂関白集(国三20・私20)
885	長方	長方集(国四72・私72)
886	定家	統千載集359・正治初度百首1342・拾遺愚草(国三939・私939)
887	経家	正治初度百首1044
888	小大進(花園 左大臣家)	新統古今集361・久安百首1338
889	相模	相模集(国三548・私I548・私IV11)
890	弁内侍	新後撰集276
891	讃岐 (二条院)	統千載集360・千五百番歌合(五百九十三番左勝)1184
892	和泉式部	和泉式部集(国三45・私I45)
893	相模	相模集(国三455・私I455)
894	道濟	統詞花集152・道濟集(国七218・私218)
895	顯季	統拾遺集234・六条修理大夫集(国三10・私10)
896	家隆	新千載集1756・閑月集179・壬二集(国三2337・私1989)
897	雅経	道助法親王家五十首467・明日香井集(国四940・私940)
898	西行	新統古今集1698・山家集(国三285・私I285)・西行法師家集(国三243・私II243)
899	貫之	貫之集(国三153・私I153)・古今六帖1126
900	醍醐天皇	玉葉集1636・新拾遺集487・和漢兼作集624
901	中務	玉葉集1157・中務集(国三50・国七65・私I50・私II65)
902	相模	新拾遺集493・相模集(国三463・私I463)
903	行家	新統古今集522・宝治百首1427・歌林一枝
904	真昭	統後拾遺集311

番号	作者名	副 文 献
761	実氏	夫木抄8079・寛喜女御入内和歌41
762	頼資	
763	仲実	夫木抄11133・永久百首163・歌枕名寄6389類歌
764	俊忠	櫛葉集179・夫木抄3657・歌枕名寄9132・林葉集(国三307・私306)
765	経衡	左京大夫八条山庄障子絵合(左)23
766	好忠	夫木抄12482類歌・歌枕名寄6886・好忠集(国三97類歌・私197類歌・私113類歌)
767	良暹	題林愚抄2814・明題和歌全集3414
768	頼通	統古今集280(実能)・統千載集329・後葉集106(実定)・統詞花集147(実定)・題林愚抄2722(実定)・右兵衛督家歌合(四番左勝)7(実能)・袋草紙493・明題和歌全集3319(実定)
769	忠良	
770	定家	統千載集330・歌枕名寄6077・拾遺愚草(国三1332・私1332)
771	宗門	夫木抄3566(定門)・歌枕名寄2775
772	通光	新拾遺集288
773	後鳥羽院	風雅集404・夫木抄3122・後鳥羽院御集(国四533・私533)
774	後鳥羽院	統千載集341・歌枕名寄9561・後鳥羽院御集(国四435・私435)・千五百番歌合(五百十一番左勝)1020
775	土御門院	統古今集1557・雪葉集382・土御門院御集(国七45・私45)
776	貫之	統後撰集244・古今六帖3715・貫之集(国三385・私1377)
777	武蔵(藤子内親王家)	六条齋院歌合秋(右)4
778	公能	統後撰集243・久安百首131
779	実朝	新統古今集347・金槐集(国四180・私1155・私1180)
780	俊成女	統後拾遺集241・題林愚抄2913・明題和歌全集3529・俊成女集(国四226)・千五百番歌合(五百二十七番右勝)1053
781	定家	統後撰集249・題林愚抄2943・明題和歌全集3556・光俊集394・拾遺愚草(国三2233・私2233)
782	後鳥羽院	統拾遺集219・題林愚抄2912・明題和歌全集3528・正治初度百首36・後鳥羽院御集(国四36・私36)
783	兼家	円融院扇合10
784	道家	統千載集345
785	経信	統後拾遺集242・夫木抄11491・経信集(国三92・私149・私1167・私1192)・和歌一字抄883
786	為家	夫木抄3860
787	知家	統後撰集241・題林愚抄3206・寛喜女御入内和歌52・明題和歌全集3844
788	伊成	新統古今集352・夫木抄3899
789	隆信	統後撰集242・明題和歌全集3508・御室五十首419・隆信集(国四144・私1144)
790	信実	玉葉集454・道助法親王家五十首430
791	少将(藤原門院)	洞院掛政家百首593
792	少将内侍	院御歌合宝治元年(五十番右負)100
793	公基	題林愚抄2961・明題和歌全集3572・院御歌合宝治元年(四十四番左勝)87
794	寛性法親王	夫木抄5416(守覚法親王)・出観集(国七283・私283)

番号	作者名	副 文 献
795	兼覚	
796	知家	統古今集314・題林愚抄3094・明題和歌全集3722
797	家持	統後拾遺集246(赤人)・家持集(国三207・私1166・私1207)
798	具平親王	
799	頼宗	統後撰集255・後葉集122・入道右大臣集(国三65・私65)
800	定頼	定頼集(国七49・私1149)
801	教実	新統古今集372・雲葉集401
802	良実	
803	為繼	
804	為光	新統古今集383・夫木抄3989・順集(国三245・私11244)・円融院扇合11
805	保光	新統古今集384・円融院扇合15
806	兼輔	新統古今集382・兼輔集(国三37・私137・私1168・私1125・私1136)
807	高遠	新千載集332(経信)・夫木抄4035(兼家)・高遠集(国三352・私352)・経信集(私151)
808	俊頼	新統古今集376・散木奇歌集(国三386・私1386)
809	上東門院	統古今集310・栄花物語39
810	東三条院	統古今集311・栄花物語40
811	馬内侍	玉葉集471・馬内侍集(国三183・私183)
812	輔尹	高良玉垂宮神祕書紙背和歌10・輔尹集(私解)
813	顯昭	
814	俊忠	林葉集(国三365・私364)
815	師光	新統古今集375・夫木抄4027・御室五十首775
816	実方	実方集(国三325・国七108・私11325・私11108)
817	和泉式部	新千載集347・和泉式部集(国三121・私1121・私1131)
818	千里	統後撰集253(赤人)・赤人集(国三63・私163)・千里集(国三40・私40)
819	貫之	貫之集(国三530・私1518)
820	醍醐天皇	統後撰集261・和漢兼作集549・家持集(国三196・私1152・私1196)
821	道家	統後撰集259・題林愚抄3001・明題和歌全集3630・新三十六人撰94
822	師時	統古今集324・別本和漢兼作集92・和漢兼作集547
823	蓬子内親王	統千載集353・御堂関白集(国三18・私18)
824	守覚法親王	夫木抄4083・御室五十首21・守覚法親王集(国四解36・私1157)・御室撰歌合(二十三番左勝)45・三百六十番歌合正治二年(秋五番左)297
825	俊頼	夫木抄4020・題林愚抄3178・六華集578・散木奇歌集(国三389・私1389)・明題和歌全集3806・永久百首234
826	重之	新統古今集387・重之集(国三30・私30)
827	小式部内侍	統後撰集263
828	読人不知	新千載集348・亭子院殿上人歌合(右勝)14
829	好忠	好忠集(国三395・私1395)
830	通光	新統古今集360
831	公任	玉葉集450・公任集(国三81・私81)
832	実経	統古今集325・和漢兼作集560
833	顕季	新統古今集399・夫木抄4114・歌枕名寄9424・六条修理大夫集(国三28・私28)
834	定家	夫木抄4102・拾遺愚草(国三2107・私2107)

番号	作者名	副 文 献
688	尊海	統古今集1553
689	河内	新拾遺集260・堀河百首448
690	土御門院	統古今集232・雲葉集331・土御門院御集(国七120・私120)
691	公相	宝治百首969
692	隆祐	洞院攝政家百首482・隆祐集(国四260・私260)
693	登蓮	夫木抄11739・歌枕名寄8014
694	為家	雲葉集326(大式三位)・内裏歌合承暦二年(八番右負)16・袋草紙418・八雲御抄
695	通俊	統後拾遺集206・内裏後番歌合承暦二年(七番左勝)13・明題和歌全集2875
696	美作(藤子内親王家)	六条齋院歌合(天喜四年五月)(左負)3
697	俊成女	統千載集295・俊成女御集(国四223)・千五百番歌合(四十五番右)829
698	順徳院	統後撰集213・紫禁集(国七725・私725)・内裏百番歌合建保四年(二十一番左勝)41
699	忠良	
700	和泉式部	和泉式部統集(国三177・私1177)
701	能因	能因法師集(国三248・私1248・私1138)
702	長能	長能集(国三70・私170・私1152)
703	家隆	統後撰集1052・壬二集(国三1265・私917)・日吉社撰歌合寛喜四年(九番左)17
704	定家	新拾遺集250・題林愚抄2227・拾遺愚草(国三1123・私1123)・明題和歌全集2752
705	土御門院	統古今集247・土御門院御集(国七39・私39)
706	忠良	
707	永祿	
708	師季	
709	六条(八条院)	
710	少将	
711	後鳥羽院	統千載集278・後鳥羽院御集(国四423・私423)・千五百番歌合(三百三十一番左)660
712	周防内侍	周防内侍集(国三71・私71)
713	読人不知	統後撰集190・民部卿家歌合(一番左勝)1
714	重之女	統古今集260・重之女集(国七33・私33)
715	好忠	好忠集(国三101・私1101・私1117)
716	西行	山家集(国三240・私1240)
717	読人不知	夫木抄3152・六華集474(定家)
718	二条贈左大臣母	右兵衛督家歌合(八番右勝)16(読人不知)
719	讚岐(二条院)	夫木抄11228・歌枕名寄7596・二条院讚岐集(国四31・私31)・宝物集387
720	兼寛	
721	寛性法親王	歌枕名寄1067(寛助法親王)・出観集(国七275・私275)・夫木抄14545
722	家隆	新統古今集300・壬二集(国三1267・私919)

番号	作者名	副 文 献
723	実房	玉葉集423・夫木抄3533・六華集451・題林愚抄2574・三百六十首和歌145・御室五十首68・明題和歌全集3157
724	西行	六華集(454・1213)・西行法師家集(国三688・私11687)
725	仲実	夫木抄3714・六華集496・歌枕名寄4518・堀河百首519
726	土御門院	新統古今集325・雲葉集353・歌枕名寄1359・土御門院百首33
727	公任	
728	俊頼	新統古今集332・雲葉集367・題林愚抄2720・歌枕名寄9038・散木奇歌集(国三314・私1314)・和歌一字抄(238・299)・明題和歌全集3317
729	嘉言	嘉言集(国三175・私177)
730	読人不知	新撰万葉45・古今六帖286・寛平御時后宮歌合(右)50
731	左衛門	永承六年夏六条齋院藤子内親王歌合(左勝)15
732	伊通	
733	通忠	
734	顯輔	
735	知家	統後撰集218・六華集1468(家隆)・歌枕名寄3675・三百六十首和歌151(定家)
736	好忠	
737	家経	玉葉集1942・範永集(国三解1・私解35)
738	範永	範永集(国三解2・私解36)
739	後鳥羽院	後鳥羽院遠島百首31
740	和泉式部	和泉式部集(国三25・私125)
741	中務命婦	統古今集261・題林愚抄2389・若狭守通宗朝臣女子達歌合(四番右勝)8・明題和歌全集2952
742	好忠	夫木抄3369・好忠集(国三114・私1114)
743	行成	統古今集256・新撰朗詠集176・和漢兼作集486・惟成弁集(国七26・私126)・内裏歌合寛和二年(九番右勝)18・袋草紙622
744	季房	統詞花集136(読人不知)・六条右大臣家歌合(蛭右勝)24
745	美作	夫木抄3274(武蔵)・六条齋院歌合(天喜五年五月)(左持)19
746	定家	拾遺愚草(国三1330・私1330)
747	尋範	橋葉集160
748	頼信	夫木抄3455・歌枕名寄819
749	高明	統千載集318・西宮左大臣集(国三34・私34)
750	雅定	内藏頭長実家歌合保安二年閏五月二十六日(八番左持)15
751	公任	公任集(国三75・私75)
752	実経	
753	定家	夫木抄3480・拾遺愚草(国三2102・私2102)
754	顯仲	備中守仲実朝臣女子根合(五番右)10
755	小弁	
756	頼基	新後拾遺集703・題林愚抄2736・頼基集(国三17・私17)
757	家隆	壬二集(国三2304・私1956)
758	順徳院	紫禁集(国七744・私744)
759	実定	新後撰集245・月詠集523・林下集(国三85・私86)
760	後鳥羽院	統古今集274・六華集530・歌枕名寄(2892・7780)・後鳥羽院御集(国四529・私529)

番号	作者名	副 文 献
615	隆祐	隆祐集(国四104・私104)・日吉社撰歌合寛喜四年(十番左)19・隆祐朝臣百番自歌合(二十二番右)
616	寂超	統拾遺集169・宝物集369・治承三十六人歌合(六番右)111
617	西行	玉葉集325・題林愚抄2114・明題和歌全集2628・山家集(国三181・私I181)・西行法師家集(国三134・私II134)・梨本集
618	道信	新拾遺集227・雲葉集299・道信集(国三80・私I80・私II42)
619	花山院	
620	延光	新拾遺集236・内裏歌合応和二年3
621	博雅	内裏歌合応和二年1
622	為忠	六華集363・為忠家後度百首184
623	師光	師光集(国四23・私23)
624	好忠	内裏歌合寛和二年(螢左)15
625	頼宗	賀陽院水閣歌合(長元八年五月十六日)(四番右持)8・采花物語393
626	信通	鳥羽殿北面歌合(左)25
627	顯季	鳥羽殿北面歌合(左)21・六条修理大夫集(国三178・私178)
628	駒	六条斎院歌合永承五年五月(左持)6
629	忠良	統後拾遺集218・千五百番歌合(三百六十九番右)737
630	兼経	
631	為家	為家集(国七316・私I314・私II324)
632	家隆	統後撰集204・歌枕名寄2465・壬二集(国三1268・私920)・日吉社撰歌合寛喜四年(十一番左)21
633	信実	夫木抄8919・六華集349・歌枕名寄6140・信実集(国七19・私19)・六花集注46
634	寂超	閑月集126
635	匡房	江師集(国三53・私I53)・郁芳門院根合(一番右持)8・袋草紙466・和歌童蒙抄890
636	仲実	風雅集339・鳥羽殿北面歌合(右)12
637	伊家	
638	元方	統後拾遺集199・夫木抄2796
639	和泉式部	和泉式部統集(国二323・私II323)
640	信濃	
641	顯房	新千載集234・内裏根合永承六年(郭公二番右勝)4(侍從乳母)・采花物語524
642	高遠	統千載集255・題林愚抄2120・高遠集(国三344・私344)・明題和歌全集2635
643	堀川	統詞花集115(某俊)・郁芳門院根合(二番左勝)5・袋草紙463・和歌童蒙抄923
644	道家	統千載集266・題林愚抄2158・明題和歌全集2675
645	実経	
646	覺忠	今撰集55
647	道濟	統拾遺集164・題林愚抄2021・道濟集(国七118・私118)・左大臣家歌合長保五年(右)22・和歌一字抄133・明題和歌全集2533
648	伊勢	統古今集207(躬恒)・統千載集239・古今六帖4439(躬恒)・伊勢集(私II497・私III341)・躬恒集(国三149・私II254・私IV149・私V329)・三十六人撰26(躬恒)・三十六人撰26(躬恒)
649	貫之	新拾遺集215・古今六帖4430・貫之集(国三35・私I35)
650	躬恒	躬恒集(国七95・私I190・私II107・私III95)

番号	作者名	副 文 献
651	貫之	統古今集235・古今六帖1112・和漢朗詠集570・貫之集(国三149・私I149)
652	仲実	夫木抄2573・六華集425・六花集注61
653	仲実	夫木抄10169・歌枕名寄3321・鳥羽殿北面歌合(右)32
654	家俊	鳥羽殿北面歌合(左)33
655	師繼	題林愚抄2259・明題和歌全集2787・宝治百首937・三十六人大歌合弘長二年(十一番左)123
656	行家	風雅集351・夫木抄10162(家隆)・歌枕名寄(2636・2770)・宝治百首948
657	基氏	統後撰集197・夫木抄2603類歌(為家)・明題和歌全集2761・歌枕名寄2637
658	忠通	新千載集2322・題林愚抄2284・明題和歌全集2812・和歌一字抄26
659	頼宗	統千載集269・歌枕名寄4656(俊房)・夫木抄14698・入道右大臣集(国三37・私37)
660	匡房	夫木抄2592・六華集420・三百六十首和歌123・堀河百首402
661	公継	統千載集270・千五百番歌合(三百六十四番左)726
662	忠良	正治初度百首730
663	定家	統古今集254・雲葉集340・明題和歌全集2967・正治初度百首1335・拾遺愚草(国三932・私932)・定家卿百番自歌合(十九番左負)37・詞林拾葉
664	御内(祐子内親(家)	
665	実氏	統後撰集223・題林愚抄2531・宝治百首1003・明題和歌全集3110
666	実雄	新後撰集231・題林愚抄2541・宝治百首1010・明題和歌全集3123
667	雅兼	雅兼集18・山家五番歌合(野草三番左)15
668	仲実	夫木抄9787・山家五番歌合(野草四番左)17
669	季経	季経集(国七28・私28)
670	定家	
671	師光	御室五十首773
672	西行	夫木抄4370・山家集(国三236・私I236)・西行法師家集(国三162・私II162)
673	相模	夫木抄13473・相模集(国三16・私I16)
674	隆祐	玉葉集353・題林愚抄2338・明題和歌全集2897
675	順徳院	紫禁集(国七53・私53)
676	宮内卿	玉葉集362・老若五十首歌合(七十四番右負)148
677	実定	
678	実定	和漢兼作集468・林下集(国三77・私78)
679	実定	御室五十首236(兼宗)
680	公継	夫木抄11279・閑月集142・御室五十首166
681	光頼	桂大納言入道殿御集(国七5・私5)
682	実定	夫木抄3038
683	寛性法親王	出観集(国七219・私219)
684	家隆	洞院撰政家百首436・壬二集(国三1462・私1114)
685	讃岐(二条院)	夫木抄3040・歌枕名寄2644・三百六十番歌合正治二年(夏三十九番右)222
686	長俊	夫木抄3042・歌枕名寄4448
687	師光	統後撰集208・歌枕名寄3451・正治初度百首1730・三百六十番歌合正治二年(四十一番左)225

番号	作者名	副 文 献
544	資忠	
545	道济	道济集(国七65・私65)
546	六条 (八条院)	
547	惟明親王	新千載集217・題林愚抄1930・千五百番歌合(三百六十七番右)733・明題和歌全集2440・和漢兼作集416
548	二条院	統後拾遺集164
549	経信	統拾遺集158・経信集(国三64・私I44・私II46・私III64)
550	雅俊	夫木抄2844(読人不知)・郁芳門院根合(二番右負)6・袋草紙464・和歌童蒙抄924
551	河内	後葉集91・題林愚抄1838・堀河百首384・明題和歌全集2343
552	俊頼	夫木抄2835・歌枕名寄9075・散木奇歌集(国三254・私I254)
553	惠慶	夫木抄2842・惠慶法師集(国三65・私59)
554	嘉言	嘉言集(国三93・私94)
555	読人不知	統後拾遺集196・夫木抄2847・民部卿家歌合(八番左)15
556	正方	統千載集217(元方)・射恒集(私V82)・亭子院歌合(左勝)41
557	公任	統古今集195・和漢兼作集413・題林愚抄1939・公任集(国三74・私74)・明題和歌全集2451
558	信通	鳥羽殿北面歌合(左)15
559	行能	宝治百首862・題林愚抄1893(寂能)・明題和歌全集2402(寂能)
560	弁内侍	題林愚抄1895・宝治百首878・明題和歌全集2404
561	貫之	風雅集340・貫之集(国三819・国七44・私I795・私II44)・袋草紙34・大鏡81・源氏物語古注(河海抄)1417
562	読人不知	玉葉集324・民部卿家歌合(六番右勝)11
563	資仲	別本和漢兼作集64・和漢兼作集425・内裏根合永承六年(郭公二番左負)3・栄花物語523
564	大式	郁芳門院根合(三番左持)7・袋草紙465
565	弁典侍	統千載集252・雲葉集296・祐子内親王家歌合永承五年(七番左負)13
566	相模	相模集(国三245・私I245)
567	匡房	江帥集(国三51・私I51)
568	頼宗	夫木抄2843・入道右大臣集(国三80・私80)
569	通光	統古今集203・最勝四天王院和歌23
570	周防内侍	玉葉集326
571	後鳥羽院	統古今集214・正治初度百首24・後鳥羽院御集(国四24・私24)
572	和泉式部	和泉式部集(国三696・私I696)
573	孝標女	更級日記32
574	下野(四條 太皇太后宮)	玉葉集329(康資王母)・四條宮下野集(国三47・私47)
575	基俊	統千載集237・歌枕名寄2379・基俊集(国三126・国三196・私I126・私I196・私III6)・中古六歌仙127
576	永観	新拾遺集1807・夫木抄16461
577	俊恵	
578	頼輔	新後撰集180
579	頼政	頼政集(国三148・私I148)

番号	作者名	副 文 献
580	兼実	統後撰集179・月詣集317
581	匡房	江帥集(国三52・私I52)・内裏後番歌合承暦二年(八番右)16類歌
582	通俊	統千載集256・和漢兼作集418・内裏後番歌合承暦二年(八番左)15類歌
583	和泉式部	統拾遺集159・和泉式部集(国三22・私I22・私IV22)
584	小弁	統後拾遺集1013・題林愚抄1817・明題和歌全集2322
585	元真	元真集(国三91・私91)
586	頼輔	統古今集1548・題林愚抄1999・頼輔集(国七22・私22)・明題和歌全集2511
587	成宗	
588	兵衛 (上西門院)	統千載集258・月詣集726
589	小命婦	
590	和泉式部	統後撰集172・和泉式部集(国三519・私II519)・和泉式部集(私IV23)
591	惠慶	惠慶法師集(国三7・私4)
592	頼宗	入道右大臣集(国三7・私7)
593	隆信	隆信集(国四100・国七24・私I24・私II100)
594	道济	統千載集241・道济集(国七66・私66)
595	時昌	
596	長時	
597	慈鎮	統後拾遺集184・閏月集125・題林愚抄2003・明題和歌全集2515・拾玉集(国三3494・私3520)・千五百番歌合(三百六十三番左)724
598	公継	新千載集219・和漢兼作集429・題林愚抄1950・民部卿家歌合建久六年(六番左勝)57・詞林拾葉
599	読人不知	玉葉集323・民部卿家歌合(六番右負)12
600	頼通	統後撰集180・祐子内親王家紀伊集(国三27・私27)
601	寛性法親王	出観集(国七171・私171)
602	行能	夫木抄2929・歌枕名寄770(教実)・洞院摂政家百首358
603	小宰相 (承明門院)	統古今集226・雲葉集303・題林愚抄2070(雅忠)・明題和歌全集2582・遠島御歌合(十八番右持)36・新時代不同歌合(三十五番右)208
604	定家	統千載集265・夫木抄2887・歌枕名寄3308・正治初度百首1330・拾遺愚草(国三927・私927)
605	後鳥羽院	老若五十首歌合(八十九番右持)178・後鳥羽院御集(国四1116・私1116)
606	雅成親王	統古今集1550・題林愚抄1827・明題和歌全集2332・新三十六人撰42・平家物語(覚一本)107類歌(建礼門院)・平家物語(延慶本)242類歌(建礼門院)
607	御匣 (式乾門院)	玉葉集338・題林愚抄1965・明題和歌全集2477
608	忠通	統千載集893・田多民治集(国三41・私41)
609	伊通	夫木抄2776・歌枕名寄2620
610	匡房	統後拾遺集200・夫木抄12089・題林愚抄2027・明題和歌全集2539・歌枕名寄4866・江帥集(国三50・国七36・私I50・私II36)
611	範兼	
612	能因	新千載集216・能因法師集(国三35・私I35・私II32)
613	実朝	雲葉集313・金槐集(国四146・私I145・私II146)
614	重時	

番号	作者名	副 文 献
472	忠清	
473	重之	重之集(国三69・私69)
474	永超	
475	守節	藏人所歌合天曆十一年(右)2
476	宣旨	六条齋院歌合(天喜四年閏三月)(暮の春右勝)24
477	讚岐	六条齋院歌合(天喜四年閏三月)(暮の春左負)23
478	摂津(二条 太皇太后宮)	前齋院撰津集(国七52・私52)
479	国信	雲葉集277・堀河百首307
480	若木	風雅集296(股富門院大輔)
481	国基	国基集(国三20・私20)
482	公教	
483	朝忠	金葉集初度本137・金葉集三奏本95・新千載集186・新撰朗詠52・朝忠集(国三43・私I 43・私II 4)・内裏歌合天德四年(十番左勝)20・右衛門督家歌合(十一番判)44判・類聚証8(願)・袋草紙(607・617・629・678)・八雲御抄(65・74)・聞書全集
484	六条 (八条院)	
485	定家	拾遺愚草(国三1411・私1411)・洞院撰政家百首226
486	家隆	統古今集1541・題林愚抄1562・明題和歌全集2045・壬二集(国三820・私713)
487	基氏	統後撰集1048・題林愚抄1547・明題和歌全集2033
488	知家	統古今集1540・秋風抄(序)・題林愚抄1552・明題和歌全集2021・新三十六人撰272
489	少将内侍	宝治百首797・閑窓撰歌合建長三年(二十八番左)54
490	季通	
491	良経	拾遺愚草員外20
492	良経	秋篠月清集(国三619・私619)
493	花山院	
494	定頼女	定頼集(国七341・私II 341)
495	重之	重之集(国三71・私71)
496	貫之	風雅集300・貫之集(国三908・国七65・私I 884・私II 65)
497	躬恒	新後拾遺集162・古今六帖62・躬恒集(国三407・国七57・私I 158・私II 68・私III 57・私IV 407)
498	躬恒	躬恒集(国三388・国七31・私I 132・私II 43・私III 31・私IV 388)
499	和泉式部	統千載集211・和泉式部統集(国三534・私II 534)・和泉式部集(私IV 21)
500	惠慶	惠慶法師集(国三64・私58)
501	貫之	古今六帖68・夫木抄2317・六華集308・貫之集(国三507・私I 496)
502	長能	新統古今集241・長能集(国三69・私I 69・私II 53)
503	仲実	堀河百首327
504	小弁	堀河百首335類歌(紀伊)
505	兼澄	兼澄集(国三91・私I 37・私II 91)
506	覽弁	
507	西行	山家集(国三174・私I 174)・閑月集109

番号	作者名	副 文 献
508	周防内侍	玉葉集298・歌枕名寄1635・周防内侍集(国三35・私35)
509	花山院	新後拾遺集175・夫木抄2319
510	頼通	閑月集114
511	重之	夫木抄9632・重之集(国三55・私55)
512	公任	玉葉集302・公任集(国三68・私68・私解)
513	嘉言	嘉言集(国三172・私174)
514	道濟	道濟集(国七71・私71)
515	顯輔	統千載集213・夫木抄2417・明題和歌全集2221・歌枕名寄375・顯輔集(国三1・私I)・鳥羽殿北面歌合(五番右)10
516	文逸	夫木抄9702・歌枕名寄3175・三百六十首和歌121・散位源広綱朝臣歌合長治元年五月(七番右)14
517	小町	小町集(国三60・私I 59・私II 36)
518	読人不知	統後撰集171・亭子院歌合(左勝)(解1)
519	定家	閑月集115・拾遺愚草(国三1791・私1791)・老若五十首歌合(六十三番左勝)125
520	良印	新三井集105(長印)
521	讚岐 (二条院)	統千載集214・題林愚抄1719・明題和歌全集2222・千五百番歌合(三百八番左)614
522	範永	
523	貫之	古今六帖1077・夫木抄2482・貫之集(国三130・私I 130)
524	俊成	統後拾遺集162・雲葉集289・歌枕名寄71・久安百首822・長秋詠藻(国三22・私I 22)
525	道濟	道濟集(国七78・私78)
526	経衡	
527	輔尹	夫木抄16752(清平)・輔尹集(私解)
528	肥後	後葉集570・堀河百首366・明題和歌全集2267
529	家隆	統古今集191・歌枕名寄20・壬二集(国三1143・私795)
530	定家	新千載集203・正治初度百首1327・拾遺愚草(国三924・私924)
531	小弁	統後撰集173
532	徹子女王	統古今集196(天曆)・齋宮女御集(国三99・私I 30・私II 100)・村上御集(国七37・国七134・私37・私134)
533	道濟	玉葉集307・題林愚抄1852・道濟集(国七70・私70)・明題和歌全集2357
534	馬命婦	内裏歌合応和二年10
535	忠通	新後撰集164・閑月集122・田多民治集(国三34・私34)
536	基家	統後撰集175・和漢兼作集410・題林愚抄1790・洞院撰政家百首316・新三十六人撰142・井蛙抄509・明題和歌全集2295
537	顯輔	顯輔集(国三84・私84)
538	隆信	隆信集(国四101・国七25・私I 25・私II 101)
539	元真	元真集(国三35・私35)
540	康頼	
541	信門	檜葉集136
542	安性	
543	資隆	別本和漢兼作集381・御林影葉集(国七23・私23)

番号	作者名	副 文 献
401	師光	御室五十首762
402	基家	統後撰集133・洞院撰政家百首119・新三十六人撰141
403	崇徳院	統後撰集120・玄玉集529・久安百首12
404	公能	統後拾遺集112・久安百首115
405	通親	千五百番歌合(百九十九番右持)398
406	躬恒	躬恒集(国三393・国七39・私I140・私II51・私III39・私IV393)
407	後冷泉院	玉葉集233・経信集(国三34・私II30・私III34)
408	経信	新後拾遺集110・雲葉集191・和歌一字抄81・経信集(国三33・私I22・私II29・私III33)・題林愚抄1151
409	後鳥羽院	正治初度百首15・後鳥羽院御集(国四16・私16)
410	兼実	玉葉集220・玄玉集490・夫木抄9071・三百六十番歌合正治二年(春五十六番右)112
411	道家	統後撰集142・歌枕名寄5953・明題和歌全集1371
412	安芸 (待賢門院)	統後撰集139・久安百首1210
413	俊頼	散木奇歌集(国三124・私I124)
414	雅定	
415	長実	
416	実朝	夫木抄1242・歌枕名寄2204・金槐集(国四75・私I72・私II75)
417	実氏	統拾遺集119・歌枕名寄2859・内裏百番歌合建保四年(十五番左持)29
418	定家	統後撰集135・六華集268・歌枕名寄7159・拾遺愚草(国三2174・私2174)・定家卿百番歌合(十二番左持)23・定家家隆兩卿撰歌合(五番左)9・井蛙抄111・歌林良材46・明題和歌全集1394
419	国通	
420	赤染衛門	玉葉集264・赤染衛門集(国三515・私I515)
421	信実	洞院撰政家百首165・信実集(国七14・私14)・閑恋撰歌合建長三年(三十三番左)64
422	貫之	古今六帖54・貫之集(国三204・私I204)
423	躬恒	古今六帖4047・別本和漢兼作集418・躬恒集(国三379・私I124・私IV379)
424	顯輔	顯輔集(国三82・私82)
425	堀川 (待賢門院)	久安百首1019
426	和泉式部	和泉式部集(国三703・私I703)
427	雅通	経正集(国七15・私15)
428	師頼	堀河百首244
429	定家	統後拾遺集140・歌枕名寄2586・拾遺愚草(国三416・私416)・夫木抄1948
430	経衡	経衡集(国七127・私127)・歌枕名寄9452
431	好忠	好忠集(国三71・私I71)
432	惟成	金葉集初度本118・金葉集三奏本79・統後拾遺集143・夫木抄2016・明題和歌全集1859・歌枕名寄889・惟成弁集(国七24・私I24)・内裏歌合寛和二年(五番右負)10
433	忠見	
434	元真	風雅集278・元真集(国三2・私2)
435	相模	相模集(国三235・私I235)

番号	作者名	副 文 献
436	成範	
437	俊成	千五百番歌合(二百七十三番右負)545
438	為家	新撰六帖1952・歌枕名寄2256
439	少将 (漢壁門院)	
440	基俊女	玉葉集268・歌枕名寄865
441	定頼	定頼集(国七209・私II209)
442	躬恒	古今六帖3611・躬恒集(国三397・国七43・私I144・私III43・私IV397)
443	実朝	統拾遺集138・金槐集(国四116・私I105・私II116)
444	基俊	夫木抄1985・題林愚抄1393・明題和歌全集1829・堀河百首267
445	後鳥羽院	夫木抄1996・歌枕名寄4121・正治初度百首18・後鳥羽院御集(国四18・私18)
446	公衡	公衡百首14
447	躬恒	古今六帖4312・躬恒集(国三424・国七74・私I174・私II85・私III74・私IV424)
448	能宣	能宣集(国三265・国七44・私I265・私II43・私III44)
449	下野(西条 天皇太后宮)	六条齋院歌合(天喜四年閏三月)(瀧邊左)7
450	顯仲	
451	村上天皇	
452	道真	雲葉集252・夫木抄2147
453	貫之	統古今集172・古今六帖4241・和漢朗詠集136・貫之集(国三99・私I99)
454	躬恒	躬恒集(国七159・私I56・私III159・私V80)・亭子院歌合(左持)33
455	好忠	統詞花集92・好忠集(国三91・私I91)
456	実房	新拾遺集183類歌(道濟)・統詞花集90類歌(道濟)・雲葉集253類歌(道濟)・夫木抄2146類歌(道濟)・題林愚抄1509・道濟集(国七193類歌・私193類歌)・明題和歌全集1975
457	実朝	統後撰集160・金槐集(国四111・私I110・私II111)
458	師元	
459	家隆	統古今集171・正治初度百首1422・壬二集(国三419・私319)
460	後鳥羽院	正治初度百首17・後鳥羽院御集(国四17・私17)・三百六十番歌合正治二年(六十三番左)125
461	兼実	月詣集112
462	通光	統後撰集143・月詣集714類歌(経円)・千五百番歌合(二百三十番右勝)460・新三十六人撰112
463	実国	
464	式部(禊子 内親王家)	六条齋院歌合天喜四年閏三月(閏三月桜を尋ぬ右勝)2
465	西行	山家集(国三987・私I987)
466	後鳥羽院	後鳥羽院御集(国四417・私417)・千五百番歌合(二百四十一番左勝)481
467	隆房	和漢兼作集103・正治初度百首816・三百六十番歌合正治二年(春十番右)20
468	忠良	
469	実雄	宝治百首770
470	千里	統古今集179・明題和歌全集3095・千里集(国三19・私19)
471	頼基	玉葉集280・頼基集(国三2・私2)

番号	作者名	副 文 献
325	兼輔	兼輔集(国三18・私I18・私II49・私III11・私IV20)
326	経信	経信集(国三41・私II22・私III41)
327	家隆	閑月集73・遠鳥御歌合(九番右持)18・壬二集(国三2044・私1696)・増鏡14
328	時房	統詞花集60
329	源縁	
330	水源	和歌一字抄978
331	公経	
332	実政	別本和漢兼作集253
333	成茂	統古今集742
334	経成	
335	公経	統後撰集128
336	人麿	統古今集150・雲葉集131・人麿集(国三241・私II583・私III57)
337	花山院	統千載集133
338	定頼	風雅集217・定頼集(国七44・私II44)
339	人麿	統後撰集117・人麿集(国三267・私II609)
340	俊綱	夫木抄8314・歌枕名寄9288(俊綱)
341	為光	
342	妍子	統古今集146・栄花物語114
343	説人不知	
344	顯家	
345	忠通	新後拾遺集119・雲葉集201・田多民治集(国三21・私21)
346	教長	新千載集142・教長集(国三92・私92)
347	忠岑	雲葉集181・忠岑集(国三17・国七8・私II8・私III8・私IV17)
348	兼盛	金葉集初度本14・金葉集三奏本11・統後拾遺集114・麗花集14・兼盛集(国三91・私I91)・内裏歌合天徳四年(二番右負)4・和歌童蒙抄886・袖中抄254
349	資子内親王	
350	基俊	統後撰集111・六華集226・題林愚抄940・基俊集(国三8・国三195・私I18・私I195・私III5)・中古六歌仙126・明題和歌全集1276
351	俊惠	新後拾遺集116・雲葉集166・林葉集(国三110・私110)
352	西行	山家集(国三1035・私I1035)・西行法師家集(国三566・私II565)
353	説人不知	高遠集(国三90・私90)
354	頼基	統後拾遺集106・頼基集(私解)・亭子院歌合(右持)22
355	伊勢	統古今集1525・古今六帖393・雲葉集159・伊勢集(国三310・私I310・私II309・私III309)
356	伊勢	古今六帖4209・伊勢集(国三118・私I118・私II120・私III117)
357	花山院	
358	経信	風雅集238・雲葉集161・経信集(国三29・私I15・私II33・私III29)
359	道因	女玉集566・六華集242・右大臣家歌合治承三年(五番右持)10
360	顯昭	三百六十番歌合正治二年(春三十三番右)66
361	貫之	統千載集141・雲葉集185・貫之集(国三654・私I638)
362	道濟	統後拾遺集103・道濟集(国七35・私35)
363	小式部内侍	玉葉集184・藤子内親王桜柳歌合(二番左)3・女房三十六人歌合69
364	俊成	統後撰集115・久安百首811・長秋詠藻(国三11・私I11)・ふりむけ髪

番号	作者名	副 文 献
365	後鳥羽院	新統古今集145・後鳥羽院御集(国四1104・私1104)・老若五十首歌合(二十二番右勝)44
366	順徳院	統千載集91・雲葉集167・題林愚抄847・紫禁集(国七814・私814)・梨本集・明題和歌全集1146
367	資子内親王	
368	宗忠	玉葉集230・散木奇歌集(国三141・私I141)
369	経信	玉葉集258・経信集(国三21・私I18・私II31・私III21)・明題和歌全集1142
370	顯仲	玉葉集1890
371	俊成女	統後撰集122・題林愚抄842・明題和歌全集(1060・1070)・洞院摂政家百首189・俊成女集(国四88・私92)・夜の鶴5・聞書全集・なごさめ草38
372	按察(鷹司院)	統古今集109
373	少将(藤原門院)	閑意撰歌合建長三年(二番左)3
374	教雅	新統古今集171
375	具平親王	統千載集1684
376	赤染衛門	赤染衛門集(国三128・私I128・私II45)
377	元真	風雅集220・元真集(国三34・私34)
378	元真	元真集(国三37・私37)
379	伊家	
380	宗子	大和物語114
381	能宣	能宣集(国三113・国七40・私I113・私II39・私III40)
382	行能	統後撰集127・御裳灌集142・明題和歌全集1072・歌枕名寄2688・承久元年七月二十七日内裏百番歌合(十四番右持)28・梨本集
383	信実	統後撰集126・閑意撰歌合建長三年(三十二番左)62・明題和歌全集1071
384	顯昭	六百番歌合(一番左勝)141・三百六十番歌合正治二年(春六十一番右)122
385	長明	統古今集139・歌枕名寄6598
386	公実	
387	実有	新後拾遺集118(実方)
388	後鳥羽院	統千載集111・後鳥羽院御集(国四1107・私1107)・老若五十首歌合(三十九番右負)78・三百六十番歌合正治二年(春五十二番左)103
389	道家	新千載集145・歌枕名寄2962
390	範兼	和漢兼作集323
391	祐盛	
392	覚延	御室五十首711・御室撰歌合(十番左勝)19
393	慈鎮	御裳灌集147・拾玉集(国三510・私508)
394	兼輔	兼輔集(国三120・私I119・私II101・私III82)・三条右大臣集(国三33・私33)
395	公任	公任集(国三249・私249)
396	隆信	隆信集(国四75・私II75)
397	成助	
398	大輔(般富門院)	新千載集138・女玉集550・題林愚抄941・明題和歌全集1277・般富門院大輔集(国三33・私I33)
399	寂超	統後拾遺集113・明題和歌全集1185
400	寂蓮	中古類題

番号	作者名	副 文 献
250	紀伊(祐子内親王家)	堀河百首159・祐子内親王家紀伊集(国三50・私50)
251	顯実	
252	読人不知	統後拾遺集102
253	政長	内裏歌合承暦二年(三番左持)5・和歌童蒙抄887
254	興風	統古今集121(元方)・新拾遺集1549・古今六帖(31・4395)・麗花集12・雲葉集152・興風集(国三68・私168)・亭子院歌合(春二月十首右)10
255	貫之	風雅集157・貫之集(国三32・私132)・ふりわけ髪
256	忠見	統後撰集86(忠岑)・忠岑集(私解8)・忠見集(国三65・私165・私解)
257	公教	統後撰集73・題林愚抄918・明題和歌全集1252
258	為房	和漢兼作集238
259	成範	統古今集120・雲葉集137・別本和漢兼作集130・題林愚抄1010・新時代不同歌合(九番右)52・治承三十六人歌合(三番右)40・明題和歌全集1372
260	資実	統後撰集102・別本和漢兼作集166・和漢兼作集220・歌枕名寄2041・民部卿家歌合建久六年(十六番右勝)32
261	俊成	統後撰集91・歌枕名寄2040・正治初度百首1116・和歌11伝2
262	兼宗	新後撰集87・雲葉集98・玄玉集541・三百六十番歌合正治二年(春四十六番左)91・明題和歌全集1353
263	季経	統後撰集72・明題和歌全集1062・民部卿家歌合建久六年(八番左持)15
264	隆信	隆信集(国四56・国七8・私18・私1156)
265	家良	後鳥羽院定家知家入道撰歌(家良)(国七9・私19)
266	行賢	
267	有綱	夫木抄1257・別本和漢兼作集357・歌枕名寄3363
268	公継	千五百番歌合(百五十四番左勝)307・和歌口伝252
269	忠良	統後撰集92
270	匡房	統後拾遺集71・風雅集156・別本和漢兼作集75・江帥集(国三34・私134)
271	村上天皇	統後撰集116・村上御集(国七89・私89)
272	朝忠	統千載集140・明題和歌全集1086・内裏歌合天徳四年(五番左勝)10
273	慶増	
274	長能	統古今集97
275	成助	
276	範永	範永集(国三171・私169)・祐子内親王家歌合永承五年(四番頌)8
277	伊家	別本和漢兼作集507
278	実氏	統古今集123・梨本集・明題和歌全集1086
279	西行	西行法師家集(国三605・私11604)・御裳濯川歌合(一番左持)1・西行物語(文明本)97・西行物語(伝阿仏尼筆本)41
280	西行	新統古今集141・山家集(国三149・私1149)
281	泰時	玉葉集1897
282	重時	
283	読人不知	
284	匡房	江帥集(国三31・私131)
285	道济	風雅集184・道济集(国七124・私124)
286	道真	統後撰集88

番号	作者名	副 文 献
287	聖武天皇	奈良帝御集(国七18・私18)
288	白河院	風雅集181・統古事談8
289	伊通	玉葉集161・今撰集20
290	能季	
291	読人不知	道济集(国七238阿波前司入道)・私238阿波前司入道
292	読人不知	後拾遺集87(右大臣北方)
293	俊房	
294	忠教	
295	伊勢	統古今集1524・伊勢集(国三110・私1110・私1112・私11109)
296	宇多天皇	統後撰集110(延喜)・麗花集31・亭子院歌合(左持)11・和歌童蒙抄877
297	具平親王	統拾遺集87・題林愚抄921・為頼集(国三13・私13)・明題和歌全集1254
298	実経	玉葉集190・明題和歌全集1131・円明寺閑白集(国七17・私17)
299	義懐	一条大納言家歌合(左)1
300	定頼	定頼集(国七280・私11280)
301	実方	新統古今集146・夫木抄(1312定方・8535)・歌枕名寄930・実方集(国三98・国七55・私1198・私11155)
302	大貳三位	大貳三位集(国三1・私111・私111)
303	近衛院	
304	順徳院	
305	忠良	
306	興風	統後撰集89・興風集(国三67・私167)・亭子院歌合(三月左持)21
307	中務	中務集(国三2・国七23・私13・私1123)
308	花山院	
309	為仲	玉葉集162・別本和漢兼作集352・題林愚抄920・明題和歌全集1255
310	公顯	
311	能宣	金葉集初度本108(中務)・統後拾遺集132・能宣集(国三316・国七70・私1316・私1166・私11170)
312	家経	風雅集174・家経集(国七94・私94)・永承五年六月五日庚申祐子内親王歌合(三番右負)6
313	山田	統千載集1677・夫木抄1088・閑月集75・山田法師集(国七1・私1)
314	師忠	玉葉集160・題林愚抄919・明題和歌全集1253
315	花山院	
316	実経	
317	実氏	統後撰集93・和漢兼作集175・題林愚抄908・明題和歌全集1238・宝治百首523
318	讚岐(二条院)	統後撰集82・内裏百番歌合建保四年(十二番右負)24
319	読人不知	新千載集121・公任集(国三55・私55)
320	伊尹	新後拾遺集114
321	躬恒	玉葉集1881・古今六帖2854・躬恒集(国三307・国三418・国七67・私1167・私1178・私11273・私11167・私11418)
322	赤染衛門	統千載集1678・赤染衛門集(国三307・私1307・私1137)
323	道家	統後撰集1042・道家百首16
324	(定通)	統後撰集(95定通)・和漢兼作集176・宝治元年後嵯峨院習元花和歌3

番号	作者名	副 文 献
178	師俊	夫木抄9641・歌枕名寄5079(師時)
179	実定	夫木抄9784・歌枕名寄6988・林下集(国三16・私16)
180	花山院	
181	経信	玉葉集107・題林愚抄1207・経信集(国三28・私I 28・私II 35・私III 28)・明題和歌全集1625
182	家隆	統古今集84・日吉社撰歌合寛喜四年(四番左)7・壬二集(国三1250・私902)
183	式部(藤子内親王)	六条齋院歌合永承五年二月(雁左持)16
184	丹後(藤子内親王)	六条齋院歌合(天喜四年閏三月)(扇雁右勝)22
185	河内	題林愚抄1256・明題和歌全集1680・堀河百首208
186	実朝	夫木抄1807・金槐集(国四105・私I 41・私II 105)
187	重之	統後拾遺集142・夫木抄1897・歌枕名寄846・重之集(国三228・私228)
188	匡房	江帥集(国三22・私I 22)
189	藤子内親王	六条齋院歌合永承五年二月(苗代左負)17
190	惠慶	惠慶法師集(国三48・私42)
191	道濟	道濟集(国七231・私231)
192	鳥羽院	統千載集70・月詠集808
193	後鳥羽院	統後撰集67・御裳濯集87・歌枕名寄2175・後鳥羽院御集(国四314・私314)
194	高倉(八条院)	玉葉集133
195	為家	
196	隆祐	隆祐集(国四89・私89)・隆祐朝臣百番自歌合(十五番左)
197	俊賴	散木奇歌集(国三118・私I 118)・歌枕名寄6108
198	人麿	統千載集71・雲葉集94・歌枕名寄2013・人麿集(国三260・私II 602)
199	和泉式部	統千載集69・和泉式部統集(国三96・私II 96)・和泉式部集(私IV 17)
200	村上天皇	新千載集86・村上御集(国七111・私111)
201	白河院	新千載集96
202	土御門院	統後撰集71・題林愚抄832・土御門院百首10・新三十六人撰14・新時代不同歌合(八番右)47・明題和歌全集1024
203	良経	統後撰集69・秋篠月詠集(国三810・私810)・千五百番歌合(百五十二番左勝)303
204	良平	新千載集79・千五百番歌合(百四十八番左負)295
205	知家	夫木抄1072・院御歌合宝治元年(二十三番左)45・蓮性陳状(二十三番左負)
206	顯房	夫木抄1131・歌枕名寄1933
207	師俊	玉葉集146・明題和歌全集1124
208	兼房	統後拾遺集94・統詞花集41・祐子内親王歌合永承五年(二番右勝)4・明題和歌全集1025
209	実綱	
210	清輔	統千載集89・夫木抄1247・清輔集(国三32・私32)
211	躬恒	玉葉集227・躬恒集(国三401・国七49・私I 150・私II 264・私III 49・私IV 401)・源氏物語古注(紫明抄)590
212	貫之	風雅集163・貫之集(国三61・私I 61)
213	経衡	経衡集(国七26・私26)

番号	作者名	副 文 献
214	雅定	統千載集90(兼実)・題林愚抄984・明題和歌全集1327
215	懷子	玉葉集171
216	二条院	統後拾遺集64・明題和歌全集1023
217	道家	統後撰集106・題林愚抄1039・明題和歌全集1409
218	公経	閑月集53
219	公相	
220	公基	
221	定家	新統古今集115(良経)・夫木抄8642・正治初度百首1318・拾遺愚草(国三915・私915)・定家朝百番自歌合(八番左持)15
222	為氏	統後撰集70・歌枕名寄2949・新時代不同歌合(五十番右)298・三十六人大歌合弘長二年(十三番左)141・和歌口伝3・井蛙抄123・正風体抄68・開書全集・明題和歌全集1061
223	清輔	統後撰集56・歌枕名寄2948・清輔集(国三31・私31)・明題和歌全集1093
224	惠慶	惠慶法師集(国三18・私15)
225	元輔	元輔集(国三153・私I 139・私II 153)
226	赤染衛門	新千載集1711・赤染衛門集(国三493・私I 493・私II 47)
227	出羽弁	
228	伊勢	統後拾遺集99・伊勢集(国三109・私I 109・私II 111・私III 108)
229	公任	統後撰集83・和漢兼作集157・閑月集76・公任集(国三306・私306)
230	経信	経信集(国三32・私I 24・私II 23・私III 32)・和歌一字抄929
231	定頼	入道右大臣集(国三18・私18)
232	公能	新千載集124・統詞花集51・今撰集26・夫木抄1140・歌枕名寄2651
233	道時	
234	教門	
235	顯昭	風雅集178
236	頼政	新統古今集130・玄玉集510・夫木抄1482・歌枕名寄6408・頼政集(国三53・私I 53)・中宮亮重家朝臣家歌合(五番左持)10
237	人麿	統後撰集87・六華集193・人麿集(国三272・私II 615)
238	道濟	道濟集(国七290・私290)
239	匡房	
240	定家	夫木抄9309・拾遺愚草員外之外3871
241	匡房	江帥集(国三32・私I 32)
242	兼実	統古今集110・月詠集111・秋風集67・題林愚抄843・明題和歌全集1075
243	公相	
244	兼輔	玉葉集181・兼輔集(国三12・私I 12・私II 44・私III 9・私IV 14)・夫木抄1299・三条右大臣集(国三14・私14)
245	定方	玉葉集182・兼輔集(国三13・私I 13・私II 45・私IV 15)・三条右大臣集(国三15・私15)
246	和泉式部	統後拾遺集93・題林愚抄937・和泉式部集(国三450・私I 450・私III 6・私IV 8)・明題和歌全集1273
247	赤染衛門	風雅集74・赤染衛門集(国三125・私I 125・私II 33)
248	馬内侍	馬内侍集(国三168・私168)
249	上総	

番号	作者名	副 文 献
105	高倉 (八条院)	新千載集16・内裏百番歌合建保四年(七番左持)13
106	伊勢	統後撰集24・伊勢集(国三90・私190・私II92・私III89)
107	躬恒	夫木抄640・躬恒集(国三384・国七29・私1129・私II39・私III29・私IV384)
108	公忠	公忠集(国三48・私144)
109	信明	玉葉集63・信明集(国三20・私120・私III97・私III96類歌)・中務集(国三16・国七37・私116・私II37)
110	伊勢	統古今集65・古今六帖4146・伊勢集(国三92・私192・私II94・私III92)
111	馬内侍	統古今集1498・馬内侍集(国三171・私171)
112	定基母	赤染衛門集(国三304・私1304・私II34)
113	式子内親王	新統古今集80・拾遺風体集10・夫木抄696・式子内親王集(国四373・私372)
114	実朝	統拾遺集50・題林愚抄598・金葉集(国四32・私130・私II32)・明題和歌全集709
115	経信	経信集(国三11・私II14・私III11)
116	兼房	
117	宮内卿	玉葉集70・千五百番歌合(九十七番左勝)193
118	実氏	統古今集61・和歌口伝172
119	朝忠	金葉集初度本21・金葉集三奏本13・玉葉集42・麗花集16・朝忠集(国三41・私141・私II2)・内裏歌合天徳四年(三番左勝)5・袋草紙338・八雲御抄・悦日抄・明題和歌全集278
120	兼盛	
121	人麿	統古今集68・万葉集2353・古今六帖285・人麿集(国三167・私1166・私II11)・家持集(国三19・私119・私II19)
122	信実	
123	実氏	統古今集62・題林愚抄552・宝治百首243・明題和歌全集661
124	俊成女	宝治百首276
125	小宰相 (承明門院)	宝治百首275
126	為家	
127	定頼	統後撰集52・定頼集(国七323・私II323)
128	懐子	
129	和泉式部	玉葉集76・和泉式部統集(国三308・私II308)・和泉式部集(IV4)
130	和泉式部	和泉式部統集(国三217・私II217)
131	師光	師光集(国四7・私7)
132	道因	統千載集20
133	躬恒	玉葉集247・躬恒集(国三363・国七17・私II17・私III17・私IV363)
134	嘉言	統詞花集32・嘉言集(国三9・私9)
135	長家	玉葉集81
136	光孝天皇	統古今集67・仁和御集(国三3・私3)
137	家持	統後撰集51・家持集(国三48・私147・私II48)
138	好忠	好忠集(国三33・私133)
139	藤子内親王	六条齋院歌合永承六年一月(右勝)30
140	中務	統後撰集136・題林愚抄761・明題和歌全集923・六条齋院歌合永承六年一月(右勝)38

番号	作者名	副 文 献
141	小式部内侍	統後撰集145・藤子内親王家歌合庚申(一番右)2
142	宣旨	六条齋院歌合永承五年二月(雁左持)20
143	道家	夫木抄499
144	実雄	新統古今集96・宝治百首410
145	藤子女王 (斎宮女御)	統古今集1202(天曆)・斎宮女御集(国三7・私14・私II7)・村上御集(国七9・国七137・私9・私137)・新時代不同歌合(十三番左)75(天曆)
146	良経	秋篠月清集(国三1027・私1027)・後京極殿御自歌合(十四番右)8
147	隆信	六百番歌合(二十六番右勝)112・隆信集(国四47・私II47)
148	順徳院	統古今集43・歌枕名寄8075・内裏名所百首25・紫禁集(国七617・私617)
149	匡房	玉葉集92類歌・夫木抄763・江帥集(国三424・私1424)・匡房集(国四10・私II10)・堀河百首114・和歌色葉415・明題和歌全集725
150	基俊	統後撰集47・基俊集(国三5・私15)
151	貫之	古今六帖4157・貫之集(国三283・私1282)
152	忠見	雲葉集86・忠見集(国三77・私177)
153	讃岐藤子 内親王	夫木抄759・六条齋院歌合永承六年一月(右負)26
154	経信	経信集(国三23・私II16・私III23)
155	定家	夫木抄813・歌枕名寄1687・拾遺愚草(国三1309・私1309)
156	家長	新統古今集92・夫木抄798・歌枕名寄(2435・2529)・道助法親王家五十首128
157	読人不知	近江御息所歌合2・六華集67
158	読人不知	金葉集初度本38・金葉集(解公夏本拾遺8)・後葉集27・夫木抄754・堀河中納言家歌合(右負)16
159	深養父	統後撰集62・明題和歌全集937
160	高遠	高遠集(国三336・私336)
161	周防内侍	周防内侍集(国三1・私1)
162	重之女	新千載集1676・重之女集(国七7・私7)
163	基良	統古今集1495・題林愚抄765・宝治百首326・新時代不同歌合(二十五番右)148・三十六人大歌合弘長二年(九番左)101・明題和歌全集931
164	長方	統後撰集65・歌枕名寄2593・長方集(国四48・私48)・明題和歌全集979
165	出羽	玉葉集16・題林愚抄668・六条齋院歌合(天喜四年閏三月)(若草右)12・明題和歌全集(789・1836)
166	良経	新後撰集22・秋篠月清集(国三604・私604)
167	師繼	新千載集1670・題林愚抄680・宝治百首377
168	忠度	夫木抄1792・忠度集(国三3・私3)・梵灯庵袖下集9
169	隆信	統後撰集60・夫木抄(1791信実・9857)・歌枕名寄1899・隆信集(国四49・国七21・私121・私II49)
170	順	玉葉集114・順集(国三203・私155・私II202)
171	和泉式部	夫木抄1786・和泉式部集(国三14・私114)
172	小弁	夫木抄893
173	相模	夫木抄894・相模集(国三530・私1530)
174	好忠	夫木抄935・歌枕名寄7368・好忠集(国三65・私165)
175	惠慶	歌枕名寄1510・惠慶法師集(国三212・私202)
176	俊頼	夫木抄1041・歌枕名寄6892・散木奇歌集(国三157・私1157)
177	河内	堀河百首192

番号	作者名	副文	献
32	土御門院	統後撰集40・土御門院御集(国七13・私13)・新時代不同歌合(八番右)46・新三十六人撰13	
33	忠通	和漢兼作集58・田多民拾集(国三2・私2)	
34	定家	統古今集44・拾遺愚草(国三2146・私2146)・新宮撰歌合建仁元年三月(三番右勝)6・梨本集・明題和歌全集228	
35	忠季		
36	為真	歌枕名寄(4797・8422)	
37	定家	夫木抄15923・拾遺愚草(国三2093・私2093)	
38	順徳院	統古今集53・雲葉集70・歌枕名寄3554・紫禁集(国七558・私558)・新三十六人撰24・明題和歌全集258	
39	道家	夫木抄8581・道家百首4	
40	侍從乳母	統千載集35(相模)・弘徽殿女御歌合長久二年(一番左負)1(相模)・袋草紙314	
41	道長	統千載集2098・夫木抄13705・和漢兼作集23・閑月集10	
42	文範	新統古今集50・別本和漢兼作集34	
43	人麿	新統古今集48・夫木抄161・人麿集(国三242・私11584)	
44	賴通	統後拾遺集610	
45	資通		
46	道濟	金葉集三奏本27・玉葉集1046・玄玄集116・新撰朗詠集28・統詞花集8・和漢兼作集25・道濟集(国七76・私76)	
47	宗俊		
48	道長	統後拾遺集609・夫木抄177・題林愚抄9725・明題和歌全集12212	
49	小弁	風雅集12・雲葉集27	
50	兼盛	統後撰集34・和漢朗詠集17・新撰朗詠集591・歌枕名寄6131・麗景殿女御歌合(左持)11	
51	躬恒	新撰和歌357・躬恒集(国三362・国七16・私II16・私III16・私IV362)	
52	俊成	統後撰集31・歌枕名寄2248・長秋詠藻(国三2・私I2)・久安百首802	
53	忠良	統古今集18・雲葉集28・題林愚抄391・正治初度百首707・明題和歌全集476	
54	後鳥羽院	統拾遺集21・御裳灌集21・題林愚抄325・後鳥羽院御集(国四1379・私1379)・明題和歌全集403	
55	道家	統後拾遺集23・夫木抄249・歌枕名寄8793・明題和歌全集448	
56	公経	寛喜元年女御入内和歌9	
57	実氏	統千載集29・寛喜元年女御入内和歌10	
58	定家	統後拾遺集19・夫木抄250・題林愚抄363・明題和歌全集447・拾遺愚草(国三1106・私1106)	
59	家隆	新統古今集53・夫木抄252・歌枕名寄1454・壬二集(国三804・私697)	
60	深養父	統千載集34・雲葉集24・明題和歌全集408	
61	能宣	統千載集33・統詞花集13・明題和歌全集408・能宣集(国三126・国七24・私I126・私II20・私III24)	
62	順	風雅集13・順集(国三5・私I154・私II5)	
63	惠慶	統後拾遺集22・夫木抄(212・9865)・歌枕名寄6364・惠慶法師集(国三209・私199)	
64	道家	統後撰集33・題林愚抄356・明題和歌全集439・道家百首6・新三十六人撰92	
65	基家	夫木抄233	
66	為家	玉葉集15・新撰六帖27・明題和歌全集406・歌枕名寄1891・新三十六人撰241	

番号	作者名	副文	献
67	三河内侍		
68	実定	林下集(国三8・私8)	
69	定嗣	宝治百首178	
70	詭人不知	統後拾遺集24・大和物語293	
71	好忠	金葉集初度本31・統後拾遺集25・雲葉集32・好忠集(国三20・私120)	
72	順	夫木抄616・好忠集(国三521・私1520)	
73	深養父	新統古今集5・夫木抄95・深養父集(国三1・私11)	
74	重之女	重之女集(国七4・私4)	
75	肥後		
76	道家	統後撰集19・歌枕名寄2574・道家百首8・新三十六人撰91	
77	為家	玉葉集32・明題和歌全集533・宝治百首88	
78	基俊	統後撰集30・堀河百首91	
79	道綱母	蜻蛉日記222	
80	良経	統古今集13・歌枕名寄1270・秋篠月清集(国三404・私404)・後京極摂政自歌合(三番右負)6	
81	公継	玉葉集31・和漢兼作集14・六華集30・三百六十首和歌16・千五百番歌合(六十四番左勝)127	
82	匡房	雲葉集13・夫木抄111・江帥集(国三11・私I11)	
83	赤染衛門	玉葉集2065・赤染衛門集(国三488・私I488・私II28)	
84	定頼	玉葉集36・定頼集(国七199・私II199)・明題和歌全集277	
85	兼盛	玉葉集49・兼盛集(国三155・私I155・私II50)・源氏物語古注(河海抄)1414	
86	隆信	夫木抄(337・9554)・歌枕名寄6560	
87	実朝	玉葉集45・金槐集(国四4・私I6・私II4)・六華集37・六花集注15	
88	土御門院	統後撰集18・土御門院百首4・新三十六人撰11・明題和歌全集269	
89	道助法親王	統古今集32・和漢兼作集32・明題和歌全集374・道助法親王家五十首23	
90	惠慶	閑月集17・惠慶法師集(国三41・私35)	
91	兼盛	統後撰集23・夫木抄376・兼盛集(国三92・私I92)・内裏歌合天徳四年(三番負)7・袋草紙339・梨本集	
92	惟信	夫木抄396	
93	永実		
94	重之女	玉葉集1843・重之女集(国七6・私6)	
95	花山院	玉葉集38	
96	人麿	統後撰集45・人麿集(私II18・私III64)・隆源口伝1・能因歌枕	
97	興風	夫木抄500・興風集(国三22・私I22・私II32)	
98	忠見	統後拾遺集13・忠見集(国三62・私I62)・天曆十年[三月二十九日]齋宮女御微子女王歌合7	
99	公任	新千載集27・公任集(国三36・私6)	
100	隆家		
101	実経	玉葉集59・円明寺閑白集(国七5・私5)	
102	和泉式部	和泉式部統集(国三169・私II169)	
103	道濟	統千載集17・道濟集(国七139・私139)	
104	俊恵	統後拾遺集991・光俊集25・林葉集(国三47・私47)・太皇太后宮大進清輔朝臣家歌合(一番右持)2	

副文献資料凡例

- 1、本一覧は、「万代和歌集」及び「玉葉和歌集」所収歌について、その歌の掲載資料を示したものである。
- 2、底本は『新編国歌大観』を使用し、歌はその歌番号で示し、その集に掲載された作者名を挙げ、その後に副文献資料を示した。
- 3、作者名は、できるだけ実名で示したが、実名の判明しない女性等は女房名等の通称で示した。
- 4、副文献資料は『新編国歌大観』所収の資料についてはこれを底本として、調査した。私家集については、『私家集大成』をも参照した。その他の資料については、調査の及んだものほできるだけ示した。
- 5、資料の示し方は、最初に資料名を挙げ、次に『新編国歌大観』『私家集大成』所収の資料については、その番号を示した。「万代集」あるいは「玉葉集」の作者と資料の作者が異なる場合のみ、番号の後に()を付して作者名を示した。但し、資料中の作者が特定できない場合はそれを断らなかつた。私家集の場合、当人の歌は明らかで煩雑になるので、これも断らなかつた。
(例) 25 匡房 新統古今集13 江帥集(国三6・私16)
これは、歌番号25の匡房の歌が、「新統古今集」の13と江帥集も取められていることを示す。私家集については、『新編国歌大観』『私家集大成』とも二種以上の諸本を取めるので、区別できるように例に示した形式をとった。これは、『新編国歌大観』第三巻所収のものと『私家集大成』の「匡房1」として所収のものに取められていることを示す。私家集以外の資料で、()を付して番号を示したものは、その資料に歌が二箇所以上に取められているものの番号である。
- 6、歌合については、()を付して歌合の番数と勝敗を示した。
(例) 千五百番歌合(十四番右持)28
これは、「千五百番歌合」の十四番右で「持」となった歌で、『新編国歌大観』所収の「千五百番歌合」に歌番号28として取められていることを示す。
- 7、歌句の相違は原則として無視し、同歌と認められるものはできるだけ挙げた。歌句の相違が大きいものは類歌として挙げた。
- 8、『新編国歌大観』『私家集大成』に取められていないものについては、『明題和歌全集』は福武書店版(三村晃功編)、その他は群書類従・古典文庫・日本歌学大系・未刊国文資料・桂宮本叢書・平安朝歌合大成などによって、できるだけ副文献を調査し、その作品名を挙げた。資料に歌番号が付されている場合はこれを示した。
- 9、「玉葉和歌集副文献資料」については、岩佐美代子『玉葉和歌集全注釈』の出典の項を参照させていただいた。
- 10、本一覧は、研究の便に目安として作成したものであり、調査の及んだ資料のみを挙げており、また、見落としもあるので、限定的なものである。今後必要に応じて、調査・補正を加えていきたいと思っている。

万代和歌集副文献資料一覧

番号	作者名	副文献
1	人麿	万葉集1847・人麿集(私II2・私III15)・古今六帖14(赤人)・和漢朗詠集77
2	思見	夫木抄91・思見集(国三39・私I39・私II86)
3	匡房	続後撰集2・歌枕名寄2343・江帥集(国三3・私I3)・匡房集(国七5・私II5)・内裏後番歌合承暦二年(二番右勝)4・明題和歌全集155
4	俊頼	金葉集(解公夏本拾遺3)・新千載集18・歌枕名寄7034・散本奇歌集(国三5・私I5)・中古六歌仙4・歌枕名寄7034
5	人麿	続後拾遺集6・雲葉集3・夫木抄62・人麿集(国三261・私II603)
6	実朝	続後撰集5・歌枕名寄7834・金槐集(国四7・私I3・私II7)
7	家隆	続後拾遺集2・壬三集(国三2017・私1669)
8	好忠	夫木抄12357・歌枕名寄(2094・2929)・好忠集(国三11・私I11)
9	好忠	続詞花集3・夫木抄12370・好忠集(国三5・私I5)
10	美作(千内親王)	六条斎院歌合永承六年一月(右勝)14
11	詠人不知	続後撰集14・寛平御時中宮歌合(三番左負)5
12	伊家	内裏歌合承暦二年(二番右持)4・袋草紙411
13	摂津(三太皇太后)	前斎院摂津集(国七13・私13)
14	良経	続後撰集6・秋篠月清集(国三700・私700)・正治初度百首404
15	実定	続後撰集4・女玉集353
16	寂蓮	夫木抄503・寂蓮法師集(私II369)・千五百番歌合(十四番右持)28・中古類題
17	赤染衛門	赤染衛門集(国三553・私I553・私II3)
18	信明	続後拾遺集4・新撰朗詠集70・麗花集4・信明集(国三27・私I27)・中務集(国三22・国七1・私I22・私II1)
19	公経	続後撰集13・題林愚抄69・道助法親王家五十首2・新二十六人撰101・明題和歌全集79
20	定家	続古今集1490・拾遺愚草(国三1401・私1401)・洞院摂政家百首26・心敬私語50
21	貫之	続後撰集22・貫之集(国三30・私I30)
22	道家	続後撰集9・洞院摂政家百首2
23	資子(内親王)	
24	師俊	夫木抄486・別本和漢兼作集104・和漢兼作集4
25	匡房	新統古今集13・江帥集(国三6・私I6)
26	人麿	続古今集41・雲葉集54・古今六帖617・人麿集(私II22・私III17)
27	重之	続後撰集44・歌枕名寄6138・重之集(国三226・私226)
28	時範	
29	仲正	夫木抄527・歌枕名寄2741・明題和歌全集219
30	隆信	続古今集39・歌枕名寄2781・隆信集(国四19・私II19)・明題和歌全集221
31	長方	歌枕名寄5030・長方集(国四7・私7)

〈付 録〉

副文献資料凡例 …………… (48)

万代和歌集副文献資料一覽 ……… (49)

玉葉和歌集副文献資料一覽 ……… (154)

わするなよ	609
わすれしの	429
わすれすは	610
わすれすよ	389・500
わすれてし	614
わすれては	422
わすれなむ	429
わすれめや	425
わたのはら	
なみもひとつに	424
やそしまかけて	7・25
やへのしほちに	425
わたのへや	10
わひつつは	615
わひひとは	431
われそひく	356

[漢詩索引]

渭水橋邊春已渡	146
一種垂藤數尺斜	102
屢開白酒花間醉	146
雲外雁音望已斷	89
雲取碧海連天水	574
雲帶酌烟霞	63
猿叫雨深溪霧底	89
鶯伴三春紅杏尽	104
恨望慈恩三月尽	103
桃紅復宿含宿雨	573
霏景飄秋風	63
霞光曙後殷於火	61・69
霞光片片錦千端	66
霞彩斑斑五色鮮	65
花時何處偏相憶	146
霞色泛鸞鷲	63
何物送春思更侵	104
寒雲晚散千峰雪	146
雁陣漸消春霧裡	89

われなから	434
をきのはに	421
をくあみの	617
をしかへし	616
をしなへて	418
をしのねの	211
をしますは	425
をしまれし	337
をしむとも	430
をのつから	611
をはつせの	71
をみなへし	613
をりおける	541
をりをりの	584
をるひとの	533

漢帝雲膚凝岸額	104
菊浦落霞鮮	63
婦心静对蛩飛月	31
晚入長松之洞	32
繞廊紫藤架	103
傾露枝間閑鷓甲	68
結茅遮雨露	109
高閣藤華次第開	101
行行重行行	32
孝子争厭風雨難	89
紅樹重重寒雨後	147
黃埃散風蕭策	19
湖寺鐘鳴嵐氣暗	33
巫女夢芳行雨時	148
吳岫雨來溪蒸浴	147
今日望鄉迷處所	31
紺殿雨晴松色冷	147
三絳雨來煙草合	147
三湘浦旅鬢逢秋色	31

慈恩春色今朝尽	103
詞花老恥累家跡	494
自疑荷葉凝霜草	146
紫茸偏奪朱衣色	102
紫藤掛雲木	102
紫藤昔詠心中是	104
紫藤弘花樹	102
紫藤露底殘花色	102
沙頭雨晴万株影	147
重華累葉種相依	101
惆悵春歸留不得	103・104・105・106
蟋蟀聲寒初過雨	146
洲蘆行客孤船泊	33
春日遲遲	81
春樹春霞无定粧	69
春嶺霞低繡幕張	66
嘯谷將孫語	101
瀟瀟暗雨打窓声	574
渚煙混色雨乾声	147
曙開清韻霞中鳥	89
人過遠村秋日晚	33
信脚踏彼織草	101
秦嶺當晴學雨音	147
水穿盤石透	100
翠竹酒光春復熟	104
衰柳雨過春露重	148
清泉白石地形幽	108
星沈嶺上人行草	33
早春憶蘇州寄夢得	69
蒼天霞凝袖不見	64
蒼波路遠雲千里	32
蒼茫霧雨之霽初	146
对岸水花霜後淺	146
他壽霞煙保不留	64
暖雨暴過成市早	148
斷峽虹橫春雨後	147
丹心初會伝青竹	104
竹外峰偏曙	109
竹亭陰合偏宜夏	574
池上高台台上客	108
藤花紫紫茸	102

藤花浪弘紫茸条	103
独向双峰老	100
渡口郵船風定出	32
梅雪乱殘岸	63
白氏昔詞尋寺識	104
巴路千山秋水上	32
帆開青草湖中去	32
萍蓋汗池淨	109
泛菊丹霞自有芳	63
峰懸駭路殘雲斷	32
霧霞泛艶降白露	64
谷霞色深見泛艶	65
野綠全經朝雨洗	61
幽奇巖嶺吐泉水	101
流霞酒處泛	63
童舟緩過雨乾声	147
柳条抃地不須折	101
綠竹掛衣涼處想	574
臨瀨紫藤花自倒	104
林进穿籬笋	109
路遠寒山人独去	32

もみちはを 435
 ももしきは 205
 ももちとり 156
 もらすなよ 608
 もろともに 611

や 行

やけをれの 548
 やほよろつ 178
 やまあらし 581
 やまかけの 211
 やまかせは 581
 やまさくら
 あくまでいろを 157
 かすみのまより 84
 さけるさかざる 406
 やまさとの
 かきねにはるや 88
 かせすさましき 438
 やまざとは 282
 やましろの 428
 やまたかみ 85
 やまとは 173
 やまとほき 87
 やまのはに
 あめそほふりて 146
 うすきりかかる 519
 たえたえのこる 502
 つきのいさよふ 274
 やまのはの
 ありとはきかぬ 426
 かすむとみゆる 145
 はつかのつきの 611
 やまのはは 426・489
 やまのはも 135
 やまふかみ 421
 やまふきの 141
 やまもとの
 かすみのそこの 87
 とりのこゑこゑ 566
 ゆきのうちに 418

ゆきはなほ 518
 ゆくたひも 353
 ゆくつきの 436
 ゆくつきひ 105
 ゆくてにも 142
 ゆくとしを 434
 ゆくはるに 119
 ゆくはるを 142
 ゆふかすみ
 いろこきときは 483
 かたのにたてる 484
 ゆふきりの 375
 ゆふくれは 429
 ゆふされは
 かちおとすなり 265
 ころもてすすし 425
 ゆふしもの 531
 ゆふたちの
 かせにわかれて 143
 はけしかりつる 144
 はるれはつきそ 143
 ゆふたちも 143
 ゆふつくよ 438
 ゆふなきの 546
 ゆふなみを 423
 ゆふひさす 19・29
 ゆめかどよ 430
 ゆめちには 363
 ゆめにても 422
 よしのかは
 たきついほねの 119
 なかるるみつに 424
 よしのやま
 さくらにかかる 418
 はなまつそらの 70
 まちしはるの 70
 よそにては 216
 よそにても 407
 よそにみし 389
 よとともに
 むねあひかたき 616

ゆきのなみこす 517
 よなよなの
 たひねのところに 28・54
 つきもなみたに 608
 なみたしなくは 406
 よにしらぬ 371
 よにもにす 105
 よのなかに
 たえてさくらの 364
 なほありあけの 436
 よのなかの
 うきをわすれて 373
 ひとのえやすき 268
 よのなかは
 うきひとふしに 539
 つねにもかもな 425
 ふちせもあるを 420
 よははやも 557
 よひのあめに 143
 よひのまの 582
 よもすから
 なきあかしける 336
 なきあかすらん 337
 ひとりみやまの 437
 よよかけて 615
 よるなみの 435
 よるはきて 542
 よろつよの
 あきをまちつつ 356
 ゆくすゑとほく 182
 よろつよを 360
 よるのまの 608
 よをうしと 420
 よをさむみ 53
 よをすてて 374

わ 行

わかいほは 429
 わかかとの 519
 わかくには 177
 わかこひの

もえてもそらに 423
 をほろのしみつ 613
 わかこひは
 まきのしたはに 418
 むらくものそらに 610
 わかすゑの 182
 わかせこか 130
 わかそてに 610
 わかたのむ 427
 わかために 426
 わかなかの 435
 わかなけき 531
 わかなつむ 356
 わかのうらに 516
 わかのうらや 433
 わかみきて 390
 わかやとに
 さきたるうめの 265
 さきちるうめを 265
 さけるふちなみ 116
 わかやとの
 いささむらたけ 574
 かげともたのむ 108
 きくのおきつゆ 421
 はなたちはなほ 411
 わかれちを 609
 わかれての 426
 わかれゆく
 ほとはくもゐを 353
 みちのくもゐに 363
 わきもこか
 あかもたれひき 546
 あかもすその 546
 あかもひつちて 546
 ころもきさらぎ 251
 そてのつますり 503
 そてのつまする 503
 わくらはに 363
 わけゆけは 424
 わしのやま 233
 わすらるる 610

ふちなみを	110
ふちのはな	
いろふかけれや	100
かけてそしのふ	105
かせをさまれる	122
くもにまかひて	123
けふみつるより	99
みやのうちには	99
もとよりみずは	106
ふなのほる	544
ふねとむる	532
ふゆきては	
しくるそらの	432
たかはにたてる	544
はつせをとめの	411
ふゆすきて	63
ふゆのよの	428
ふりくらす	565
ふりすてて	52
ふりにけり	430
ふるさとに	53
ふるさとの	
かはらのちとり	421
けふのおもかけ	53
のきのたちはな	144
へたてつる	135
ほしあひの	423
ほしあへぬ	427
ほとときす	
なくやさつきの	432
なほうとまれる	423
ほのかなる	610
ほのかにも	612
ほのほのと	
あかしのうらの	25
あかしのうらを	381
かすみのそでの	70
はるこそそらに	173・417
ま 行	
まかふとて	424

まきむくの	488
またいつと	610
またやみむ	433
まちえても	612
まちなれし	612
まちわふる	488
まつかきや	503
まつかけの	408
まつかせの	98・121
まつことの	582
まつさける	406
まつしまや	437
まつのゆき	87
まつらかた	
もろこしかけて	503
もろこしふねの	503
まとちかき	146
まとろまで	430
まののいけの	533
まもれたた	177
まゆのこと	258
みえぬらむ	435
みかのはら	426
みかりする	484
みさこいる	614
みしひとの	307
みしまえや	424
みしめひく	432
みすもあらず	
みもせぬかげの	407
みもせぬひとの	411
みちのへの	
いちしのはなの	545
かすみふきとく	38
みつくきの	419
みつしほに	264
みつにさへ	105
みつのおもに	121
みてもうし	434
みてもなほ	
おくそゆかしき	419

ものおもへとや	610
みとりこき	87
みとりなる	99
みなかみほ	436
みなかみや	530
みなせかは	461
みなひとの	427
みにかへて	
ちるとをしまし	215
はなもをしまし	215
みにしみて	518
みふゆつき	425
みむろやま	
したはふくすの	530
もみちちるらし	34
みやきのの	426
みやこいでて	25
みやこにも	49
みやこをも	420
みやはしら	188・203
みやまちに	29
みやまより	502
みゆきせし	339
みよかしな	609
みよしのの	
おほかはのへの	119
たかねのさくら	417
みふねのやまに	283
やまもかすみて	422
みるたひに	611
みれはまた	437
みわたせは	
かすかののへの	63
かすみのうちも	86
はなももみちも	36・429
まつもまはらに	418
みねのはるひに	251・264
むらのあさけそ	87
やなきさくらを	573
みわのやま	264
みをさらぬ	612
みをしらぬ	615
むかしおもふ	433
むかしたれ	422
むかしつるゝ	610
むかしには	435
むかしみし	20
むかしより	327・328
むくひあらは	610
むさしのや	424
むしのねも	425
むそぢあまり	168
むつことも	609
むなしきを	576
むはたまの	420
むらくきに	539
むらくもの	611
むらさきに	123
むらさきの	
いとよりかくる	122
いろこきときは	106・484
いろしこければ	99
いろなりはてぬ	123
いろのふかきは	106
くもとそみゆる	107
くもまはまつに	123
にほへるいもに	412
ひともとゆゑに	106
ふちえのきしの	419
むらさめに	424
むらさめの	144
むらしくれ	426
めぐりゆかは	576
めにかけて	20・39
めにちかき	87
もしほくさ	437
もしほやく	438
ものおもはは	434
ものおもふ	612
もののふの	425
ものをのみ	435
もみちはの	437

なひきかへる	579
なへてよは	135
なへてよを	429
なほさゆる	134
なみたかは	519
なみたさへ	616
なみたには	420
なみのうへに	
ありあけのつきを	28
うつるゆふひの	582
なみのうへの	35
なみまより	503
なるたきの	253
なるみかた	531
なれなれて	432
にこりなき	108
にはもせに	556
にふのやま	421
にほとりの	
したのかよひも	486
なにおふうらは	486
ぬるるさへ	122
ぬれつつそ	105・122
ぬれつつも	370
ぬれてほす	379
ぬれてをる	136
ぬれまさる	124
ねかはくは	427
ねたしわれ	253
ねてもゆめ	420
ねやのうへは	568
のとかなる	71
のとかにも	134
のへにをく	428
のへにては	360
のへのつゆ	46
のへのつゆは	427
は 行	
はかなしな	216
はこねちを	425

はつせかは	613
はつせやま	
あらしのみちの	421
かねのひひきに	437
はつゆきの	531
はなさそふ	430
はなとりの	419
はなのいろに	
あまきるかすみ	71
ひとはるかけて	428
はなのいろは	
うつりにけりな	130
かすみにこめて	84
はなはちり	132
はなほみな	86
はなもまた	420
はなをのみ	434
はりまかた	258
はりまちや	12・27
はるかすみ	
いろのちくさに	65
たてるやいつこ	83・565
たなひくやまの	67
なかるるなへに	63
なにかくすらむ	83
なれたるけしき	556
やまにたなひき	80
はるきては	554
はるきぬと	
おもひなしぬる	71・556
はきのふるえの	260
ひとしもつけす	274
はるくれは	
そてのこほりも	427
ほしのくらみに	556
はることに	176
はるさめに	
つはさしをれて	133
ぬれぬれをらむ	212
のさはのみつは	138・436
むらさきふかき	123

めくむやなきの	139
もえしやなきか	131
ゆふひはれゆく	145
はるさめの	
しくしくふるに	545
つゆもまたひす	145
のきたれこむる	141
はるるなこりの	145
はれゆくそらの	145
ふりそめしより	131
ふるとはそらに	135
よにふりにたる	130
はるさめは	
くるひともなく	135
ふりにけらしな	420
はるさめも	138
はるされば	78
はるすぎて	174
はるたつと	59・564
はるとてや	134
はるのあめに	129
はるのあめの	434
はるのあめは	129
はるのいろの	411
はるのその	573
はるのたの	142
はるののに	81
はるのはな	418
はるのひの	
かすめるときに	78
のとけきやまの	125
はるのひは	517
はるのよの	428
はるはのに	421
はるもなほ	
かはなみさえて	501
ゆきはふれれと	264
はれくもり	435
はれくもる	436
はれやらぬ	145
はれゆくか	87

ひかりさす	358
ひきうへし	390
ひこほしの	299
ひさかたの	
あまつをとめの	434
あまのかこやま	171・205
あまのとあけて	175
あめのかくやま	75・173・563
ひさにへて	178
ひとこゑは	429
ひとしれぬ	608
ひとすちに	
うきになしても	419
うきよりもなほ	615
ひとすまぬ	422
ひととせは	186
ひととはは	608
ひとみな	545
ひともみぬ	578
ひとりぬる	
くきのまくらは	11
しもよのかねの	617
ひとりねは	614
ひとをこそ	610
ひひきくる	581
ふかきよに	435
ふきたつる	539
ふきまよふ	612
ふくかせと	364
ふくかせに	436
ふくかせの	531
ふくるまで	422
ふけしよの	610
ふけてこそ	611
ふけにけり	610
ふけゆくは	427
ふたはより	196
ふちころも	111
ふちなみの	
かけなすうみの	109
ちらまくをしみ	110

みぬめをすきて	17	あきのひなかき	502
みてのしからみ	425	はるひのとけき	135
たらちねの		はるのなかめの	132
おやのかふこの	518	つくはねの	
なからむあとの	432	そかひにたてる	423
たれとなく	503	やなぎのいと	517
たれゆへの	611	つつめとも	68
たれゆゑに	177	つまきこる	424
たをやめの	406	つゆおもる	
ちぎりしは	610	こはきかすゑは	568・580
ちぎりしを		つゆくさに	519
よもとのまぬ	583	つゆしもの	37
わすれぬころ	582	つゆしをも	486
ちきりのみ	487	つゆなから	
ちきりをく	421	みせはやにひとに	389
ちらすなよ	485	をりてをかへれ	298・299
ちらはまた	433	つゆはそてに	418
ちりはつる	406	つゆふかき	434
ちりまかふ	108	つゆをたに	438
ちることの	363	つらきあまり	569
ちるはなを	35	つらきなの	609
つかふとて	540	つらきにも	608
つかふへき	178	つりふねに	35
つかへこし		つるきたち	
あきはむそちの	406	もろはのうへに	545
みちをはかへて	172	もろはのときか	545
つきかけに		もろはのときに	545
さそはれぬへき	305	つれつれと	135
みをやかへまし	611	つれなさの	
つきかけは	515	かきりをそしる	611
つきすめは	438	つらきわかれに	426
つきたにも	608	つれもなき	228
つきのよは	436	つるにゆく	420
つきはたた	610	てりもせず	
つきみれは	608	くもりもはてぬいさりひの	517
つきもせず	196	くもりもはてぬはるのよの	518
つきもなほ	383・389・419	てるつきの	358
つきやとす	390	ときしもあれ	435
つきよめは	60	ときしらぬ	389
つきをなほ	430	ときはなる	
つくつくと		まつにもおなし	420

やまのいはねに	132	なかめでも	437
とこなつの	143	なかめよと	436
としくるる		なかめわひぬ	
かかみのかけも	433	あきよりほかの	422
けふのゆきけの	558	それとはなしに	424
としくれて	559	なからふる	186
としたけて	21・54	なからへて	443
としをへて		なきなのみ	405
つきせぬものは	327・328	なきぬなり	428
はなのみやこの	216	なきぬへき	426・477
ととせあまり	472	なくなくも	396
ととめはや	421	なくむしの	431
とにかくに	429	なこのうみの	86
とひこかし	609	なこりをは	105
とふとりの	134	なつかりの	
とへかしな		あしのかりねも	18・45
あしやのさとの	389	たまえのあしを	18
あまおまてかた	406	なつくきの	542
とほやまに	75	なつのよは	253
とまりする	38	なつひきの	253
とまるべき	37・571	なつもあきも	353
ともすれは	617	ななそちに	525
ともちとり	14	ななそちの	370・390
とりのこえ	566	ななたひの	428
とりのねも		なにたかき	171・205
いましはしあらは	532	なにとかは	436
かすみもつねの	532	なにとして	260
のどけきやまの	71・557・577	なにとなく	
とをかへりの	125	うちもをかれぬ	616
		ふくはならひの	431
		なにはえの	419
		なにはかた	
		いそへのなみの	532
		かすまぬなみも	435
		かりふくあしの	406
		しほちはるかに	85
		なにはつに	
		いまやはるへと	411
		さくやこのはな	411
		さくやむかしの	422
		なにはなる	390

な 行

なかきよの	35
なかつきの	609
なかむるに	435
なかむれは	
ちちにものおもふ	437
みしまのはるも	433
よものしらくも	405
なかめする	135
なかめつつ	433
ながめつる	421

さとなれて	419	しのふとも	419
さとひとや	431	しほかせの	407
さのみまた	608	しほみては	18
さひしとよ	532	しほみてる	8・26
さほひめの		しもかれは	430
そてのけしきは	532	しもさゆる	427
たつやかすみの	545	しもまよふ	132
さみたれに	143	しもむすふ	
さみたれの	406	そてにもかけは	428
さもこそは		そてのかたしき	428
はるはさくらの	424	しもをまつ	430
みのならはしの	610	しらくもの	423
さゆるひの	582	しらくもや	419
さよちとり	436	しらくもを	418
さよふかき	28	しらすりし	51
さらてたに	434	しらせはや	614
さらにまた	569	しらつゆの	
さらぬたに		いろにいてゆく	421
ふくるはをしき	422	たまえのあしの	421
よふかくいそく	37	しらまゆみ	425
さをさせと	98	しらゆきの	419
さをしかの	261	しられしな	612
しかのうらや	425	しられぬに	542
しきしまや	420	しりかたき	426
しきたへの		しるらめや	611
まくらのうへに	435	すかはらや	67・85
まくらもうとく	615	すきにける	333・334
しくれにそ	421	すきにしも	353
しくれには	433	すすかかは	
しくれゆく	543	ふりさけみれば	427
したもみち		やそせのなみに	52
うつろひゆけは	438	すすしきは	407
かつちるやまの	433	すてられし	542
しつのをか		すへらきの	
かへすあらの	502	おほやすくにと	182
かへすやまたに	142	くらのやまの	204
しなかとり	421	みよさかゆべき	182
しなのなる		すまのあまの	
あさまのたけに	51・511	とまやもしらぬ	504
あさまのたけの	511	まとをのころも	433
じのはしよ	142	すみはてぬ	429

すみよしの	329・330	たちなから	9・26・43
すみわひぬ	438	たちのこる	503
すむあまの	431	たちわたる	519
するかなる	50	たつたかは	430
するかみに	539	たつたやま	
すゑかえに	125	あきゆくひとの	33
せきかへし	428	こへゆくみねの	144
せきとめて	611	よはにあらしの	424
せきわふる	609	たつねきて	
せくみつも	466	あかぬころに	196
そことなき	71	はなにくらせる	432
そてにしも	49・437	たなはたの	541
そてのうへに	438	たにかはの	432
そてのうら	487	たのましな	613
そてのつゆも	418	たのましよ	615
そともなる	565	たのめをく	437
そのままに	473	たのめしは	610
そのをりに	335	たのめすは	
そらにまた	609	さてもねぬへき	608
そらはなほ	422	ひとをまつちの	418
そらはれて	420	たのめねは	609
		たひねする	
		あしのまろやの	34
		このしたつゆの	54
		すまのうらちの	15
		ゆめちはゆるせ	49
		たひのそら	20・571
		たひひとの	
		いるののすすき	405
		そてふきかへす	19・30・530
		ともよひかはす	35
		ゆくほととほき	35
		たひひとは	22
		たひまくら	
		こやもかくれぬ	142
		たへねたた	614
		たましまや	504
		たまつしま	504
		たまのをよ	422
		たまほこの	390
		たまもかる	
たえすひく	431		
たえたえに			
かけをはみせて	420		
たなひくくもの	431		
やまとひこゆる	375		
たかせきす	423		
たきつせの	517		
たきつせは	363		
たけくまの	613		
たこのうらの	109		
たたたのめ	427		
たちかへり			
かものかはなみ	338・339		
はるはきにけり	406		
またもきてみむ	45		
たちかへる			
つきひやいつを	38		
たちそむる	423		

た 行

のちせしつけみ 545
 からころも 265
 たつたのやまは 615
 またみになれぬ 431
 からにしき 431
 かりがねの 224
 きこゆるなへに 265
 きなきしなへに 426
 かりかねも 426
 かりころも 432
 すそのもふかし 35
 たちうきはなの 356
 かりそめの 425
 かりなきて 565
 さむきさけの 436
 かりにきて 120
 かるもかく 432
 かれはつる 25
 きえねたた 431
 きえはつる 495
 きくやいかに 495
 きけとなほ 435
 きぬきぬの 437
 たもとにわけし 139
 つらきためしに 264・265
 きのふけふ 265
 きのふこそ 421
 つきはすきしか 405
 としははてしか 421
 きみかすむ 405
 あたりのくさに 182
 かめのをやまの 545
 きみかため 182
 なほよろつよの 188・203
 やまたのさはに 106
 きみかよは 104
 きみかよも 408
 きみこすは 502
 きみにたに 408
 きみはこす 502
 きよきせに

きよたきや 530
 きりのはも 422
 きりはるる 533
 くさのほら 391
 くさまくら 29・44
 たひねのひとは 44
 ほとそへにける 26・43
 ゆふかせきむく 438
 ゆふへのそらを 531
 くさわけて 260
 くだらのの 539
 くづれそふ 123
 くもかへす 20・39
 くもきりに 353
 くものいの 260
 くものなみ 422
 くもはみな 421
 くもふかき 144
 くもるよの 429
 くもれかし 435
 くもれとや 133
 くらきよの 582
 くらしかたき 349
 くらふれと 428
 くるるより 476
 くれかかろ 472
 くれてゆく 85
 そらをやよひの 70
 はるのみなとは 412
 くれなるに 436
 かすみのそても 105
 にほへるいもか 123
 くれなるの 146
 くれぬとは 143
 くれぬへし 496
 くれはとり 435
 けさのあめの 337
 けさはまつ 556
 けさよりの 437
 けふとても 437
 けふにあけて

けふまては 436
 けふもまた 437
 けふりたに 390
 けふりかと 88
 こきかへり 105
 こきかへる 540
 こけのうへ 486
 こけのうへに 146
 ここにきて 275
 ここにても 542
 ころあてに 484
 ころある 430
 ころぐき 80
 ころぐく 81
 ころこそ 425
 ころとは 431
 こしかたは 578
 こしをいたみ 356
 こつたひて 533
 ことしこそ 383
 ことしはや 558
 あすにあけなん 125
 わかむらさきに 433
 ことしより 46
 こととへよ 584
 ことのはに 390・420
 こぬひとに 427
 こぬひとを 429
 つらききりに 516
 まつほのうらの 25
 このたひと 428
 このたひは 517
 このはちる 408
 しくれやまかふ 576
 しのたのもりの 199
 やとはいかにと 433
 このはなき 501
 このはるそ 427
 このはるの 427
 このはるは 427
 このもとの

このよには 436
 こひあまる 612
 こひしけば 110
 こひしさも 333・334
 こひしなん 216
 こひはなほ 363
 こひわひて 390
 こひわひぬ 485
 こひをのみ 489
 こほりとく 264
 こまとめて 36
 こまのあしも 614
 こもりくの 412
 こやのいけの 613
 こよひそと 583
 こよひまた 216
 うちこそはらへ 608
 むなしきそてに 545
 こりしける 609
 これとても 433
 これもまた 283
 ころもての 363
 こゑたえず 348
 こをおもふ

さ 行

さえこほる 545
 さえたもる 565
 さきいつる 137
 さきたちて 469
 さきたつも 377
 さきたつる 496
 さくはなの 531
 さくはなも 134
 さくらかり 86
 さくらさく 417
 さくらはな 73
 うつろはむとや 426
 おちてもみつの 11
 さしてゆく 428
 さすらふる

うちきらし 423
 うちしめり 124
 うちとけて 333・334
 うちなびく 78
 うちひさす 545
 みやこしみみに 545
 みやにゆくこを 504
 うちよする 432
 うつりゆく 19・261・412・484
 うねめの 578
 うみのはて
 うめがえの 137
 しほめるはなに 517
 はなのたるみも 251
 ねりそめてゆふ 501
 うめがかも 430
 うめのはな 136・573
 あかぬいろかも 434
 くれなみにほふ 428
 さけるをみれば 129
 たかそてふれし 418
 ちらすはるさめ 424
 うもれきの 432
 うらひとの 430
 うらみしな 432
 うらみすや 573
 うらむるも 423
 えだにもる 82
 おいののち 389
 おおみやは 616
 おきつかぜ 389
 おきつしま 212
 おくしもは 37
 おくやまの 583
 おくれぬと 533
 おとせぬか 431
 おとなしの 614
 おとにたつ 260
 おなしくは 431
 おのかつま
 おのがねに

おほけなく 427
 おほそらは 88
 おほつかな 86
 おほともの 175
 みつのはままつ 426
 みつのはまへを
 おほよとの 85
 うらにかりほす 434
 つきにうらみて 328
 おほろかは 375
 おもいいる 430
 おもかけの
 おもかけは 610
 わかみにそへる 612
 わすれかたみに 609
 おもかけを 610
 おもはずよ 615
 おもはぬに
 おもひいてて 613
 うきふしなから 466
 ねをのみなくそ 433
 おもひいてよ 375
 おもひいる 359
 おもひおける
 おもひかは 610
 かけみしみつの 554
 しからむみつの 613
 みにたにかかる
 おもひきや 294・295
 おいきのさくら 478
 しちじうしちの 572
 おもひそめき 583
 おもひたえて
 おもひやる 364
 ころろはそらに 353
 ころろはつねに 434
 おもひやれ
 おもひわひ 611
 いくよのそらに 390
 うきおもかけや
 おもふこと

なととふひとの 427
 みなとにちかふ 614
 おもふとち 112
 おろかなる 426

か 行

かかるみを 434
 かきくらし 430
 かきほなる 389
 かきやりし 549
 かきりある 407
 かきりあれは 436
 かすまぬうらの 424
 しのふのやまの 98
 かきりなき 428
 かけやとす 485
 かささきの 616
 かさしけん 485
 かさしをる 580
 かすかすに
 かすかやま 75
 かすみたなひく 120
 きたのふちなみ 427
 またたかからし 478
 かすならて 566
 かすみかは 423
 かすみしく 426
 おきのやけはら 60・77
 そてのみなどの 76
 かすみたつ 76
 あまのかはらに 77
 なかきはるひの 76
 なかきはるひを 77
 ののへのかたに 76
 はるのなかひを 65
 はるのやまへに 83
 はるのやまへは 78
 はるひのきれる 133
 かすみとも 484
 かすみゆく 35
 かすみる

かせさむみ 51
 いせのはまをき 425
 よのふけゆけは 423
 よはのねさめの 419
 かせさゆる 433
 かせそよく 419
 かせふけは 488
 かせむせふ 430
 かたえさす 609
 かたみそと 133
 かたをかの 265
 かちのおとそ
 かちひとの 485
 そてのいろをや 540
 のわきにあへる 38
 かちまくら 111
 かはつなく
 かはらしと 503
 いひししひしはいかならん 503
 いひししひしはつれなけれ 611
 かはらぬも 54
 かひかねを 616
 かひなしや 431
 かへりみる 307
 かへりゆく 429
 かへるさの 495
 かへるさを 303
 かみかきに 51
 かみかせの
 かみかせや 52
 いせのはまをき 206
 みもすそかはの 460
 かみさふる 389
 かみちやま 433
 かみなつき 389
 かみもみよ 426
 かみよより 15・52
 かむかせの 411
 かめのをの
 かもかはの 545
 のちせしつけく

やへかきなれる 612
 あまたより 540
 あまのかは
 きりたちわたる 282
 ひかりととめす 611
 みつかけくさの 423
 あまのくむ 547
 あまのとを 422
 あまのはら
 かりそとわたる 218
 ふりさけみれはかすかなる 6・24
 ふりさけみれはかすみたち 79
 あまをふね
 はつせのかたを 259
 はつせのやまにかりなきて 530
 はつせのやまにふるゆきの 259
 あめそそく
 そののくれたけ 136
 やなぎかすゑは 139
 やまちはなの 142
 あめのあしの 20・37
 あめのうみに 261
 あめはるる
 なこりもかすむ 135
 のきのしづくに 144
 あめふると 122
 あめふれは 132
 あめもよに 141
 あらしふく 332・333
 あらたへの 546
 あらはれて 425
 ありあけの
 つきのかたみも 608
 つきをそのよの 609
 のへふきおくる 502
 ありしよの
 おもかけのこる 611
 ころなからに 584
 ゆめはなこりも 611
 ありふれは 413
 あれはてて 539

あをやきの
 いとよりかけて 274
 うちたれかみの 519
 えたにかかれる 132・133
 かつらにすへく 295
 いかかふく 429
 いかさまに 433
 いかなりし 578
 いかにかか 331
 いかにして
 なみたつつまん 608
 みをかへてみむ 420
 わするることを 254
 いかにせむ
 うちののしはふ 543
 くれをまつへき 436
 こぬよあまたの 432
 しなはともにと 434
 つみのけむりの 437
 なみたのそてに 426
 いかにかせまし 547
 こぬよあまたの 609
 ゆきもやられて 305
 いかはかり
 くもりなきよを 424
 つゆこほるらん 500
 はななきぬらし 532
 よのなのゆきの 484
 いきてよも 422
 いくつにも 437
 いくつらと 377
 いくめぐり 424
 いくよかは 51
 いけのおもの 122
 いけみつの 547
 いこまやま 437
 いさけふは 419
 いさことも 175
 いささかに 110
 いささらは 420
 いしにかへる 532

いしにふれ 486
 いすすかは
 まもるなかれの 182
 いせしまや 423
 いせのうみ 427
 いせのうみの
 あまのはらなる 418
 あまもしわさの 426
 いそちあまり 406
 いそのかみ 502
 いたつらに
 おいのねさめの 406
 くらせるよみの 615
 ちりやすきなん 411
 よそちのさかは 443
 いつかたの 14
 いくつにか 19・31
 いくつにも 253
 いくつより 175
 いつしかと 563
 いつしかも 556
 いつとても 406
 いつのまに 376
 いつはりと 431
 いつまでか 427
 いつもかく 15
 いつもきく 422
 いつるより 548
 いとはやも 301
 いにしへの
 あきのそらまで 430
 しつはたおひの 615
 のなかのしみつ 21
 いにしへは
 けふのみゆきに 329
 けふのみゆきの 330
 いにしへも 329・330
 いのりおきし 178
 いはかねの
 こしきやまに 545
 ごしきやまを 545

こりしくみねを 545
 ところにあらしを 53・434
 いはさりき 422
 いはしみつ 182
 いはそそく 423
 いはつつし 533
 いはとあけて 423
 いはとこと 261
 いほむすふ 408
 いまこむと
 ちきりしことは 428
 ちきりしことを 438
 いましもあれ 612
 いまはとて 330
 いまはまた 609
 いままでに 105
 いまやこれ 391
 いまやしる 356
 いまよりは
 このはかくれも 436
 もみちのもとに 27
 いらそむる 407
 いらひさす
 ふもとのをはな 424
 みねをのこして 518
 いろはかる 430
 いろふかく
 にほひしことは 98
 みゆるのへたに 65
 いろもかも 419
 うかりける
 はなとこそみれ 212
 ひとのこころの 614
 うきなから
 なほさすらひて 518
 よるへをそまつ 616
 うきひとの 611
 うきふしに 613
 うきままに 609
 うきよをは 429
 うすころも 502

[初句索引]

あ 行	
あかしかた	
あまのとまやの	419
ゑしまをかけて	86
あかすして	105
あかつきと	419
あかつきの	432
あきかせに	
いはとことかは	260
たままくくつの	612
つままつやまの	435
みねゆくくもを	549
あきかせは	
ひにけにふきぬ	266
よことにふきぬ	266
あききぬと	379
あききりの	336
あきくさの	517
あきことに	389
あきそかはる	578
あきたこか	222・234
あきつはの	425
あきのあめに	489
あきのあめの	551
あきのいろを	432
あきのたの	
つゆしくとこの	390
ほのへにきらふ	59
をしねいろつき	420
あきのつき	
しのにやとかる	437
なかめなかめて	437
あきのつゆや	418
あきののに	
おくしらつゆを	293
しのひかねつつ	223
あきののの	223・224
あきのひの	35
あきのよの	
ちよをひとよに	303
つきにいくたひ	432
にはのしらつゆ	293
あきのよは	
すまのせきもり	389
つきにそなかる	421
あきのよも	418
あきはきの	260
あきはわか	
こころのつきに	215
こころのつゆに	215
あきふけぬ	418
あきもとき	514
あきもなほ	418
あくるより	423
あけぬとて	
のへよりやまに	424
やまちにかかる	37
あけばまた	429
あけやらぬ	37
あけゆけは	405
あけわたる	376
あさあけの	174
あさかすみ	
かひやかしたに	60
たてるをみれば	264
たなひくのへに	60
あさきりの	72
あさしもの	469
あさちはら	253

あさちふの	533
あさつくひ	142
あさつゆを	38
あさねかみ	371
あさひかけ	
さしさかへゆく	406
にほへるやまの	434
あさひさす	
かけものとかに	405
かたのむらきり	511
あさほらけ	37
あさまたき	264
あさみとり	
かすみのころも	185
はるはきぬとや	68
やなきのえたの	135
あしかもの	613
あしたつの	
むれみるさはの	351
よはひしあらは	331
あしのはの	435
あしのはを	44
あしひきの	
やまたをつくり	519
やまちのこけの	438
やまなかりせは	363
やまのはとほき	612
やまのやまとり	432
あすかかせ	484
あすかかは	419
あすかには	260
あすからは	186
あすまでも	
あるへきみとも	332
あるへきものと	332
きくへきものと	332
あたにちる	430
あたになと	431
あたのなは	517
あたらよを	12・27
あちきなく	
つらきあらしの	429
なとしたもえと	390
あつさゆみ	
いそへのうらの	437
はるたつらしも	556
あつまちの	
さやのなかやまさやかにも	53
さやのなかやまなかなかにあひみてのち	
そ	54
さやのなかやまなかなかににししかひと	
を	54
あはちしま	22
あはちのの	18
あはてふる	418
あはぬよは	487
あはれなと	609
あはれなる	
つきのかつらの	609
のしまかさきの	17
はるのあけほの	35
あはれまた	428
あふことの	431
あふことは	
さらにもいはず	300
なきさのとまや	617
あふことを	
ありやなしやも	253
けふまつかえの	422
またはいつとも	429
あふさかの	
とりのそらねに	431
ゆふつけとりも	433
あふさかは	434
あふさかや	88
あふまでと	616
あふまでも	373
あふみちや	18・22
あまくたる	177
あまくもの	
たへまたへまを	609
はるるならひの	146

306・320・324・404・405・504・535・568・ 577・604～606・609～612・614～617・ 622・624・626～628・635・637・640	
風雅和歌集の基礎的研究	149・522・640
袋草紙	268・269・272・276・629・634・638・641
伏見院御集	124・145
伏見院三十首	580
伏見院宸記	153・395・629
藤原家隆とその研究	490・521
藤原定家全歌集	172
藤原為家全歌集	553
藤原光俊の研究	168・229・240・241・450・522
扶桑拾葉集(異本)	449
不知記	381
賦光源氏物語詩	89
夫木抄	119・228・235・306・347・351・362・404・ 408・445・450・460～463・468・473・ 476・480・481・513・521・526～529・ 532・533・536・549・553
文華秀麗集	62・73・101・102
文鏡秘府論	590・592・596・598・600～603
文鏡秘府論考	603
文筆眼心抄	590・592
文保百首	403
平安鎌倉時代秀歌撰の研究	491・520・535
平安時代文学と白氏文集	31・72・112・146・574
平安前期私家集の研究	229・276・290
平安朝歌合大成	140・328・349・365・376
平安朝文学と漢文世界	112・149
平戸記	494
平城天皇御集	268
別本和漢兼作集	513
別本和漢兼作集と研究	522
遍昭集	90
弁乳母集	299
宝治二年院百首とその研究	241・414・521
宝治百首	124・237・238・378・379・384・386・ 395～398・405・468・493・496・499・

501・502・505・528・554・618・640	
宝物集	327・331・332
法性寺関白御集	62
堀川百首	28・29・35・44・122・131・399・400・403・ 544・556・562
本朝書籍目録	521
本朝無題詩	32・62・69・89・90・104・108
本朝文粹	101・103・147
本朝麗藻	62・69
ま 行	
枕草子	14・22・572
増鏡	180・190・197・198・201・208・535
松浦宮物語	579
松田好夫先生追悼論文集万葉学論攷	72・91
万代集	209・213～217・219・222～224・226・ 228・229・232～237・239・240・242・ 244～256・258・262～264・266～276・ 278・280・282・284～312・324～345・ 362・363・365・410・444・448・468・ 497～499・521・549・617
万代集緊要	219・220・228
万代集脱漏	219・220・227
万代和歌集(竜門文庫善本叢刊)	229・240
万葉集	3・7・15・17～19・23・42・43・51・52・ 58～61・63・64・72・74～80・82～84・ 87・90～92・95～97・106・109～112・ 114・116～118・128～131・138・140・ 158・161・173～175・238・242・248・ 258～267・269・271～278・284～289・ 295・342・391・409～413・484～486・ 488～490・503・518・520・530・532・ 544～547・563・564・573・576・595・ 622・625・634・636・638・639・641
万葉集自然表現事典	60・74
万葉集時代難事	268・276・290
未刊中世歌合集	522
通親亭影供歌合建仁元年三月	123・124

光経集	141・461～463
躬恒集	99・100・105・106・108・218・219
御堂関白記	26・361・362
源家長日記	382・639
壬二集	70・119・123・124・141・142・145・380・ 461～463・467・470～473・476・478・ 479・481・485・496・530
御裳灌川歌合	121
民経記	456・457・470・471・475・490・493・494
民部卿家歌合建久六年	70
宗尊親王三百首	445・448・513・514
宗尊親王十首歌合	527
宗尊親王百五十番歌合	513
無名草子	639
村上天皇御集	617
紫式部集	90・327・331
紫式部日記	327・331
明疑抄	156・157
明月記	171・172・382・453・456～458・ 464～471・473～479・490・491・639
名号七字題和歌	172
明題部類抄	525・535
毛詩	541
基家御集	536
元輔集	89・366
や 行	
家持集	90・266・267・269・271・299
訳注為兼卿和歌抄	602
訳注藤原定家全歌集	586
八雲御抄	17・18・112・171・543
山岸徳平先生頌寿中古文学論考	40
大和物語	217・343
葉黄記	496・497・500
陽明文庫蔵為兼卿和歌抄 京都大学附属図 書館蔵為兼卿記	602
義孝集	357
好忠集	544
能宣集	89・131・366

世継物語	327・333
ら 行	
李太白詩集	102
柳葉集	124
凌雲集	62・73
林下集	143
隣女集	145
林葉集	143
類從句題抄	62・69・90
類聚古集	72・289
冷泉家古文書	640
冷泉家蔵草子目録	529
連歌史論考	602
連歌の研究	603
蓮性陳状	238・376・500
老若五十首歌合	119
六花集	235
六百番歌合	376・504・507・556・563
論語	107・413

わ 行

和歌合抄	347
和歌合抄目録	351
和歌群玉抄	439
和歌初学抄	18
和歌庭訓	407・546
和歌と中世文学	40・73・91・149
和歌文学大辞典	241・521・535
和漢兼作集	148・494・521・525
和漢名所詩歌合	471・494・525・530
和漢朗詠集	32・61・62・69・72・73・102・103・112・ 146・574・576
和名抄	112・289

生命の海	593・603
摂政家月十首歌合	528
説文	600
千五百番歌合	
35・73・119・171・205・206・230・394・	
504・545	
千載佳句	
31~33・61・62・72・103・112・146・147・	
574	
千載集	
4~6・12・14・15・17~19・22・24・27・	
28・31・39・42・47~49・52・54・56・57・	
59・71・85・88・93・97・115・117・127・	
128・131・162・171・203~205・	
243~245・255・256・292・313・324・	
327・344・410・622・623・626~629・	
631・634~636	
千載和歌集(笠間書院)	640
千載和歌集の基礎的研究	47・57
善秀才宅詩合	62・90
先達物語	16・50
滄浪詩話	600
続五明題集	605
続史愚抄	164~166・177・309・535
即身成仏義	593・596
続新撰秀句	494・521
続中世私家和歌集攷	229・240・522
蘇東坡	600
尊卑分脈	
211・370・378・382・385・453・	
457~459・496・513・529・605	

た 行

大漢和辞典	61・107
大齋院御集	68
代集	157・236・515・529
大嘗会和歌の世界	208
代々集目録(勅撰次第)	636・637
代々勅撰次第	621・636・637
代々勅撰集事	6・637
代々勅撰部立(九州大学蔵)	

153・165・414・637	
代々勅撰目録	515・621
大日経	599
太平御覧	61・75・79
内裏歌合寛和元年	230
内裏歌合建保二年	374・375
内裏根合永承六年	326・328
内裏百番歌合承久元年	124
隆祐集	449・467・472・481
隆信集	123・143
高良玉垂宮神秘書紙背和歌	529
忠見集	68・131
忠岑集	55・108・111・267・269
為家卿続古今和歌集撰進覚書	
160・162・183・514・632	
為家古今抄	159
為家集	
124・145・146・394・467・471・473・496・	
549	
為家書札	514・631
為家千首	124・504・547・548
為兼卿記	587
為兼卿和歌抄	
566・568~570・573・575・583・585・	
587~592・594~596・598~603	
為定集	606
為冬集	606
丹後風土記	79
親信卿記	349・350
親盛集	123・143
竹風抄	526
中国文学歳時記	61・75・81・82
中世歌壇史の研究南北朝期	
312・369・449・639~641	
中世歌壇史の研究室町後期	607
中世歌壇史の研究室町前期	312・640
中世古今集注釈書解題	156・169
中世散佚歌集の研究	536
中世私撰和歌集攷	536
中世文学の世界	586・603
中世文学論考	639

中世類題集の研究	607
中世和歌史の研究	
154・168・241・257・290・448・449・523・	
585・586・602・640	
中世和歌とその周辺	312
中右記部類紙背漢詩	62・69・89・147
長恨歌	19
勅撰歌集一覽(神宮文庫)	
155・156・302・378・395・500・515・637	
勅撰口伝	395
勅撰作者部類	369
勅撰和歌十三代集研究文献目録	636・638
菟玖波集	588
筑波問答	588
土御門院御集	146
経信集	29・45・327・329
経光卿記抄	494
貫之集	
9・99・100・104~106・108・111・121・	
219	
定家十体	444
定家の一首	22
亭子院歌合	132
田氏家集	62・101・102
天徳闕詩行事略記	62
洞院摂政記	475
洞院摂政家百首	
202・394・400・472・474・483・	
487~489・499	
東寺長者補任	233
東野州聞書	382
俊成五社百首	123
俊頼髓脳	15・18・52・251・634

な 行

中務集	366
中院詠草	168
仲文集	359
奈良御集	267~272・275
檜葉集	124
業平集	105

難統後撰	522
西本願寺本三十六人集	289
西本願寺本三十六人集精成	281
二十八品並九品詩歌	506
日本紀竟宴和歌	204
日本紀略	348・350・354・357~361
日本国語大辞典	78
日本書紀	274
日本書誌学之研究	229・240
日本中世の国家と宗教	189
女房三十六人歌合	530
如願法師集	141
[仁安元年~治承二年] 春寂念歌合	140
仁寿鏡	521・525・535
仁和寺諸院家記	233
信明集	9
信実集	462・468・472・481
野守鏡	258・599・600
範宗集	141・461~463・473・478

は 行

佩文韻府	89・90
白氏文集	102・103・104・109
白楽天と日本文学	104
花園院宸記	587・591・602
日吉社撰歌合寛喜四年	230
肥前国風土記	79
常陸国風土記	79
人麿集	
265~267・269~272・275・278~289・	
291・485	
人麿の歌集とその研究	290
簸河上	251・252・450
百首歌合建長八年	
124・256・257・361・393・495・505・508・	
516~518・520・533	
百鍊抄	233
風雅集	
5・20・22・24・37~39・47・71・86~88・	
91・94・115・117・121・126~128・	
138~140・250・255・292・296・304・	

拾遺抄(片桐洋一編)	640
拾遺風体集	469
拾芥抄	162・378・512
秀歌大体	439
拾玉集	70・141・142・144・146・467・532・543
十三代集異同表	294
袖中抄	369
秋風鬼雨	603
秋風集	256・262・263・269・273・274・ 280~282・286・287・444・462・468・ 497~499・549
秋風抄	187・228・229・234~236・248・256・ 463・468・497~499・549
出觀集	70・141
承久元年九月七日日吉社大宮歌合	460
正治後度百首	35・70・394
声字実相義	570・592・593・599
正治初度百首	35・142・394・399・400
性助法親王家五十首	528
上代日本文学与中国文学	113
上代倭絵年表	9・22
正徹物語(清殿茶話)	400・606
聖武天皇御集	268・275
小右記	346・354・358・359・361・362
貞和百首	396
初学百首	144
統歌仙落書	444
統古今集	5・22・37・86・93・114・117・120・121・ 127・133・134・138・153・156~163・ 165~168・170~180・185~192・194・ 198~208・237・244・246・255・256・ 262・263・269・270・272~276・280・ 281・282・287・288・290・292・296・297・ 302~304・308・311・315・324~326・ 336・343・372・378・388・394・ 395~401・404・405・414・444・448・ 451・464・492・506・515・516・520・524・ 525・527・534・549・561・621・622・624・

625~628・630・631・633・635・636・ 638・640	
統古今和歌集竟宴記(資季卿記)	165・520
統古今和歌集竟宴和歌	520
統古今和歌集目錄	160・187
統古今和歌集目錄当世	156・160
統後拾遺集	5・22・36・37・86・94・115・117~121・ 127・224・255・292・296・297・ 307~309・319・324・329・388・404・ 622・627・628・635・640
統後撰集	5・20・22・24・37・47・56・67・68・93・ 114・117・121・122・127・133・138・163・ 164・170・185・191・192・203・218・229・ 235・240・244・246・252・255・262・263・ 273・280~282・287・292~302・304・ 311・313・324・339・342・344・367・372・ 378・383・384・387・389・390・393・ 395~397・400・402・403・405・410・ 439・444・448・463・495・497・498・500・ 501・504~507・518・519・522・561・ 622・624~627・631・635・636・639・640
統後撰目錄序	163・639
統詞花集	327・331・362
統拾遺集	5・22・24・37・86・93・114・117・ 119~121・127・133・255・292・296・ 306・307・316・324・388・395・397・398・ 400・402・404・478・521・528・529・534・ 622・626・627・635・636・640
統千載集	5・22・24・36・37・59・94・115・117・127・ 203・255・292・296・297・307・308・310・ 319・324・372・388・404・405・468・528・ 533・535・549・622・627・640
諸雜記	165
白川殿七百首	182
人家集	527・536
新古今時代	276・290
新古今集	4・9・15・18・19・21・22・26・29~36・41・ 42・48~51・55~57・59・70・71・85・86・ 88・90・93・97・99・100・115・120・117・ 127・128・131~134・136・137~144・ 147~149・154・162~164・166~168・ 170~176・191・192・202・204~207・ 215・243~248・250・253~257・ 270~272・276・279・280・283・288・ 289・292・304・313・324・325・380・384・ 394・397・400・410・439・444・447・449・ 484・485・488・504・515・518・520・530・ 531・534・535・544・557・561・563・571・ 576・592・622~628・630~633・635・ 638~640

新古今和歌集詳解	29
新古今和歌集全評釈22・29・30・33・34・46・57	
新古今和歌集の基礎的研究	208
新古今和歌集の研究基盤と構成	42・56・208・535
新後拾遺集	5・22・37・95・115・118~122・124・125・ 127・138・255・292・296・308・310・322・ 324・370・404・549・606・609・611・614・ 618・622・627・630・635・637・640
新後撰集	5・22・37・94・114・117・120・121・127・ 133・134・255・292・296・306・307・317・ 324・370・372・388・395・397・404・405・ 468・469・500・501・535・549・622・627・ 628・635・640
新時代不同歌合	492・524・525・529
新拾遺集	5・22・37・59・95・115・118・127・138・ 191・203・255・292・296・309・310・312・ 321・324・369・404・549・606・ 608~613・615~617・622・627・635・ 637・640
新統歌仙(新三十六人撰・新自讃歌)	415・438~445・447~449・513
新統古今集	5・22・35・37・95・115・118~120・124・ 125・127・203・255・292・296・297・310・ 312・322・324・372・388・404・ 604~606・609~614・616~618・621・ 622・625・627・629・630・632・636・637

125・127・203・255・292・296・297・310・ 312・322・324・372・388・404・ 604~606・609~614・616~618・621・ 622・625・627・629・630・632・636・637	
深心院閑白記	535
新撰歌仙(三十六人撰)	454・479・480・483・489・502・506
新千載集	5・22・37・86・94・115・118・121・122・ 127・203・255・292・296・307・308・310・ 321・324・351・369・388・404・528・535・ 549・606・608~618・622・627・630・ 637・640
新撰髓腦	251・257
新撰万葉集	64・66~69・72・73・91
新撰朗詠集	31・32・62・73・102・104・146・147・574・ 576
新撰六帖	237・448・537~539・541~544・ 546~553
新勅撰集	5・22・24・35・37・47・56・85・86・93・ 114・117・118・120・123・127・ 132~134・172・203・204・244・ 246~248・250~253・255・271・280・ 281・283・288・292・313・324・327・342・ 344・394・400・410・443・444・456・472・ 475~477・479・480・483・489・532・ 622・623・626・629・632・634・635・639
新訂増補故実叢書	166
新和歌集	513
資夷長兼兩卿百番詩合	33・90
輔尹集	9・22・357
相如集	349・350
朱雀院御集	364
住吉社歌合	48
井蛙抄	155~157・162・238・258・290・302・ 304・397・405・447・453・454・455・477・ 478・538~540・543・546・554・565・577

訓読明月記	494
瓊玉集	445
経国集	62・73
芸術論集	600
外記日記	165・535・633
結縁経百首	554
検非違使別当補任	233
元久詩歌合	50・206・525・526
玄玄集	248
建治元年九月摂政家月十首歌合	257
源氏物語	14・15・22・52・485
源承口伝	154・155・157・159・187・238・258・395・ 396・408・447・504・514・538・543・544・ 546・554
顯昭陳状	376
現存三十六人詩歌	471・494・521・525・528
現存六帖	497~499・521・549
建長八年百首歌合と研究	460・508・521・522・526・536
建内記	310
建仁元年院五十首	468
建保元年内裏詩歌合	148
建保三年九条道家前百首	468
建保四年院百首(道家百首)	186・504
弘安百首	395~398・400・528~530・533
広瀬	600
皇后宮春秋歌合	327・328
江帥集	327・329・330
後宇多院勅撰口伝	395・398
弘長百首(七玉集)	145・394・396~400・402~404・408・ 409・413・414・514・516・518・533・405
弘文荘善本目録	279・287
弘法大師空海全集	590・592・593・603
校本秋篠月清集とその研究	535
校本秋風和歌集とその研究	522
校本洞院摂政家百首とその研究	474
校本堀河院御時百首和歌とその研究	567
校本万葉集	72・266・283
光明峰寺摂政家歌合	475・480・483・487~489

江吏部集	62・69
古今集	3・4・6~8・10・19~21・23~26・ 47~49・53~55・58・59・66~68・73・ 80・83~92・97~99・105・106・112・ 114~119・121・122・127~131・141・ 147・158~160・163・165・167・170・ 191・192・238・243・255・272・276・278・ 324・363・364・369・374・397・ 409~413・484~486・489・502・503・ 515・518・520・557・561・565・570・572・ 573・590・592・622~624・626~629・ 632~636・638~639・641
古今集以前	91・149
古今集開書常縁	159・165
古今集素伝懐中抄	159・165
古今集の構造に関する研究	40・47
古今秘注抄	369
古今六帖	24・128・132・267・270・272・278・ 283~286・363・537・541・542・544
古今和歌集成立論研究篇	40・47
国文学未翻刻資料集	169・189・522
国宝西本願寺本三十六人集	291
古今著聞集	380~383・466・478
古事記	519
越部禪尼消息	522
後拾遺集	4・10~12・18・19・24・26・27・42・44・ 45・47・48・59・67・92・97・115~117・ 119・123・127・131・234・243~257・ 272・276・292・312・324・325・339・340・ 342・344・345・410・544・622~624・ 626~629・632~636・638
後拾遺前後	640
後撰集	4・8・9・47・48・54・55・59・66・67・69・ 85・86・92・97・98・104・112・117・122・ 127・128・130・131・191・218・219・243・ 255・267・269・292・293・312・324・ 345・363・409・412・486・621・

622~624・626~628・632・634・635・ 638・641	
後撰和歌集校本と研究	293
五代集歌枕	634・639
五代帝王物語	179・180・197
古典文学に見る吉野	189
後鳥羽院御集	124・467・503・532
後鳥羽院御口伝	486
五人同讃和歌	439
後深草院宸記	158・166・177・515・520
古来歌合	529
古来風体抄	251
権記	26・358・360

さ 行

西園寺三十首	476
在九州古文資料影印叢書	637
西行の思想史的研究	22
西行法師集	143
西宮記	346
斎宮女御集	223・346・352・353・362・366
斎宮女御集注釈	364・366
最勝四天王院名所御障子和歌	461
嵯峨御集	268
砂嶺	631・640
前左兵衛殿宛為家書状(文永元年)	514・630・631・633
作者部類夫木和歌抄本文篇	461
狭衣物語	485
定頼集	333
雑言奉和	62
山家集	20・141・307
三十六人大歌合弘長二年	408・492・513・529
三十六人集	486
三十六歌仙	439
三体詩	100・109
三代集間事	634
三代集の研究	640
三体和歌	50・398
三百六十首和歌	513
散木奇歌集	122・141

詩格	600
詞花集	4・5・24・27・48・59・92・97・115・117・ 119・120・127・131・243・248・253・255・ 324・410・517・622・623・626・629・631・ 632・634・635
色彩と文学	112
式子内親王集	532
詩経	82・590
紫禁集	124・141
自讃歌	444・445・449
自讃歌抄(九州大学図書館)	445
資子内親王家歌合	347・351
資子内親王負徳扇歌	349・366
資子内親王負徳日記	351
詩人玉屑	592・600
侍臣詩合	62
私撰集伝本書目	604・607
時代不同歌合	524
順集	366
七社百首	548・549
十訓抄	380
耳底記	17
自業和歌集	403
詩品	600
下店静市著作集	112
寂身法師集	141・146
寂蓮集	143・144
沙石集	599
拾遺愚草	35・70・123・141・142・144・461・467・ 485・486・530
拾遺集	4・8・22・24・26・27・42・44・45・59・67・ 69・85・86・88・89・92・97・98・107・117・ 119・121・127・128・130・215・ 243~245・255・283・291・292・312・ 324・342・345・351・409・412・485・486・ 518・544・564・565・621・622・624・ 626~628・635・641
拾遺抄	621・628・634・638・639・641

[書名(事項)索引]

- あ 行
- 赤人集 267・269・271・279・282
 秋篠月清集 73・143・504
 顕輔集 18・22
 吾妻鏡 166・450・513
 あめつちの心 149・564・586
 粟田左府尚歯会詩 62・69
 安法法師集 86
 家隆百首 472
 郁芳門院根合 199
 いさよひ日記 606
 いさよひ物語 604～606
 遺塵集 526
 和泉式部集 89・300
 伊勢集 99・100・106・108・131
 伊勢物語49～51・105・303・364・411・485・486
 一条実経家百首 495
 石清水若宮歌合正治二年 70
 石間集 527・536
 院御歌合宝治元年
 182・183・238・369・374・376・378・379・
 384・386・392・496・499・500
 韻歌百二十八首和歌 30
 歌合の歌論史的研究 367
 歌合の研究 367
 歌合文永二年八月十五夜 182・514・516
 歌枕歌ことば辞典 113
 歌枕名寄 235・527・529
 宇津保物語 113
 雲葉集
 262・263・270・273・274・276・277・280・
 281・288・444・461～463・468・481・
 583・492・505・506・520・549
 叢書要記 197
- 詠歌一体 539・540・542・543・546～548・546
 詠歌大概 16・50・485・486
 栄花物語
 113・217・255・256・324～338・
 340～343・347・350・352・354～358・
 360
 栄花物語全注釈
 255・325・328・334・336・344・347・366
 栄花物語の研究 344
 栄花物語の研究続編 344
 永久四年百首 569
 影供歌合建長三年九月
 367・368・373・378～384・386・492・
 499～501・512
 永承六年正月八日庚申六条齋院子内親王歌
 合 140
 永長元年三月廿三日中宮篤子内親王待所歌
 合 141
 永和百首 403
 淮南子 129
 延慶両御訴陳状 161・512・561・573・587・629
 園太暦 396・535・637
 遠島御歌合
 454・480・482・483・487～489・488・502
 延文百首 403
 円明寺関白集 495
 円融院・資子内親王乱幕歌合
 349・350・364・365
 円融院勝態扇歌 349
 円融院御集 346・356・357・359・362
 王右丞詩集 100・101・109
 王朝歌壇の研究村上冷泉円融朝篇 365
 王朝和歌史の研究 365
 大鏡 255・364
 岡屋関白記 378

- 落葉(久曾神昇藏) 439・440・449
 御室五十首 45・46・123・145・502

か 行

- 懐風藻 62～64・68・72・91・101・102
 歌苑運署事書 171・560～562・572
 柿本影供百首 384・526・527・530・531
 柿本朝臣入磨勘文 276・289・290
 柿本影供記 380
 柿本人麿(茂吉著) 291
 嘉元百首 395・397
 風巻景次郎全集 638
 歌書(内閣文庫蔵) 439・440
 歌書目録(池田家文庫蔵) 236
 春日若宮歌合寛元四年 238・259
 歌仙歌集(大東急記念文庫蔵) 439・440
 兼実家百首(治承二年七月) 17
 兼澄集 22
 兼盛集 211
 兼行集 145
 鎌倉遺文 462
 鎌倉時代歌人伝の研究 491・520
 龜山殿五首歌合文永二年九月 181・183・184
 賀陽院水閣歌合 326・327
 歌論集(日本古典文学全集) 641
 歌論集一(中世の文学) 543
 歌論集能楽論集(日本古典文学大系) 602
 寛喜女御入内屏風和歌 230・474
 閑居贈答百首 527・530
 寛喜四年八月十五日内裏歌合 475
 閑月集 468・495
 閑月和歌集(古典文庫) 536
 菅家文章 62・101・102・147
 漢書 540
 韓昌黎詩集 109
 寛和二年歌合 230
 韓非子 540
 閑放集 448
 完本新古今和歌集評釈 29
 看聞日記紙背詠草 585
 綺語抄 289

- 吉統記 535
 久安百首 48・202
 鳩嶺集 62・69・148
 京極中納言相語 491
 京極派歌人の研究 586・602
 京極派和歌の研究 567・585・586・602
 玉葉 455・456・459
 玉台新詠 102
 玉葉集
 1～3・5・20・22・24・35・37～39・59・71・
 87・88・91・94・114・117・120・124・
 126～128・134・137～140・142～149・
 171・218・254～256・292・296・297・
 304～306・311・317・324～326・338・
 343～345・347・362・366・404・405・
 549・555・557～569・571・572・576・
 577・579～582・585・617・622・624・
 626～629・632・635・637・640
 玉葉和歌集全注釈 567・585
 清輔集 89
 金槐集 141・145・301
 金玉集 440
 近代秀歌 45
 公任集 327・330
 金葉集
 4・5・12・22・24・27・34・42・44・45・48・
 59・92・97・115・117・119・123・127・
 128・131・141・154・243・248・251・255・
 292・293・312・324・325・342・344・410・
 517・557・560・562・622～624・626・
 627・631・632・634・635
 金葉和歌集・詞花和歌集(新日本古典文学大
 系) 120
 愚管抄 180・453・454
 公卿補任 233・453・454・457・458・490・529
 九条基家家三十首 464～469・481
 九条基家家百首 468・471・473
 句題和歌 103・518
 国基集 11
 九品和歌 462
 群書解題 367・379・414・522・536

137・138・154・155・167・175・186・190・ 194・198・204・259・302・384・397・403・ 420・445・447・448・505・513・514・516・ 520・524・526・527・534・635	
宗忠(藤原)	193・217・218
宗成(高階)	526
宗範(藤原)	494
宗政五十緒	535
宗子(源)	54
村上明子	535
村上天皇	
116・195・223・224・230・243・304・ 346~348・366・605・611・617・634・635	
紫式部	193・198・331・559
村瀬憲夫	230
目崎徳衛	21・22
望城(坂上)	626・630
基家(藤原、九条)	
124・153~155・158~160・164・165・ 170・177・186・190・193・194・202・238・ 244・247・277・280・287・302・374・379・ 383・384・386・388・392・394・404・405・ 408~410・413・425・445~447・449・ 451~502・504~509・511~522・ 524~534・536・626・633	
基氏(藤原)	608
元方(在原)	83
基定(藤原)	458
基定女(藤原)	458・529
元輔(清原)	122・351・359・626
基隆(藤原)	609・611
基忠(藤原、鷹司)	138・556・557・564・565
基綱(藤原)	611
基俊(藤原)	12・27・52・122・243・247・297・302
基俊女(藤原)	138・212
基平(藤原)	193・494・525
基房(藤原、松殿)	453~455・460
基房女(藤原、頼氏母)	458
基良(藤原)	124・138・244・384・386・497
元良親王	243
百代(大伴)	262

守部(橘)	228
師家(藤原)	455・460
諸兄(橘)	158・262・263
師実(藤原)	193・195・199・458
師栄(中原)	165
師輔(藤原)	230・346
諸足(藤原)	63
師継(藤原)	
385・386・388・390・497・499・610・616	
師俊(源)	12・27
師光(中原)	217
師元(中原)	217
師頼(源)	29・44・120・193
文武天皇	169・262

や 行

家持(大伴)	
60・81・83・90・109~111・129・242・ 262~264・266・267・269・273・274・ 293・506・529・573	
八木意知男	203・208
八島正治	587・602
保章(藤原)	69
安井久善	
153・209・229・232・236・240・241・414・ 450・474・497・505・506・521・522・536・ 537・553	
泰清(源)	358
保季(藤原)	381・463
保孝(岡本)	227
康綱(源)	473
泰時(北条)	179・180・216
保範(藤原)	494
安麿(大伴)	262
安麿女(大伴)	262
保光(藤原)	351
築瀬一雄	536
柳瀬万里	535
山口女王	263
山口博	365
山田昭全	380・393

山田女王	262
倭太后	262
山本和義	600
遊義門院	608
祐子内親王	365
行家(藤原)	
153~157・159~161・164・165・170・ 186・190・216・260・280・374・379・382・ 385・387・388・394・404・405・ 408~410・412・413・445~452・498・ 507~509・512~514・526・527・611・ 618・626	
行平(在原)	14・22
行房(藤原)	610
行能(藤原、寂能)	
243・297・298・385・386・459・478・481・ 482・497・526	
弓削皇子	262
陽明門院	298・301
義詮(足利)	608・613・635
義方(良峰)	217
良実(藤原)	193・496・498・499・506
能茂(藤原)	480
良輔(藤原)	455
義孝(藤原)	357
義忠(藤原)	194
好忠(曾根)	
243・245・246・251・253・359・506・544	
良経(藤原、九条)	
30・70・73・86・132・133・142~144・ 148・149・193・202・206・230・243・245・ 246・297・382・420・452~455・459・ 466・467・477・482・488・498・ 504~507・516・520・525・526・530・ 534・535・545・556	
嘉言(大江)	44・243
能宣(大中臣)	122・351・626・630
よしのり(紀)	268
良教(藤原)	384
能教(藤原)	471
義教(足利)	125・605・614・636

良平(藤原)	193・455
良通(藤原)	469・478・479
義満(足利)	125・635
良基(藤原基家男)	452・458・459・529
良基(藤原、二条)	125・612・630
能保女(藤原、一条)	453
能保(藤原)	457
頼家(藤原)	462
頼氏(藤原)	
386・387・457・458・465・467・469・470・ 473・482・497	
頼之(細川)	611
頼実(藤原)	178
頼資(藤原)	385・456・462・467~471・482・494
頼忠(藤原、康義公)	193・195・199・346・354
頼親(大中臣)	630
頼綱(源)	193
頼経(藤原)	493
頼政(源)	194・243・609
頼通(藤原)	198・230
頼宗(藤原)	327
頼元(細川)	609

ら 行

李頎	32
李潭	33
李端	33
立子	452
良印	244
良暹	10
良尊	452
倫子(源)	332・342
冷泉天皇	346・348・357
盧条	147
盧綸	31・32

わ 行

若水	230
渡辺秀夫	100・112・149

教家(藤原、九条)	33・452・455・516
範兼(藤原)	634
教定(藤原、飛鳥井)	154・161・163・385・387~389・612・630・631・633
教実(藤原、九条)	452・455・456・475・498・499・506
宣実	471・494
範忠(平)	166・497
則俊(藤原)	161
教長(藤原)	469
教通(藤原)	198
範光(藤原)	35・70
範宗(藤原)	482・483
教良女(藤原、九条)	71・615

は 行

祿子内親王	365
萩谷朴	328・347・348・351・365・376・377
白菜天	31・32・61・69・102~105・109・114・146・574
橋本不美男	268・365・395・414・460・507・521・536・562・567・641
長谷川完治	149
八条院高倉	138・243・297・429・463
花園院	39・86・87・565・577・583・612・627・628・635
花園院兵衛督	615
浜口博章	311・555・560・561・567・587・602
婆羅門	599
治仁王	609
班子女王	99
半田公平	312
東二条院	198・200
樋口芳麻呂	153・163・169・230・235~237・240・241・294・311・449・450・491・492・505・506・520・522~524・535・639

久松潜一	587・602・603
美子(良峰)	354
常陸	543
秀茂(藤原)	161・612
人麿(柿本)	17・82・158・169・242・262~267・269・270・273~275・278~280・283~285・287・288・295・380・486・506・518

日比野純三	522
兵衛内侍	341
穆子(源)	342
広繩(久米)	110
広幡御息所	617
博雅(源)	351
深津睦夫	207・414・640
深谷礼子	209・229・232・236・240
福田秀一	154・160・161・189・220・226・230・238・241・257・287・290・291・294・447~449・460・507・521~523・536・585~587・602・628・638~641

福永光司	600
房前(藤原)	262
藤経(源)	615
藤平春男	394・399・414
伏見院	38・71・124・126・134・135・137・145・147・148・555・556・558・561・564~566・573・579~582・584・585・616・629・630・635・636

伏見院新宰相	135・138・583
文雄母(井上)	227
書持(大伴)	132
冬定(藤原)	608
冬平(藤原)	565
冬通(藤原)	609
平城天皇	159・169
遍昭(良岑宗貞)	84・217
弁内侍	216・370・371・384・387~390・499
弁乳母	230・298
芳子(藤原)	364

撰揚大師	570・592
輔子内親王	346・347
堀河院	28・44・122・340・400・556・634
本位田重美	521
本田義彦	638

ま 行

真備(吉備)	7
雅有(藤原、飛鳥井)	528・561・629
雅正(藤原)	104
雅定(藤原)	230
雅忠(源)	386・499
雅経(藤原、飛鳥井)	35・53・135・138・193・280・374・375・382・385・392・432・440~443・625・626・630・631
雅光(源)	28・232・233・386・499
雅言(源)	385・387
雅具(源)	193・385
雅成親王	244・297・298・420・440
匡房(大江)	51・104・193・194・243・245・246・251・253・264・329・330
雅通(源)	230
雅世(藤原、飛鳥井)	310・625・627・630・632
増田繁夫	189
真楯(藤原)	262
松井簡治	415
松田武夫	24・40・47
松野陽一	640
松村博司	240・255・325・328・334・336・339・344・358・366
松本節子	535
満子(藤原)	108
三形王	78
水沢利忠	536
水野平次	104
道家(藤原、九条)	37・175・177・244・246・264・386・423・452~456・459・462・463・467・

474~477・483・493・498・499・501・504~507・512・519・534	
通方(源)	385
道兼(藤原、二条右大臣)	27
道真(菅原)	25・64・103
通成(源)	182・385・387~389・499
通相(源)	122
通忠(源)	232・233・386・499
通親(源)	123・194・205・217・218・294・380・504・515
道統(三善)	68・69
通光(源)	138・243・386・424・460・480・498・506
通俊(源)	330・613・626・629・632
通具(源)	280・428・441・443・515・626・632・633
道長(藤原)	193・197・198・199・243・330・331・340・361
道济(源)	147・243・245・246・253
通憲(藤原)	108
通房(藤原)	341
通房室(藤原)	341
道良女(藤原)	87・135・137
光親(藤原)	237
光経(藤原)	482・483・609
躬恒(凡河内)	25・96・105・111・114・116・131・218・219・243・247・304・484・626
光行(源)	161・162
峰岸義秋	367・379
美濃部重克	607
三村晃功	586・604・606・607
宮坂有勝	591・593・603
明恵	596
明尊	230
虫麻呂(高橋)	63
宗家(藤原)	228
宗氏(源)	471
宗尊親王	

為憲(藤原) 69
 為教(藤原、京極) 385・387・388・499
 為秀(藤原、冷泉) 577・637
 為平親王 346・348・350
 為藤(藤原、二条) 308・588・606・609・610・617・627
 為雅(藤原) 32
 為光(藤原、恒德公) 8・22・26・230・351・357・366
 為盛(藤原) 632
 為之(藤原、冷泉) 632
 為世(藤原、二条) 162・405~408・538・561・588・602・626・627・629・630
 為頼(藤原) 230
 檀越(基) 15・51・52
 親清女妹(平) 612
 親実(藤原) 382・385
 親房女 390
 周光(藤原) 108
 親盛(藤原) 123
 千里(大江) 103
 智資 382
 智弁 230
 仲顯 369・372・374
 忠弘 459
 中将内侍 341
 澄憲 307
 朝寿 361・362
 長舜 370
 帳籍 100・109
 次田香澄 126・140・557・561・567・587・588・602・639
 土御門院 174・177・179・180・185・188・244・246・304・418・441・498・506・635
 経有(源) 609
 経家(藤原) 124・154・381・382・452・457・458・494・495・509・630

経定(藤原) 224・458
 経高(平) 494
 経忠(藤原) 610
 経継(藤原) 610
 経嗣(藤原、一条) 614
 経朝(藤原) 370・377・385・387・499
 経信(源) 19・29・33~37・39・40・45・243・245・251・629・631
 経範(藤原) 494
 経平(藤原) 329・330・344・370~372・385・386・388
 経正(平) 230
 経光(藤原) 233・240・456・457・471・493~495
 貫之(紀) 26・43・83・84・96・98~100・104・105・111・114・121・130・157・215・243・246・247・297・304・486・506・556・557・559~562・626・630
 適長(菅原、高辻) 605
 婢子女王 361
 天武天皇 412
 東涯(伊藤) 442
 道慶 452
 道玄 495・496
 東三条院(藤原詮子) 346・348・349・354~357・360
 東三条親王 9
 登子(藤原) 346・352
 道生 588
 道助法親王 386・421・447・478
 時明(源) 244・254・345・362
 言継(藤原、山科) 441
 時綱(藤原) 473
 時朝(藤原) 513
 時中(源) 351
 時文(紀) 193・195・359・626・630
 時宗(北条) 528
 土岐善麿 587・588・602・603
 所京子 366
 俊兼(藤原) 37・609

俊忠(藤原) 154
 俊成(藤原) 17・18・35・45・85・86・121・123・135・138・162・184・186~188・193・216・243・246・251・258・297・298・304・498・504・506・575・596・626・629・630・632
 俊成女(藤原) 182・184・243・371・385・387・388・429・440・443・463・476・497~499・501・502・522
 俊平(藤原、禪信) 385・387・499
 俊房(源、堀川左大臣) 224
 俊光女(藤原) 608
 敏行(藤原) 122
 杜荀鶴 109
 俊頼(源) 15・18・35・88・224・243・246・247・251・380・506・544・556・557・562・563・613・626・631・633・634
 鳥羽院 635
 杜牧 82
 知家(藤原) 38・237・238・243・247・259・374・379・381・382・385・387・389・391・433・443・467・469・470・481・482・497~501・504~508・512・534・537・539・554・560・617
 具氏(源) 260・279・510・526
 友茂(藤原) 480
 具親(源) 435・443・444・465~468・482
 友則(紀) 54・626
 具平親王 138・230・345・361・362
 具行(源) 610
 頼阿 238・258・309・414・438・441・442・447・538・627
 な行
 直幹(橘) 32
 長明(鴨) 49・437・441
 長家(藤原) 71・328・329

長氏 459
 長方(藤原) 243・245・247・530
 長兼(藤原) 33
 仲実(藤原) 243・289
 長実(藤原) 382
 長田王 63・263
 中務 230・243・366
 長綱(藤原) 472・480・482・608
 長時(平) 178
 長成(菅原) 158・159
 永範(藤原) 194
 仲正(源) 261
 仲麿(安部) 6・7・24
 永光(藤原) 37・161
 長屋王 63
 永能(藤原) 611
 夏藤(前田) 228
 成定(藤原) 458
 濟時(藤原) 38・351
 齊信(藤原) 330・361
 業教(藤原) 494
 業平(在原) 50・51・105・106・122・302・484
 繩麻呂(忌寸) 109
 二条院 215
 二条院宣旨 230
 二条院三河内侍 215
 日孝 279・287
 如願(藤原秀能) 161・438・480・613
 仁徳天皇 598
 能因 243・245
 信実(藤原) 161・237・238・244・247・297・298・374・379・384・385・387・388・390・394・404・405・408~410・413・435・440・441・465・467~471・473・476・479・482・494・498~501・506・510~512・514・537・539・614・615
 信成(藤原) 470・480・482
 延季(源) 161・183
 延成(荒木田) 178
 信盛(藤原) 459

267~269・271・272・274・598	
勝命	132
章明親王	351
承明門院小宰相(土御門院小宰相)	
182・184・385・387・389・391・463・480・	
482・499・510・514	
小輔(家隆女)	480
証蓮	244
如源	361
舒明天皇	173・262
白川院	
11・167・193~195・199・202・204・207・	
237・380・629・635~637	
深覺	361
信覺	386
真親(藤原光俊)	
153~160・164~166・168~170・184・	
186・187・190・209・236~240・247・	
251・252・256・258~260・269・279・	
280・284・286~289・297・301・302・	
304・311・379・385・397・410・434・439・	
443~449・481・482・496~498・501・	
504~508・510~516・520~522・524・	
526~528・534・537~540・546・548・	
552・626	
尋光	361
親子(典侍藤原)	527
季経(藤原)	230・381・630
季仲(橘)	147
杉崎重遠	361・366
祐臣(中臣)	403
資定(藤原)	494
資実(藤原)	33・194
資季(藤原)	233・375・384・387・388・497・611
輔尹(藤原)	9・26・43・345
資長(藤原)	303
資業(藤原)	230
資宣(藤原)	528
相規(源)	102
資平(源)	164・177・362
輔相	288

資慶(藤原)	230
朱雀院	346・348
鈴木徳男	380・382・393
鈴木宏子	84・91
崇徳院	120・193・202・635
駿河腐(大伴)	262
聖子(藤原)	120
生子(藤原)	254・331・332・336~338・342
清和の七親王の御息所	9
選子内親王	338・339・345~348・365
禪性	230
善真	480
宣陽門院	457
宣陽門院女房左衛門督	385
増基	517
宗源	233
藻壁門院	474
藻壁門院少将	212・217・431・441・443
藻壁門院但馬	386
蘇東坡	586・600
尊快	133
尊海	526
尊子内親王	346・357
尊真	148

た 行

待賢門院堀川	194・614
醍醐天皇	
26・43・98・116・243・293・297・299・	
302・304・634・635	
高明(源)	345・348
尊氏(足利)	606・612・614・615・637
隆清(藤原)	611
隆国(藤原)	88
多佳子(岡本)	227
高定(藤原)	526
隆祐(藤原)	
244・370・385・387・436・441・465・467・	
470・472・480・482・610	
隆忠(藤原)	455
高田女王	262

隆親(藤原)	375・384・386・388
鷹司院按察	385・387・497
鷹司院帥	
370・385・387・388・390・446・497・510・	
513・526・615	
隆綱(源)	44
孝言(惟宗)	89・104・147
隆俊(藤原)	230
隆信(藤原)	35・243・244・246・563
隆博(藤原)	382・561・629
高松院右衛門佐	217
篁(小野)	7・8・25・32
高能女(藤原)	457・458
滝沢貞夫	562・567
竹下豊	381・393
田尻嘉信	535
忠清(藤原)	351
忠定(藤原)	124・370・385・387~389・497・509
忠実(藤原)	193・198
忠親(藤原・中山)	458
忠嗣(藤原)	609
忠綱(藤原)	454
忠経(藤原)	384・385・611
忠時(藤原)	471
忠信(藤原・道珍)	194・480
忠倫(藤原)	469・473
忠治(惟宗)	618
忠房(藤原)	493
忠見(壬生)	67・68・122
忠通(藤原)	12・28・89・120・195・243
忠岑(壬生)	53・59・112・269・293・486・626
忠基(藤原)	509
直義(足利)	635
忠良(藤原)	123・216・237・243・244・246
田中喜美春	173・189
田中幹子	73
田中裕	257・639
谷山悦子	154・160・523・639
谷山茂	476・491
允仲(祝部)	385
旅人(大伴)	63・64・262・263

田湖句美子	491
田村柳亭	491
為明(藤原・二条)	309・616・627
為家(藤原)	
135・153~165・167・168・170・177・	
178・182~190・194・202・237~239・	
244・246・259・263・273・280・287・290・	
295・297・298・301・302・304・311・	
373~380・384・385・387~389・	
391~394・403~410・412・413・431・	
440~442・445~448・464・465・	
467~471・478・482・496~500・505・	
506・513・514~516・518・520・521・	
528・534・537~541・543~553・573・	
606・612~614・616・618・626・	
629~632	
為氏(藤原・二条)	
160~162・164・182・184・244・290・	
385・387~389・394・404~413・445・	
497~500・512・514・528・534・554・	
588・606・609・612・613・626・632	
為量(藤原・二条)	608・617
為兼(藤原・京極)	
37~40・71・86・136・137・259・555・	
557・559~569・571~592・596・599・	
600・602・610・612・627・629・630	
為邦(藤原・冷泉)	627
為子(從二位藤原)	37・137・138・556・564
為定(藤原・二条)	
308・606・608・610・612・616・627	
為重(藤原・二条)	309・606・611・617・627
為相(藤原・冷泉)	636・637
為右(藤原・二条)	637
為忠(藤原・二条)	613
為親(藤原・二条)	616
為継(藤原)	37・385・387・478
為綱(藤原)	470
為経(藤原)	386・497・499
為遠(藤原・二条)	309・627
為仲(橘)	210・211・609
為長(菅原)	194・470

535・609・618・623・635・639
 後鳥羽院宮内卿 88・123・135・138・430・441
 後鳥羽院下野
 193・212・370・385・387・388・390・463・
 468・470・480・482・499
 小西謙 312
 小西甚一 584・586・600・602・603
 後二条院 635
 近衛院 635
 後花園院 636
 小林強 512・521・522・528・536
 小林守 567
 後深草院 198・200・208・237・496・635・636
 後伏見院 557・565・609
 小弁 243・245・247・253・304
 後堀川院
 167・179・180・193・202・477・635・636
 後堀川院民部卿典侍 476
 小町(小野) 130・243・304・486
 小町谷照彦 640
 小松茂夫 293
 後冷泉院 44
 伊忠(藤原) 244
 伊周(藤原) 335・341
 伊嗣(藤原) 510・511
 伊長(藤原) 510
 惟成(藤原) 362
 伊信(藤原) 528
 是則(坂上) 630
 伊平(藤原) 509
 伊房(藤原) 329・330・344
 惟康王 524

さ 行

西行
 20・21・54~56・121・243・246・304・
 307・392・506・544・575・578・579
 最澄(伝教大師) 599
 齋藤茂吉 291
 齐明天皇 262
 坂上郎女 80・262

坂上大娘 75
 嵯峨天皇 7・101
 相模 243・245・246・247・253・254
 前摂政家民部卿 510
 朔平門院 612
 佐々木孝浩 381・393・536
 定家(藤原)
 16・19・30・31・33~40・46・49・50・56・
 70・85~88・123・132・142・143・145・
 147~149・155・170~173・185~188・
 193・205・230・237・243・244・246・252・
 258・264・280・288・297・298・304・375・
 392・428・441・451・456・457・460・
 462~471・473~483・485~490・492・
 496・498・504・506・527・530・534・537・
 556・557・563・566・575・576・578・579・
 585・596・608・609・622・626・629・631・
 632・634
 定方(藤原) 98
 定国(藤原) 108
 定輔(藤原) 362
 定高(藤原) 479
 定嗣(藤原・葉室) 233・244・386・497
 定雅(藤原) 370・384・386・388・390・499
 定通(源 土御門) 217・218・294
 定能(藤原・徳大寺) 384
 定能女(藤原) 237
 定頼(藤原) 243・245・246・253・297・302・333
 佐藤恒雄
 40・70・73・89・91・149・154・160・164・
 167・181・185・189・191・199・207・208・
 237・241・311・343・344・392~394・
 403・414・492・512・513・516・
 520~523・537・546~548・553・636・
 639・641
 実氏(藤原・西園寺・実空)
 134・148・155・161・164・166・167・177・
 182・184・186・193~200・207・238・
 244・247・294・297・298・374・376・378・
 379・384~386・388~392・394・396・
 404~406・408~413・424・445・446・

456・462・476・496~499・506・
 512~514・538・608
 実雄(藤原・洞院)
 165・193・385・386・388~390・
 497~499・613・633
 実方(藤原) 243
 実兼(藤原・西園寺)
 87・528・556・563~565・580
 実定(藤原・徳大寺)
 86・230・243・245・247・307
 実資(藤原) 354・356
 実経(藤原・一条)
 138・165・244・247・492~495・498・
 499・506・633
 実朝(源)
 188・194・202~204・244・246・264・
 297・301・425・441・610
 実冬(藤原) 610
 実躬(藤原) 616
 実基(藤原) 236
 実泰(藤原・洞院) 136・138
 实行(藤原) 28
 実頼(藤原・清慎公) 157・194・346
 三条院 346・362・363
 慈円
 33・70~73・143・144・146・148・149・
 243・245・247・427・462・465~467・
 482・498・506・543・575
 式子内親王 35・132・421・441・443・506
 志貴皇子 19・262
 重明親王 352
 重家(源) 71
 重家(藤原) 382
 成賢(源) 161・183
 成実(藤原) 381・382・384・385・387・497・503
 成季(橘) 383
 成親(藤原) 382
 茂継(源) 222・223・227・228・234
 茂範(藤原) 494
 成茂(祝部)
 370・385・387~390・465・467・468・

470・482
 重之(源) 18・359
 重之女(源) 243・254・304
 重頼女(源) 505
 資子内親王 244・254・345~366
 四条院 167・179・460・492
 順(源) 32・101~103・122・230・278・351・626
 志田義秀 232・236・240
 実伊 260・509
 持統天皇 174
 品田悦一 74・77
 柴田光彦 169・523
 島田良二 229・276・278・279・287・288・290
 島津忠夫 309・312・522・588・602
 島守遠高 638
 下店静市 100
 寂縁(橘長政) 370・377・385・387
 寂蓮 85・86・144・280・506・532・626
 祝子内親王 610
 寿子(藤原) 453・457
 俊惠 243・247・381・382
 遵子(藤原) 346・354~357・360
 順徳院
 194・210・244・246・297・374・418・447・
 482・490・506・615
 定為 538
 定円 154
 静円 341
 浄覚 216
 章義門院 135・138
 承子内親王 346
 昌子内親王 346・348・358~360
 少将内侍 230・341・385・387~389・499
 性助法親王 528
 乘信女 390
 正徹 400・606
 上東門院 192・196~198・337~339・341
 聖徳太子 242・262・264・267・268・271・599
 浄弁 605・608
 聖武天皇
 158・159・169・193・242・262~264・

350・358・359・621・626・628・634・635・
638
河子(源) 617
和氏(細川) 610
片桐洋一 112・113・156・159・189・640
片野達郎 380・393・474
片山亨 535
活目入彦五十狭茅天皇 194
賈島 32
兼家(藤原) 345・346・351・354~356・358・359
兼氏(源) 161・169
金子彦二郎 31・112
兼実(藤原) 230
兼季(藤原) 458
兼輔(藤原) 98・243
兼澄(源) 22
兼忠(藤原、鷹司) 565
兼経(藤原、近衛) 378・456・492・493・498・499・506
兼長(源) 162
兼倫(源) 161
兼平(藤原) 494
兼房(藤原) 230・380
兼通(藤原) 346・351・352・354
兼宗(藤原) 385
兼盛(平) 8・22・26・157・211・243・359
兼泰(源) 161
兼行(藤原) 37・87
兼良(藤原、一条) 630
鹿日俊彦 126・149・504・522・640
鎌足(藤原) 262
胤山院 138・192~198・200・201・203・204・
207・208・398・524・528・534・345・635
嘉陽門院越前 51・118・376・386・499
川瀬一馬 209・210・213・214・229・230・232・236・
240
河村王 61
川村晃生 73
観心 636・637

徽安門院 71・87
徽安門院一条 139・612
菊池仁 567・599・603
媯子(藤原) 198
貴子(高階、伊周母) 335・341・611・618
徽子女王 223・224・230・243・352~354・366
媯子内親王 352~354
宜秋門院丹後 51・86
木藤才蔵 587・602
久曾神昇 24・40・47・367・439・440・447・449
行意 194・217・244・247・427・439・443
行基 242・262・263・599
行慶 132
行尊 439
堯孝 630
堯尋 614
行遍 232・233
許渾 146・147
清定(藤原) 465~467・469~471・473・482
清輔(藤原) 169・230・259・381・634
浄足 63
清貫(藤原) 108
清範(藤原) 478
公顯(藤原、西園寺) 135・138
公雄(藤原) 193・609・612
公蔭(藤原、正親町) 139・609
公賢(藤原、洞院) 613
公前(藤原) 440
公季(藤原) 361
公相(藤原、西園寺) 165・193・198・385・386・388・498・499・
633
公忠(藤原、三条) 611
公親(藤原) 193
公継(藤原) 230・456・498・502
公経(藤原、西園寺) 198・243・247・385・423・441・475・498・
499・506
公任(藤原) 107・157・243・245・247・251・253・304・
330・356・359

公時(藤原) 70
公宗(藤原、西園寺) 139・615
公宗女(藤原) 616
公基(藤原、西園寺) 198・384・386・388・390・499
公守(藤原) 307
公世(藤原) 156
金立之 146
空海 568・570・587・590~593・596~602
国章(藤原) 99・107
国助(津守) 238
邦長(源) 369
国信(源) 28
邦範(藤原) 494
国平(源) 161・183
邦省親王 388・610・611
国基(津守) 11
久保田淳 19・22・29・35・40・46・57・153・241・
294・460・461・463・464・472・473・476・
478・490・507・521・536・579・586・640
黒田彰子 451・490・492・506~508・511・520・
521・536
黒田俊雄 181・189
経子(藤原) 237
慶政 244
契沖 225
惠文太子 146
妍子(藤原) 198・333・339・342
原子(藤原) 336
顕昭 259・268・271・279・289
源承 238・538・544
元微之 146
女宗 7
顕宗天皇 262
女昉 7
小一条院 333
後一条院 193・198・331・338・339・341・342
後一条院宣旨 342
公伊 244・254

孝謙天皇 169
光厳院 610・627・628・636
媯子(藤原) 346・352・354
後宇多院 395・524・610・635
光明院 635
公猷 465・467・468・482
後円融院 609・636
古厳(村井) 227
後光厳院 636・637
後嵯峨院 147・157・163~170・174~207・214・
233・234・237~240・258・290・294・
343・363・365・367・374・378・379・381・
383・384・386~390・392・394・397・
404・410・411・413・414・419・441・460・
490・492・496~501・505・506・512・
514~516・518・521・524・528・534・
535・622・633・635・637・638・641
後嵯峨院中納言(尚侍家中納言) 193・498・510
後三条院 329・341
小侍従 123
小島憲之 54・72・73・82・91・112・113・149
後白河院 179・194・197・202・204・635
後朱雀院 192~198・200・205・207・337・338・341
五節 341・342
後醍醐天皇 610・635
後高倉院 170・180・636
後藤重郎 203・208・555・558・561・567・618・621・
628・629・636・638~640
後藤利雄 278・290
後鳥羽院 38・86・87・123・143・163・172~181・
179・180・184~186・188・193・194・
202・206・243・246・252・297・304・
380~384・391・392・397・398・400・
407・417・441・443・454~457・460・
467・479~483・486・488~490・492・
498・503~506・524~526・530・534・

[人名索引]

あ 行

赤染衛門 45・304
 赤羽淑 19・22・172
 赤人(山辺)
 110・242・262・263・264・267・269・274・
 506
 顯家(藤原) 154・382・385
 顯氏(藤原) 385・387・395・497
 顯実母(源) 608・615
 顯季(藤原) 380~382・631
 顯輔(藤原) 120・243・381・382・626・631・633
 顯朝(藤原) 182・184・260・509
 顯仲(源) 35・122・219
 明範(藤原) 494
 明衡(藤原) 104・147
 顯房(源、堀川右大臣) 327
 顯房室(源) 305
 朝忠(藤原) 243
 朝光(藤原) 349
 厚見王 111
 敦光(藤原) 104
 敦基(藤原) 147・148
 敦康親王 198
 新井榮藏 24・40・47・54
 荒井健 600・601・603
 新成(藤原) 480
 有家(藤原) 53・154・280・434・440・626・630
 在氏(菅原) 259
 有長(源) 161
 在夏(菅原) 611
 有教(源) 385・387・497・499
 有仁(源) 230
 在衡(藤原) 69
 有藤(佐藤) 228

有通(源) 385
 在良(藤原) 89・104
 有吉保 42・47・48・56・57・208・535
 淡理(小野) 76
 安嘉門院四条 446・513・606
 安嘉門院高倉 386・497
 安子(藤原) 346・347
 安德天皇 179
 安法 86
 家清(藤原) 381
 家清(源) 385・480
 家成(藤原) 382
 家隆(藤原)
 46・49・53・70・86・123・124・138・143・
 145・147・171・194・205・206・243・244・
 246・252・264・280・297・304・385・432・
 447・460・463~468・470・472・473・
 476・478~480・482・483・485~487・
 489・490・492・496・498・504・506・527・
 530・534・535・578・579・610・626
 家経(藤原) 528
 家良(藤原、衣笠)
 37・133・145・153・154・160・162~165・
 170・186・236~240・247・279・280・
 284・286・301・311・374・379・385・386・
 388・394・404・405・408~410・413・
 426・441・446・447・449・497~499・
 501・506・509・511・513~515・521・
 537・539・546・550・618・626・633
 家長 611・618
 家長(源)
 138・193・436・462・464・468~471・
 473・476・478~480・482・618・640
 家永三郎 9
 家衡(藤原) 381

家棟(源) 385・387
 軍王 76・77
 井口牧二
 570・586・587・592・594・596・602・603
 郁芳門院 194・305・365
 池主(大伴) 72
 威子(藤原) 198
 石川常彦 415・438・439・447~450・491
 石川郎女 263
 石村正二 451・490
 和泉式部
 224・243・245~247・252・253・297・
 298・300・304・498・544
 伊勢 96・111・132・133・243・247・486
 伊勢皇太神宮 192
 伊勢大輔 192・196・230
 韋莊 82
 一行 599
 一条院
 133・192・195~198・200・207・346・
 354~356・360
 伊藤博 268・276
 糸賀きみ江 563・567
 稲田利徳 618
 犬上王 63
 井上宗雄
 153・241・294・309・312・369・445・447・
 449・491・520・606・607・639~641
 伊原昭 106・112
 今井明 238・241・493・521
 今井似閑 226
 今川文雄 455
 入谷仙介 81
 岩佐美代子
 126・325・343・344・555・558・559・564・
 567・581・584~587・594・596・602
 岩津資雄 367
 磐姫皇后 59・61
 允恭天皇 262
 殷富門院大輔 70・231・485
 殷遙 31

上野理 640
 右衛門督 385
 氏親(今川) 605
 氏久(賀茂) 238
 宇多天皇 98・99・340
 宇合(藤原) 63・262
 梅原猛 593・603
 榮子内親王 611
 永福門院 134・137・564・566・583・584・612
 永福門院右衛門督 615
 掖斎(狩谷) 227
 惠慶 27・44・57・194・243・245・246・253
 円玄 85
 延子(藤原) 333・334
 遠子(掌侍) 583
 円尊 124
 円融院 195・211・345~352・354~365
 壬維 82・109・573
 王昌齡 84・600~602
 正親町院左京大夫 230
 大久保正 169・522
 大伴女郎 263
 大伏晴美 492・506・520・535
 大宮院 192・193・197・198・200・207
 小川環樹 600
 憶良(山上) 60・64・77・175・262
 乙磨(丹比真人) 77
 男人(紀) 101
 温子(藤原) 98
 温庭筠 82

か 行

懐子(藤原) 345
 覺性法親王 243・245・247
 覺誓法親王 614
 家郷隆文
 153・162~164・170・189・192・207・
 397・414・521・523・535・536
 風巻景次郎 290・638
 花山院
 192・196・243・245・247・253・346・349・

本書索引

凡例

- 一、本索引は、本書に引用した人名・書名（事項）・和歌・漢詩を、四部にわけて掲出箇所を示したものである。
- 二、項目は五十音順に掲げ、掲出箇所は頁によって示した。同頁に繰り返し出てくる場合も特に断っていない。また、三頁以上連続して出てくる場合にはその初めと終りの頁を掲げ、その間は～で結んだ。参照項目は掲げていない。
- 三、[人名] について
不統一ではあるが、明治以前と以後の人名及び中国人名で項目の掲載方法を異にしている。
明治以前の人名については、実名（実名の判明しないものは、女房名などの通称とした）で掲げ、（ ）を付して氏または家名、その他、必要に応じて人物を特定する注記を付し、通行の読みに従って、五十音順に掲げた。
明治以後の人名及び中国人名については、氏名を項目として掲げた。
- 四、[書名（事項）] について
書名には、現存しないもの、独立した書として編まれたかどうか疑問な歌合・定数歌なども、便を考慮して含めて示した。名称の一定しないものも多いが、本書に使用した名称で掲げた。また、研究書もここに掲げたが、単行本のみを対象とし、雑誌論文及び雑誌は掲げていない。
- 五、[和歌] について
和歌は初句を歴史的仮名遣いによって掲げた。初句の同一のものは歌の区別ができる範囲で二句・三句を掲げた。本書中に二句・三句のみのもも、初句によって示した。
- 六、[漢詩] について
漢詩は掲出の最初の句を項目として掲げ、漢字の音読によって五十音順に示した。

■著者紹介

安田徳子（やすだのりこ）
愛知県東海市生まれ。昭和44年（一九六九）3月名古屋大学文学部文学科（国文学専攻）卒。昭和55年3月名古屋大学大学院文学研究科博士課程後期課程期間満了退学。名古屋大学文学部助手、聖徳学園岐阜教育大学教育学部助教授を経て、現在、同教授。

主著書
『玉葉和歌集の研究―作者部類並びに副文献資料目録―』（昭和48年 私家版）・『勅撰和歌十三代集研究文献目録』（共編）（昭和55年 和泉書院）など。

研究叢書 222

中世和歌研究

一九九八年三月三〇日初版第一刷発行
（検印省略）

著者 安田徳子
発行者 廣橋研三
印刷所 日本電植
製本所 大光製本所
発行所 和泉書院

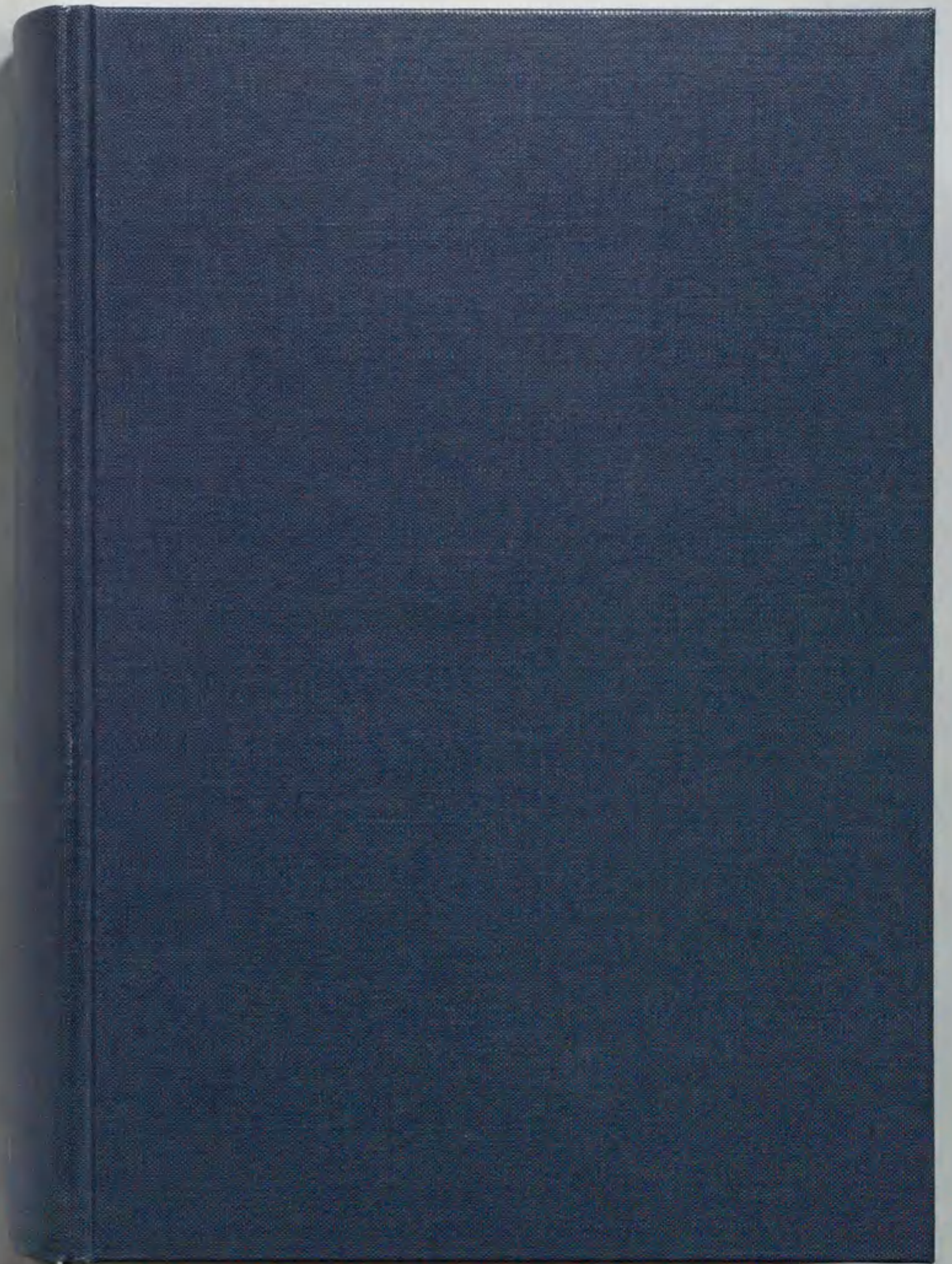
大阪市天王寺区上汐五・三・八
〒543-0033
電話 〇六一七七一一・一四六七
〇〇九七〇八一五〇四三
振替

ISBN4-87088-915-3 C3395

— 研究叢書 —

尾張近辺を 上とする	近世期方言の研究	彦坂 佳宣著	201	二五〇〇円
	薄雪物語と御伽草子・仮名草子	松原 秀江著	202	三〇〇〇円
	物語文学の本文と構造	片岡 利博著	203	二五〇〇円
	香川景樹研究	田中 仁著	204	二〇〇〇円
新出資料とその考察	「カゲ」の語史的研究	吉田比呂子著	205	二五〇〇円
	中世和歌論攷	和歌と説話と 黒田 彰子著	206	二五〇〇円
	日本語音声の実験的研究	今石 元久著	207	二〇〇〇円
	付合文藝史の研究	宮田 正信著	208	二五〇〇円
〈継承と展開〉	近世・近代文学の形成と展開	山根 邦治 編 横山 邦治 編	209	八〇〇円
	源氏物語の風景と和歌	清水 婦久子著	210	二五〇〇円

(価格は税別)



報告番号 乙第 5463 号

安田徳子 著

中世和歌研究

研究叢書

222

和泉書院

ISBN4-87088-915 C3395 ¥22000E

定価 本体22000円 +税